



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 26 年 12 月 1 日

要請番号( JL 506 - 15- A - 05 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G158 )	● グループ型 ○ 個別	● 新規 ○ 交替 代目	JOCV/SV	日系/短期
エチオピア	理科教育			● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	27 / 3 28 / 1 /
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) アディスアベバ市教育局				
	2) 配属先名 (日本語) メセレート エディゲット小学校				○ NGO
	3) 任地( アディスアベバ市 ) JICA事務所の所在地( アディスアベバ市 ) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間( バス で約 2 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 配属先はアディスアベバ市教育局が管轄している10教区の中の1教区(コルフェカラニオサブシティ)に所在し、幼稚園、小学1年～中学2年相当(KG、G1～8)の約2400名の児童・生徒が通う学校。教員数68名、年間予算は約75万円。同配属先は近隣小学校に対する中心校の役割を担っており、学校設備の充実や教育の質の向上だけではなく、近隣小学校に対する教育の質改善のサポートが期待されている。現在のところ外国からの直接的な援助はない。同配属先へのJICAボランティア派遣は初めてとなる。				
要請概要	1) 要請理由・背景 同国では、2008年から高等教育機関への入学者数の割合を文科系3割、理工系7割に定めるなど、理科教育の推進に取り組んでいる。しかしながら、実験室の未整備や未使用、理科教員の不足から依然として理論中心の授業が主流であり、実験や観察を取り入れた実践的な授業の普及が喫緊の課題となっている。本要請は、理科実験室の整備やチームティーチングによる実践的授業の実践を配属先に定着させるだけでなく、近隣小学校への巡回を通して、理科実験室の整備や充実、理科実験を取り入れた実践的な授業の普及が期待されている。また、現在同国小学校に対して理科教育ボランティアのグループ型派遣を推進しており、配属先での活動だけでなく、教育行政機関と連携した理科実験導入のための持続的な現地教員研修を実施、定着を目指している。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1. 中学1、2年相当(G7、8)の生徒に対し、理科実験を取り入れた実践的な授業を現地教員とのチームティーチングにより実現する。 2. 実験室の整備と管理を行う他、身近な材料を利用した理科実験や教材を紹介・作成し、理科実験の導入を図る。 3. 教育行政機関や理科教育ボランティアと連携し、現地理数科教員の指導力向上や身近な材料を利用した理科実験の普及に関する持続的な教員研修を実施し、定着を目指す。 ※配属先のみならず、周辺校及び教育行政機関と連携した活動となる。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 簡単な実験器具(ピーカー、フラスコ、メスシリンダーなど)、薬品(塩酸、水酸化ナトリウムなど)				
要請内容	4) 配属先同僚及び活動対象者 校長:男性 40代 副校長:2名 担当学科同僚:7名 20～40代			5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( その他 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: ■) 又は (レベル: )	
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・ 免許/資格 ( ) 又は ( ) ・ 性別 ( ) 理由: ・ 学歴 ( 大卒 ) ( 理系 ) 理由: 理論説明が重要かつ必要なため ・ 経歴 ( 指導経験 ) ( 2年以上 ) 理由: 同僚の指導が求められているため ・ 実習実験の経験 理由: 実験演示が重要かつ必要なため			活動上の単車/自転車の必要性 ○ 単車 ○ 自転車 ● 不要 現職教員特別参加制度 ● 可 春募集時のみ適用 ○ 否 SVは通年対象外	
地域概況	気候(ステップ気候 ) 気温( 10～30 ℃位)		電気(○ 安定 ● 不安定 ○ なし) 水道(○ 安定 ● 不安定 ○ なし)		
特記事項	通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 )				



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 26 年 12 月 1 日

要請番号( JL 506 - 15- A - 06 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G158 )	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	2年	JOCV/SV
エチオピア	理科教育			<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	27 / 3
				28 / 1	年 月 から
				/	
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) アディスアベバ市教育局				
	2) 配属先名 (日本語) メクデラ小学校				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地(アディスアベバ市) JICA事務所の所在地(アディスアベバ市) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間(バスで約 1 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 配属先はアディスアベバ市教育局が管轄している10教区の中の1教区(ネファスシルクラフトサブシティ)に所在し、幼稚園、小学1年~中学2年相当(KG、G1~8)の約1500名の児童・生徒が通う学校。教員数81名、年間予算は約67万円。同配属先は近隣小学校に対する中心校の役割を担っており、学校設備の充実や教育の質の向上だけではなく、近隣小学校に対する教育の質改善のサポートが期待されている。同配属先へのJICAボランティア派遣は初めてとなる。				
要請概要	1) 要請理由・背景 同国では、2008年から高等教育機関への入学者数の割合を文科系3割、理工系7割に定めるなど、理数科教育の推進に取り組んでいる。しかしながら、実験室の未整備や未使用、理科教員の不足から依然として理論中心の授業が主流であり、実験や観察を取り入れた実践的な授業の普及が喫緊の課題となっている。本要請は、理科実験室の整備やチームティーチングによる実践的授業の実践を配属先に定着させるだけでなく、近隣小学校への巡回を通して、理科実験室の整備や充実、理科実験を取り入れた実践的な授業の普及が期待されている。また、現在同国小学校に対して理科教育ボランティアのグループ型派遣を推進しており、配属先での活動だけでなく、教育行政機関と連携した理科実験導入のための持続的な現地教員研修を実施、定着を目指している。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1. 中学1、2年相当(G7、8)の生徒に対し、理科実験を取り入れた実践的な授業を現地教員とのチームティーチングにより実現する。 2. 実験室の整備と管理を行う他、身近な材料を利用した理科実験や教材を紹介・作成し、理科実験の導入を図る。 3. 教育行政機関や理科教育ボランティアと連携し、現地理数科教員の指導力向上や身近な材料を利用した理科実験の普及に関する持続的な教員研修を実施し、定着を目指す。 ※配属先のみならず、周辺校及び教育行政機関と連携した活動となる。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 簡単な実験器具(ビーカー、試験管、メスシリンダーなど)、薬品(塩酸、水酸化ナトリウムなど)				
要請内容	4) 配属先同僚及び活動対象者 校長:女性 40代 副校長:2名 理数科同僚:15名 20~40代(物理、化学、生物、一般科学、数学)			5) 活動使用言語 (英語) ) 6) 生活使用言語 (その他) ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: <input checked="" type="checkbox"/> ) 又は (レベル: )	
	資格条件等 条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格( ) 又は( ) ・性別( )理由: ・学歴(大卒)(理系)理由:理論説明が重要かつ必要なため ・経歴(指導経験)(2年以上)理由:同僚の指導が求められているため ・ 理由:実験演示が重要かつ必要なため ・ 理由:実験演示が重要かつ必要なため			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況	気候(ステップ気候) 気温(10~30℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線)			水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)	
特記事項					



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 26 年 12 月 1 日

要請番号( JL 506 - 15- A - 07 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G158 )	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	2年	JOCV/SV
エチオピア	理科教育			2年	27 / 3
			1年	28 / 1	年 月 から
			ヶ月	/	
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) アディスアベバ市教育局				
	2) 配属先名 (日本語) カラロ小学校				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地( アディスアベバ市 ) JICA事務所の所在地( アディスアベバ市 ) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間( バス で約 2 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 配属先はアディスアベバ市教育局が管轄している10教区の中の1教区(ヤカサプシティ)に所在し、幼稚園、小学1年~中学2年相当(KG, G1~8)の約3700名の児童・生徒が通う学校。高校(G9~10)を併設する。教員数145名、年間予算は約108万円。同配属先は近隣小学校に対する中心校の役割を担っており、学校設備の充実や教育の質の向上だけではなく、近隣小学校に対する教育の質改善のサポートが期待されている。現在のところ外国からの直接的な経済援助はなく、同配属先へのJICAボランティア派遣は初めてとなる。				
要請概要	1) 要請理由・背景 同国では、2008年から高等教育機関への入学者数の割合を文科系3割、理工系7割に定めるなど、理数科教育の推進に取り組んでいる。しかしながら、実験室の未整備や未使用、理科教員の不足から依然として理論中心の授業が主流であり、実験や観察を取り入れた実践的な授業の普及が喫緊の課題となっている。本要請は、理科実験室の整備やチームティーチングによる実践的授業の実践を配属先に定着させるだけでなく、近隣小学校への巡回を通して、理科実験室の整備や充実、理科実験を取り入れた実践的な授業の普及が期待されている。また、現在同国小学校に対して理科教育ボランティアのグループ型派遣を推進しており、配属先での活動だけでなく、教育行政機関と連携した理科実験導入のための持続的な現地教員研修を実施、定着を目指している。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1. 中学1、2年相当(G7, 8)の生徒に対し、理科実験(主に物・化)を取り入れた実践的な授業を現地教員とのチームティーチングにより実現する。 2. 実験室の整備と管理を行う他、身近な材料を利用した理科実験や教材を紹介・作成し、理科実験の導入を図る。 3. 教育行政機関や理科教育ボランティアと連携し、現地理数科教員の指導力向上や身近な材料を利用した理科実験の普及に関する持続的な教員研修を実施し、定着を目指す。 ※配属先のみならず、周辺校及び教育行政機関と連携した活動となる。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 簡単な実験器具(ピーカー、フラスコ、メスシリンダーなど)、薬品				
要	4) 配属先同僚及び活動対象者 校長:男性 30代 副校長:2名 担当学科同僚:22名 20~40代(物理、化学、生物、一般科学)			5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( その他 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: ■) 又は (レベル: )	
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 大卒 ) ( 理系 ) 理由: 理論説明が重要かつ必要なため ・経歴 ( 指導経験 ) ( 2年以上 ) 理由: 同僚の指導が求められているため ・ 実習実験の経験 理由: 実験演示が重要かつ必要なため			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況	気候(ステップ気候) 気温( 10~30 ℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記事項					



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 26 年 12 月 1 日

要請番号 ( JL 506 - 15 - A - 08 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G158 )	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	JOCV/SV	日系/短期
エチオピア	理科教育			<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	27 / 3
				28 / 1	
				/	
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) アディスアベバ市教育局				
	2) 配属先名 (日本語) マスコレム小学校				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 (アディスアベバ市 ) JICA事務所の所在地 ( アディスアベバ市 ) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 ( バス で約 0.5 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 配属先はアディスアベバ市教育局が管轄している10教区の中の1教区(アラダサブシティ)に所在し、幼稚園、小学1年~中学2年相当(KG、G1~8)の約1100名の児童・生徒が通う学校。高校(G9~10)と隣接する。教員数57名、年間予算は約35万円。同配属先は近隣小学校に対する中心校の役割を担っており、学校設備の充実や教育の質の向上だけでなく、近隣小学校に対する教育の質改善のサポートが期待されている。現在、小学校教育ボランティアが派遣されている。JICAの他に、外国のNGOから教材などの支援を受けている。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 同国では、2008年から高等教育機関への入学者数の割合を文科系3割、理工系7割に定めるなど、理数科教育の推進に取り組んでいる。しかしながら、実験室の未整備や未使用、理科教員の不足から依然として理論中心の授業が主流であり、実験や観察を取り入れた実践的な授業の普及が喫緊の課題となっている。本要請は、理科実験室の整備やチームティーチングによる実践的な授業の実践を配属先に定着させるだけでなく、近隣小学校への巡回を通して、理科実験室の整備や充実、理科実験を取り入れた実践的な授業の普及が期待されている。また、現在同国小学校に対して理科教育ボランティアのグループ型派遣を推進しており、配属先での活動だけでなく、教育行政機関と連携した理科実験導入のための持続的な現地教員研修を実施、定着を目指している。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1. 中学1、2年相当(G7、8)の生徒に対し、理科実験(主に物・化)を取り入れた実践的な授業を現地教員とのチームティーチングにより実現する。 2. 実験室の整備と管理を行う他、身近な材料を利用した理科実験や教材を紹介・作成し、理科実験の導入を図る。 3. 教育行政機関や理科教育ボランティアと連携し、現地理数科教員の指導力向上や身近な材料を利用した理科実験の普及に関する持続的な教員研修を実施し、定着を目指す。 ※配属先のみならず、周辺校及び教育行政機関と連携した活動となる。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 簡単な実験器具(ピーカー、フラスコ、メスシリンダーなど)、薬品、臓器モデル				
	4) 配属先同僚及び活動対象者 校長:不在 副校長:2名 30代 担当学科同僚:10名 20~40代(物理、化学、生物、一般科学)		5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( その他 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: <input checked="" type="checkbox"/> ) 又は (レベル: )		
資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 大卒 ) ( 理系 ) 理由:理論説明が重要かつ必要なため ・経歴 ( 指導経験 ) ( 2年以上 ) 理由:同僚の指導が求められているため ・ 実習実験の経験 理由:実験演示が重要かつ必要なため			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要	
				現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVIは通年対象外	
地域 概況	気候(ステップ気候 ) 気温( 10~30 ℃位)		電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)		
通信	<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 )				
特記 事項					



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 26 年 12 月 1 日

要請番号( JL 506 - 15 - A - 09 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G158 )	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV 27 / 3 28 / 1 /	日系/短期 年 月 から
エチオピア	理科教育					
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) オロミア州教育局					
	2) 配属先名 (日本語) メンデラ小学校				<input type="radio"/> NGO	
	3) 任地( オロミア州ジンマ ) JICA事務所の所在地( アディスアベバ市 ) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間( バス で約 7 時間)					
	4) 配属先の規模・事業内容 配属先はオロミア州ジンマに所在し、小学1年～中学2年相当(G1～8)の約1250名の児童・生徒が通う学校。教員数44名。同配属先は近隣小学校に対する中心校の役割を担っており、学校設備の充実や教育の質の向上だけではなく、近隣小学校に対する教育の質改善のサポートが期待されている。現在、理科教育ボランティアが派遣されている。					
要請概要	1) 要請理由・背景 同国では、2008年から高等教育機関への入学者数の割合を文科系3割、理工系7割に定めるなど、理数科教育の推進に取り組んでいる。しかしながら、実験室の未整備や未使用、理科教員の不足から依然として理論中心の授業が主流であり、実験や観察を取り入れた実践的な授業の普及が喫緊の課題となっている。本要請は、理科実験室の整備やチームティーチングによる実践的授業の実践を配属先に定着させるだけでなく、近隣小学校への巡回を通して、理科実験室の整備や充実、理科実験を取り入れた実践的な授業の普及が期待されている。また、現在同国小学校に対して理科教育ボランティアのグループ型派遣を推進しており、配属先での活動だけでなく、教育行政機関と連携した理科実験導入のための持続的な現地教員研修を実施、定着を目指している。					
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1. 中学1、2年相当(G7、8)の生徒に対し、理科実験を取り入れた実践的な授業を現地教員とのチームティーチングにより実現する。 2. 実験室の整備と管理を行う他、身近な材料を利用した理科実験や教材を紹介・作成し、理科実験の導入を図る。 3. 教育行政機関やジンマ教員養成大学、理科教育ボランティアと連携し、現地理数科教員の指導力向上や身近な材料を利用した理科実験の普及に関する持続的な教員研修を実施し、定着を目指す。 ※配属先のみならず、周辺校及び教育行政機関と連携した活動となる。					
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 簡単な実験器具(ピーカー、フラスコ、メスシリンダーなど)					
要請概要	4) 配属先同僚及び活動対象者 校長:男性 30代 副校長:1名 担当学科同僚:7名 20～40代(物理、化学、生物)			5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( その他 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: ■) 又は (レベル: )		
	資格条件等 条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 大卒 ) ( 理系 ) 理由:理論説明が重要かつ必要なため ・経歴 ( ) ( ) 理由: ・ 実習実験の経験 理由:実験演示が重要かつ必要なため			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVIは通年対象外		
地域概況	気候(ステップ気候 ) 気温( 10～30 ℃位)		電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)			
特記事項	通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 )					



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 27 年 2 月 12 日

要請番号 ( JL 506 - 15 - A - 31 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G158 )	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 3 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期
エチオピア	理科教育			<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	27 / 3
1) 受入省庁名 (日本語) アムハラ州教育局					
2) 配属先名 (日本語) メラウイ小学校					<input type="radio"/> NGO
3) 任地 (アムハラ州メラウイ ) JICA 事務所の所在地 ( アディスアベバ )		任地から JICA 事務所までの交通手段、所要時間 ( 飛行機 で約 2 時間)			
4) 配属先の規模・事業内容 アムハラ州のウエストゴジヤム県メラウイに所在する Grade1-8 (小学1年~中学2年) の生徒約 2000 名が通う小学校。同配属先は近隣小学校に対するモデル校としての役割を担っており、同小学校の設備の充実や教育の質の向上だけでなく、近隣小学校に対する教育の質改善のサポートが期待されている。現在同配属先には、情操教育の強化を目的に小学校教育ボランティア (初代) が活動している。 ※任地から地方空港までバスで 1 時間、地方空港からアディスアベバまで飛行機で 1 時間					
1) 要請理由・背景 当国では、2006 年に 3 割であった高等教育の理数科進学率を、2008 年には 8 割に高めるなど理数科教育の推進を国家戦略として進めている。それに伴い、理論中心だった同分野の教育を、実験・観察を取り入れた実践的な理科教育に転換する動きが開始された。当国理科教育ボランティアは身近な材料を使った理科実験の普及や実験室整備、また実験方法の指導などを行ってきた結果、近年これらの活動が公に認められるようになり、教育行政機関と連携した現職教員研修が各地で開催されるようになった。さらに JICA 技術協力「理数科教育改善プロジェクト (SMASEE)」が 2011 年から開始されたことから、連邦教育省主導の理数科教育改善の動きが加速し、特に学校現場で技術指導を行う理科教育ボランティアへのさらなる協力が求められ、本要請に至った。当国では現在グループ型派遣を進めており、同一目標の下、基礎科学教育の改善に取り組んでいる。					
2) 予定されている活動内容 (最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。)					
1. Grade7,8 (中学 1,2 年相当) の生徒に対し、実験・観察を取り入れた実践的な授業を現地教員とのチームティーチングにより実現する。 2. 身近な材料を用いて実験室の管理・充実等を行う。 3. 教育行政機関と連携し、現地理数科教員の指導力向上や身近な材料を利用した実験の普及に関する研修を実施する。 4. 実験器具が不足しているため、現地の材料を活用して実験道具・器具上の工夫を図る。					
3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 実験準備室、基本的な実験器具 (試験管、ピーカーなど)					
4) 配属先同僚及び活動対象者 校長: 50 歳代 (男性) 教員数: 約 60 名 (物理 2 名、化学 2 名、生物 2 名、一般理科 2 名) ※教員の異動は多い				5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( その他 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: ■) 又は (レベル: )	
条件及びその理由 (カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります)				活動上の単車/自転車の必要性	
・免許/資格 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 大卒 ) ( 理系 ) 理由: 理論説明が重要かつ必要 ・経歴 ( ) ( ) 理由: ・ 実験実習の経験 理由: 実験演示が重要かつ必要				<input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SV は通年対象外	
地域概況 気候 (ステップ気候 ) 気温 ( 15~30 ℃位) 電気 ( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし ) 通信 ( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道 ( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )					
特記事項					



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 27 年 2 月 5 日

要請番号( JL 512 - 15- A - 23 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G158 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV 27 / 4 28 / 1 /	日系/短期 年 月 から
ガーナ	理科教育					
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 雇用・労働関係省					
	2) 配属先名 (日本語) タマレ職業訓練センター				<input type="radio"/> NGO	
	3) 任地( ノーザン州タマレ市 ) JICA事務所の所在地( アクラ ) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間( バス で約 12 時間)					
	4) 配属先の規模・事業内容 1991年に設立された雇用・労働関係省下にある職業訓練センターで、生徒数は86名。建築、電気、服飾、秘書科など6コースがある。2013年度の予算規模は約1000万円。以前に服飾と婦人子供服のJVが活動していた実績がある。					
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 職業訓練校においては技術を教えるだけでなく、全てのコースにおいて基礎知識として必要となる理科や数学、英語等は必須履修科目として全生徒が履修している。しかしながら、理科教育の講師が不足しており、且つ、理科教育の質の向上が求められており、要請に至った。					
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1.日本の高校レベルの理科(日本では「科学と人間生活」)授業(24コマ/週程度)の実施 2.同僚教師への教材やアクティビティを有効に用いた授業の紹介 3.その他、教職員としての活動(テスト実施、評価等)					
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 パソコン60台、プリンター1台、プロジェクター1台、スキャナー1台					
要	4) 配属先同僚及び活動対象者 校長(男性、50代、大卒) 講師15名(男性12名、女性3名、20代~50代、短大卒) 活動対象者:中学卒業程度の生徒および教員			5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( その他 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: B ) 又は (レベル: )		
資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格( ) 又は( ) ・性別( )理由: ・学歴( 大卒 )( 理系 )理由:講師として求められているため ・経歴( )理由: 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要		
				現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVは通年対象外		
地域概況	気候( サバナ気候 ) 気温( 25~35 ℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし ) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )					
特記事項	現行の授業は座学のみが実施されており、理科の授業に利用できる実験機材などはない。					

平成 27 年度 春 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄

受験番号



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 27 年 2 月 5 日

要請番号( JL 512 - 15 - A - 33 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G158 )	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	2年	JOCV/SV
ガーナ	理科教育			<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	27 / 4
					28 / 1
					/
年 月 から					
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省				
	2) 配属先名 (日本語) W高等学校				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地( アッパー・ウエスト州ワ市 ) JICA事務所の所在地( アクラ ) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間( バス で約 12 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 1970年創立で、生徒数約1,800名の全寮制高等学校である。教員数は97名である。他国ボランティアは活動していない。				
要請概要	1) 要請理由・背景 ガーナ北部は、南部と比べ生活環境が厳しく、また首都から遠隔であるため予算や人事面において、中央政府からの支援が及びにくく、生徒数に対する教員が不足している。配属先では、実践的な授業を展開することで同僚教員の教授力を向上させ、同国の理数科教育の質の向上を図りたいことから、ボランティアの要請がなされた。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 配属先と協議の上、以下の活動を行う。 1.理科の授業を担当(週15ピリオド程度。指導科目はJVの得意分野を考慮して決める) 2.学校職員としての活動				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 理科実験室に設置されている器材(ピーカー等)				
	4) 配属先同僚及び活動対象者 理科教員23名 指導対象 高校1~3年生			5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( その他 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: <input checked="" type="checkbox"/> ) 又は (レベル: )	
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格( ) 又は( ) ・性別( )理由: ・学歴( 大卒 )( )理由: 当地教員の必要条件のため ・経歴( )( )理由: 理由:			活動上の単車/自転車の必要性	
				<input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要	
			現職教員特別参加制度		
			<input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVは通年対象外		
地域概況	気候(サバナ気候 ) 気温( 25~40 °C位)		電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )		
	通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 )		水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )		
特記事項					





長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 27 年 2 月 5 日

要請番号( JL 512 - 15- A - 34 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G158 )	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期
ガーナ	理科教育			<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	27 / 4
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省				
	2) 配属先名 (日本語) アンロ高等学校				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地( ボルタ州ケタ市アンロガ ) JICA事務所の所在地( アクラ ) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間( バス で約 2.5 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 ガーナ南部の海沿いに位置する地方の大規模高等学校。全生徒数約1700名、教員66名の公立全寮制である。総合理科、農業、ビジネス、芸術、職業訓練の5コースを持っている。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 現在配属先は、理数科教師の不足が深刻な問題である。理数科教育、特に実験など実技の指導力が不足しているため、JV派遣により理数科教育の改善を図ることが求められている。配属先が近隣配属のJVの活動ぶりを聞き、今回の要請につながった。配属先は日本人ボランティアの活動に非常に期待を抱いている。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 配属先と協議の上、以下の活動を行う。 1.理科のうち主に物理または、生物の授業(週15ピリオド程度。担当科目はJVの得意分野を考慮して配属先と相談する) 2.学校職員としての活動				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 理科実験室に設置されている基本的な器材(ピーカー等)				
要	4) 配属先同僚及び活動対象者 理科教員8名 指導対象 高校1~3年生			5) 活動使用言語 ( 英語 )	
				6) 生活使用言語 ( その他 )	
資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 大卒 ) ( ) 理由: 当地教員の必要条件のため ・経歴 ( ) ( ) 理由: 理由:			7) 選考指定言語 英語 (レベル: <input checked="" type="checkbox"/> ) 又は (レベル: )	
				活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要	
				現職教員特別参加制度	
				<input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況	気候( サバナ気候 ) 気温( 25~35 ℃位)		電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )		
通信	<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 )				
特記事項					



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 27 年 2 月 5 日

要請番号( JL 512 - 15- A - 41 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G158 )	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	JOCV/SV	日系/短期
ガーナ	理科教育			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	27 / 4
				28 / 1	
				/	
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省				
	2) 配属先名 (日本語) ガーナ教育サービス サウス・ダイ郡事務所				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地( ボルタ州サウス・ダイ郡ペベ ) JICA 事務所の所在地( アクラ ) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間( バス で約 1 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 サウスダイ郡における学校教育全般にわたる管理及び小中学校の現職教員研修を管轄している。郡事務所の管轄はサーキットと呼ばれるいくつかの学区に分割され、管轄下の小中学校はそのいずれかのサーキットに属している。現在、管轄下の高校においてPCインストラクターJVが活動中。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 郡内にある中学校(トパリメ中学校 生徒数100名程度)に拠点を置き、授業を行うとともに、その周辺の小学校の巡回指導を行い、授業の実演や教材の提供を行うことで、当地教員の教科指導力の質を向上させる。またそれらの授業を通じ、児童・生徒の理数教科への興味を引き出す。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1)配属先中学校の求める理科の分野で、実験など実技を中心とした授業を12コマ程度行う。 2)同僚教師に、生徒の理解や興味を引き出すため、教材やアクティビティを有効に用いた授業を紹介する。 3)近隣小学校を巡回し、同地理数科教員の授業を協働で行う。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 特になし				
要	4) 配属先同僚及び活動対象者 同僚 教員8名(トパリメ中学校)、郡事務所スタッフ20名 対象者 中学生及び近隣の小学生			5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( その他 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: <input checked="" type="checkbox"/> ) 又は (レベル: )	
	資格条件等 条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 大卒 ) ( 理系 ) 理由: 当地教員の要件となるため ・経歴 ( ) ( ) 理由: 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input checked="" type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input type="radio"/> 不要 (小型自動二輪免許が必要) 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVIは通年対象外	
地域概況	気候(サバナ気候 ) 気温( 25~35 ℃位)		電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )		
特記事項	通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 )				

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 27 年 2 月 5 日

要請番号( JL 512 - 15- A - 42 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G158 )	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV 27 / 4 28 / 1 /	日系/短期 年 月 から
ガーナ	理科教育					
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省					
	2) 配属先名 (日本語) セント・チャールズ高等学校				<input type="radio"/> NGO	
	3) 任地( ノーザン州タマレ市 ) JICA 事務所の所在地( アクラ ) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間( バス で約 12 時間)					
	4) 配属先の規模・事業内容 生徒数700名の全寮制男子校である。全国統一試験の成績は北部3州でトップクラスであり、特にサイエンスコースは医師やエンジニアをめざす優秀な学生が多い。キリスト教系のミッションスクールでもあり、比較的規律がしっかりとしている。地元大学の医療系学科増設を背景に、大学進学実績の更なる向上を目指している。					
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 農業を含め、9名の理数科目担当教師が在籍している。2012年9月まで活動していたJVは化学を担当し、実験や実習を取り込んだ授業を行った。学校には2つの実験室があるが、設備や管理体制は整っておらず、十分な活用がこれまで為されてこなかったが、JVを中心に有効利用に取り組みはじめたところであった。学生の能力は総じて高いが、理論や定理を述べられるだけであり、実験の進め方や器具の扱いには不慣れである。卒業生の多くが医療系学科に進学することもあり、実験や実習を指導できるボランティアの継続派遣が望まれることから、本件の要請に至っている。					
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ボランティアは配属先と相談しつつ、以下の活動を行う 1)理科(特に化学)の授業を担当する 2)理科実験室の整備を行う 3)同僚教師に、生徒の理解や興味を引き出すため、教材やアクティビティを有効に用いた授業を紹介する					
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 理科実験室					
要 求	4) 配属先同僚及び活動対象者 学校長 男性50代 理数科目担当教師9名 全寮制男子生徒700名			5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( その他 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: B) 又は (レベル: )		
	資格条件等 条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 大卒 ) ( 理系 ) 理由: 現地教員の資格要件のため ・経歴 ( ) ( ) 理由: 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVは通年対象外		
地域概況	気候(サバナ気候 ) 気温( 25~40 ℃位)		電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)			
特記事項						



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 27 年 2 月 12 日

要請番号( JL 515 - 15 - A - 26 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G158 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV 27 / 3 27 / 4 28 / 1	日系/短期 年 月 から
ケニア	理科教育					
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省					
	2) 配属先名 (日本語) ギクーリ小学校				<input type="radio"/> NGO	
	3) 任地(ルニエンジェス ) JICA事務所の所在地( ナイロビ ) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間( バス で約 2.5 時間)					
	4) 配属先の規模・事業内容 配属先は1957年に設立された公立の初等学校(8年制)で、日本の小学校1年から中学校2年に相当する。教師数18名、生徒数約680名で18クラスがある。8年生卒業時に行われる統一試験の同校の成績は、地域70校中で中位にあたる。学校周辺は農業地帯で小規模農家も多いため、比較的貧しい家庭からの子供たちが多く、またエイズ孤児も約40名が通学しているが、経済的理由による中途退学の問題も抱えている。					
要請概要	1) 要請理由・背景 ケニアでは2003年に初等教育が無償化され就学率は高まったが、学校整備や教員補充が不十分で、教育の質の低下を招いている。主要教科では生徒の算数と理科の理解力が低く、その教授・指導法を改善すべく、JICAは技術協力プロジェクト「理数科教育強化計画プロジェクト(SMASE)J(2009年1月～2013年12月)を展開し、全国の初等理数科教員を対象に研修を実施した。前任隊員(平成24年度3次隊・理数科教師)はSMASEが推進してきた、生徒の学習能力に配慮した授業、身近な材料を使った教材作成や理科実験の導入といった取組みを行ってきたが、現地教員への授業法の普及・定着には継続支援の必要があるため、青年海外協力隊員の後任要請に至った。					
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ①日本の小学校6年生から中学校2年生に相当する年齢の子供たちに理科及び数学の指導をする。 ②放課後の課外活動も担当する。(指導可能な内容を支援する) ③現地の教員に対して指導法などの指導・助言を行う。 ④同地区に派遣された理数科教師との情報交換、ワークショップなどに協力する。					
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 特になし					
要	4) 配属先同僚及び活動対象者 配属先同僚は学校長(40代男性)を初めとして、教師18名(男性5名、女性13名)、年齢は20～50代(経験2～32年)からなる。活動対象者は日本の小学校6年生から中学校2年生に相当する年齢の生徒。			5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( スワヒリ語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: B) 又は (レベル: )		
	資格条件等 条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 ( 中学教員 (理科) ) 又は ( 高校教員 (理科) ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経歴 ( ) ( ) 理由: 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVは通年対象外		
地域概況	気候(温帯気候 ) 気温( 10～25 ℃位)		電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)			
	通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 )		水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)			
特記事項						



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 27 年 2 月 12 日

要請番号( JL 515 - 15 - A - 27 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G158 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	JOCV/SV	日系/短期
ケニア	理科教育			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	27 / 3
				27 / 4	
				28 / 1	
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省				
	2) 配属先名 (日本語) セコ女子中等学校				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地( エルドレット ) JICA 事務所の所在地( ナイロビ ) 任地から JICA 事務所までの交通手段、所要時間( バス で約 7 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 2001年に設立された、全寮制の女子公立中等学校。4年制で全9クラスあり、生徒数は400名、教師数は27名。同校は全国統一テストで近隣地域内で5位以内に入る進学校であり、学力向上への意識が高い。2001年に日本国外務省「草の根・人間の安全保障無償資金協力」によって4教室が建設された。また、2005年にはUSAID(米国国際開発庁)によりダイニング・ホールが整備され、同年Barclays銀行により実験器具の寄付を受けている。また2011年より青年海外協力隊(平成23年度1次隊・理数科教師)を受け入れた。年間予算は1,800万円。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 従来ケニアでは教師が黒板書きをするだけの授業が一般的であったが、生徒の理解度を確認しながら授業を進める指導法、身近な材料を使った教材や実験の導入を目的に、1998年より10年間にわたり、JICAの支援による「中等理数科教員強化プロジェクト(SMASSE)」が実施された。同プロジェクトは全国の現地理数科教員を対象に実施され、同校の教員もトレーニングを受け、一定の実験・実習の知識・技術は定着している。 前任隊員は数学、生物を担当しながら、地域で開催される現職教員研修に同僚とともに参加し、理数科教育の質の向上に努めた。支援の継続により更なる効果が期待されることから、後任要請があげられた。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ①物理の授業を担当する。(内容は日本の物理Ⅱに相当する) ②化学もしくは生物の授業を担当する。 ③現地教員と協力して、生徒の主体性と理解度を重視した指導法、授業方法の普及・定着を図る。ボランティアには教材の開発、手軽な実験の紹介、研究授業・地域での教員研修への参加、公開授業の実施などが期待される。 ④隔週で行われるミーティングにて同僚教師と情報共有を行う。 ⑤同職種の隊員と情報交換やワークショップ開催などを通じて連携・協力する。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 物理用実験室1部屋(全国統一テストに必要な実験器具は揃っている。)				
要 求	4) 配属先同僚及び活動対象者 配属先同僚は教師27名、そのうち理数科教師は10名(SMASSEの研修を受けた)、中心的な同僚となる教師は30代男性(教員歴10年、大学卒)。活動対象者は14~18才で、全9クラスある。生徒数は約400名。			5) 活動使用言語 ( 英語 )	
				6) 生活使用言語 ( スワヒリ語 )	
資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 ( <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">高校教員 (理科)</span> ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">大卒</span> ) ( <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">理系</span> ) 理由: 理科の専門知識必須 ・経験 ( <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">指導経験</span> ) ( <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">3年以上</span> ) 理由: 実際の授業を担当するため 理由:			7) 選考指定言語 英語 (レベル: B) 又は (レベル: )	
				活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要	
				現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地 域 概 況	気候(温帯気候 ) 気温( 15~30 ℃位)		電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )		
	通信( <input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 )		水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )		
特 記 事 項					

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 27 年 2 月 12 日

要請番号( JL 515 - 15 - A - 28 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G158 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	日系/短期
ケニア	理科教育			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV 27 / 3 27 / 4 28 / 1

配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省	
	2) 配属先名 (日本語) エンボンガ初等学校	<input type="radio"/> NGO
	3) 任地( ニヤミラ ) JICA事務所の所在地( ナイロビ ) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間( バス で約 6 時間)	
	4) 配属先の規模・事業内容 配属先は地方農村地域にある公立の初等学校(8年制)で、日本の小学校1年から中学校2年に相当する。現在教師10名に対して生徒数は約360名(15クラス)で、慢性的な教員不足の問題を抱えている。そのため十分な授業運営が難しく、特に生徒の理数科目の理解度は低く、毎年卒業生が受験する全国統一試験の結果も非常に悪い。学校の年間予算は約100万円、経済的に貧しい家庭が多く、生徒の3分の1はAIDS孤児である。	

要請概要	1) 要請理由・背景 ケニアでは2003年に初等教育が無償化され就学率は高まったが、学校整備や教員補充が不十分で、教育の質の低下を招いている。JICAは技術協力プロジェクト「理数科教育強化計画プロジェクト(SMASE)」(2009年1月～2013年12月)を展開し、全国の初等理数科教員を対象に、その教授・指導法を改善すべく研修を実施した。ケニアでは教師が黒板書きをするだけの授業が一般的であるが、生徒の理解度を確認しながら授業を進める指導法、身近な材料を使った教材や実験の導入、近隣校同士での授業研究の推進など、生徒が興味を持って、主体的に学ぶ環境作りに取り組んでいる。青年海外協力隊員は授業を担当するとともに、現地教員のこれらの取組みへの支援を行う。	
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ①日本の小学校5年生から中学校2年生に相当するクラスの生徒に理科の指導をする。 ②現地教員と協力して、生徒の主体性と理解度を重視した指導法、授業方法の普及・定着を図る。ボランティアには教材開発や手軽な実験の紹介、授業研究や地域での教員研修への参加、公開授業の実施などが期待される。 ③同じ地域に派遣された理数科教師ボランティアと情報交換やワークショップ開催などを通じて連携・協力する。 ④体育の授業、スポーツ等の課外活動を支援する可能性がある。	
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 特になし	
要	4) 配属先同僚及び活動対象者 配属先同僚は教師10名(男性7名、女性3名)、年齢は30～50代(経験10～30年)である。活動対象者は日本の小学校5年生から中学校2年生に相当し、生徒数は約360名(15クラス)。	5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( スワヒリ語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: B) 又は (レベル: )

資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 ( <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">中学教員 (理科)</span> ) 又は ( <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">高校教員 (理科)</span> ) ・性別 ( <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">男性</span> ) 理由: 住宅事情による ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( ) ( ) 理由: ・理由:	活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVは通年対象外

地域概況	気候(温帯気候 ) 気温( 10~25 ℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	---

特記事項	体育の指導の可能性あり
------	-------------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 27 年 2 月 12 日

要請番号( JL 515 - 15- A - 29 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G158 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	JOCV/SV	日系/短期
ケニア	理科教育			<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	27 / 3
			27 / 4		
			28 / 1		
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省				
	2) 配属先名 (日本語) ニヤメル初等学校				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地( ニヤミラ ) JICA事務所の所在地( ナイロビ ) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間( バス で約 6 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 配属先は地方農村地域にある公立の初等学校(8年制)で、日本の小学校1年から中学校2年に相当。教師8名、生徒数約360名(13クラス)で、慢性的な教員不足の問題を抱える。そのため十分な授業運営が難しく、特に生徒の理数科目の理解度は低く、毎年卒業生が受験する全国統一試験の結果も非常に悪い。学校の年間予算は約200万円、地域的に貧しく、約150名の生徒がAIDS孤児。幼稚園と特別支援学級を併設している。				
要請概要	1) 要請理由・背景 ケニアでは2003年に初等教育が無償化され就学率は高まったが、学校整備や教員補充が不十分で、教育の質の低下を招いている。JICAは「理数科教育強化計画プロジェクト(SMASE)」(2009年1月～2013年12月)を展開し、全国の初等理数科教員を対象に、その教授・指導法を改善すべく研修を実施した。 ケニアでは教師が黒板書きをするだけの授業が一般的であるが、生徒の理解度を確認しながら授業を進める指導法、身近な材料を使った教材や実験の導入、近隣校同士での授業研究の推進など、生徒が興味を持って、主体的に学ぶ教育環境作りに取り組んでいる。青年海外協力隊員は授業を担当するとともに、現地教員のこれらの取組みへの支援を行う。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ①日本の小学校5年生から中学校2年生に相当するクラスの生徒に理科の指導をする。 ②現地教員と協力して、生徒の主体性と理解度を重視した指導法、授業方法の普及・定着を図る。ボランティアには教材開発や手軽な実験の紹介、授業研究や地域での教員研修への参加、公開授業の実施などが期待される。 ③同じ地域に派遣された理数科教師ボランティアと情報交換やワークショップ開催などを通じて連携・協力する。 ④図工やスポーツ等の課外活動を支援する。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 特になし				
要	4) 配属先同僚及び活動対象者 配属先同僚は全体で教師8名(男性7名、女性1名)、年齢は30～50代(経験10～30年)である。活動対象者は日本の小学校5年生から中学校2年生に相当する年齢の生徒。			5) 活動使用言語 ( 英語 )	
				6) 生活使用言語 ( スワヒリ語 )	
			7) 選考指定言語 英語 (V^N: B) 又は (V^N: )		
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります)			活動上の単車/自転車の必要性	
	・免許/資格 ( 中学教員 (理科) )			<input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要	
	又は ( 高校教員 (理科) )				
	・性別 ( 男性 ) 理由: 住宅事情による			現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可   春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否   SVは通年対象外	
・学歴 ( ) ( ) 理由:					
・経験 ( ) ( ) 理由:					
理由:					
地域概況	気候(温帯気候 ) 気温( 10~25 ℃位)			電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )	
	通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 )			水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )	
特記事項					

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 27 年 2 月 12 日

要請番号 ( JL 515 - 15 - A - 30 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G158 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	日系/短期	
ケニア	理科教育			2年	JOCV/SV	年 月 から
				1年	27 / 3	
ヶ月	27 / 4					
				28 / 1		

配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省
	2) 配属先名 (日本語) キグモ初等学校 <span style="float: right;"><input type="radio"/> NGO</span>
	3) 任地( ルニエンジェス ) JICA事務所の所在地( ナイロビ ) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間( バス で約 2.5 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 配属先は1988年に設立された公立の初等学校(8年制/日本の小学校1年から中学校2年に相当)である。教師数15名、生徒数約260名(うち190名が寮生)で11クラスがある。8年生卒業時に行われる統一試験の同校の成績は、地域70校中で十数位であり、優秀である。農家からの生徒が多いが家族は教育熱心であり、学校には親からの寄付金によるパソコン30台と契約講師1名がいる。学校の年間予算は約500万円。

要請概要	1) 要請理由・背景 ケニアでは2003年に初等教育が無償化され就学率は高まったが、学校整備や教員補充が不十分で、教育の質の低下を招いている。主要教科では生徒の算数と理科の理解力が低く、その教授・指導法を改善すべく、JICAは「理数科教育強化計画プロジェクト(SMASE)」(2009年1月～2013年12月)を展開し、全国の初等理数科教員を対象に研修を実施した。これまで普通であった事前準備なしの教師中心の授業から、生徒の学習能力に配慮した授業、身近な材料を使った教材作成や理科実験の導入など、生徒が興味を持って学べる環境作りを推進した。青年海外協力隊員は理数科授業を担当するとともに、現地教員へのSMASE授業法の普及・定着を支援する。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ①日本の小学校5年生から中学校2年生に相当する年齢の子供たちに理科の指導をする。 ②放課後の課外活動も担当する。(指導可能な内容を支援する) ③理数科教育強化計画プロジェクトの研修に参加した教員(1名が在職)と協力して地域の初等学校4校において現職教員の指導法などの指導・助言を行う。 ④同地区に派遣された理数科教師との情報交換、ワークショップなどに協力する。 ⑤コンピュータの授業も行う。
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 特になし
要	4) 配属先同僚及び活動対象者 配属先同僚は全体で教師15名(男性6名、女性9名)、年齢は25～55歳(経験2～25年)である。活動対象者は日本の小学校1年から中学校2年に相当する年齢の生徒。
	5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( スワヒリ語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: B) 又は (レベル: )

資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 ( <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">中学教員 (理科)</span> ) 又は ( <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">高校教員 (理科)</span> ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( ) ( ) 理由: ・理由:	活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVは通年対象外

地域概況	気候(温帯気候 ) 気温( 10~25 ℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし ) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )
------	---

特記事項	
------	--



事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 27 年 1 月 5 日

要請番号( JL 524 - 15 - A - 08 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G158 )	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	2年	JOCV/SV
マラウイ	理科教育			1年	27 / 3
				ヶ月	28 / 1
					年 月 から

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育・科学技術省
	2) 配属先名 (日本語) バラカ中高等学校 <span style="float: right;"><input type="radio"/> NGO</span>
	3) 任地( バラカ県バラカ ) JICA事務所の所在地( リロングエ ) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間( バス で約 4.0 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 日本の中学3年生から高校3年生に相当する4年制の政府系寮制中高等学校。年間予算は300万円。1年生2クラス、2年~4年生3クラスずつで、総生徒数は550名。2014年1月から5代目隊員が数学指導(職種:数学教育)で活動中で、理科教育では初代派遣となる。バラカ県の中高等学校教員研修の拠点でもあり、市中心にある学校。近隣の教師研修センター(初等教育)には2014年10月から青少年活動隊員も1名派遣されている。

要 請 概 要	1) 要請理由・背景 マラウイでは1994年に初等教育が無償化された結果、中等教育進学希望者が急増した。政府はコミュニティが建設した教育施設を中等学校に格上げすると同時に、初等教員資格しか持たない教員を中等教員として採用し、中等教育へのアクセス拡充を図ってきた。結果として就学者は増加したが、中等教育の正規の資格を有する教員が不足しており、教育の質も低い水準にとどまっている。特に理科については、試験に実験のテストが含まれているにも関わらず、教員の多くが教科内容の知識が十分でなく、実験も積極的にに行われていない。そのため、理科教科の授業のサポート、実験方法の指導・支援を必要としている。 また、教育科学技術省はJICA支援のもと、全国各地域で現職理数科教員再訓練を実施しており、その一環として地域の学校群単位で行う研修会に参加することも期待されている。
------------------	---

要 請 概 要	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ①配属校において、物理・化学を中心とした教科指導を担当する。(日本の中学3年~高校2年レベル) ②教科書の内容を基にした実験ができるように、器具・薬剤の使い方や実験方法を同僚に助言・支援する。 ③自転車で移動可能な範囲で学校群内のコミュニティー学校を訪問し、理科教科に関する必要な支援・助言を行う。 ④JICAの支援で実施している現職理数科教員再訓練(SMASSE:Strengthening of Mathematics and Science in Secondary Education)に同僚と参加し、上記②、③などの参考にする。
------------------	---

要 請 概 要	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 理科(各科共用)実験室のほか、基本的な実験器具(日本の小学校程度)(ガス等の設備は無い)
	4) 配属先同僚及び活動対象者 <input type="radio"/> 配属先同僚 校長 1名(男性、50代)、教頭 1名(男性、40代) 教師 20~40歳代、全教師数は主任含め30名 理科主任 1名(男性、40代)、理数科教師(物理化学、数学教師)は10名 <input type="radio"/> 活動対象者 生徒は15~20歳(配属先の生徒数は約550名)

資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 大卒 ) ( 理系 ) 理由: 中高等学校教員は大卒が資格条件 ・経歴 ( ) ( ) 理由: 理由:	活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input checked="" type="radio"/> 自転車 <input type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVIは通年対象外

地域概況	気候(温暖冬季少雨気候 ) 気温( 10~30 ℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	---

特記事項	
------	--



長期 ( **長期 JV** )

記入日:平成 27 年 2 月 9 日

要請番号 ( JL 524 - 15 - A - 13 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G158 )	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV
マラウイ	理科教育			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	27 / 3
					28 / 1
					/
年 月 から					
配属概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育・科学技術省				
	2) 配属先名 (日本語) ムクウィチ中高等学校				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 (リロングウェ県リロングウェ ) JICA 事務所の所在地 ( リロングウェ ) 任地から JICA 事務所までの交通手段、所要時間 ( バス で約 0.5 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 日本の中学 3 年生から高校 3 年生に相当する 4 年制のコミュニティ中高等学校 (コミュニティが建設し、中等学校に格上げされた学校)。2014 年に JICA の無償資金協力により、教室、実験室等が建設される。生徒数は約 400 名、教師数 32 名。年間予算は約 135 万円 (人件費を除く)				
要請概要	1) 要請理由・背景 マラウイでは 1994 年に初等教育が無償化された結果、中等教育進学希望者が急増した。政府はコミュニティが建設した教育施設を中等学校に格上げすると同時に、初等教員資格しか持たない教員を中等教員として採用し、中等教育へのアクセス拡充を図ってきた。結果として就学者は増加したが、中等教育の正規の資格を有する教員が不足しており、教育の質も低い水準にとどまっている。特に理科については、試験に実験のテストが含まれているにも関わらず、教員の多くが教科内容の知識が十分でなく、実験も積極的に行われていない。そのため、理科教科の授業のサポート、実験方法の指導・支援を必要としている。 また、教育科学技術省は JICA 支援のもと、全国各地域で現職理数科教員再訓練を実施しており、その一環として地域の学校群単位で行う研修会に参加することも期待されている。				
	2) 予定されている活動内容 (最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ① 配属校において、物理・化学を中心とした教科指導を担当する。(日本の中学 3 年～高校 2 年レベル) ② 教科書の内容を基にした実験ができるように、器具・薬品の使い方や実験方法を同僚に助言・支援する。 ③ 自転車で移動可能な範囲で学校群内の中高等学校を訪問し、理科教科に関する必要な支援・助言を行う。 ④ JICA の支援で実施している現職理数科教員再訓練 (SMASSE: Strengthening of Mathematics and Science in Secondary Education) に同僚と参加し、上記 ②、③ などの参考にする。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 理科 (各科共用) 実験室のほか、基本的な薬品と実験器具 (日本の中学校程度) (ガス等の設備は無い)				
要	4) 配属先同僚及び活動対象者 <input type="radio"/> 配属先同僚 校長 1 名 (女性、40 代)、教頭 1 名 (女性、40 代) 理科主任 1 名 (男性、40 代)、教師 20～50 歳代 (配属先の教師数は主任含め 32 人) <input type="radio"/> 活動対象者 生徒は 15～20 歳 (配属先の生徒数は約 400 人)			5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( その他 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: B) 又は (レベル: )	
	資格条件等 条件及びその理由 (カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・ 免許/資格 ( ) 又は ( ) ・ 性別 ( ) 理由: ・ 学歴 ( 大卒 ) ( 理系 ) 理由: 中高教員は大卒が資格条件の為 ・ 経歴 ( ) ( ) 理由: 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input checked="" type="radio"/> 自転車 <input type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SV は通年対象外	
地域概況	気候 (温暖冬季少雨気候 ) 気温 ( 10～30 ℃位)		電気 ( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし ) 水道 ( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )		
特記事項	通信 ( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 )				

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 27 年 1 月 6 日

要請番号( JL 527 - 15 - A - 06 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G158 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	2年	JOCV/SV
ナミビア	理科教育			<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	27 / 3
					28 / 1
					/
					年 月 から

配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省	
	2) 配属先名 (日本語) ジェイ・イー・ネル高等学校	<input type="radio"/> NGO
	3) 任地(カラス州キートマンシュープ ) JICA事務所の所在地( ウインドフック ) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間( 車 で約 5 時間)	
	4) 配属先の規模・事業内容 同国南部の町にある公立高等学校。8~12年生(日本の中学3年から高校3年生に相当)を有する。生徒数460名で男女比は半々。教員数23名。これまでに英語教師として米国ピースコーを1名受入れた経験あり。	

要請概要	1) 要請理由・背景 ナミビアでは青少年の教育に重点が置かれているが、教育者の絶対的な人材難がある。これまで派遣されてきた理数科教師JVにより同地の教員や生徒に対する理科の実験指導やサイエンスフェア参加に係る支援を通して、同僚教員たちの質的向上が図られてきた。今後もさらなる良質な教員確保のために隊員活動が参考・刺激となることが求められている。同任地の教育支援センターに2013年1月~2015年1月まで理数科教師JVが派遣され、同任地の教員や生徒に対して、理科の実験指導やサイエンスフェア参加に係る支援を行った。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ①理科の授業を担当する ②サイエンスフェア(科学コンテスト)参加における支援 ③その他課外活動を通しての教育活動支援

要	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 指導教材、基本教育シラバス等	
	4) 配属先同僚及び活動対象者 理数学科の教員3名(教員免許あり) 対象生徒は配属先と相談の上、1学年の授業を受け持つ。 8年生の生徒数200人程度。 9年生と10年生は各90人程度。 11年生と12年生は各40人程度。	5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( 英語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: B) 又は (レベル: )

資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格( 中・高教員(理科) ) 又は( ) ・性別( )理由: ・学歴( 大卒 )( 理系 )理由:専門知識を求められるため ・経験( 教員経験 )( 5年以上 )理由:専門知識を求められるため 理由:	活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVは通年対象外

地域概況	気候(砂漠気候 ) 気温( 10~40 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	---

特記事項	役場の所有する宿舎に宿泊予定(他の教員との共同生活の可能性有)。
------	----------------------------------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 27 年 1 月 6 日

要請番号 ( JL 527 - 15 - A - 07 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G158 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	日系/短期
ナミビア	理科教育			<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV
				27 / 3	
				28 / 1	年 月 日
				/	から
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省				
	2) 配属先名 (日本語) セイダラハ高等中学校				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 (カラス州キートマンシュープ ) JICA事務所の所在地 ( ウインドフック ) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 ( 車 で約 5 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 同国南部の町にある公立高等中学校。8~12年生(日本の中学3年から高校3年生に相当)を有する。生徒数800名で男女比は半々。教員数35名。年間予算200万N\$(約2千万円)程度。これまでに数学教員として米国ピースコー1名を受入れた経験あり。				
要請概要	1) 要請理由・背景 ナミビアでは青少年の教育に重点が置かれているが、教育者の絶対的な人材難がある。これまで派遣されてきた理数科教師JVにより同地の教員や生徒に対する理科の実験指導やサイエンスフェア参加に係る支援を通して、同僚教員たちの質的向上が図られてきた。今後もさらなる良質な教員確保のために隊員活動が参考・刺激となることが求められている。同任地の教育支援センターに2013年1月~2015年1月まで理数科教師JVが派遣され、同任地の教員や生徒に対して、理科の実験指導やサイエンスフェア参加に係る支援を行った。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ①理科の授業を担当する ②サイエンスフェア(科学コンテスト)参加における支援 ③その他課外活動を通しての教育活動支援				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 ICTラボラトリー、インターネット、基本教育シラバス等、少量の薬品と実験機材。				
要請概要	4) 配属先同僚及び活動対象者 理数学科の教員約5名(教員免許あり) 対象生徒は配属先と相談の上、1学年の授業を受け持つ。 8~10年生の生徒数は各200人程度。 11年生と12年生は各100人程度。			5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( 英語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: B) 又は (レベル: )	
	資格条件等 条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 ( 中・高教員 (理科) ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 大卒 ) ( 理系 ) 理由: 専門知識を求められるため ・経歴 ( 教員経験 ) ( 5年以上 ) 理由: 専門知識を求められるため 理由:			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況	気候(砂漠気候 ) 気温( 10~40 ℃位)		電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)		
特記事項	役場の所有する宿舎に宿泊予定(他の教員との共同生活の可能性有)。				



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 27 年 2 月 10 日

要請番号( JL 545 - 15 - A - 17 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G158 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	JOCV/SV	日系/短期
ウガンダ	理科教育			<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	27 / 3
				28 / 1	
				/	
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育・スポーツ省				
	2) 配属先名 (日本語) セントポール セカンダリースクール ナスチ				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地( イガンガ県ナムガルウェ ) JICA事務所の所在地( カンバラ ) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間( バス で約 2 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 同国南東部イガンガより約15kmの村落部にある公立中高等学校(6年制、日本の中/高等学校に相当)。1959年に教会によって創立された。男女共学、生徒数約520名。年間予算は76,000米ドル。同校は同国教育省が展開している中等理科強化プロジェクト(JICA協力)に積極的に取り組んでいる。				
要請概要	1) 要請理由・背景 同国の多くの公立中等学校同様、同校でも生徒数の急増のため教室/教員/教材数が不足しており(1クラスの生徒数は約90名)、卒業試験で必須の基本的な定性/定量実験の指導も十分に行えない状況である。また理解度が低い生徒へのフォローアップもほとんどなされていないのが現状である。 このような状況に、同僚教師と協働し対応することを期待され、本要請となった。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ①中等学校(中学1年から高校1年相当)の生徒に対し、化学又は生物の授業を行う(週5~10コマ、1コマ80分)。 ②同僚教師と共に、理科室の整備や、子ども達の興味を促進する理科イベントを企画・実施する。 ③スポーツやコンピュータなど、得意分野に応じた課外活動を行う。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 理科実験器具、実験室				
要	4) 配属先同僚及び活動対象者 同僚:教師数約30名(うち理科教師5名) 直接協働する教師は30-40代男女 教員養成校卒又は大卒 生徒:日本の中高等学校相当			5) 活動使用言語 ( 英語 )	
				6) 生活使用言語 ( 英語 )	
			7) 選考指定言語 英語 (レベル: B) 又は (レベル: )		
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります)			活動上の単車/自転車の必要性	
	・免許/資格 ( 中・高教員 (理科) )			<input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要	
	又は ( )			現職教員特別参加制度	
	・性別 ( ) 理由:			<input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用	
・学歴 ( 大卒 ) ( 理系 ) 理由: 同僚教師の多くが大卒のため			<input type="radio"/> 否 SVは通年対象外		
・経歴 ( ) ( ) 理由:					
理由:					
地域概況	気候(常初夏気候 ) 気温( 15~30 ℃位)		電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)		
	通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 )		水道( <input type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input checked="" type="radio"/> なし)		
特記事項	村落部のため、日用品の買い物などは不便である。住環境も厳しくトイレは屋外設置。				

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 27 年 2 月 10 日

要請番号( JL 545 - 15 - A - 18 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G158 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	JOCV/SV	日系/短期
ウガンダ	理科教育			<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	27 / 3
				28 / 1	から
				/	
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育・スポーツ省				
	2) 配属先名 (日本語) フハンギジ シニアセカンダリースクール				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地(ミトマ県カシェンシエロ ) JICA事務所の所在地( カンパラ ) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間( バス で約 6 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 同国南西部ブシェニより約30kmの村落部にある公立中高等学校(6年制、日本の中/高等学校に相当)。1985年にキリスト教会によって創立された。男女共学、生徒数約920名(うち寮生450名)。年間予算は280,000米ドル。外国からの援助実績は無い。同校は同国教育省が展開している中等理数科強化プロジェクト(JICA協力)に積極的に取り組んでいる。また同校は2012年の中等学校サイエンスフェア(理科自由研究コンテストのようなもの)で入賞している。				
要請概要	1) 要請理由・背景 同国の多くの公立中等学校同様、同校でも生徒数の急増のため教室/教員/教材数が不足しており(1クラスの生徒数は約60名)、卒業試験で必須の基本的な定性/定量実験の指導も十分に行えない状況である。また理解度が低い生徒へのフォローアップもほとんどなされていないのが現状である。 このような状況に、同僚教師と協働し対応することを期待され、本要請となった。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ① 中等学校(中学1年から高校1年相当)の生徒に対し、化学又は生物の授業を行う(週5~10コマ、1コマ80分)。 ② 同僚教師と共に、理科室の整備や、子ども達の興味を促進する理科イベントを企画・実施する。 ③ スポーツやコンピュータなど、得意分野に応じた課外活動を行う。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 理科実験器具、実験室(3室)、コンピュータ室(PC40台)				
要	4) 配属先同僚及び活動対象者 同僚:教師数約50名(うち理科教師14名) 直接協働する教師は30-40代男女 教員養成校卒又は大卒 生徒:日本の中高等学校相当			5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( 英語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: B) 又は (レベル: )	
	資格条件等 条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・ 免許/資格 ( 中・高教員 (理科) ) 又は ( ) ・ 性別 ( ) 理由: ・ 学歴 ( 大卒 ) ( 理系 ) 理由: 同僚教師の多くが大卒のため ・ 経歴 ( ) ( ) 理由: 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況	気候(常初夏気候 ) 気温( 15~30 ℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記事項	任地はメインロードから未舗装道路を30Km入る村落部のため、他の地域への移動は不便である。最低限の日用品や食料は、学校近隣の町で調達可能。住居は配属先近隣の病院職員住宅予定。トイレは屋外設置。				



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 27 年 2 月 10 日

要請番号 ( JL 545 - 15 - A - 19 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G158 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 3 代目	JOCV/SV	日系/短期
ウガンダ	理科教育			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	27 / 3
				28 / 1	
				/	
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育・スポーツ省				
	2) 配属先名 (日本語) カデュガラ シニアセカンダリースクール				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 ( マサカ県カデュガラ ) JICA事務所の所在地 ( カンパラ ) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 ( バス で約 3 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 1985年に政府によって創立されたイスラム系公立中高等学校(6年制、日本の中/高等学校に相当)。男女共学、生徒数約600名(うち寮生100名)。これまでに2名の青年海外協力隊が派遣されている。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 同国の多くの公立中等学校同様、同校でも生徒数の急増のため教室/教員/教材数が不足しており(1クラスの生徒数は約80名)、卒業試験で必須の基本的な定性/定量実験の指導も十分に行えない状況である。また理解度が低い生徒へのフォローアップもほとんどなされていないのが現状である。 このような状況に、同僚教師と協働し対応することを期待され、本要請となった。加えて同校ではボランティアに対し、課外活動/スポーツなどを通して、生徒との積極的な交流が望まれている。2代目のボランティアは、1年生の数学のほか、体育、コンピュータの授業を担当した。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ① 中等学校(中学1年から高校1年相当)の生徒に対し、物理の授業を行う(週5~10コマ、1コマ80分)。 ② 同僚教師に、実験・実習を取り入れた授業法を共有する。 ③ スポーツやコンピュータなど、得意分野に応じた課外活動を行う。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 一般教具、理科実験器具、コンピュータ室(PC20台)				
要	4) 配属先同僚及び活動対象者 同僚: 教師数約40名(うち物理教師4名(うち2名は非常勤)) 直接協働する教師は30-50歳男性 教員養成校卒または大卒 生徒: 日本の中高等学校相当			5) 活動使用言語 ( 英語 )	
				6) 生活使用言語 ( 英語 )	
			7) 選考指定言語 英語 (レベル: B) 又は (レベル: )		
資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります)			活動上の單車/自転車の必要性	
	・ 免許/資格 ( 中・高教員 (理科) )			<input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要	
	又は ( )			現職教員特別参加制度	
	・ 性別 ( ) 理由: ( )			<input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用	
・ 学歴 ( 大卒 ) ( ) 理由: 同僚教師と同等レベル			<input type="radio"/> 否 SVは通年対象外		
・ 経歴 ( ) ( ) 理由: ( )					
理由: ( )					
地 域 概 況	気候(常初夏気候) 気温( 15~30 ℃位)		電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )		
	通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 )		水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )		
特記事項	トイレは屋外設置の予定。				



長期 ( **長期 JV** )

記入日:平成 27 年 1 月 6 日

要請番号( JL 551 - 15 - A - 08 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G158 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 3 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV 27 / 4 28 / 1 /	日系/短期 年 月 から
ザンビア	理科教育					
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育・科学・職業訓練・早期教育省					
	2) 配属先名 (日本語) ソルウェジ・デイ中等学校				<input type="radio"/> NGO	
	3) 任地(北西部州ソルウェジ ) JICA事務所の所在地( ルサカ ) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間( バス で約 9 時間)					
	4) 配属先の規模・事業内容 全校生徒数約1160名、教員数49名、グレード8~12(日本の中学2年から高校3年に相当)が在籍する全日制中等学校。同校の位置する北西部州を含めた全国で、ザンビア教育省が現職教員教授力向上に取り組んでおり、その中で学校現場での授業研究活動の普及を目指している。JICAも技術協力プロジェクト「授業実践能力強化プロジェクト(STEPS)」と、ボランティアの派遣を通じてこの取り組みを支援しており、同校へも2014年5月よりJV1名(理科教育)が活動している					
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 ザンビア政府は基礎教育の充実に力を入れており、義務教育無償化、就学率の向上等の改革に取り組んでいる。改革を進める上で学校現場レベルでの課題として、現職教員の教授力向上が掲げられ、そのため日本で行われている「授業研究」を同国教育省が導入・実施している。 JICAは技術協力プロジェクトとボランティア派遣を通じて同活動を支援しており、本要請はその一環として学校での質の高い授業の実施と共に、ボランティアの活動を通じて同僚教員の授業改善に繋がることが期待される。					
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ・グレード8~11の総合理科/物理/化学のうち、1~2科目を週24コマ程度受け持つ。 (受け持ち科目や学年は赴任時の教員配置状況と、ボランティアの得意分野などを踏まえて決定する) ・校内研修の1つとして実施される授業研究活動に同僚と共に参加する。ボランティアには理科実験や視覚教材の導入など、生徒の理解向上繋がる活動の紹介や実践を通して、同僚教員の能力向上を支援することが期待される。 ・可能であればコンピュータ科学の授業を一部受け持ち、ワード・エクセル等の初歩的なPC操作を指導する。					
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 理科実験室、基本的な実験機材(ピーカー、試験管等)、コンピュータ5台(Windows 7)、 ※2015年に新たにコンピュータ40台とプロジェクトを導入予定)					
要 請 概 要	4) 配属先同僚及び活動対象者 理科教員:7名(20代~50代)			5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( その他 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: ■) 又は (レベル: )		
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 大卒 ) ( 理系 ) 理由: 中等学年を教えるのに必須 ・経歴 ( ) ( ) 理由: 理由:			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVは通年対象外		
地域 概況	気候(サバナ気候 ) 気温( 5~35 ℃位)		電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)	水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)		
特記 事項	通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 )					





長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 27 年 2 月 9 日

要請番号( JL 551 - 15 - A - 19 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G158 )	○グループ型 ●個別	○新規 ●交替 2 代目	○2 年	JOCV/SV
ザンビア	理科教育			○1 年	27 / 3
				○ヶ月	27 / 4
					28 / 1
年 月 から					
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育・科学・職業訓練・早期教育省				
	2) 配属先名 (日本語) ムコンチ中等学校				○ NGO
	3) 任地( 中央州カピリムポシ郡ムコンチ ) JICA事務所の所在地( ルサカ ) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間( バス で約 3.5 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 全校生徒数約850名、教員数50名、グレード8~12(日本の中学2年から高校3年に相当)をが在籍する全日制中等学校。同校の位置する中央州はザンビア教育省が現職教員教授力向上プロジェクトを実施中であり、その中で学校現場での授業研究活動の普及を目指している。JICAも同プロジェクトに対し技術協力プロジェクト「授業実践能力強化プロジェクト(STEPS)」と、ボランティアの派遣を通じて支援しているおり、同校へも2014年1月よりJV1名(理科教育)が活動している。				
要請概要	1) 要請理由・背景 ザンビア政府は基礎教育の充実に力を入れており、義務教育無償化、就学率の向上等の目標に向け、教育改革を行っている。改革を進める上で様々な課題を抱えているが、学校現場レベルでの課題として、現職教員の教授力向上があり、その改善のため、日本で行われている授業研究活動を同国教育省が導入・実施している。当該学校は、村落部に位置し、都市部にある学校と比較し教育水準が低い。特に理数科分野では顕著であり、その底上げが期待されている。また可能であれば、科学技術クラブ(JETS)や運動クラブなどの部活動を担当する。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ・グレード8~12の数学または物理いずれか1~2科目を、週20コマ程度受け持つ。				
要	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 基本的な物理、化学の実験道具および試薬、生物用の視覚教材				
	4) 配属先同僚及び活動対象者 理科教師:5名、数学教師:8名			5) 活動使用言語 ( 英語 )	
			6) 生活使用言語 ( その他 )		
			7) 選考指定言語 英語 (レベル: ■) 又は (レベル: )		
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 大卒 ) ( ) 理由: 教員として活動する上で必要 ・経歴 ( ) ( ) 理由: 理由:			活動上の単車/自転車の必要性	
				○単車 ○自転車 ●不要	
				現職教員特別参加制度	
				●可 春募集時のみ適用 ○否 SVIは通年対象外	
地域概況	気候(サバナ気候 ) 気温( 5~35 ℃位)			電気(○安定 ●不安定 ○なし)	
	通信( ☑インターネット可 ☑電話可 ☐無線 )			水道(○安定 ●不安定 ○なし)	
特記事項	他のJVと同居になる可能性あり。				

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 27 年 2 月 9 日

要請番号( JL 551 - 15- A - 20 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G158 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	日系/短期
ザンビア	理科教育			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	27 / 3 27 / 4 28 / 1
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育・科学・職業訓練・早期教育省				
	2) 配属先名 (日本語) ムカンド中等学校				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地(中央州チタンボ郡ムチンカ ) JICA事務所の所在地( ルサカ ) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間( バス で約 6 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 全校生徒数約610名、教員数27名、グレード8~12(日本の中学2年から高校3年に相当)が在籍する公立中等学校。同校の位置する中央州はザンビア教育省が現職教員教授力向上プロジェクトを実施中であり、その中で学校現場での授業研究活動の普及を目指している。JICAも同プロジェクトに対し技術協力プロジェクト「授業実践能力強化プロジェクト(STEPS)」と、ボランティアの派遣を通じて支援している。				
要請概要	1) 要請理由・背景 ザンビア政府は基礎教育の充実に力を入れており、義務教育無償化、就学率の向上等の目標に向け、教育改革を行っている。改革を進める上で様々な課題を抱えているが、学校現場レベルでの課題として、現職教員の教授力向上があり、その改善のため、日本で行われている授業研究活動を同国教育省が導入・実施している。JICAは技術協力プロジェクトとボランティア派遣を通じて同活動を支援しており、本要請はその一環として学校での質の高い授業実施と共に、学校レベルでの授業研究活動を促進・支援することが期待されている。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ・グレード10~12の物理/化学/生物のうちいずれか1~2科目を、週12コマ程度受け持つ。 (受け持ち科目や学年は赴任時の教員配置状況と、ボランティアの得意分野などを踏まえて決定する) ・同僚やファンリテーター(促進者)と共に、校内研修の一環である授業研究活動に参加すると共に、理科実験の導入などについて可能な範囲でのアドバイスも期待される。 ・可能であれば、科学技術クラブ(JETS)や運動クラブなどの部活動を担当する。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 基本的な物理、化学の実験道具および試薬、生物用の視覚教材				
要	4) 配属先同僚及び活動対象者 理科教員4名、数学教員4名			5) 活動使用言語 ( 英語 )	
				6) 生活使用言語 ( その他 )	
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格( ) 又は( ) ・性別( )理由: ・学歴( 大卒 )( )理由:教員として活動する上で必要 ・経歴( )( )理由: 理由:			7) 選考指定言語 英語 (レベル: <input checked="" type="checkbox"/> ) 又は (レベル: )	
				活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要	
				現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況	気候(サバナ気候 ) 気温( 5~35 ℃位)		電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )		
	通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 )		水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )		
特記事項					



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 27 年 1 月 8 日

要請番号( JL 603 - 15 - A - 02 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G158 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> 3 代目	JOCV/SV	日系/短期
ジブチ	理科教育			27 / 4	28 / 1
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 国民教育・職業訓練省				
	2) 配属先名 (日本語) 福沢諭吉中学校				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地(ジブチ) ) JICA事務所の所在地(ジブチ) ) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間(バスで約 0.5 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 福沢諭吉中学校は1995年に日本の無償資金協力によって建設された中学校である。全校生徒数は2683人(2014年10月現在)で日本以外の外国の援助は入っていない。校長(女性)1名、副校長(女性)2名、教員78名(理科教員8名:男性3名、女性5名)。校舎は2階建てで、教室が計30教室(理科室:6教室、理科準備室:3教室)、サッカー場が1コートとれるグラウンド、屋外バレーボールコート、体育館、図書室、職員室がある。事業内容はフランス式の第6学年から第9学年までの4学年に対しての授業の実施および生徒指導である。				
要請概要	1) 要請理由・背景 教員たちが実験を用いた授業を取り入れ実施していこうとしているが、理科準備室の整理整頓が思うように実施されていない。どの教科においても生徒数に対して教員の数が不足している(理科教員は1人当たり400人から500人の生徒を受け持っている)。学校建設後、約20年間で破損・紛失してしまった実験器具が多く、授業に使えるものはわずかである。現在、派遣中の隊員が、これらの実験器具を授業に活用するべく整理整頓しつつある。今後も隊員活動を通じて実験器具を大事に使いながら魅力的な理科実験授業を取り入れるような普及活動が期待されている。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ・実験室の整理整頓およびマネジメント ・実験教材の工夫および簡易実験教材の作成 ・実験を取り入れた授業の実施等による実験授業の普及				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 電気実験器具全般(オシロスコープ・ジェネレーター・電気分解・光・電子天秤など)、科学実験器具全般(ピーカー・メスリッパ・漏斗など)				
要請概要	4) 配属先同僚及び活動対象者 校長(女性)1名、副校長(女性)2名、教員78名(理科教員8名:男性3名、女性5名)			5) 活動使用言語 (フランス語 )	
				6) 生活使用言語 (フランス語 )	
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 ( ) 又は ( ) ・性別 ( )理由: ・学歴 ( 大卒 ) ( 理系 )理由:教壇に立つ事もある ・経歴 ( ) ( )理由: 理由:			7) 選考指定言語 英語 (レベル: ) 又は (レベル: )	
				活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要	
地域概況	気候(熱帯夏季少雨気候) 気温( 25~37 °C位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)			現職教員特別参加制度	
				<input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
特記事項	非常に厳しい環境のため、心身ともに頑強であることが望まれる。 ・「中学教員(理科)」といった関連資格を保持することが望ましい。				



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 26 年 12 月 22 日

要請番号( JL 630 - 15 - A - 07 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G158 )	<input type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	JOCV/SV	日系/短期
モザンビーク	理科教育			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	27 / 3
				27 / 4	
				28 / 1	
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省				
	2) 配属先名 (日本語) ジョン・イッサ中等教育学校				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地(ガザ州マシア ) JICA事務所の所在地( マプト市 ) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間( バス で約 3.5 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 ジョンイッサ中等教育学校は、2010年に設立された中等教育学校である。同校は、午前・午後・夜間の3部制の授業シフトを組んでおり、8学年から12学年の学生約2,100名が在籍している。同校には事務室、職員室などの管理棟と教室棟(13教室、理科実験室等)がある。校庭には、バスケットゴール、サッカーゴールもあり課外活動も積極的に取り組んでいる。また、当要請の前任者となる平成25年度3次隊のJICAボランティア(理科教育)が活動中である。この他、任地が所在するガザ州内の中等教育学校3校に、数学教師隊員、理科教師隊員が派遣されており、活動中である。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 モザンビークでは、初等教育(1学年～7学年)の卒業生増加に伴い、中等教育(8学年～12学年)への就学率も年々、増加傾向にある。しかし、その増加に対応するだけの教員数が不足しており、教員の指導力も高くない。ジョンイッサ中等教育学校の理数学科においても、上記と同様な状況であり、他教科の教員が代理教員として理数学科を指導している。このため、現在活動中の理科隊員も化学と生物の授業を担当しており、後任も同様に2科目の授業実施と、学生に対する試験対策の指導が期待されている。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1.化学と生物の通常授業の実施(担当学年、授業数に関しては、赴任後、配属先と協議し、決定する) 2.生徒に対して試験対策や補習授業を実施 3.学内で行われる同僚教員を対象とした研修や勉強会の開催支援 4.試験監督の担当、および、採点、成績管理の支援				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 コンピュータ6台、プリンター6台、試験管、顕微鏡、化学薬品(リン、アルコール、硫酸、塩酸など)				
要	4) 配属先同僚及び活動対象者 学校長:50歳 男性 理科教員:2名 男性1名、女性1名 教職員数:50名 平均年齢26歳、職年数平均:3年			5) 活動使用言語 (ポルトガル語 ) 6) 生活使用言語 (ポルトガル語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: <span style="background-color: black; color: black;">■</span> ) 又は (レベル: )	
	資格条件等 条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格( ) 又は( ) ・性別( )理由: ・学歴( 大卒 )( 理系 )理由:配属先教員資格要件のため ・経歴( )理由: 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVIは通年対象外	
地域概況	気候(サバナ気候 ) 気温( 5~40 ℃位)		電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)		
特記事項	通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 )				

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 26 年 2 月 4 日

要請番号( JL 630 - 15 - A - 17 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G158 )	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期
モザンビーク	理科教育			27 / 3	年 月 から
		○ 新規 ○ 交替 代目	27 / 4	28 / 1	

  

配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省
	2) 配属先名 (日本語) ネルソン・マンデラ中等教育学校 <span style="float: right;"><input type="radio"/> NGO</span>
	3) 任地( マプト州マトラ・リオ ) JICA事務所の所在地( マプト ) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間( バス で約 1 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 ネルソン・マンデラ中等教育学校は、日系合弁企業であるモザール社(アルミ精錬工場)が2004年に社会貢献事業として建設した中等教育学校で、午前、午後、夜間の3部制、および、遠隔地の生徒を対象とした遠隔地教育を実施している。8学年から12学年の学生約3,700名が在籍している。同校には管理棟、教室、理科実験室、コンピュータ室、図書館、体育館、講堂、食堂、教員宿舎等の施設がある。

  

要請概要	1) 要請理由・背景 モザンビークでは、初等教育(1学年～7学年)卒業生の増加に伴い、中等教育(8学年～12学年)への就学率も年々、増加傾向にある。しかし、その増加に対応するだけの教員数が不足しており、教員の指導力も高くない。ネルソン・マンデラ中等教育学校の理科分野には、17名の教員が配置されているが、その多くが他教科の教員が代理教員として指導しているため、青年海外協力隊による物理の授業実施(実験含む)と、学生に対する試験対策指導が期待されている。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) <ul style="list-style-type: none"> <li>・学生を対象に物理の実験授業を実施(担当学年については、赴任後配属先とボランティアが協議し、決定する)</li> <li>・学生に対して試験対策や補習授業を実施</li> <li>・学内で行われる同僚教員を対象とした研修や勉強会の開催支援</li> <li>・試験監督の担当、採点および、成績管理の支援</li> <li>・実験室の備品や実験機材の管理方法改善に関する支援</li> </ul>
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 物理実験室、実験器具一般、プロジェクター、スクリーン

  

要	4) 配属先同僚及び活動対象者 教員数:90名 理科担当:6名 学生数:3,700名	5) 活動使用言語 ( ポルトガル語 )
		6) 生活使用言語 ( ポルトガル語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: ■) 又は (レベル: )

  

資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) <ul style="list-style-type: none"> <li>・免許/資格 ( )</li> <li>又は ( )</li> <li>・性別 ( ) 理由: ( )</li> <li>・学歴 ( 大卒 ) ( ) 理由: 当国教員の資格要件であるため</li> <li>・経歴 ( ) ( ) 理由: ( )</li> <li>理由: ( )</li> </ul>	活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVは通年対象外

  

地域概況	気候(サバナ気候 ) 気温( 5~45 ℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし ) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )
特記事項	

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 26 年 12 月 29 日

要請番号 ( JL 636 - 15 - A - 01 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G158 )	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 3 代目	JOCV/SV	日系/短期
ルワンダ	理科教育			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	28 / 1

配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省ルワンダ教育委員会
	2) 配属先名 (日本語) ドクトリーナ・ピタエ学校 <span style="float: right;"><input type="radio"/> NGO</span>
	3) 任地(キガリ県ガサボ郡デラ ) JICA事務所の所在地( キガリ県ガサボ郡 ) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間( 車 で約 0.5 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 同校は2007年に創設された中高等レベルの男女共学の私立学校である。生徒数は約600名。普通科コースと専門コース(会計、コンピュータ、建築)からなり、約半数の生徒が敷地内の寮に住んでいる。これまでに米国ピースコーが活動していたことがあり、図書館が整備されている。2014年8月から2代目の理科教育のJICAボランティアが活動しており、現在、化学の授業を担当している。年間の予算は、約2400万円(2014年)。

要請概要	1) 要請理由・背景 ルワンダ国政府は科学技術人材の育成、理数科教育の強化政策を掲げているが、国内では慢性的に理数科教師が不足している。同校は、質の高い教員の確保が課題となっていたところ、長期の理科教育隊員の要請がなされ、現在、2代目のJICAボランティアが活動している。同校には実験室や器具も揃っており実験の授業が行われているが、生徒の人数が多く、実験中の生徒達へのフォローが難しい。また、同校では授業に視覚教材が取り入れられているが、新たな教材作成の支援が望まれている。これらの課題に取り組み授業の質の改善を行うべくJICAボランティアの要請がなされた。理数科分科会の企画するワークショップへの参加や、課外活動としての日本文化紹介も期待されている。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) <ul style="list-style-type: none"> <li>・中高等学校レベルの化学あるいは物理のクラスを担当する。</li> <li>・実験を積極的に取り入れる授業の推進を図る。</li> <li>・実験室の整理整頓、管理を行う。</li> <li>・授業で使用する視覚教材の作成を支援する。</li> <li>・理数科分科会ワークショップへの参加・支援を行う。</li> </ul>
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 パソコン(DELL20台、HP20台)、薬品(酸、水酸化物、指示薬など)、電気回路用の器具約10個、試験管約100本、実験器具顕微鏡1台、温度計、ピーカー5個等

4) 配属先同僚及び活動対象者 学校長:女性、年齢50代 教員19名(内:理科教員4名、全員男性 指導経験1~10年、年齢20代後半~40代前半)	5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( その他 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: <input checked="" type="checkbox"/> ) 又は (レベル: )
---	--

資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格( ) 又は( ) ・性別( )理由: ・学歴( 大卒 )( 理系 )理由: 査証の取得のため ・経歴( )理由: 理由:	活動上の単車/自転車/自乗車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVIは通年対象外

地域概況	気候(サバナ気候 ) 気温( 15~30 ℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし ) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )
------	--

特記事項	
------	--



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 27 年 1 月 1 日

要請番号( JL 024 - 15 - A - 06 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G159 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月 代目	JOCV/SV	日系/短期
ラオス	数学教育			27 / 3	28 / 1
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育スポーツ省				
	2) 配属先名 (日本語) スーパノボン大学				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 (ルアンパバン県ルアンパバン郡) JICA 事務所の所在地 ( ビエンチャン市 ) 任地から JICA 事務所までの交通手段、所要時間 ( 飛行機 で約 1 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 国内に 5 校ある国立大学の 1 つであり、2009 年に設立された新設校で、教育学、経済学、農学、工学、建築学、言語学の 6 学部から構成される総合大学。ルアンパバン市内にある教育学部には約 1,100 名の学生が在籍し、数学、国語、英語、物理、政治学の 5 学科に分かれており、ボランティアが所属する数学科は、約 250 名の学生が在籍している。給与を除く年間予算は約 50 万円。言語学部には、韓国と中国の援助により語学センターが設立されている。				
要請概要	1) 要請理由・背景 ラオスにおける教員人材は、大学と教員養成校で育成されている。カリキュラムは大きく 2 部門に分かれ、高校教諭の育成とその教授法の研究については、大学と教員養成校の 4 年コースが担い、小中学校教諭育成は教員養成校 (2 年コース) が担当している。スーパノボン大学では、本省が作成した新カリキュラムの運用が 2012 年に開始されたが、指導要領の改訂が追いつかないことが課題として挙げられている。これに対処し、数学科を活性化させるための教材開発や教授法の勉強会を実施したい意向であるが、学内にはそのノウハウを持つ人材がいないため、JICA ボランティアによる協力が要請された。				
	2) 予定されている活動内容 (最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1.カリキュラムを理解し、同僚教員の授業内容とその質を把握する。 2.カリキュラムに沿った教材の開発を支援する。 3.カリキュラムに沿った、シラバスの充実を図るため、数学科教員向けに勉強会を実施する。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 執務机				
要	4) 配属先同僚及び活動対象者 同僚教員 (修士、経験 10 年、男性 2 名、30 代) IT 技師 (学士、経験 5 年、男性 1 名、20 代)			5) 活動使用言語 ( ラオス語 ) 6) 生活使用言語 ( ラオス語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: <input checked="" type="checkbox"/> ) 又は (レベル: )	
	資格条件等 条件及びその理由 (カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 ( <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">高校教員 (数学)</span> ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経歴 ( ) ( ) 理由: 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況	気候 (熱帯モンスーン気候 ) 気温 ( 10~35 ℃位 )		電気 ( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし ) 水道 ( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )		
特記事項	通信 ( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 )				

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 27 年 2 月 13 日

要請番号 ( JL 024 - 15 - A - 21 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G159 )	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 4 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期
ラオス	数学教育			<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	27 / 3
				28 / 1	から
				/	

配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育スポーツ省
	2) 配属先名 (日本語) サバナケット教員養成短大 <span style="float: right;"><input type="radio"/> NGO</span>
	3) 任地( サバナケット県 ) JICA事務所の所在地( ビエンチャン市 ) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間( 飛行機 で約 0.8 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 サバナケット教員養成短大はサバナケット県および隣接するカムアン県の幼稚園、小学校、中学校の教員養成を担当しており、初等教育学部(幼稚園教員養成課程・小学校教諭養成課程)、自然科学部(理科・数学)、社会科学部(地理・歴史)、外国語学部(英語、ベトナム語)の4学部がある。生徒数は約5500人、教員数は約250名で、ラオス全国に8校ある教員養成短大中最大である。隊員が所属するのは自然科学部であり、数学科は生徒数583名、教員数30名である。卒業生の約70%が教員となる。

要請概要	1) 要請理由・背景 配属先は教育スポーツ省から算数・数学教育のモデル校に指定されており、優秀な教員を輩出することで地域社会に貢献することを期待されている。また、担当県の小中高の現職教員のアップグレード研修も実施している。JICAは「理数科教員養成プロジェクト」(2004～2008)、「理数科現職教員研修改善プロジェクト」(2010～2013)を通じて、理数科教育の質の向上を支援してきた。これまで3名の理数科教師ボランティアが活動し、一定の成果が見られるようになってきているが、教員の更なる授業内容改善が必要であるため、指導案の策定、副教材作り、教師研修の企画等の支援を期待して後任を要請するもの。なお、26年度1次隊で理科教育、26年度2次隊で小学校教育隊員の派遣が決定している。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1. 数学の授業のモニタリングを通じ、指導方法等の改善点をフィードバックする 2. モデル授業の実施 3. 指導案の策定に対する助言 4. 授業で使用する副教材の紹介や製作
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 コンピューター、プロジェクター、スクリーン等
要	4) 配属先同僚及び活動対象者 数学科生徒数:583名 教員数:30名(教員経験5年未満:12名、11～15年:5名、6～10年:6名) 20年以上:7名、大卒:26名、修士:4名) C/P 自然科学部の副学部長(男性 50歳、教員経験29年)
	5) 活動使用言語 ( ラオス語 ) 6) 生活使用言語 ( ラオス語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: <input checked="" type="checkbox"/> ) 又は (レベル: )

資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・ 免許/資格 ( <b>中学教員 (数学)</b> ) 又は ( ) ・ 性別 ( ) 理由: ・ 学歴 ( <b>大卒</b> ) ( ) 理由:短大で指導するため ・ 経歴 ( <b>教員経験</b> ) ( <b>3年以上</b> ) 理由:教員養成機関での活動のため 理由:	活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVは通年対象外

地域概況	気候(サバナ気候 ) 気温( 15～38 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	--

特記事項	
------	--



事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 27 年 2 月 13 日

要請番号( JL 024 - 15- A - 22 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G159 )	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	JOCV/SV	日系/短期
ラオス	数学教育			<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	27 / 3
				/	年 月 から

配 属 先 概 要	1)受入省庁名 (日本語) 教育スポーツ省
	2)配属先名 (日本語) バクセー教員養成短大 <span style="float: right;"><input type="radio"/> NGO</span>
	3)任地( チャンバサック県バクセー市 ) JICA事務所の所在地( ビエンチャン市 ) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間( 飛行機 で約 1.5 時間)
	4)配属先の規模・事業内容 バクセー教員養成短大はラオス南部4県をカバーし、地域の教員養成及び現職教員のグレードアップ研修の実施を担っている。①初等教育(幼児教育、小学校教育)、②理数科、③文学・社会科学、④外国語(英語・仏語)の4学部を有し、生徒総数約2,500名、教員数約270名の規模である。予算規模は約1億3千万円である。理数科学部の生徒数は113名、教員数は33名である。

要 請 概 要	1) 要請理由・背景 中学校現職教員の数学の指導力、授業運営力の向上が求められており、本教員養成短大の理数科学部数学科は指導能力の高い教員養成に取り組んでいる。一方で日本で同分野の知識・経験を持つ隊員の派遣により、新しい指導法、教材・教具の紹介等を受けること、教員の授業のモニタリングや協働授業を通じた隊員からの助言を得ることを期待している。経験ある隊員から授業のカリキュラム、教員の授業や指導案等に対する支援や新鮮な助言を得て、教員の指導能力向上、生徒の能力向上につなげたい意向。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1.協働による授業等を通じて教員の教授法の改善に対する助言・支援を行う。 2.効果的な副教材の紹介や開発及び作成方法・活用方法を教員に指導する。 3.教員対象のワークショップ等の企画立案と実施を行う。
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 コピー機等
要	4) 配属先同僚及び活動対象者 C/P 男性 34歳 学科長(教員経験14年 大卒) 教員: 33名(短大卒2名、大卒23名、修士8名) 教員経験 10年未満:13名 11~15年:3名、20年以上:17名 生徒数: 113名
	5) 活動使用言語 ( ラオス語 ) 6) 生活使用言語 ( ラオス語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: <input type="checkbox"/> ) 又は (レベル: <input type="checkbox"/> )

資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 ( <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">中学教員 (数学)</span> ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">教員経験</span> ) ( <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">3年以上</span> ) 理由:教員養成機関での指導のため 理由:	活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVIは通年対象外

地域概況	気候(サバナ気候 ) 気温( 20~35 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	--

特記事項	
------	--



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 27 年 2 月 13 日

要請番号( JL 024 - 15 - A - 23 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G159 )	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	2年	JOCV/SV
ラオス	数学教育			<input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	27 / 3
				28 / 1	年 月 から
				/	
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育スポーツ省				
	2) 配属先名 (日本語) サラワン教員養成短大				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地( サラワン県サラワン郡 ) JICA事務所の所在地( ビエンチャン市 ) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間( 飛行機 で約 1.5 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 サラワン教員養成短大は南部4県をカバーし、幼稚園、小学校、中学校教員の養成と現職教員のアップグレード研修を担う教育機関である。学生総数は約2100名、教員数は約140名である。過去に小学校教師の隊員が2代派遣された実績がある。2008年6月まで実施されたJICA「理数科教員養成プロジェクト(SMATT)」の対象校の一つであり、理数科教員の多くが同プロジェクトに参加した。隊員が所属する自然科学部数学科の教員数は15名、生徒数は105名である。				
要請概要	1) 要請理由・背景 中学校現職教員の数学の指導力、授業運営力の向上が求められており、本教員養成短大の自然科学部数学科は指導能力の高い教員養成に取り組んでいる。一方で日本で同分野の知識・経験のある隊員の派遣により、新しい指導法、教材・教員の紹介等を受けること、教員の授業のモニタリングや協働授業を通じた隊員からの助言を得ることを期待している。経験ある隊員から授業のカリキュラム、教員の授業や指導案等に対する支援や新鮮な助言を得て、教員の指導能力向上、生徒の能力向上につなげたい意向。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1. 協働による授業等を通じて教員の教授法の改善に対する助言・支援を行う。 2. 効果的な副教材の紹介や開発及び作成方法・活用方法を教員に指導する。 3. 教員対象のワークショップ等の企画立案と実施を行う。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 PC1台、その他の事務機器				
要	4) 配属先同僚及び活動対象者 C/P 男性 教頭職 数学科生徒数:105名 数学科教員数:15名(短大卒3名、大卒12名) 教員経験 10年未満 14名、11~15年 1名			5) 活動使用言語 ( ラオス語 )	
				6) 生活使用言語 ( ラオス語 )	
			7) 選考指定言語 英語 (レベル: <input checked="" type="checkbox"/> ) 又は (レベル: )		
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります)			活動上の単車/自転車の必要性	
	・免許/資格 ( 中学教員 (数学) )			<input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要	
	又は ( )			現職教員特別参加制度	
	・性別 ( ) 理由:			<input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用	
・学歴 ( ) ( ) 理由:			<input type="radio"/> 否 SVは通年対象外		
・経験 ( 教員経験 ) ( 3年以上 ) 理由: 教員養成機関での活動のため					
理由:					
地域概況	気候(サバナ気候 ) 気温( 15~35 °C位)		電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)		
	通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 )		水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)		
特記事項	空路バクセーに入り、そこからバスで2.5時間程度				

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 27 年 2 月 13 日

要請番号( JL 136 - 15 - A - 08 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G159 )	○ グループ型 ◎ 個別	○ 新規 ◎ 交替 4 代目	○ 2 年	JOCV/SV
バヌアツ	数学教育			○ 1 年	27 / 3
				○ ヶ月	27 / 4
					28 / 1
					年 月 から
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省				
	2) 配属先名 (日本語) バヌアツ教員養成学校				○ NGO
	3) 任地 (ジェファ州エファテ島ポートビラ市) JICA事務所の所在地( ポートビラ市 ) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間( 徒歩 で約 0 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 バヌアツ唯一の教員養成学校で中等教育を終えた小中学校教諭志望者が学ぶ。無資格で指導を行っていた現任教員が正規資格を取得するために来ることも多い。年間予算は約5千万円、修学年数3年、学生数約300名。バヌアツでは英語系学校と仏語系学校が併存するため、英語系教諭課程と仏語系教諭課程に分かれる。また、言語別のほか小学校教諭課程、中学校教諭課程にさらに分かれる。敷地内には教育省の「現任教員トレーニング課」と「カリキュラム開発課」も併設されている。豪州・ニュージーランドが支援するバヌアツ教育セクタープログラムで組織改革が進行中である。配属先では数代にわたり音楽(JV)及び数学教育(SV)が活動している。				
要請概要	1) 要請理由・背景 初等教育分野への協力は、算数を中心とした児童の学習能力と教員の指導力の向上を目指し、小学校配属及び州教育事務所配属の小学校教育ボランティア派遣と、教員養成学校への理数科系ボランティア派遣を中心に行っている。教員養成学校へは、英語系の小学校教諭課程へ数学教育SVを派遣しており、カウンターパートであった教員は日本での研修に参加経験がある。現在、3代目の数学教育SVが活動しており、英語系・仏語系のシラバス、講義内容の統合が進められている。今回、仏語系課程における算数教育の向上を目指し、学生の学力向上、仏語系教員の数学に関する知識及び指導力の向上を支援するため、後任要請ではあるが仏語を活動言語とする要請となった。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ・教員養成学校において、仏語系小学校教諭課程に在籍する学生に対し、現地教員とチームティーチング形式で、算数の授業を行う。(授業は、小学校算数の教科教育法についての授業が多い。教案作り、分かりやすい授業のためのアイデアや知識の提供が期待されている。 ・仏語系教諭課程を担う教員を中心に指導力の向上を目指し、教員の算数に関する知識と効果的な教授法を共有する。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 オフィススペース、教科書				
要請概要	4) 配属先同僚及び活動対象者 校長 (男性:50歳代) 理数科教員 4名(男性3名、女性1名 : 30-50歳代) 内訳:英語系2名、仏語系2名(この4名で 小学教諭課程と中学教諭課程を担う)  配属校全体の教員数:約30名			5) 活動使用言語 ( フランス語 ) 6) 生活使用言語 ( その他 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: ■) 又は (レベル: )	
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・ 免許/資格 ( 中学教員 (数学) ) 又は ( 小学校教諭 ) ・ 性別 ( )理由: ・ 学歴 ( 大卒 ) ( )理由:同僚とのバランス ・ 経歴 ( 教員経験 ) ( 5年以上 )理由:教科教育法がもとめられるため 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 ○ 単車 ○ 自転車 ◎ 不要  現職教員特別参加制度  ◎ 可 春募集時のみ適用 ○ 否 SVは通年対象外	
資格条件等					
地域概況	気候(熱帯海洋性気候) 気温( 20~30 ℃位) 電気(◎ 安定 ○ 不安定 ○ なし) 通信( ☑ インターネット可 ☑ 電話可 ☐ 無線 ) 水道(◎ 安定 ○ 不安定 ○ なし)				
特記事項	生活、同僚・学生とのコミュニケーションは英語、現地語で問題ない。仏語は授業言語として、同僚教員を支援するため。				



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 27 年 1 月 13 日

要請番号( JL 139 - 15- A - 05 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G159 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	JOCV/SV	日系/短期
サモア	数学教育			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	27 / 3
				27 / 4	
				28 / 1	
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育スポーツ文化省				
	2) 配属先名 (日本語) アアナ・ナンバーズ中高等学校				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地(ウボル島アポリマ ) JICA事務所の所在地( アピア ) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間( バス で約 1.5 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 サモアの主要2島を結ぶ首都のあるウボル島側のフェリー発着場から数キロメートルのところに位置する公立中高等学校である。生徒数490名、教師数23名。地域代表者や保護者から構成される学校委員会により運営されている。サモアの中高等学校は5年制で9-13年生(13-17歳)までの生徒が在籍する。学校年度は1月開始、12月終了で4学期制である。本校は、慢性的な数学教師不足に悩まされており、現在数学専門教師は在籍していない。平成25年度2次隊で、理科教育のボランティアが派遣されている。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 JICAは2006年より教育省主導で実施されている「基礎教育理数科改善プロジェクト:SMIPBE」に教育省と公立中高等学校にボランティアを派遣して支援を行ってきた。これは、中高等学校における生徒の理数科学力の低さはもとより、教師の理数科知識の低さと指導法を改善するためである。現在本校には、数学専門教師がいないため、他教科担当教師が全学年へ指導している。数学専門外の教師の指導には限りがあり、学生の学力向上につながっていない。教師の指導法助言や学生へ直接授業を行うことにより、両者の学習能力アップを図りたいとのことから本要請に至った。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1. 数学の授業を行う(指導する学年は校長と協議) 2. 数学教師の知識向上を図ることにより、生徒の数学理解力向上を目指す。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 黒板、机、椅子				
要	4) 配属先同僚及び活動対象者 校長(男性)1名 同僚教師 22名、司書 1名、秘書 1名  活動対象者: 9-13年生の生徒(赴任後、再度校長と協議して決定)			5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( その他 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: <input checked="" type="checkbox"/> ) 又は (レベル: )	
	資格条件等 条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格( <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">中学教員(数学)</span> ) 又は( <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">高校教員(数学)</span> ) ・性別( )理由: ・学歴( <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">大卒</span> ) ( )理由: 現地教師の条件 ・経歴( ) ( )理由: ・ <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">学校や塾での指導経験</span> 理由: 同僚への指導、助言を行うため			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要  現職教員特別参加制度  <input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVIは通年対象外	
地域概況	気候(熱帯海洋性 ) 気温( 20~35 ℃位)		電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)		
特記事項	通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 )				



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 27 年 1 月 3 日

要請番号( JL 227 - 15 - A - 11 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G159 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	2年	JOCV/SV
エルサルバドル	数学教育			1年	27 / 4
			ヶ月	28 / 1	年 月 から
1) 受入省庁名 (日本語) 教育省 2) 配属先名 (日本語) エルサルバドル国立大学 <span style="float: right;"><input type="radio"/> NGO</span> 3) 任地( サンサルバドル県サンサルバドル市 ) JICA事務所の所在地( サンサルバドル市 ) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間( 車 で約 0.5 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 同国唯一の国立総合大学で、学生数約3万人、年間予算は72,000,000USDドル。自然科学・数学部数学科の在籍学生数は600名、教員27名。同大学にはこれまで日本語教師、作業療法士、陶磁器、視聴覚教育でもJV派遣を行なっている。作業療法士JV(平成26年度2次隊)が活動中、2015年7月からSV(日本語教育:平成27年度1次隊)が活動予定。米国ピースコーやスペイン国際開発協力庁(AECID)のボランティア受け入れ実績あり。					
1) 要請理由・背景 同学科は、27名の数学教師を抱えているが、教員の経験やレベルは様々で教授法の改善、授業の質の向上が求められている。そのため、学生への直接指導の他に同学科の教員を対象にした指導や講習会の実施、また同国では小中学校の算数・数学教員の能力の低さが問題となっており、教員養成課程における支援や助言も期待されている。同大学は長期休暇期間に小中学校の教員を対象に講習会を実施しているため、同講習会での支援も望まれている。このような背景の下、算数・数学教授法について指導・助言ができるボランティアの要請に至った。					
2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1. 教員に対し、授業構成や教授法などアドバイスをする。 2. 授業や研修会の実施による教員の指導力向上支援を行う。 3. 教員養成課程において、授業構成改善のためのアドバイスをする。 4. コンピュータソフトを活用した授業など、授業の改善について支援をする。					
3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 配属先事務所内事務機器一式、プロジェクター、パソコン					
4) 配属先同僚及び活動対象者 ・学科長:40歳代男性 ・カウンターパート(JICA帰国研修員):30歳代女性 ・数学科教員:27名(20歳代から50歳代)				5) 活動使用言語 ( スペイン語 ) 6) 生活使用言語 ( スペイン語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: <span style="background-color: black; color: black;">■</span> ) 又は (レベル: )	
条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 ( 中・高教員 (数学) ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 大卒 ) ( ) 理由: 同僚教員を指導するため ・経験 ( 教員経験 ) ( 3年以上 ) 理由: 同僚教員を指導するため 理由:				活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況		気候(サバナ気候) 気温( 15~35 ℃位)		電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)	
		通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 )		水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)	
特記事項 住居は原則としてホームステイとなる。					



長期 ( 長期 JV )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 26 年 12 月 26 日

要請番号 ( JL 239 - 15 - A - 03 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G159 )	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	JOCV/SV	日系/短期
ホンジュラス	数学教育			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	27 / 3
				28 / 1	
				/	

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省
	2) 配属先名 (日本語) チョルテカ県教育事務所 <span style="float: right;"><input type="radio"/> NGO</span>
	3) 任地 ( チョルテカ県チョルテカ市 ) JICA事務所の所在地 ( テグシガルパ市 ) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 ( バス で約 3 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 教育省の各県事務所で、県内の高等教育を除いた公教育の政策・予算・人事を管理・執行する。当国は基礎教育に重点を置き、各援助機関が協調して同分野を支援する中、JICAは教育省と共に算数の基礎教育強化をめざした「算数指導力向上プロジェクト(PROMETAM):第1フェーズ2003年4月～2006年3月/第2フェーズ2006年4月～2011年3月」を実施した。同配属先は、プロジェクト成果品である中学校数学教科書及び教員用指導書の効果的な活用を図り、算数教育の質の向上をめざしている。

要 請 概 要	1) 要請理由・背景 ホンジュラスでは就学率の低さ・留年率の高さが課題となっている。その要因は子供の多くが家庭の労働力とならざるを得ない環境におかれて、学校での授業を十分に受けられない状況と、教員の知識と指導力不足による学校教育の質の低さにあると推察される。教育省では特に教育面においてその改善を図っており、JICAと教育省とで共に基礎教育強化を目指したプロジェクトで作成された中学校数学教科書、及び、教員用指導書が各県で使用され始めている。この教科書を用いた授業、授業研修会などの活動を推進する人材が求められている。
	2) 予定されている活動内容 (最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1. 主な活動校並びに巡回対象校における数学の授業、授業研修会における助言及び支援。 2. プロジェクトで作成した数学の教科書を用いた授業並びに教員用指導書の活用に関する助言。 3. プロジェクトで作成した数学の教科書並びに教員用指導書の活用における評価を行い関係部署と共有する。 4. 同分野の他ボランティアとの連携活動。

要 要	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 特になし。
	4) 配属先同僚及び活動対象者 県教育事務所: 所長(男性)、教育技術局長(男性)。 活動校: 校長、教員。

資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・ 免許/資格 ( <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">中学教員 (数学)</span> ) 又は ( )	活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
	・ 性別 ( ) 理由: ( )	5) 活動使用言語 ( スペイン語 ) 6) 生活使用言語 ( スペイン語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: <span style="background-color: black; color: black;">■</span> ) 又は (レベル: )
	・ 学歴 ( ) ( ) 理由: ( )	
	・ 経歴 ( ) ( ) 理由: ( )	
<input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVは通年対象外		

地域 概況	気候(温暖湿潤気候 ) 気温( 25~38 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
----------	---

特記 事項	
----------	--



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 27 年 2 月 12 日

要請番号( JL 242 - 15 - A - 06 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G159 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	JOCV/SV	日系/短期
ジャマイカ	数学教育			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	27 / 3
				27 / 4	
				28 / 1	
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省				
	2) 配属先名 (日本語) 教育省第2支局				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地( ポートランド教区ポートアントニオ ) JICA事務所の所在地( キングストン ) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間( バス で約 2.5 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 配属先の同支局が管轄している北東・東端の3教区には、165校の公立小中高校と私立2校、大学1校がある。支局は学校運営の支援や評価、学校改善事業の支援、人事案の承認、統一テストの実施、教育課程の適切な進捗管理、ICT教育の促進、学校データの管理、財務管理など地方教育行政を行っている。教育省全体の年間予算は約650億円、第2支局のスタッフは約50名、年間予算は(学校分を含め)約30億円。				
要請概要	1) 要請理由・背景 同国にとって算数の学力向上は大きな課題であり、2008年から包括的算数プログラムが実施されている。このプログラムは2015年までに全国の小学4年生の85%が算数を理解することを目標に生徒の算数概念理解、計算能力、問題解決能力の向上に焦点を当てている。しかし、今までに大きな成果は乏しく目標達成に危機感が出始めた。そこで、配属先は現在活動中のSVが実施している計算ドリルプロジェクトの効果に目を付け、プロジェクト規模を拡大することを計画している。プロジェクト拡大に伴い、地方での普及を支援するために同支局から算数教育のボランティアが要請された。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 教育省主要カリキュラム課に配属している数学教育SVと連携しつつ、支局長の監督のもと、ボランティアは指導主事や算数プログラム担当者と共に以下の活動をする。 1. 支局内の小学校の教員対象に算数のワークショップを企画・運営・実施し、報告書を作成する。 2. ワークショップには、算数の指導方法、学習方法を改善するために様々な手法を取り入れる。 3. である。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 事務スペース				
要	4) 配属先同僚及び活動対象者 配属先支局長 女性 40代 小中学校教育指導主事 男性 30代  指導対象者:支局内の全公立小学校145校の教員			5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( 英語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: B) 又は (レベル: )	
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 ( 小学校教諭 ) 又は ( 中学教員 (数学) ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経歴 ( 教員経験 ) ( 3年以上 ) 理由:教員へ指導するため 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要  現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況	気候(サバナ気候 ) 気温( 22~32 ℃位)		電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )		
特記事項	通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 )				



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 27 年 2 月 12 日

要請番号( JL 515 - 15- A - 31 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G159 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	JOCV/SV	日系/短期
ケニア	数学教育			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	27 / 3
			27 / 4		
			28 / 1		
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省				
	2) 配属先名 (日本語) セントジョーンズ初等学校(ガイカマ)				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地(ルニエンジェス ) JICA事務所の所在地( ナイロビ ) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間( バス で約 2.5 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 配属先は1989年に設立された公立の初等学校(8年制/日本の小学校1年から中学校2年に相当)。教師8名、生徒約70名(うち40名が寮生)、8クラスという小規模校である。8年生卒業時に行われる統一試験の同校の成績は、地域70校中で十位前後と優秀である。近隣に他の初等学校が新設され、生徒数の減少が問題となっているが、政府系開発基金で寄宿舎を改修して入学者を増加させる予定。学校の年間予算は約250万円。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 ケニアでは2003年に初等教育が無償化され就学率は高まったが、学校整備や教員補充が不十分で、教育の質の低下を招いている。主要教科では生徒の算数と理科の理解力が低く、その教授・指導法を改善すべく、JICAは「理数科教育強化計画プロジェクト(SMASE)J(2009年1月~2013年12月)を開始し、全国の初等理数科教員を対象に研修を実施した。これまで普通であった事前準備なしの教師中心の授業から、生徒の学習能力に配慮した授業、身近な材料を使った教材作成や理科実験の導入など、生徒が興味を持って学べる環境作りを推進した。青年海外協力隊員は数学の授業を担当するとともに、現地教員へのSMASE授業法の普及・定着を支援する。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ①日本の中学校1・2年生に相当する年齢の子供たちに数学の指導をする。 ②放課後の課外活動も担当する。(指導可能な内容を支援する) ③現地の教員に対して指導法などの指導・助言を行う。 ④同地区に派遣された理数科教員との情報交換、ワークショップなどに協力する。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 特になし				
要	4) 配属先同僚及び活動対象者 配属先同僚は教師7名(男性2名、女性5名)、年齢は30~50代(経験4~28年)である。活動対象者は日本の小学校1年から中学校2年に相当する年齢の生徒。			5) 活動使用言語 ( 英語 )	
				6) 生活使用言語 ( スワヒリ語 )	
資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります)			活動上の單車/自転車の必要性	
	・ 免許/資格 ( <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">中学教員 (数学)</span> ) 又は ( <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">高校教員 (数学)</span> )			<input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要	
	・ 性別 ( <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">男性</span> ) 理由: 住宅事情による			現職教員特別参加制度	
・ 学歴 ( ) ( ) 理由:			<input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVは通年対象外		
・ 経歴 ( ) ( ) 理由:					
理由:					
地域 概況	気候(温帯気候 ) 気温( 10~25 ℃位)		電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )		
	通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 )		水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )		
特記事項					



事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 27 年 2 月 7 日

要請番号( JL 527 - 15- A - 15 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G159 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	2年	JOCV/SV
ナミビア	数学教育			<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	27 / 3
				28 / 1	年 月 から
				/	

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省
	2) 配属先名 (日本語) 教育開発研究所 <span style="float: right;"><input type="radio"/> NGO</span>
	3) 任地( オジョソンジュバ州オカハンジャ ) JICA事務所の所在地( ウイントフック ) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間( 車 で約 1 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 同国教育省傘下にあり、同国教育機関の授業の質及び教材の質向上を目指し、国内教育機関の全カリキュラム、全シラバス及びテキストを作成及び管理している。教育省の年間予算は約511,070,000 円。2014年1月からJOCVコンピュータ技術隊員が活動中。

要 請 概 要	1) 要請理由・背景 2011年6月に行われた教育関係者会議で①Grade10及びGrade12で実施していた進級試験を廃止し、Grade11で実施する。②Grade1～12の授業の中でこれまで以上に数学指導を強化する。ということが決まり、現在数学のシラバス修正及び、Grade11で導入する進級試験について作業を進めているところである。そこに、日本で教員経験のあるボランティアにシラバス改訂に関わってもらいたいという意向があり、同要請となった。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ナミビア人教育オフィサーとともに以下の活動を行う。 ・Grade5～12(日本の小学5年生～高校3年生程度)の数学シラバスの改訂。 ・教員訓練にかかる教材作成。 ・現場の教員からの相談対応。(数学の教案作成及び指導方法等)
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 PC7台(WindowsXP)及び研究所内のPCネットワークあり。インターネット接続あり。シンクライアントシステムは無い。
要 求	4) 配属先同僚及び活動対象者 教育オフィサー: ・33歳、大学卒、数学の学位 ・40代、独学でITを学んだ
	5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( 英語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: B) 又は (レベル: )

資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 ( 中・高教員 (数学) ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 修士 ) ( 教育学 ) 理由: 専門知識を必要とするため。 ・経験 ( 教員経験 ) ( 5年以上 ) 理由: 専門知識を必要とするため。 理由:	活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVは通年対象外

地域概況	気候(砂漠気候) 気温( 10~40 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	--

特記事項	同僚職員とルームシェアをする可能性がある。
------	-----------------------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 27 年 2 月 10 日

要請番号( JL 545 - 15 - A - 14 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G159 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 4 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV
ウガンダ	数学教育		<input type="radio"/> 27 / 3 <input checked="" type="radio"/> 28 / 1 /	日系/短期 年 月 から	
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育・スポーツ省				
	2) 配属先名 (日本語) チツジャブウェミ セカンダリースクール				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地( マサカ県マサカ ) JICA事務所の所在地( カンバラ ) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間( バス で約 2 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 1983年キリスト教会によって創立された公立の中高等学校(6年制、共学)。生徒数約1250名、うち寮生約170名。年間予算は40万米ドル。これまでに3名のJICAボランティアが活動した実績がある。同校は、同国教育省がJICAと協力して展開している中等理科教員研修プロジェクトに積極的に取り組んでいる。				
要請概要	1) 要請理由・背景 多くの公立中等学校同様に、同校でも生徒数急増のため教室・教員・教材数が不足しており(1クラスの生徒数約60名)、また理解度の低い生徒へのフォローも十分になされておらず、理系科目に対し苦手意識を持つ子どもが多い。特に数学に關し、初等教育で学ぶ計算や知識の定着が不十分であるため、基本的な問題を解くことができず、加えて理科授業における計算ができない等の問題にも繋がっている。このような状況に、同僚教師と協働し授業を担当する中で、初等教育で習得しそびれた内容を網羅し、更に中等学校で要求されるレベルまで生徒を引き上げることが望まれ、ボランティアの要請に至った。 現在3代目ボランティアが、主に中学1~3年生に相当する生徒の授業を担当し、基礎学力向上を目標とした指導を行っている。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1. 中等学校(中学1年から高校1年相当)の生徒に対し、同僚と協働して数学の授業を担当する(15~20コマ/週、1コマ80分)。 2. コンピューターやスポーツなど、得意分野に応じて授業や課外活動のサポートを行う。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 一般教具、コンピュータ約40台				
要	4) 配属先同僚及び活動対象者 同僚: 教師数約60名、うち数学担当8名(うち5名は他教科と兼任)、コンピュータ担当3名 直接協働する教師は20-40歳男女 教員養成校または大学卒  生徒: 日本の中学・高等学校相当			5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( 英語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: B) 又は (レベル: )	
	資格条件等 条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 大卒 ) ( ) 理由: 同僚教師の多くが大卒のため ・経歴 ( 実務経験 ) ( 2年以上 ) 理由: 大人数対象の授業を行うため 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要  現職教員特別参加制度  <input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況	気候(常初夏気候 ) 気温( 15~30 ℃位)		電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )		
特記事項					

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 27 年 2 月 10 日

要請番号( JL 545 - 15- A - 20 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G159 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV	日系/短期
ウガンダ	数学教育			<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	27 / 3 28 / 1 /	年 月 から

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育・スポーツ省
	2) 配属先名 (日本語) ガマトウイ女子 セカンダリースクール <span style="float: right;"><input type="radio"/> NGO</span>
	3) 任地( カブチオルワ県シビ ) JICA事務所の所在地( カンバラ ) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間( バス で約 7 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 1980年にカブチオルワ県によってキリスト教会の敷地内に創立された公立中高等学校(6年制、日本の中/高等学校に相当)。女子校、生徒数約550名(全寮制)。年間予算は360,000米ドル。イタリアから校舎建設、生徒の奨学金などの援助を受けている。同校は同国で行われている中等理数科強化プロジェクト(JICA協力)に積極的に取り組んでいる。

要 請 概 要	1) 要請理由・背景 同国では女子生徒の理数科教科に対する消極性は大きな課題となっている。その中で同校では、生徒の基礎数学の理解不足を特に重要課題と捉えている。 ボランティアには同僚教師と協働し数学の授業を行う中で、初等教育で習得しそびれた内容を網羅し、更に中等学校で要求されるレベルまで生徒を引き上げることが望まれている。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ①中等学校(中学1年から高校1年相当)の生徒に対し、数学の授業を行う(週10~20コマ、1コマ40分)。 ②スポーツやコンピュータなど、得意分野に応じて課外活動を担当する。
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 一般教具、コンピュータ室(PC40台)

要	4) 配属先同僚及び活動対象者 同僚:教師数約30名(うち数学科教師4名) 直接協働する教師は30~40代男女 教員養成校または 大卒 生徒:日本の中高等学校相当	5) 活動使用言語 ( 英語 )
		6) 生活使用言語 ( 英語 )
		7) 選考指定言語 英語 (レベル: B) 又は (レベル: )

資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格( ) 又は( ) ・性別( 女性 ) 理由:女子生徒の興味促進のため ・学歴( 大卒 ) ( ) 理由:同僚教師の多くが大卒のため ・経歴( 実務経験 ) ( 3年以上 ) 理由:実践力が必要なため 理由:	活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVは通年対象外

地域概況	気候(常初夏気候 ) 気温( 10~30 ℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	--

特記事項	住居は配属先敷地内を予定。配属先からメインロードまで2km、その間公共交通機関がなく、徒歩での移動となる。
------	---



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 27 年 2 月 12 日

要請番号( JL 548 - 15 - A - 14 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G159 )	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	JOCV/SV	日系/短期
タンザニア	数学教育			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	27 / 3
				28 / 1	
				/	
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 首相府地方自治庁/教育職業訓練省				
	2) 配属先名 (日本語) ルサンガ中等学校				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地( モロゴロ州ンボメロ県ルサンガ ) JICA事務所の所在地( ダルエスサラーム ) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間( バス で約 7.5 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 モロゴロ州ンボメロ県に位置する1990年設立のAレベル(高校3年から大学教養課程に相当)の全寮制女子校、及びOレベル(中学2年から高校2年相当)併設の男女共学の中学校。生徒数は約600名、教師数は35名。そのうち数学教師2名。同校は、ンボメロ県の理数科教員研修時の会場となる拠点学校。				
要請概要	1) 要請理由・背景 JICAは、基礎教育段階の理数科科目の学力向上を目指して、教育職業訓練省が実施する中等学校の現職理数科教師の質向上を目的とした教員研修の支援、および理科・数学教育JVの派遣を行っている。しかし、依然として中等学校で学ぶ生徒の学力レベルは十分に伸びているとはいえ、生徒の理数科目離れも著しい。その背景として、慢性的な教員不足、教具や教材の不足、教師中心的な教育アプローチがとられていることなどが挙げられる。理数科教育分野が抱える状況に貢献するため、同地域の中等学校と小学校に数学(算数)科目を指導するJVを派遣している。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1.日本の中学校レベルの数学の授業を担当する。 2.必要に応じて現地教員、近隣の理科/数学教育JVとともに勉強会を企画・実施する。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 黒板				
要請概要	4) 配属先同僚及び活動対象者 同僚教師は、20～50代の約35人。そのうち数学教師2名。 生徒数約600人。			5) 活動使用言語 ( 英語 )	
				6) 生活使用言語 ( スワヒリ語 )	
			7) 選考指定言語 英語 (レベル: B) 又は (レベル: )		
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります)			活動上の単車/自転車の必要性	
	・免許/資格 ( 中学教員 (数学) )			<input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要	
	又は ( 高校教員 (数学) )			現職教員特別参加制度	
	・性別 ( 男性 ) 理由: 住居の関係上			<input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
・学歴 ( 大卒 ) ( ) 理由: 業務遂行上必要					
・経歴 ( ) ( ) 理由:					
理由:					
地域概況	気候(サバナ気候 ) 気温( 15～30 ℃位)		電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )		
	通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 )		水道( <input type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input checked="" type="radio"/> なし )		
特記事項	当地では井戸の利用が一般的。				



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 27 年 2 月 12 日

要請番号( JL 548 - 15- A - 16 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G159 )	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	JOCV/SV	日系/短期
タンザニア	数学教育			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	27 / 3
				28 / 1	/
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育職業訓練省				
	2) 配属先名 (日本語) ルブ女子高等学校				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地( プワニ州キバハ県ムランディジ ) JICA事務所の所在地( ダルエスサラーム ) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間( バス で約 2.5 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 プワニ州キバハ県ムランディジから5Kmほど西に位置する1997年設立のAレベル(高校3年～大学教養過程に相当)の女子校。生徒数は約600名、教員数は約50名。そのうち数学教師4名。当校は地域の優良校であり、進級、進学に力を入れており、学生の意識が高いのが特徴。				
要請概要	1) 要請理由・背景 JICAは、基礎教育段階の理数教科目の学力向上を目指して、教育職業訓練省が実施する中等学校の現職理数科教師の質向上を目的とした教員研修の支援、および理科・数学教育JVの派遣を行っている。しかし、依然として中等学校で学ぶ生徒の学力レベルは十分に伸びているとはいえず、生徒の理数科目離れも著しい。その背景として、慢性的な教員不足、教員や教材の不足、教師中心的な教育アプローチがとられていることなどが挙げられる。理数科教育分野が抱える状況に貢献するため、同地域の中等学校と小学校に数学(算数)科目を指導するJVを派遣している。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1.日本の中学校レベルの数学の授業を担当する。 2.必要に応じて現地教員、近隣の理科/数学教育JVとともに勉強会を企画・実施する。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 黒板				
要	4) 配属先同僚及び活動対象者 同僚教師は約50名(20代～50代)。 そのうち数学教師4名。 生徒数は約600名。			5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( スワヒリ語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: B) 又は (レベル: )	
	資格条件等 条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 ( 中学教員 (数学) ) 又は ( 高校教員 (数学) ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 大卒 ) ( ) 理由: 同僚の教育水準に合わせる ・経歴 ( ) ( ) 理由: 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVIは通年対象外	
地域概況	気候(サバナ気候 ) 気温( 15~30 ℃位)		電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)		
特記事項	通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 )				

平成 27 年度 春 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 26 年 2 月 4 日

要請番号( JL 630 - 15- A - 18 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G159 )	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	2年	JOCV/SV
モザンビーク	数学教育			1年	27 / 3
		ヶ月	27 / 4	年 月 から	
				28 / 1	

配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省
	2) 配属先名 (日本語) シャイシャイ中等教育学校 <span style="float: right;"><input type="radio"/> NGO</span>
	3) 任地( ガザ州シャイシャイ ) JICA事務所の所在地( マプト ) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間( 車 で約 3 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 8~12年生(日本の中学2年生~高校3年生)が通う中等教育学校。朝、昼、晩の3部制で授業を実施しており、全校生徒数は約3500人。教職員数100名、年齢25~50歳、年間予算は約200万円。2010年に新校舎が改築された。同州ではボランティア派遣の他、学校建設や現職教員研修プロジェクトを実施された。

要請概要	1) 要請理由・背景 モザンビークでは、初等教育の卒業生の増加に伴い、中等教育への就学率も年々増加している。しかし、それに対応するだけの教員数が不足しており、教員の質も低い。また、全国統一の卒業試験では、ガザ州の数学科目の合格率が特に低く、今後の改善が必須である。 そのため、JICAではガザ州の州都シャイシャイを中心に数学教育のボランティアを派遣を計画しており、近隣に派遣されるボランティアと連携した活動が期待される。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ・数学の通常授業(特に11、12年生)の実施(週24時間程度) ・同僚と勉強会への参加 ・同僚と共同での教材作成 ・生徒に対する試験対策・補習授業の実施
要	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 教室(黒板等)
	4) 配属先同僚及び活動対象者 学校長:45歳 男性 数学教員:15名 女性1名、男性14名

要	5) 活動使用言語 ( ポルトガル語 )
	6) 生活使用言語 ( ポルトガル語 )
	7) 選考指定言語 英語 (レベル: <input checked="" type="radio"/> ) 又は (レベル: )

資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格( ) 又は( ) ・性別( )理由: ・学歴( 大卒 )( )理由: 当国教員の要件のため ・経歴( )( )理由: 理由:	活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVは通年対象外

地域概況	気候(サバナ気候 ) 気温( 5~45 °C位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	--

特記事項	
------	--



長期 ( **長期 JV** )

記入日:平成 27 年 1 月 16 日

要請番号( <b>JL 045 - 15 - A - 05</b> )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G161 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	2年	JOCV/SV
<b>モンゴル</b>	<b>体育</b>			1年	27 / 3
			ヶ月	28 / 1	年 月 から
1) 受入省庁名 (日本語) <b>教育・文化・科学省</b>					
2) 配属先名 (日本語) <b>モンゴル国立体育大学スポーツリハビリテーション指導学科</b>					<input type="radio"/> NGO
3) 任地( <b>ウランバートル</b> ) JICA事務所の所在地( <b>ウランバートル</b> ) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間( <b>徒歩</b> で約 <b>0</b> 時間)					
4) 配属先の規模・事業内容 世界レベルの体育教育を行うことを目的に、1991年に設立された体育専門大学。同校ではスポーツ選手、スポーツ指導者、保健医療分野のインストラクター、体育教師の育成を行っている。スタッフ45名(教員は40名)、学生1000名程度、年間予算6千5百万円程度。スポーツ学科、理論指導法学科、スポーツリハビリテーション指導学科の3学科及び修士課程がある。SV(バトミントン)、短期JV(体育)の活動実績あり。2010年に日本体育大学と学術・スポーツ交流協定を結んでいる。					
1) 要請理由・背景 近年、モンゴルは急速に都会化し、人々の暮らしも変わりつつあり、運動不足からくる生活習慣病が大きな社会問題となっている。それにとまじり、健康を維持するための運動や運動を用いたリハビリテーションの重要性が認識されるようになってきている。同校では、教育・文化・科学省と保健・スポーツ省の合意決議により、1997年に、国内唯一となるスポーツリハビリテーション指導学科を設立し、運動を通じた健康増進の指導、スポーツトレーナー、リハビリ指導ができる人材の育成を行っている。同国のスポーツトレーナー育成のため、日本のアスレティックトレーナーの知識と経験を導入することを目的にJVが要請された。					
2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ① 同科の学生に対し、実習をメインにスポーツリハビリ、トレーニング、コンディショニングの講義を担当する。 *運動前・運動後のストレッチ、応急処置(スポーツを行っている時の怪我に対応)、テーピング等。 ② 同校への依頼に応じ、各種スポーツ協会、各種スポーツの代表チームに対するトレーナー実務のサポートを行う。 ③ トレーナーの役割について啓発活動及び同分野で働く社会人向けの講習会の企画・実施を支援する。 (講習のトピックは、日本の新しいスポーツリハビリテーションの理論、トレーニング理論、コンディショニング理論、最新の紹介の要望があり、学科長と相談の上決定する。)					
3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 スポーツリハビリテーション指導科教室(講義用、実習用)、フィットネス室、リハビリ器具(測定道具、電気療法機器)、鏡、マット、ベッド、TV、ビデオ、プロジェクタ					
4) 配属先同僚及び活動対象者 スポーツリハビリテーション指導学科長(医師(外科)、博士号所持)、男性、40代 同科教員5名(全員修士課程修了者)、内C/Pは30代男性1名、女性1名 同学科受講学生総数約100名(18~24歳くらいまでの男女) ・実習は15~20名1クラス、講義は25~30名1クラスで編成されている				5) 活動使用言語 ( <b>モンゴル語</b> ) 6) 生活使用言語 ( <b>モンゴル語</b> ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: B) 又は (レベル: )	
条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格( ) 又は( ) ・性別( )理由: ・学歴( <b>大卒</b> )( <b>体育</b> )理由: 専門的な知識が必要 ・経歴( <b>実務経験</b> )( <b>2年以上</b> )理由: 経験に基づいた指導が必要 <b>アスレティックトレーナー資格</b> 理由: 専門的な知識が必要(内定者含む)				活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況 気候(ステップ気候 ) 気温( <b>-30~30</b> °C位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項 配属先のアスレティックトレーナー育成に係るカリキュラム・テキストは日本体育大学で使われている物を参考にしている。					

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 27 年 2 月 10 日

要請番号( JL 045 - 15 - A - 17 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G161 )	○ グループ型 ● 個別	○ 新規 ● 交替 3 代目	○ 2 年	JOCV/SV
モンゴル	体育			○ 1 年	27 / 3
			○ ヶ月	27 / 4	年 月 から
				28 / 1	

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育・文化・科学省
	2) 配属先名 (日本語) オド統合学校 <span style="float: right;">○ NGO</span>
	3) 任地(ダルハンオール県ダルハン ) JICA事務所の所在地( ウランバートル ) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間( 車 で約 4 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 1998年に旧第3、第5学校が統合されて設立された2部制12年制の学校。教師116名、生徒2,384名(内、小学部の教師36名、31クラス、生徒1,200名)が在籍しており、外国語教育に力を入れているほか、スポーツ(バスケットボール、バレーボール、バドミントン)が盛んである。過去にJV(家政、体育)、米国ピースコー(英語教師)を受け入れた実績があり、小学校教育と体育のJVが活動中(2014年8月現在)。予算は1億円程度。小学校の校舎の内1棟は、日本の無償資金協力により建設された。

要 請 概 要	1) 要請理由・背景 同国では、これまで就学前教育の段階から実施されてきた暗記中心の教育が見直され、考える力を伸ばし子ども中心の授業を行う新学習指導要領が2005年9月に制定された。体育の授業では、年齢や体力に応じて様々な運動要素を取り入れた授業を行うため、現在体育のJVが活動中である。配属先では子ども中心の授業のアイデアや指導方法、海外の体育教育の指導法導入が求められており、後任JVが要請された。必要に応じ、セミナーや授業研究会の実施に協力する。現場教員の指導法の向上、子ども中心の授業を行うためのアドバイスが求められている。また、同校でバドミントン協会が実施しているバドミントンの指導に協力する。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ① 同僚教師と協働して、体育の授業を行う。 *担当する学年、コマ数については配属後に相談の上決定する。(前任者は週20コマ程度) ② 体育の授業に関するセミナー、授業研究会に協力する。 ③ 課外活動を担当する。 ④ 同校で実施されているバドミントン協会の指導に協力する。

要 要	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 体育館、マット、バスケットボール、バレーボール、サッカーボール、スポーツ用具(テニス・バドミントン等)
	4) 配属先同僚及び活動対象者 校長(女性、40代) C/P:体育教師(男性、30代、実務経験6年) 活動対象者: 児童及び生徒(担当学年は配属後に協議する)、体育教師(定員8名、2014年6月時点6名在籍)

資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格( 教員 (保健体育) ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴( 大卒 ) ( 体育 ) 理由: 同僚教師と同等の学歴を要するため ・経歴( 実務経験 ) ( 2年以上 ) 理由: 業務遂行上不可欠 ・ バドミントン競技経験 理由: 課外活動を担当するため	活動上の単車/自転車の必要性 ○ 単車 ○ 自転車 ● 不要
		現職教員特別参加制度
		<input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVは通年対象外

地域概況	気候(ステップ気候 ) 気温( -30~30 ℃位) 電気(● 安定 ○ 不安定 ○ なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道(● 安定 ○ 不安定 ○ なし)
------	--

特記事項	学校での体育の授業のほか、ダルハンバドミントン協会の活動に協力する。
------	------------------------------------



事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( **長期 JV** )

記入日:平成 26 年 12 月 25 日

要請番号( JL 057 - 15 - A - 01 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G161 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	2年	JOCV/SV
モルディブ	体育			1年	27 / 3
			ヶ月	27 / 4	年 月 から
				28 / 1	
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省				
	2) 配属先名 (日本語) ハーアリフ・アトール・マダルサ・スクール				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地( ハーアリフ環礁ホーラフシ島 ) JICA事務所の所在地( マレ市 ) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間( 飛行機 で約 1 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 同校は当国の最北端にあるハーアリフ環礁ホーラフシ島にある公立の小中高等学校である。学校は1~12年生まであり、現在の生徒数430名、教師数55名。				
要請概要	1) 要請理由・背景 当国の教育はつい最近まで「読み、書き、計算」に重点を置いた主要教科中心であった。しかしながら、近年教育省は生徒の心身の健全な成長を目的とした情操教育の必要性にも注目しており、主要教科と同時に体育、音楽、図工等の教科を学校教育にも導入し始めた。しかし、現状の学校教育において、現役の小学校教諭は主要教科以外の知識や指導経験もない。そのため地方の多くの学校では十分な授業が実施できていないのが現状である。同校においても同じ状況であり、通常授業の実施と共に必要に応じて現地教諭への指導・助言の必要性から今回の協力隊派遣要請となった。なお、同僚教諭は、学生時代に体育の授業がなく身体を動かす機会がなかったため、体育・運動に関するバックグラウンドはない。隊員は、これらの事情を考慮して活動を実施する必要がある。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 隊員は、クラス担任及びスポーツ担当スタッフと協力して以下のことを実施する。 1. 現地で入手可能な物(学校所有の体育用具は限られている)を活用した体育の授業。 2. 必要に応じて、現地教諭対象のワークショップ等開催を通じた体育指導法に関する助言。 なお、活動内容の詳細については、赴任後に配属先校長と隊員間での協議の上決定する。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 フープ、リレーバトン、サッカーボール、バレーボール等。				
要請概要	4) 配属先同僚及び活動対象者 スポーツ担当スタッフ1名(男性、20代、スポーツに関する正規教育は受けていない) 現地同僚教諭(20~40代の男女、クラス担任、体育・運動のバックグラウンドなし) 指導対象者:小中学校生徒(1~7年生の初等教育の男女の生徒に対して体育の授業を実施、年齢7~13歳)			5) 活動使用言語 ( 英語 )	
				6) 生活使用言語 ( その他 )	
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・ 免許/資格 ( 教員 (保健体育) ) 又は ( 小学校教諭 ) ・ 性別 ( ) 理由: ・ 学歴 ( 大卒 ) ( 体育 ) 理由: 授業を担当するため ・ 経歴 ( ) ( ) 理由: 理由:			7) 選考指定言語 英語 (レベル: <input checked="" type="checkbox"/> ) 又は (レベル: )	
				活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要	
				現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況	気候(熱帯モンスーン気候) 気温( 25~35 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記事項					



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 26 年 12 月 25 日

要請番号 ( JL 057 - 15 - A - 02 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G161 )	○ グループ型 ● 個別	○ 新規 ● 交替 3 代目	期間	JOCV/SV	日系/短期
モルディブ	体育			● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	27 / 3 27 / 4 28 / 1	年 月 から
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省					
	2) 配属先名 (日本語) マラドゥ・スクール					○ NGO
	3) 任地 (シーヌ環礁マラドゥ島) JICA事務所の所在地 ( マレ市 ) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 ( 飛行機 で約 1.5 時間)					
	4) 配属先の規模・事業内容 同校は当国最南端のシーヌ環礁マラドゥ島にある公立の小学校である。学校は1~7年生(初等教育)まであり、現在の生徒数は約300名、教師数20名である。					
要請概要	1) 要請理由・背景 当国の教育はつい最近まで「読み、書き、計算」に重点を置いた主要教科中心であった。しかしながら、近年教育省は生徒の心身の健全な成長を目的とした情操教育の必要性にも注目しており、主要教科と同時に体育、音楽、図工等の教科を学校教育にも導入し始めた。しかし、現状の学校教育において、現役の小学校教諭は主要教科以外の知識や指導経験もない。そのため地方の多くの学校では十分な授業が実施できていないのが現状である。同校においても同じ状況であったが、派遣された隊員が体育の授業を同僚と共に実施してきたため、定着し始めている。今後は現地教諭だけでも授業実施が可能な体制を構築することを目的として、今回の後任隊員の要請となった。なお、同僚教諭は、学生時代に体育の授業がなく身体を動かす機会がなかったため、体育・運動に関するバックグラウンドはない。隊員は、これらの事情を考慮して活動を実施する必要がある。					
	2) 予定されている活動内容 (最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 隊員は、クラス担任と協力して以下のことを実施する。 1. 現地で入手可能な物(学校所有の体育用具は限られている)を活用した体育の授業。 2. 必要に応じて、現地教諭対象のワークショップ等開催を通じた体育指導法に関する助言。 なお、活動内容の詳細については、赴任後に配属先校長と隊員間での協議の上決定する。					
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 サッカーボール、バレーボール、コーン、縄跳び等					
要	4) 配属先同僚及び活動対象者 現地同僚教諭(20~40代の男女、クラス担任、体育・運動のバックグラウンドなし) 指導対象者:小学校生徒(1~7年生の初等教育の男女の生徒に対して体育の授業を実施、年齢7~13歳)			5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( その他 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: <input checked="" type="checkbox"/> ) 又は (レベル: )		
	資格条件等 条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 ( 教員 (保健体育) ) 又は ( 小学校教諭 ) ・性別 ( 男性 ) 理由: 安全対策上のため ・学歴 ( 大卒 ) ( 体育 ) 理由: 授業を担当するため ・経歴 ( ) ( ) 理由: 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 ○ 単車 ○ 自転車 ● 不要 現職教員特別参加制度 ● 可 春募集時のみ適用 ○ 否 SVIは通年対象外		
地域概況	気候(熱帯モンスーン気候) 気温( 25~35 °C位) 電気(● 安定 ○ 不安定 ○ なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道(● 安定 ○ 不安定 ○ なし)					
特記事項						

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( **長期 JV** )

記入日:平成 27 年 1 月 13 日

要請番号( JL 127 - 15 - A - 03 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G161 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	JOCV/SV	日系/短期
ソロモン	体育			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	27 / 3
			27 / 4		
			28 / 1		

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育・人的資源開発省
	2) 配属先名 (日本語) セントニコラスカレッジ <span style="float:right"><input type="radio"/> NGO</span>
	3) 任地(ホニアラ ) JICA事務所の所在地( ホニアラ ) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間( 徒歩 で約 1 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 セントニコラスカレッジは、幼稚園、小学校から中学校までの教会系の学校である。小学校と中学校合わせて1600名の生徒が在籍しており、教師が55名に加え、複数のサポートスタッフがいる。全体の年間予算は約200万ソロモンドル(約3,000万円)。同学校は、現在、JICAの「大洋州地域廃棄物管理改善支援プロジェクト(通称J-PRISM)」の一環である「エコスクールプログラム」に参加しており、生徒に対する環境教育にも積極的に取り組んでいる。

要 請 概 要	1) 要請理由・背景 ソロモン国内では、未だ学校授業としての体育は普及しておらず、授業後にグラウンドでボールゲームをして遊ばせる程度の学校が多い。教師の中にはスポーツマスターと呼ばれる競技指導者もいるが、自身が経験したことのあるスポーツしか教えることができず、各種の運動を通じた子ども達の心身の成長や健康増進、体力向上といった目標を持って体育の授業が行われることは少ない。 配属先であるセントニコラスカレッジは、グラウンドや各種スポーツ用具を保有している。また、複数の教師がスポーツマスターとしての経験を有しており、今後彼らを中心にした体育の授業の発展が期待されている。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 配属先の教師(スポーツマスター)とともに以下の業務を行う。 ①小・中高生徒への体育の授業の実施 ②運動会やスポーツ大会の実施 ③クラブ活動(テニス・ラグビー・ネットボール・サッカー)の運営、可能であれば競技指導 ④他の学校への体育の授業の普及 など
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 バスケットボールゴール、ネットボールコート、ボール(サッカー・バレー・ラグビー・ネットボール)、グラウンド

4) 配属先同僚及び活動対象者 教師70名、内体育教育指導者4名(40代男性1人、20代男性1人、20代女性2人) 小学校1年～高校3年生までの児童・生徒とその保護者	5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( その他 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: <input checked="" type="checkbox"/> ) 又は (レベル: )
---	---

資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 ( <b>教員 (保健体育)</b> ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( ) ( ) 理由: 理由:	活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVは通年対象外

地域概況	気候(熱帯雨林気候 ) 気温( 25~35 ℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	---

特記事項	
------	--



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 27 年 1 月 13 日

要請番号 ( JL 127 - 15 - A - 04 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G161 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	JOCV/SV	日系/短期
ソロモン	体育			<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	27 / 3
				27 / 4	
				28 / 1	
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育・人的資源開発省				
	2) 配属先名 (日本語) バーンズクリークアドバンテスト高校				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地(ホニアラ ) JICA事務所の所在地( ホニアラ ) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間( 徒歩 で約 1.5 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 バーンズクリークアドバンテスト高校は、日本でいう中学～高校までの教会系の学校である。近くに同系列の小学校もある。生徒は約450人在籍しており、教師が18名いる。年間予算は63万ソロモンドル(約1,000万円)。これまでJICAボランティアの受入実績はないが、学校の物品は海外からの支援で寄贈されているものもある。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 ソロモン国内では、未だ学校授業としての体育は普及しておらず、授業後にグラウンドでボールゲームをして遊ばせる程度の学校が多い。教師の中にはスポーツマスターと呼ばれる競技指導者もいるが、自身が経験したことのあるスポーツしか教えることができず、各種の運動を通じた子ども達の心身の成長や健康増進、体力向上といったねらいを持って体育の授業が行われることは少ない。 配属先であるバーンズクリークアドバンテスト高校は、グラウンドや各種スポーツ用具を保有している。また、選択科目(技術科、家庭科など)の教師がスポーツも教えており、今後彼らを中心にした体育の授業の発展が期待されている。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 配属先の教師とともに以下の業務を行う。 ①中高校生徒への体育の授業の実施 ②運動会やスポーツ大会の実施 ③スポーツクラブ活動の運営、可能であれば競技指導 ④他の学校への体育の授業の普及 など				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 グラウンド、バレーボール、ネットボール、ラグビーボール、クリケットセット、バスケットボールコート(建設中)				
	4) 配属先同僚及び活動対象者 教師18名、内体育教師指導者(他教科が専門)2名 中学校1年～高校3年生までの生徒とその保護者			5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( その他 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: <input checked="" type="checkbox"/> ) 又は (レベル: )	
資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 ( 教員 (保健体育) ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( ) ( ) 理由: 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要	
				現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域 概況	気候(熱帯雨林気候 ) 気温( 25～35 ℃位)		電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )		
特記 事項	通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 )				

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 27 年 2 月 12 日

要請番号( JL 242 - 15- A - 07 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G161 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	2年	JOCV/SV
ジャマイカ	体育			1年	27 / 3
				ヶ月	27 / 4
					28 / 1
					年 月 から

配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省
	2) 配属先名 (日本語) 主要カリキュラムユニット <span style="float: right;"><input type="radio"/> NGO</span>
	3) 任地( キングストン ) JICA事務所の所在地( キングストン ) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間( 徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 教育省は全国の保育所から大学まで管轄している。学校数と生徒数は小学校が924校で生徒約29万人、中高校420で学生は約25万人である。教育省主要カリキュラム課は第1学年から第11学年までのカリキュラムおよび補助教材の研究、デザイン、評価、改訂を主要な業務としつつ、主要教科について現場の教員へ様々なトレーニングを通じて指導している。教育省全体の年間予算は約650億円である。

要請概要	1) 要請理由・背景 2013年に小学校から高校までの体育授業カリキュラムが改訂されたため、今後、地方でワークショップを通じてカリキュラム通りの指導を定着させることが必要とされる。しかし、配属先では体育専科の指導主事が1名しかいないため、ワークショップの開催も非常に効率が悪く効果も薄い。このような問題を解決するために、ボランティアの協力が要請された。年間十数回のワークショップで体育教員への指導を行い、特別支援学校も含んだ個別の学校訪問により巡回指導の実施も期待されている。体育教育は児童生徒の全人的な人格形成に重要視されているが、教育省は今回のカリキュラム改訂に伴い、体育授業のレベル向上を目指している。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1.体育授業ワークショップの計画と運営支援 2.特別支援学校を含む学校訪問による巡回指導

要	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 特になし
	4) 配属先同僚及び活動対象者 同僚:指導主事 40代 女性 体育学博士、その他科目の指導主事 活動対象者:小中高校の体育教員 23~40歳 学士(体育あるいはスポーツ)

5) 活動使用言語 ( 英語 )
6) 生活使用言語 ( 英語 )
7) 選考指定言語 英語 (レベル: B) 又は (レベル: )

資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 ( 中学校・高等学校教員 (保健体育) ) 又は ( 小学校教諭 )	活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
	・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 大卒 ) ( 体育 ) 理由: 体育の専門性が必要	現職教員特別参加制度
	・経歴 ( 実務経験 ) ( 2年以上 ) 理由: 経歴を生かした指導が期待される 理由:	<input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外

地域概況	気候(サバナ気候) 気温( 22~33 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	---

特記事項	
------	--



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 26 年 12 月 26 日

要請番号( JL 315 - 15 - A - 05 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G161 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	JOCV/SV	日系/短期	
コロンビア	体育			<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	27 / 3	年 月 から
					27 / 4	
			28 / 1			
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 国立職業訓練庁					
	2) 配属先名 (日本語) 国立職業訓練庁キンディオ地域局				<input type="radio"/> NGO	
	3) 任地( キンディオ県アルメニア市 ) JICA事務所の所在地( ボゴタ市 ) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間( 飛行機 で約 1 時間)					
	4) 配属先の規模・事業内容 様々な分野の技術者育成を目的に設立された独立性を持つ公的機関。1957年にILO(国際労働機関)、コロンビア労働組合、カトリック教会が主体となり設立された。全国32県とボゴタ首都圏に地域局を持ち、116のセンターにおいて長期・短期の職業訓練コースを運営している。年間約70万人の技術資格者を育成し、短期のコース受講者は300万人に及ぶ。本件要請は人口32万人の地方都市であるアルメニア市に位置するキンディオ地域局の商業観光センターが活動先となる。同地域局の年間予算は4.6億円。					
要請概要	1) 要請理由・背景 同配属先では、職業訓練を通じた就業支援だけでなく、スポーツの振興によって若年層が犯罪から脱却することや健康的な生活基盤作り、体力作りを促進することも重要と考え、訓練生に対して体育の授業参加やスポーツジム利用を奨励している。しなしながら、サッカーの盛んな同国において、サッカー以外の運動やスポーツを行う体育授業への参加動機がなかなか上がらないのが現状である。そこで、楽しく魅力ある体育授業を行うための支援が必要とされた。また、配属先では、年齢や性別に係わらず楽しめ、また、個人の努力次第で上達できるスポーツとして、バドミントンに魅力を感じ、バドミントンを授業に取り入れたいとの意向がある。このような背景から、JICAボランティアの要請となった。					
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ①同僚教員の授業を補佐し、楽しく魅力ある体育の授業となるよう提案したりアドバイスを行う。 ②バドミントンの授業の導入に向け、同僚教員のバドミントンの基礎知識習得、基礎技術習得を支援する。 ③訓練生へのバドミントンの直接指導を通じて、同僚教員の指導法習得を支援する。 ④コロンビアスポーツ連盟やキンディオ県内にあるバドミントン愛好会等と連携し、地域住民へのバドミントン普及に協力する。					
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 配属先の体育館、スポーツジム、スポーツ用具(バドミントン、バスケット等)					
要請概要	4) 配属先同僚及び活動対象者 20歳代男性の体育教員(経験5年)と40歳代男性の体育教員(経験年数不明)。いずれもバドミントンの競技・指導経験はない。			5) 活動使用言語 ( スペイン語 )		
				6) 生活使用言語 ( スペイン語 )		
資格条件等				7) 選考指定言語 英語 (レベル: <input checked="" type="checkbox"/> ) 又は (レベル: )		
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格( 教員(保健体育) ) 又は( 小学校教諭 )			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要		
	・性別( )理由: ・学歴( )理由: ・経歴( 競技経験 )( 2年以上 )理由:実際に見せることが重要なため バドミントンの競技経験 理由:			現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVは通年対象外		
地域概況	気候(西岸海洋性気候 ) 気温( 18~29 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項	現地語学訓練は、首都ボゴタ(標高2,600m)にて約1ヶ月間実施を予定。					

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 26 年 12 月 19 日

要請番号( JL 327 - 15 - A - 04 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G161 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期
ペルー	体育			27 / 3	年 月 から
			代目	27 / 4	
				28 / 1	

配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) アンカシュ州政府
	2) 配属先名 (日本語) アンカシュ州立高等職業訓練校イグナシオ・アマデオ・ラモス・オリベラ <span style="float: right;"><input type="radio"/> NGO</span>
	3) 任地( アンカシュ州ユンガイ郡 ) JICA事務所の所在地( リマ市 ) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間( バス で約 9 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 高等職業訓練校は教育省管轄の各種専門学科を有する州立教育機関で、各州に複数存在する。配属先はペルー中部アンデス高地の町にあり、教員養成コース(5年就学)及び技術者養成コース(3年就学)に約250名の生徒を受け入れている。教員養成コースは、幼児教育、初等教育、保健体育教育、英語、情報科学の5学科、技術者養成コースは情報科学、観光の2学科で構成される。教員養成コースの卒業生はほぼ全員が州内教育機関(小中学校等)に教員として就職する。職員は54名(非常勤含む)、年間予算は約14000米ドル。

要請概要	1) 要請理由・背景 同地域における学校の体育授業は、体系的な指導計画が組まれておらず、各教員が得意とする競技やレクリエーションで子供達を遊ばせている現状であり、子供達の運動能力を段階的に伸ばせていない。配属先では、学生に対し常勤の教員2名が体育教育を、他5名の非常勤教員がスポーツ指導にあたっている。しかし、体育教員としての体育授業の組み立て方についてのノウハウや保健に関する知識が不足しているため、十分な指導ができていない。そこで、こうした現状を改善し、将来的な学校における保健体育授業の充実を図るため、質の高い教員育成を目指して今回の要請となった。JVIには学生に対する授業の実施支援に加え、教員に対する教授法や指導計画作成に関するセミナー開催が期待されている。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ① 体育教育学科に在籍する学生約40名に対する保健体育の授業実施支援 ② 配属先教員を対象とした保健体育教授法や指導計画作成に関するセミナーの企画、実施
要	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 事務機、椅子、PC、プリンター、運動用具(ボール)など

要	4) 配属先同僚及び活動対象者 校長:50代、男性 教員:20代から50代、54名(うち体育教育課程教員:20代~50代、男性7名) 生徒:約250名(うち体育教育課程生徒約40名)	5) 活動使用言語 ( スペイン語 )
		6) 生活使用言語 ( スペイン語 )
		7) 選考指定言語 英語 (レベル: ■) 又は (レベル: )

資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります)	活動上の単車/自転車の必要性
	・免許/資格 ( 教員 (保健体育) )	<input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
	又は ( 小学校教諭 )	現職教員特別参加制度
	・性別 ( ) 理由:	<input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用
・学歴 ( ) ( ) 理由:	<input type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
・経歴 ( 実務経験 ) ( 3年以上 ) 理由:教員養成コースでの活動のため		
理由:		

地域概況	気候(高地気候 ) 気温( 0~25 °C位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
	通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)

特記事項	
------	--

平成 27 年度 春 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄

受験番号



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 27 年 1 月 5 日

要請番号( JL 545 - 15- A - 05 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G161 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV
ウガンダ	体育				27 / 3
					28 / 1
					/
					年 月 から
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育・スポーツ省				
	2) 配属先名 (日本語) ナマリハイスクール				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地(ムバレ県ナマリ) ) JICA事務所の所在地(カンバラ)				
	任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間(バスで約 6 時間)				
要請概要	4) 配属先の規模・事業内容 1912年政府によって創立された公立の中高等学校(6年制、共学)。生徒数約1000名、全寮制。年間予算は60万米ドル。過去にイギリスから短期のボランティアを2名受け入れ、体育教員向けのトレーニングを行った実績がある。同校は、同国教育・スポーツ省認定の体育/スポーツ推進校32校の1つである。また校長は現在、当国東部28県の中高等学校の校長会会長を勤める。				
	1) 要請理由・背景 同国では2011年より小中学校で体育が必須となり、中等学校では同校を含む全国32のスポーツ校を中心に、体育教育の普及が始まった。しかし中等学校教師の多くは、体育指導の経験が十分ではなく、同校においても体育担当教員はいずれも体育を専門に学んだ経験はないため、特に実技指導を強化するために、ボランティアの協力が期待されている。				
要請概要	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1. 中等学校1、2年の生徒に対し、週1回の体育の授業を同僚と協働して行う(4~8コマ/週、1コマ80分)。 2. 陸上競技大会や球技大会の運営をサポートする。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 グラウンド(サッカー)、バレー/バスケット/ネットボールコート(いずれも屋外)、陸上競技用具(ハードル)				
要請概要	4) 配属先同僚及び活動対象者 同僚:教師数約60名、うち体育担当3名(他教科と兼任) 直接協働する教師は20-40歳男女 教員養成校または大学卒  生徒:日本の中高等学校相当			5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( 英語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: <input checked="" type="checkbox"/> ) 又は (レベル: )	
	資格条件等			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要	
条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格( 教員(保健体育) ) 又は( ) ・性別( )理由: ・学歴( )理由: ・経歴( )理由: ・ 大規模グループへの指導経験 理由:大規模クラスでの指導となるため			現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVは通年対象外		
地域概況	気候(常初夏気候) 気温( 15~30 ℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記事項	自宅から最寄りのマーケットまで徒歩1キロ強、公共交通機関なし。その先、物資が調達できる最寄りの地方都市ムバレまでは15キロ程度、乗り合いタクシーがあるが、本数は非常に限られる。				





長期 ( **長期 JV** )

記入日:平成 27 年 1 月 5 日

要請番号( JL 545 - 15 - A - 06 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G161 )	○グループ型 ●個別	○新規 ●交替 2 代目	JOCV/SV	日系/短期
ウガンダ	体育			●2年 ○1年 ○ヶ月	27 / 3 28 / 1 /
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育・スポーツ省				
	2) 配属先名 (日本語) チブリ セカンダリースクール				○ NGO
	3) 任地(カンバラ首都圏) ) JICA事務所の所在地( カンバラ ) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間( 徒歩 で約 0 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 1960年イスラム教会によって創立された公立の中高等学校(6年制、共学)。生徒数約1900名、全寮制。年間予算は110万米ドル。現在、初代ボランティアが活動している。 同校は、同国教育・スポーツ省認定の体育/スポーツ推進校32校の1つである。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 同国では2011年より小中学校で体育が必須となり、中等学校では同校を含む全国32のスポーツ校を中心に体育教育の普及が始まった。しかし中等学校教師の多くは、体育指導の経験が十分ではなく、特に実技指導の面でボランティアの協力が期待されている。現在、初代ボランティアは、同僚教員と共に授業を担当し、道具を利用せずに実施できるストレッチ運動など基礎体力作りのための指導や、放課後の課外活動としてランニングや筋カトレーニングなどを行っている。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1. 中等学校1、2年の生徒に対し、週1回の体育の授業を同僚と協働して行う(4~8コマ/週、1コマ40分)。 2. 課外のスポーツ活動を担当する。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 グラウンド(サッカー、陸上競技)、バレー/バスケット/ハンド/ネットボールコート、テニスコート(いずれも屋外)、上記球技種目のボール、ソフトボール用具				
要 求	4) 配属先同僚及び活動対象者 同僚:教師数約100名、うち体育担当6名(他教科と兼任) 直接協働する教師は20-40歳男女 教員養成校または大学卒  生徒:日本の中高等学校相当			5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( 英語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: ■) 又は (レベル: )	
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 ( 教員 (保健体育) ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ) ・学歴 ( ) ( ) 理由: ) ・経歴 ( ) ( ) 理由: ) ・ 大規模グループへの指導経験 理由: 大規模クラスでの指導となるため			活動上の単車/自転車の必要性 ○単車 ○自転車 ●不要  現職教員特別参加制度  ●可 春募集時のみ適用 ○否 SVは通年対象外	
資格 条件 等					
地域 概況	気候(常初夏気候) ) 気温( 15~30 °C位)		電気(○安定 ●不安定 ○なし) 水道(○安定 ●不安定 ○なし)		
通信	(☑インターネット可 ☑電話可 □無線)				
特記 事項					



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 27 年 1 月 5 日

要請番号 ( JL 545 - 15 - A - 07 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G161 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	2年	JOCV/SV
ウガンダ	体育			1年	27 / 3
			ヶ月	28 / 1	年 月 から
1) 受入省庁名 (日本語) 教育・スポーツ省					
2) 配属先名 (日本語) トロロ ガールズ スクール					<input type="radio"/> NGO
3) 任地(トロロ県トロロ ) JICA事務所の所在地( カンパラ ) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間( バス で約 5 時間)					
4) 配属先の規模・事業内容 1965年政府によって創立された公立の中高等学校(6年制、女子校)。生徒数約1300名、全寮制。年間予算は90万米ドル。同校は、同国教育・スポーツ省認定の体育/スポーツ推進校32校の1つである。					
1) 要請理由・背景 同国では2011年より小中学校で体育が必須となり、中等学校では同校を含む全国32のスポーツ校を中心に体育教育の普及が始まった。しかし中等学校教師の多くは、体育指導の経験が十分ではなく、特に実技指導の面でボランティアの協力が期待されている。					
2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1. 中等学校1、2年の生徒に対し、週1回の体育の授業を同僚と協働して行う(4~6コマ/週、1コマ80分)。 2. 課外のスポーツ活動を担当する。					
3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 グラウンド(サッカー、陸上競技)、バレー/バスケット/ネットボールコート(いずれも屋外)					
4) 配属先同僚及び活動対象者 同僚:教師数約60名、うち体育担当3名(うち1名は体育専門教員) 直接協働する教師は20-40歳男女 教員養成校または大学卒  生徒:日本の中高等学校相当				5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( 英語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: ■) 又は (レベル: )	
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 ( 教員 (保健体育) ) 又は ( ) ・性別 ( 女性 ) 理由: 女子生徒への指導となるため ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経歴 ( ) ( ) 理由: ・ 大規模グループへの指導経験 理由: 大規模クラスでの指導となるため			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要	
				現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVIは通年対象外	
地域概況	気候(常初夏気候 ) 気温( 15~30 °C位)		電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )		
特記事項	通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 )				



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 27 年 1 月 9 日

要請番号( JL 548 - 15- A - 04 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G161 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	2年	JOCV/SV
タンザニア	体育			1年	27 / 3
			ヶ月	28 / 1	年 月 から
				/	
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育職業訓練省				
	2) 配属先名 (日本語) アザニア中等学校				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地( ダルエスサラーム ) JICA事務所の所在地( ダルエスサラーム ) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間( バス で約 0.5 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 ダルエスサラーム市の郊外に位置し、1934年に設立された歴史のある男子中等学校である。教師数は約90名、全校生徒数は約1900名である。年間予算は約120万円。スポーツ、体育教育に関して積極的に取り組んでおり、課外活動でのスポーツも盛んである。				
要請概要	1) 要請理由・背景 タンザニア教育現場において、体育教育に対する認識は依然として低い。しかし、教育職業訓練省の指導もあり、授業に体育を組み込む中等学校は少しずつ増えている。アザニア中等学校は、体育教育を積極的に進めている中等学校の1つであり、3名の体育教師が体育の授業を実施している。同校はタンザニアにおける体育教育普及に向けた中心校として位置づけられていることもあり、ボランティアとの協働を通して質の高い体育教育が実施されることが期待し、今回の要請が上げられた。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1.同僚と一緒に体育の授業を担当する。 2.中等学校全国スポーツ大会に向けた指導をする。 3.課外時間で行われているクラブ活動(野球、サッカーなど)を支援する。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 グラウンド、サッカーボール、バスケットボール、野球道具、卓球道具など				
要	4) 配属先同僚及び活動対象者 体育担当教師3名(男性、30代~50代)			5) 活動使用言語 ( 英語 )	
				6) 生活使用言語 ( スワヒリ語 )	
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります)			活動上の単車/自転車の必要性	
	・免許/資格 ( 教員 (保健体育) )			○単車 ○自転車 ●不要	
	又は ( )			現職教員特別参加制度	
	・性別 ( 男性 ) 理由: 男子校であるため			●可 春募集時のみ適用	
・学歴 ( ) ( ) 理由:			○否 SVは通年対象外		
・経歴 ( ) ( ) 理由:					
理由:					
地域概況	気候(サバナ気候 ) 気温( 20~35 ℃位)		電気(○安定 ●不安定 ○なし)		
	通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 )		水道(○安定 ●不安定 ○なし)		
特記事項					



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 27 年 1 月 13 日

要請番号( JL 745 - 15 - A - 05 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G161 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	JOCV/SV	日系/短期
キルギス	体育			<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	27 / 3
				28 / 1	から
				/	
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省				
	2) 配属先名 (日本語) ケリンバイ学校				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 (ナリン州ナリン県エムゲックター村 ) JICA事務所の所在地( ビシュケク市 ) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間( バス で約 5 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 配属先は、村で唯一の公立の小中高一貫校(二部制)である。生徒数は約330名、教師数34名の規模である。これまで中国人ボランティアの受入経験がある。配属先は、定期的な教師の勉強会を開催し教育の質の向上・改善に力を入れて取り組んでいる。生徒達主導で毎月学校新聞を作るなどし、ナリン州にある100校の中で2番目にイベントを活発に行う学校として表彰されたことがある。これまで、1名の青少年活動のJVが派遣されている。年間予算は約5,700ドル。				
要請概要	1) 要請理由・背景 ナリン州では、複数のJVが活動しており、その活躍ぶりを評価した当配属先からJVの要請が上がり、現在1代目のJVが活動中である。配属先は、ナリン県の中でも中心部から離れた村にあるため、生徒たちはスポーツ大会などのイベントに参加する機会は少ない。キルギスの学校は学年別に午前、午後の授業形態を取っており、午後に授業がある学年は午前中が空き時間となる。活動中のJVは、体育の補助、学校の時間割を調整してサッカークラブや日本語クラブを行っている。授業を通し生徒達にスポーツの楽しさを教えて貰いたいとの希望があり、継続要請と至った。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 配属先で以下の活動を行う。 1.体育の授業を担当教師の補助をする形態で指導し、生徒へスポーツの楽しさを教える。(週5時間程度) 2.サッカーもしくはバスケットボールのクラブ活動を作り、地域で行われる大会に参加させる。 3.可能な範囲で日本文化の紹介も行う。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 運動場(鉄棒等の遊具あり)、ITルーム				
要	4) 配属先同僚及び活動対象者 校長(女性1名、50代) 体育教師(男性1名、30代) 音楽教師(女性1名、20代) その他の教師(女性31名、30代~50代、指導経験3年~20年) 生徒数 約330名(対象年齢6歳~16歳)			5) 活動使用言語 ( キルギス語 ) 6) 生活使用言語 ( キルギス語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: ■) 又は (レベル: )	
	資格条件等 条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 ( 教員 (保健体育) ) 又は ( 小学校教諭 ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( 指導経験 ) ( 2年以上 ) 理由: 子供達への指導が必要なため 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVIは通年対象外	
地域概況	気候(亜寒帯冬季少雨気候) 気温( -20~35 ℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記事項	農村部での生活となるため、キルギス人宅にホームステイをすることになる。				



長期 ( **長期 JV** )

記入日:平成 27 年 1 月 9 日

要請番号( JL 012 - 15- A - 01 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G182 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	JOCV/SV	日系/短期
フィリピン	小学校教育			<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	27 / 4 28 / 1 /
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 国家経済開発庁ボランティア調整局				
	2) 配属先名 (日本語) 教育省レイテ州事務所タナウアン第一地区事務所				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地(レイテ州タナウアン町) JICA事務所の所在地( マニラ ) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間( 飛行機 で約 1.5 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 配属先は、レイテ島の東海岸に位置するタナウアン町(人口5万人程度)内にある二つの地区教育事務所の一つで、地区内の小学校教員の能力向上のための研修実施などを通して教育の質の向上を目指す機関。職員数4名で年間予算約750万円。同地区内には19の小学校があり、のべ教員数167名(うち音楽・体育・図工担当教員は17名)、のべ児童数2000名程度。なお配属先事務所は、地区の中心的小学校であるタナウアン第一中央小学校内にある。これまで外国人ボランティアの受入経験は無いが、地区内の2つの校舎は、2013年のスーパー台風ヨランダによる被災からの復興支援対策として日本の無償資金協力によって建設された。				
要請概要	1) 要請理由・背景 タナウアン町は2013年11月にスーパー台風の直撃による高潮と暴風雨で壊滅的な打撃を受け、多くの死傷者が出た町。現在被災後1年が経過し、海外からの復興支援も受けインフラ等は徐々に回復しつつあるものの、被災し心に傷を負った子供の精神的ケア等ソフト面の支援はなかなか行きわたらない状況にある。任地では、2013年12月から、被災当時タナウアンが任地であったJV(看護師)が中心となり、JICAボランティア有志による被災地の子供たちへの支援活動を毎月1回実施していた。これは、地域の子供たちを集め、音楽、ゲーム、お絵かき等楽しみ会を催すもので、子供達を励ます良い事例となった。この流れを受け、児童に対する、特に、音楽、体育、図工の教育の質を向上させることで、被災地の児童の安定した情操育成と復興に寄与することを目的に、JVが要請された。なお、同町の別地区にも同様のJV要請がなされている。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) JVは小学4~6年生(年齢10~12才程度)を対象学年とし、以下の活動を行う。各巡回先の学校の教員を実質的な同僚として活動することが予定されるが、活動の拠点は配属先事務所のあるタナウアン第一中央小学校(教員数30名、児童数1100名)となる見込。 ① 地区内小学校を巡回して、音楽、体育、図工教育の現状を把握/分析し、改善案を提案する。 ② 地区内小学校においてモデル授業を実施し、教員の音楽、体育、図工教育に係る能力向上を支援する。 ③ 地域における音楽、体育、図工の大会/競技会等の企画・調整を行い実施を支援する。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 PC、プリンター等事務機器。				
要	4) 配属先同僚及び活動対象者 教育省レイテ州支所長: 40代男性(博士号保持者) タナウアン第一地区事務所長: 50代女性 他所員:事務職員3名 主たる同僚: 50代男性(タナウアン第一中央小学校長) 教員: 19校167名の教員(うち音楽・体育・図工担当教員は17名)			5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( その他 ) 7) 選考指定言語 英語 (V^N: ■) 又は (V^N: )	
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・ 免許/資格 ( <b>小学校教諭</b> ) 又は ( ) ・ 性別 ( ) 理由: ・ 学歴 ( ) ( ) 理由: ・ 経験 ( <b>実務経験</b> ) ( <b>2年以上</b> ) 理由: 指導経験に基づく助言を要する理由: ・ ・			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
資格条件等					
地域概況	気候(熱帯雨林気候) 気温( 25~35 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記事項	任地から最寄の空港までは、更にバス等で1時間弱の移動が伴う。				



長期 ( 長期 JV )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 27 年 1 月 9 日

要請番号 ( JL 012 - 15 - A - 02 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G182 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	2年	JOCV/SV
フィリピン	小学校教育			<input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	27 / 4
				28 / 1	年 月 から
				/	
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 国家経済開発庁ボランティア調整局				
	2) 配属先名 (日本語) 教育省レイテ州事務所タナウアン第二地区事務所				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 (レイテ州タナウアン町) JICA事務所の所在地 ( マニラ ) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 ( 飛行機 で約 1.5 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 配属先は、レイテ島の東海岸に位置するタナウアン町(人口5万人程度)内にある二つの地区教育事務所の一つで、地区内の小学校教員の能力向上のための研修実施などを通して教育の質の向上を目指す機関。職員数3名で年間予算630万円程度。同地区内には20の小学校があり、のべ教員数131名(うち音楽・体育・図工担当教員は22名)、のべ児童数3300名程度。なお配属先の事務所は、地区の中心の小学校であるタナウアン第二中央小学校内に設けられている。これまで外国人ボランティアの受入経験は無いが、2013年のスーパー台風ヨランダによる被災からの復興支援対策として海外の援助で校舎建築や補修がなされた例が多い。				
要請概要	1) 要請理由・背景 タナウアン町は2013年11月にスーパー台風の直撃による高潮と暴風雨で壊滅的な打撃を受け、多くの死傷者が出た町。現在被災後1年が経過し、海外からの復興支援も受けインフラ等は徐々に回復しつつあるものの、被災し心に傷を負った子供の精神的ケア等ソフト面の支援はなかなか行きわたらない状況にある。任地では、2013年12月から、被災当時タナウアンが任地であったJV(看護師)が中心となり、JICAボランティア有志による被災地の子供たちへの支援活動を毎月1回実施していた。これは、地域の子供たちを集め、音楽、ゲーム、お絵かき等お楽しみ会を催すもので、子供達を励ます良い事例となった。この流れを受け、児童に対する、特に、音楽、体育、図工の教育の質を向上させることで、被災地の児童の安定した情操育成と復興に寄与することを目的に、JVが要請された。なお、同町の別地区にも同様のJV要請がなされている。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) JVは小学4~6年生(年齢10~12才程度)を対象学年とし、以下の活動を行う。各巡回先の学校の教員を実質的な同僚として活動することが予定されるが、活動の拠点は配属先事務所のあるタナウアン第二中央小学校(教員数19名、児童数523名)となる見込。 ① 地区内の学校を巡回して、音楽、体育、図工教育の現状を把握/分析し、改善案を提案する。 ② 地区内小学校においてモデル授業を実施し、教員の音楽、体育、図工教育に係る能力向上を支援する。 ③ 地域における音楽、体育、図工の大会/競技会等の企画・調整を行い実施を支援する。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 PC、プリンター等事務機器。				
要	4) 配属先同僚及び活動対象者 教育省レイテ州支所長: 40代男性(博士号保持者) タナウアン第二地区事務所長: 50代女性 その他所員: 事務職員2名 主たる同僚: 40代女性(タナウアン第二中央小学校長) 教員: 20校131名の教員(うち音楽・体育・図工担当教員は22名)			5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( その他 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: ■) 又は (レベル: )	
	資格条件等 条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・ 免許/資格 ( 小学校教諭 ) 又は ( ) ・ 性別 ( ) 理由: ・ 学歴 ( ) ( ) 理由: ・ 経験 ( 実務経験 ) ( 2年以上 ) 理由: 指導経験に基づく助言を要する 理由: ・ ・				
地域概況	気候(熱帯雨林気候) 気温( 25~35 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要	
	通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 )			水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )	
特記事項	任地から最寄の空港までは、更にバス等で1時間弱の移動が伴う。				



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 26 年 12 月 26 日

要請番号( JL 024 - 15 - A - 13 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G182 )	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV
ラオス	小学校教育			<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	27 / 3
					28 / 1
					/
年 月 から					
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育スポーツ省				
	2) 配属先名 (日本語) カンカイ教員養成短期大学 <span style="float: right;"><input type="radio"/> NGO</span>				
	3) 任地( シェンクアン県ベック郡カンカイ村 ) JICA事務所の所在地( ビエンチャン ) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間( 飛行機 で約 2 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 カンカイ教員養成短期大学は、高等学校卒業者を対象とする幼稚園教諭・小学校教員養成課程と、理数科、社会、英語コースを持つ中学校教員養成課程がある。学生総数は約3000名、総教員数は約140名で、隊員が所属する幼稚園教諭・小学校教員養成課程は、その内、学生数約1000名、教員数24名である。学校全体の年間予算は約200万円。2009年に初代の理数科隊員が派遣された。				
要請概要	1) 要請理由・背景 2009年に隊員(理数科教員、専門は理科)を受入れ、配属先に於いて理科実験に関わる指導に大きな貢献があったと認識しており、以来継続的に理科教育分野の隊員派遣を要請しているが未だ実現していない。 小学校教育についても、教員経験のある隊員による教員の指導方法の改善、学生の学力向上への支援を期待し、隊員派遣を要請するに至った。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1.既存の授業(主として算数)をモニタリングし、教員へ指導方法等の改善点をフィードバックする。 2.モデル授業を実施する。 3.教材・教具作成、教材作成へのアドバイス 4.教員向け指導書作成支援				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 机、椅子、コンピュータ、プリンター、インターネット				
要	4) 配属先同僚及び活動対象者 教員:24名 年齢:23~47歳 学歴:学士22名、修士2名 教員経験年数:3~25年  対象学生数:約550名(約半数が女性)			5) 活動使用言語 (ラオス語 ) 6) 生活使用言語 (ラオス語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: B ) 又は (レベル: )	
	資格条件等 条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 ( 小学校教諭 ) 又は ( ) ・性別 ( )理由: ・学歴 ( ) ( )理由: ・経験 ( 教員経験 ) ( 3年以上 )理由:教員養成大学での指導のため 理由:			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要  現職教員特別参加制度  <input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVIは通年対象外	
地域概況	気候(熱帯モンスーン気候 ) 気温( 10~35 ℃位)		電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)		
特記事項	通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 )				



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 26 年 12 月 23 日

要請番号( JL 045 - 15 - A - 06 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G182 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	日系/短期	
モンゴル	小学校教育			<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	年 月 から
					27 / 3	
				27 / 4		
				28 / 1		
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育・文化・科学省					
	2) 配属先名 (日本語) オルホン県オルホン統合学校				<input type="radio"/> NGO	
	3) 任地(オルホン県エルデネト) JICA事務所の所在地(ウランバートル)					
	任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間(鉄道で約 11 時間)					
要請概要	4) 配属先の規模・事業内容 同校は1987年に創立された小・中・高一貫校(公立)であり、年間予算は9千万円相当。校長・教頭を含む管理職は10名、教師110名、その他職員50名、生徒1,350名程が在籍する。二つある校舎の内一つは2004年JICA無償資金協力事業にて建設され、校長は当時(2005年)より就任以来現在まで継続して勤務しており、同事業内容を把握している。過去3年間に米国ピースコー3名、韓国ボランティア(短期)2名の受入経験あり。					
	1) 要請理由・背景 同国では2005年9月より暗記中心の指導法から子供一人一人の才能を伸ばす指導法へ切り替えた学習指導要領が導入された。しかし教師は新学習指導要領が目指す「子どもの創造力や考える力を伸ばす学習指導法」が獲得できていない。同校の校長や教師は過去にJICA主催の指導法改善セミナーに参加した経験があり、「児童に考えさせる授業」の導入を検討している。その指導法の導入にあたりJICAボランティア派遣の必要性を実感し、今回の要請に至った。同校はJICA無償資金協力(2004年・初等教育施設改善計画)の対象校である。					
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 【赴任初期】 ① 同僚が受け持つ授業を補助しながら、同国の教育システムと教育現場の実態を把握する。 【赴任中期以降】 ② 「児童に考えさせる授業」を実践し、同僚にその指導法について助言する。 ③ 同僚とともに指導重点科目やクラスを受け持ち、授業準備や授業研究への助言を行う。 ④ JVの得意な分野で課外活動を受け持つ。					
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 教室、職員室、体育館、イベント開催用ホール					
要請概要	4) 配属先同僚及び活動対象者 校長(女性、校長歴9年) 教頭(男女、30~40代) C/P(同僚の小学校教諭1名、30~40代)			5) 活動使用言語 (モンゴル語 ) 6) 生活使用言語 (モンゴル語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: ■) 又は (レベル: )		
	資格条件等 条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・ 免許/資格 ( 小学校教諭 ) 又は ( ) ・ 性別 ( ) 理由: ・ 学歴 ( ) ( ) 理由: ・ 経験 ( ) ( ) 理由: 理由:			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVは通年対象外		
地域概況	気候(ステップ気候) 気温( -30~30 ℃位)		電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)			
特記事項	通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 )					





長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 26 年 12 月 23 日

要請番号( JL 045 - 15 - A - 07 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G182 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	JOCV/SV	日系/短期
モンゴル	小学校教育			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	27 / 3
			27 / 4	28 / 1	
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育・文化・科学省				
	2) 配属先名 (日本語) ドルノド県第5学校				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地(ドルノド県チョイバルサン ) JICA事務所の所在地( ウランバートル ) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間( 飛行機 で約 1.5 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 同校はドルノド県の県庁所在地にある小・中・高一貫校で、児童・生徒約1,600名(内小学生は752名)、小学校教員23名、他教職員102名が在籍する。2006～2009年にはJICA「子供の発達を支援する指導法改善プロジェクトフェーズ1」の指導対象校であった。特に小学部では「子供一人ひとりの才能を伸ばす授業」の展開に力を入れている。年間予算は6,800万円程度。過去に国際ボランティア(VSO)の受入れ経験あり。2015年現在、小学校教育JV1名とソーシャルワーカーの米国ピースコー1名が活動中。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 同国では2005年9月より暗記中心の指導法から子供一人一人の才能を伸ばす指導法へ切り替えた学習指導要領が導入された。しかし教師は新学習指導要領が目指す「子どもの創造力や考える力を伸ばす学習指導法」が獲得できていない。現在活動中の小学校教育JVは理科や図工の授業を通して児童に考えさせる授業手法を現場の教員に紹介・指導している。教師間には、その重要性和授業準備の大切さに関する理解が広がり始めている。今後、より多くの教師に同指導法が定着する事を目的として後任JVが要請された。また現場教師はJVに、子供を叱らずとも授業に集中できるような魅力ある授業の進め方に関する指導を伝える活動も期待している。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ① 理科や図工の授業を中心に「児童に考えさせる」授業を行う。 ② 授業準備や授業研究を同僚教師とともにやり、身近な物で作れる実験道具や学習教材作成を紹介する。 ③ 単元目標の明確化や学習指導計画の立案、学習の手順等について同僚教師、地域の小学校教師を対象に勉強会を開催する。 ④ JVの得意な分野の課外活動を受け持つ。  配属先以外でも日本の指導法についてのセミナー等の依頼を受けた場合は適宜、実施する。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 プロジェクタ、スクリーン、白黒プリンタ、テレビ、デジタルカメラ、ラミネータ				
要 求	4) 配属先同僚及び活動対象者 C/P:小学部教育マネージャー(教師経験14年、女性、30代) 小学部担任教師(教師経験15年/24年、女性、30～40代)  活動対象者:児童約752名 同僚教師23名、近隣の小学校教師(教師経験5～25年、男女、20～50代)			5) 活動使用言語 ( モンゴル語 ) 6) 生活使用言語 ( モンゴル語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: <span style="background-color: black; color: black;">■■</span> ) 又は (レベル: )	
	資格条件等 条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 ( 小学校教諭 ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( 教員経験 ) ( 5年以上 ) 理由:経験に基づいた指導が必要 理由: ・				
地 域 概 況	気候(ステップ気候 ) 気温( -30～30 ℃位)			電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )	
	通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 )			水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )	
特記事項					



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 26 年 12 月 23 日

要請番号( JL 045 - 15 - A - 08 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G182 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV 27 / 3 27 / 4 28 / 1	日系/短期 年 月 から
モンゴル	小学校教育					
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育・文化・科学省					
	2) 配属先名 (日本語) ドルノド県ハーンオール統合学校				<input type="radio"/> NGO	
	3) 任地(ドルノド県チョイバルサン ) JICA事務所の所在地( ウランバートル ) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間( 飛行機 で約 1.5 時間)					
	4) 配属先の規模・事業内容 同校はドルノド県の県庁所在地にある小・中・高一貫校で、児童・生徒1,480名(内小学生は630名)、教員80名、職員60名程度が在籍する。2006～2009年にはJICA「子供の発達を支援する指導法改善プロジェクトフェーズ1」の指導対象校の一つであった。2014年から教育大臣直轄の全国に40校ある教育モデル校の一つに指定されている。年間予算は1億円程度。過去に米国ピースコーの受入れ経験あり。2015年現在、小学校教育と音楽のJV各1名が活動中。					
要請概要	1) 要請理由・背景 JICA「子供の発達を支援する指導法改善プロジェクトフェーズ1(2006～2009年)」の対象校であった同校は、教育省の方針でもある「子供一人一人の才能を伸ばす」事を目標に、積極的に指導法の改善に取り組んでいる。ゲル地区と称される貧困層地域からの子供が多く通っており、全員に質の高い教育を実施することを目的としている。現在活動中の小学校教育JVは、児童自らが考える学習手法を用いた授業で、子ども達の理解を促す授業を行っている。一方、教員の授業力向上のためには、学習指導要領に則った「学習指導計画」、「授業準備と展開」、その活動を「検証する授業研究」を一連のものとして整備されることが求められている。そこで、学校現場で直接教員とともに活動できる後任JV要請に至った。併せて、「叱る手法」から「褒める手法」で魅力ある授業展開を行うための活動も期待されている。					
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ① 理科や図工の授業を中心に「児童に考えさせる」授業を行う。 ② 授業準備や授業研究を同僚教師とともにやり、身近な物で作れる実験道具や学習教材作成を紹介する。 ③ 単元目標の明確化や学習指導計画の立案、学習の手順等について同僚教師、地域の小学校教師を対象に勉強会を開催する。 ④ JVの得意な分野の課外活動を受け持つ。 配属先以外でも日本の指導法についてのセミナー等の依頼を受けた場合は適宜、実施する。					
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 プロジェクタ、スクリーン、プリンタ、ラミネータ					
要請概要	4) 配属先同僚及び活動対象者 C/P:小学部教育マネージャー(教師経験20年、女性、40代) 小学部担任教師20名  活動対象者:児童約630名 同僚教師20名、近隣の小学校教師(教師経験5～25年、男女、20～40代)			5) 活動使用言語 ( モンゴル語 ) 6) 生活使用言語 ( モンゴル語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: ■) 又は (レベル: )		
	資格条件等 条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格( 小学校教諭 ) 又は( ) ・性別( )理由: ・学歴( )理由: ・経験( 教員経験 )( 3年以上 )理由:経験に基づいた指導が必要 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要  現職教員特別参加制度  <input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVは通年対象外		
地域概況	気候(ステップ気候 ) 気温( -30～30 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項						



長期 ( **長期 JV** )

記入日:平成 27 年 2 月 10 日

要請番号( JL 045 - 15- A - 18 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G182 )	○ グループ型 ● 個別	○ 新規 ● 交替 2 代目	JOCV/SV	日系/短期
モンゴル	小学校教育			● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	27 / 3 27 / 4 28 / 1
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育・文化・科学省				
	2) 配属先名 (日本語) ドルノゴビ県第2学校				○ NGO
	3) 任地(ドルノゴビ県サインシャンド ) JICA事務所の所在地( ウランバートル ) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間( 鉄道 で約 10 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 1976年設立の12年制(小・中・高校一貫教育)を実施している2部制の統合学校。同校は、教育・科学省が2015年に全国導入をめざしている、「生徒一人一人の才能を見つけて伸ばす教育プログラム」の同県における実験校となっている。生徒1450名(内小学校677名)、生徒の年齢は6~18歳、教師64名。年間予算は5千4百万円程度。現在、JV(小学校教諭)が活動している(2013年11月)。米国ピースコーの受入実績あり。同県は2011年に静岡県から公式訪問団を受け入れ、静岡県と友好都市協定を締結している。2013年8月、静岡県の青少年が訪問し、同県の青少年と交流を実施した。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 同国では、教育セクター改革により2005年9月から初等・中等教育に新しい学習指導要領が導入され、従来の暗記中心の指導法から子供の発想や思考を促す「子供の発達を支援する指導法」への転換が行われている。同校においても新学習指導要領の推進が行われており、子供中心とする指導法の普及や授業研究への協力等現場の教師への支援、また日本の授業方法の紹介等が求められており、小学校教育を専門とするJVが要請された。可能な範囲で日本文化紹介やJVの得意なスポーツを活かした課外活動の実施についても協力する。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 同校の小学校教師とともに、児童が興味を持ち、学習意欲を引き出すような授業の実施をめざす。 ① 児童に対して主に算数や図工の授業を行う。 ② 同校で実施される授業研究や教材研究に協力し、教師に対し子供中心の授業方法について紹介を行う。 ③ 可能な範囲で日本文化紹介やJVの得意なスポーツを活かした課外活動の実施に協力する。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 教員執務室、パソコン、プリンタ、コピー機				
要	4) 配属先同僚及び活動対象者 小学校教育マネージャー(女性、40代) 小学校教師20名(実務経験1~30年、20~50代) 小学校児童677名(1~5年生、6~11歳)			5) 活動使用言語 ( モンゴル語 ) 6) 生活使用言語 ( モンゴル語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: ■) 又は (レベル: )	
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格( 小学校教諭 ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴( 大卒 ) ( ) 理由: 同僚の教育水準と合わせる ・経歴( 教員経験 ) ( 5年以上 ) 理由: 教師へ助言を行うため 理由:			活動上の単車/自転車/自転車の必要性 ○ 単車 ○ 自転車 ● 不要 現職教員特別参加制度 ● 可 春募集時のみ適用 ○ 否 SVは通年対象外	
地域概況	気候(ステップ気候 ) 気温( -30~30 ℃位) 電気(● 安定 ○ 不安定 ○ なし) 通信( ☑ インターネット可 ☑ 電話可 ☐ 無線 ) 水道(○ 安定 ● 不安定 ○ なし)				
特記事項	古い配管や水質により水道水は飲料に適さず、頻りに断水があるなど水供給状況はあまりよくない。給湯設備のある住居は多くなく、市民の大半は週1回程度公衆浴場(シャワーのみ)で入浴している。				

平成 27年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期 ( 長期 JV )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 26 年 12 月 18 日

要請番号( JL 048 - 15 - A - 08 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G182 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV
ブータン	小学校教育		27 / 3	28 / 1	日系/短期
年 月 から					
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省				
	2) 配属先名 (日本語) カンクー小中学校 <span style="float: right;"><input type="radio"/> NGO</span>				
	3) 任地( パロ県カンクー ) JICA事務所の所在地( ティンブー県 ) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間( 車 で約 1.2 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 2004年創立の児童生徒769名、教師39名、スタッフ12名(2014年12月現在)の公立小中学校。Pre Primary(以下PP:幼稚園年長相当)からClass10(高校1年生相当)の児童生徒が通う。任地は国際空港のあるパロ県の中心部より車で約5分程の場所に位置する。				
要請概要	1) 要請理由・背景 当国に於ける保健体育教科は2009年に正規科目となった。しかしながら、指導できる教員が殆んどいないこともあり、保健体育の授業が行われていない学校も少なくない。2014年現在、当校では数名の教員が保健体育の授業を受け持っているが、担当している教員も保健体育に関する知識や経験が殆どないため、適当な授業の実施はできない。本要請は、保健体育専任の教員がいない学校で対象の児童に対し保健体育の授業を担当することが求められ要請されたものである。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 【主な活動】 配属先にて用具が十分ではない中で、工夫した保健体育の授業を行う 【付随する活動】※赴任後、必要に応じ実施を期待されるもの ・同僚の教員に保健体育授業に関する助言を行う ・学校のスポーツイベントや放課後のクラブ活動等の実施・補佐を行う ・同分野で活動するボランティアと共に、国内の保健体育科教育への理解とその普及を図る ・県教育事務所や他校からの要望があれば、県内の他の学校へ赴き、巡回指導を行う				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 サッカーグラウンド(工事中)、バスケットボールコート、バレーボールコート、多目的ホール、各種ボール、縄跳び用縄 等				
要	4) 配属先同僚及び活動対象者 《同僚》 校長: 50代 男性 同僚教員(保健体育専任教員はいない)  《活動対象者》 PP~Class6(小学校6年生相当)の幼児児童			5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( 英語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: ■) 又は (レベル: )	
	資格条件等 条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 ( 小学校教諭 ) 又は ( 教員 (保健体育) ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( 教員経験 ) ( 2年以上 ) 理由: 同僚への助言が求められるため 理由:			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要  現職教員特別参加制度  <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況	気候(温暖冬季少雨気候 ) 気温( -5~30 °C位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記事項					

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 26 年 12 月 18 日

要請番号( JL 048 - 15 - A - 09 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G182 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月 代目	JOCV/SV	日系/短期
ブータン	小学校教育			27 / 3	28 / 1

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省
	2) 配属先名 (日本語) ランゴ小中学校 <span style="float: right;"><input type="radio"/> NGO</span>
	3) 任地( パロ県ランゴ ) JICA事務所の所在地( ティンブー県 ) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間( 車 で約 1.3 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 1982年創立の児童生徒883名、教師43名、スタッフ14名(2014年12月現在)の公立小中学校。 Pre Primary(以下PP:幼稚園年長相当)からClass10(高校1年生相当)の児童生徒が通う。 任地は国際空港のあるパロ県の中心部より車で約10分程の場所に位置する。

要 請 概 要	1) 要請理由・背景 当国に於ける保健体育教科は2009年に正規科目となった。しかしながら、指導できる教員が殆んどいないこともあり、保健体育の授業が行われていない学校も少なくない。 2014年現在、当校では数名の教員が保健体育の授業を受け持っているが、担当している教員も保健体育に関する知識や経験が殆どないため、適当な授業の実施はできないでいる。 本要請は、保健体育専任の教員がいない学校で対象の児童に対し保健体育の授業を担当することが求められ要請されたものである。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 【主な活動】 配属先にて用具が十分ではない中で、工夫した保健体育の授業を行う  【付随する活動】※赴任後、必要に応じ実施を期待されるもの ・学校のスポーツイベントや放課後のクラブ活動等の実施・補佐を行う ・同分野で活動するボランティアと共に、国内の保健体育科教育への理解とその普及を図る ・県教育事務所や他校からの要望があれば、県内の他の学校へ赴き、巡回指導を行う
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 サッカーグラウンド、バスケットボールコート、多目的ホール、各種ボール 等

4) 配属先同僚及び活動対象者 <<同僚>> 校長: 40代 男性 同僚教員(保健体育専任教員はいない)  <<活動対象者>> PP~Class6(小学校6年生相当)の幼児児童	5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( 英語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: ■) 又は (レベル: )
--	---

資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 ( <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">小学校教諭</span> ) 又は ( <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">教員 (保健体育)</span> ) ・性別 ( ) 理由: ) ・学歴 ( ) ( ) 理由: ) ・経験 ( ) ( ) 理由: ) ・ ) 理由: )	活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外

地域概況	気候(温暖冬季少雨気候 ) 気温( -5~30 ℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	---

特記事項	教員経験若しくは指導経験があることが望ましい
------	------------------------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 27 年 1 月 9 日

要請番号 ( JL 051 - 15 - A - 19 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G182 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 3 代目	JOCV/SV	日系/短期	
バングラ デシュ	小学校教育			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	27 / 3	年 月 から
					27 / 4	
			28 / 1			
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 初等大衆教育省 初等教育局					
	2) 配属先名 (日本語) 初等教員訓練機関(PTIチッタゴン)				<input type="radio"/> NGO	
	3) 任地 ( チッタゴン県シヨドール郡 ) JICA事務所の所在地 ( 北ダッカ ) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 ( バス で約 8 時間)					
	4) 配属先の規模・事業内容 初等教育訓練機関(PTI)は全国64県に設置され、訓練生(小学校教諭現職教員)に対して教師として必要な資質を習得するための研修を行い、終了時に小学校教諭としての資格を付与している。 研修期間は1年(今後18か月に改定予定)。研修科目はベンガル語、算数、理科、英語、社会を含め13科目、また、付属実験校が併設されている。					
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 同国では、2011年から第3次初等教育セクター開発プログラム(PEDPⅢ)が実施されており、「すべての子どもたちに質の高い教育機会を提供する」ことを目標に掲げ、初等教育の改善に努めている。 JICAは2004年から小学校教諭理科教育強化プロジェクトを実施しており、2010年11月からはフェーズⅡが開始された。同技術協カプロジェクトは初等教員訓練機関(PTI)を対象に実施されており、JICAボランティアはプロジェクトと連携しながら、バングラデシュ国の教育の質の向上への貢献が期待されている。					
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 教師による教え込み中心の授業から、子どもが実験などの学習活動を通して考えを深め、知識や技能を習得できる授業づくりを目指した支援活動を行う。 ①同僚(インストラクター)とともに訓練生(小学校現職教員)に対し、算数および理科の授業法の定着に向けた支援活動を実施する。 ②同僚(インストラクター)や訓練生に対し、効果的な授業手法の指導と教具作りなどの支援を行う。					
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 特になし					
	4) 配属先同僚及び活動対象者 校長 男性40代 同僚インストラクター:男女10数名 指導対象者:訓練生(小学校教諭)20代~30代が中心 付属小学校児童:小学校教諭1~5年生児童			5) 活動使用言語 ( ベンガル語 ) 6) 生活使用言語 ( ベンガル語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: <input checked="" type="checkbox"/> ) 又は (レベル: )		
資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 ( 小学校教諭 ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( ) ( ) 理由: 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要		
				現職教員特別参加制度		
				<input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVは通年対象外		
地域 概況	気候(熱帯モンスーン気候 ) 気温( 10~40 °C位)		電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)			
特記 事項	通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 )					



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 26 年 12 月 9 日

要請番号( JL 066 - 15- A - 02 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G182 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	JOCV/SV	日系/短期
スリランカ	小学校教育			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	27 / 3
				28 / 1	/
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 北部州政府				
	2) 配属先名 (日本語) マナー教育事務所				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地( マナー県マナー ) JICA 事務所の所在地( コロンボ ) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間( バス で約 8 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 配属先はマナー県の小・中・高等学校の運営管理、巡回指導、研修などを行っている。職員数は指導主事などの教職員約 50 名、その他の事務職員約 50 名。2009 年の紛争終結後はユニセフなどの国連組織やセーブ・ザ・チルドレンなどの NGO 多数が学校改修を支援してきた。2014 年 3 月から初代小学校教育隊員と初代幼児教育隊員が活動中で、小学校教育隊員はモデル校 2 校の巡回指導を行っている。				
要請概要	1) 要請理由・背景 長年の紛争で荒廃した同国北部地域は他地域に比べ経済・社会開発が遅れていることから、日本を含む各国からの復興支援が進められている。配属先では小学校での算数強化のため、フラッシュカードや 100マス計算などを用いた取り組みを行っており、その取り組みを支援するため JICA ボランティアが要請された。配属先では低学力児童支援、児童中心型学習、校内教員研修などに対する取り組みに一層力を入れ始めており、JICA ボランティアの後任要請に至った。ボランティアが活動するマナー地区には 26 校の小学校があり、学校運営改善プログラムのもと、5S 活動が導入されており、その推進も求められている。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ボランティアはマナー教育事務所に配属され、同僚と協力して以下の活動を行う。 ① 小学校を巡回し、担当地域の小学校での算数教育の現状などを把握する。 ② 算数強化を目指した計画を立案し、児童への算数の指導、低学力児童の支援、教具・教材の有効な使用法などについて教員への助言を行う。 ③ 配属先が主催する教員対象のワークショップで算数強化に関する講習を行う。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 プリンター、コピー機				
要	4) 配属先同僚及び活動対象者 同僚: 教育事務所小学校担当者 40 歳代男性 1 名、30 歳代女性 1 名  活動対象者: 小学校教諭(男女 300 名、20~50 歳代、実務経験 1~25 年) 小学生			5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( その他 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: <input checked="" type="radio"/> ) 又は (レベル: )	
	資格条件等			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input checked="" type="radio"/> 自転車 <input type="radio"/> 不要  現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 ( 小学校教諭 ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経歴 ( ) ( ) 理由: 理由:					
地域概況		気候(サバナ気候 ) 気温( 19~35 ℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし ) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )			
特記事項 任地での活動・生活の使用言語はタミル語であるが、訓練所での派遣前訓練では英語を学習し、任国に赴任後、現地語学訓練にてタミル語を学習する。					



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 27 年 2 月 12 日

要請番号( JL 066 - 15 - A - 07 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G182 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	日系/短期
スリランカ	小学校教育			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV
				27 / 3	
				28 / 1	
				/	
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 北部州政府				
	2) 配属先名 (日本語) 北部州教育局 (トゥヌカイ教育事務所)				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地(ムラティブ県マンクラン) JICA事務所の所在地(コロンボ) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間(バスで約 9 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 北部州教育局は北部州の教育部門を管轄する役所で、小・中・高等学校の運営管理、巡回指導、研修等を行っている。実際の活動先となるトゥヌカイ教育事務所の職員数は教務職員約100名。2009年の紛争終結後はユニセフなどの国連組織やSave the ChildrenなどのNGO多数が学校改修を支援してきた。トゥヌカイ教育事務所からは幼児教育隊員の要請も同時に提出されている。同州マナー県の教育事務所には2014年3月から初代小学校教育隊員が派遣されている。				
要請概要	1) 要請理由・背景 長年の紛争で荒廃した同国北部地域は他地域に比べ経済・社会開発が遅れていることから、日本を含む各国からの復興支援が進められている。復興支援の重点分野として北部州政府は教育支援を求めており、ボランティアが要請された。ボランティアの活動地域となるトゥヌカイ教育区には小学校が54校あるが、全小学校教諭300名のうち約17%が正式な訓練を受けていないボランティア教員である。また複式学級も多く存在し、スリランカの他の地域と比較し著しく人材の質・量とも不足している地域である。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ボランティアはトゥヌカイ教育事務所に配属され、同僚と協力して以下の活動を行う。 ①小学校を巡回し、担当地域の小学校での算数・環境・体育等分野の現状を把握する。 ②小学生への直接指導、低学力児童の支援、教員への指導法の提案、教員・教材の有効な使用法等について助言を行う。 ③配属先が主催する教員対象のワークショップで講習を行う。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 特になし				
要	4) 配属先同僚及び活動対象者 同僚: 教育事務所 アシスタントディレクター(小学校担当) 男性 30代 指導主事 3名 活動対象者: 小学校教諭(男女約300名、20~50代、実務経験1~25年) 小学生			5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( その他 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: ■) 又は (レベル: )	
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格( 小学校教諭 ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経歴 ( ) ( ) 理由: 理由:			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況	気候(サバナ気候) 気温( 17~31 ℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記事項	任地での活動・生活の使用言語はタミル語であるが、訓練所での派遣前訓練では英語を学習し、任国に赴任後、現地語学訓練にてタミル語を学習する。				



事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 26 年 12 月 22 日

要請番号( JL 106 - 15 - A - 02 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G182 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV 27 / 3 28 / 1 /	日系/短期 年 月 から
フィジー	小学校教育					
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育・国民遺産・芸術省					
	2) 配属先名 (日本語) 東部教育事務所				<input type="radio"/> NGO	
	3) 任地( オバラウ島 レプカ ) JICA 事務所の所在地( スパ ) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間( 船 で約 3.5 時間)					
	4) 配属先の規模・事業内容 東部教育事務所は国内に9つある地域教育事務所の一つで、教育省の支部として本省で決定された政策の実施、規程や情報の伝達、教員の配置や校長会の実施、また本省への定期業務報告などを行っている。同教育事務所はフィジー東部の離島地域にある116の小学校を管轄している。現在同教育事務所にはJV(H25-3次隊小学校教育)のボランティアが活動中。また、他地域の教育事務所に5名のJVが派遣されている。					
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 同国では初等教育における情操教育の重要性が認識され、その向上が課題となっている。2011年より小学校においては担任教師が体育・図工・音楽を指導、評価することが義務付けられたものの、これまでテスト教科の指導を中心に行ってきたことから教師自身の同教科に関する知識、指導経験が圧倒的に不足している。同任地では過去3代のJVがレプカ小学校に派遣され、同教科の活動支援を行った。2014年1月からは教育事務所派遣に切り替え、複数の学校への巡回活動を行い、効果的な情操教育の普及改善を図っている。派遣中の隊員は、体育・図工・音楽の3科目を教えており、特に音楽ではクラブ活動としてリコーダーの指導を行い、子供たちに演奏の楽しさを伝えている。					
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 配属先の職員と調整を行いながら以下の業務を行う。 1. 担当地域(オバラウ島、モトリキ島)にある14の小学校の巡回指導計画を立て、小学校1年生から8年生(日本の小学1年生から中学2年生)までの児童・生徒の健全な情操育成に資するため、図画工作科、音楽科、体育科等の授業を担当する。併せて、クラス担当教師にそれらの教科の指導手法について助言・支援を行う。 2. 担当地域の現地教員を対象とした授業運営方法や指導技術向上のためのワークショップ等を企画・実施する。 3. ほかの地域に派遣されているPEMAC(情操教育)隊員と情報共有を行い、効果的な情操教育改善に向けて協力する。					
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 一般的なオフィススペース、ファックス、電話など 教員指導書					
要	4) 配属先同僚及び活動対象者 教育事務所職員(男性、50代) 巡回先小学校教員 生徒(日本の小学校1年生～中学2年生)			5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( その他 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: ■) 又は (レベル: )		
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・ 免許/資格 ( 小学校教諭 ) 又は ( ) ・ 性別 ( 男性 ) 理由: 離島への巡回指導があるため ・ 学歴 ( ) ( ) 理由: ・ 経歴 ( 教員経験 ) ( 2年以上 ) 理由: 現職教員への助言に必要 理由: (教員経験は臨時的任用経験を含む)			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVは通年対象外		
資格条件等						
地域概況	気候(熱帯雨林気候) 気温( 20~35 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項	※配属先から提供される住居に同性のJVと2、3人で同居となるか、もしくはホームステイになる可能性がある。					



長期 ( 長期 JV )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 26 年 12 月 23 日

要請番号( JL 106 - 15 - A - 03 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G182 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	JOCV/SV	日系/短期
フィジー	小学校教育			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	27 / 3
				28 / 1	/

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育・国民遺産・芸術省	
	2) 配属先名 (日本語) ザコンドロベ教育事務所	
	3) 任地(サブサブ) ) JICA事務所の所在地( スバ ) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間(飛行機で約 2 時間)	
	4) 配属先の規模・事業内容 ザコンドロベ教育事務所はフィジー国内にある9つの教育事務所の一つで、教育省の支部として本省で決定された政策の実施、規程や情報の伝達のほか、教員配置や各校長からの相談対応、また本省への定期業務報告などを行っている。同教育事務所は担当地域にある67の小学校を管轄している。現在同教育事務所にはJV(H26-1次隊小学校教育)のボランティアが活動中。また、他地域の教育事務所に5名のJVが派遣されている。	

要 請 概 要	1) 要請理由・背景 同国では初等教育における情操教育の重要性が認識され、その向上が課題となっている。2011年より小学校においては担任教師が体育・図工・音楽を指導、評価することが義務付けられたものの、これまでテスト教科の指導を中心に行ってきたことから教師自身の同教科に関する知識、指導経験が圧倒的に不足している。2014年7月より初代の小学校教育隊員が同教育事務所に派遣され、効果的な情操教育の普及改善を図っている。派遣中の隊員は配属先ができるだけ多くの学校への訪問を希望していることから、1週間ごとに学校を変え、巡回活動を行っている。特に図工・音楽に重点を置き、指導を行っている。	
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 配属先の職員と調整を行いながら以下の業務を行う。 1. 担当地区の小学校の巡回指導計画を立て、小学校1年生から8年生(日本の小学校1年生から中学2年生)までの児童・生徒の健全な情操育成に資するため、図画工作科、音楽科、体育科等の授業を担当する。併せて、クラス担当教師にこれらの教科の指導手法について助言・支援を行う。 2. 担当地域の現地教員を対象とした授業運営法や指導技術向上のためのワークショップ等を企画・実施する。 3. ほかの地域に派遣されているPEMAC(情操教育)隊員と情報共有を行い、効果的な情操教育改善に向けて協力する。	
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 一般的なオフィススペース、ファックス、電話など。 教員指導書	
要	4) 配属先同僚及び活動対象者 教育事務所職員 巡回先小学校教員 生徒(日本の小学校1年生~中学2年生)	5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( その他 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: ■) 又は (レベル: )

資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・ 免許/資格 ( 小学校教諭 ) 又は ( ) ・ 性別 ( 男性 ) 理由: 村に宿泊しての巡回指導のため ・ 学歴 ( ) ( ) 理由: ・ 経歴 ( 教員経験 ) ( 2年以上 ) 理由: 現職教員への助言に必要 理由: (教員経験は臨時的任用経験を含む)	活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVは通年対象外

地 域 概 況	気候(熱帯雨林気候) 気温( 20~35 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
	通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)

特記事項	※配属先から提供される住居に同性のJVと2、3人で同居となるか、もしくはホームステイになる可能性がある。
------	--



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 26 年 12 月 15 日

要請番号( JL 112 - 15 - A - 02 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G182 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 6 代目	JOCV/SV	日系/短期
マーシャル	小学校教育			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	27 / 3
				27 / 4	
				28 / 1	
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省				
	2) 配属先名 (日本語) 教育省				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地( マジュロ環礁ライロック地区 ) JICA事務所の所在地( マジュロ ) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間( 車 で約 0.5 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 ライロック東小学校とライロック西小学校はマジュロ環礁内8校の公立小学校でライロック東小学校は1年生～6年生(6～12歳)、ライロック西小学校は幼稚園～6年生(5～12歳)までの生徒が通学している。ライロック東小学校は約440名、ライロック西小学校は約330名の生徒が在籍している、両小学校とも1クラスは20名～40名でパラツキがある。教職員はライロック東小学校で16名、ライロック西小学校で15名である。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 同国の子供達の学力低迷は深刻な問題であり、初等教育での算数の不理解がその後の中・高等教育における数学不振に大きく影響している。本問題の原因の一つは現地教師の基礎学力の低さと、技術力不足にあり、ボランティアは教師の養成とともに児童の算数学力向上を支援するよう協力が求められている。これまでは、ボランティアはマンパワーとして教室で直接生徒に教えていたが、今後は教師に対し指導法を伝える活動へと転換を図っていく。そのためにマジュロ環礁内7校の小学校を3～4のグループ分けて、各グループごとにボランティアの派遣を行う。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ・ライロック東小学校とライロック西小学校の教員に対して助言や指導力向上に協力する。 具体的には以下の内容である。 ・学習の内容理解と教具活用方法等の理解を通して、教員の基礎的力量を高める。 ・現地教員に授業公開を軸にした研修会を企画・実施する。 ・他校配属(他グループ)の小学校教育隊員と協力して環礁内公立小学校統一テストを実施する。 ・ボランティアが作成したマーシャル語のワークブックを活用して、1年から8年までの授業支援を行う。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 輪転機、プロジェクター、パソコン(windows7)、児童用コンピューター、プリンター、スピーカー、マイク				
要 件	4) 配属先同僚及び活動対象者 【ライロック東小学校】 校長、男性、50代、副校長 男性 50代 教員 男性11名(20～50代) 女性3名(30～60代) 【ライロック西小学校】 校長、男性、40代、 教員 男性9名(30～50代) 女性5名(20～50代)			5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( その他 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: ■) 又は (レベル: )	
	資格条件等 条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 ( 小学校教諭 ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経歴 ( ) ( ) 理由: 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況	気候(海洋性熱帯気候 ) 気温( 28～ °C位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記事項					



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 26 年 12 月 23 日

要請番号( JL 112 - 15 - A - 04 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G182 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 9 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV 27 / 3 27 / 4 28 / 1	日系/短期 年 月 から
マーシャル	小学校教育					
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省					
	2) 配属先名 (日本語) 教育省リタ小学校				<input type="radio"/> NGO	
	3) 任地( マジュロ環礁リタ地区 ) JICA事務所の所在地( マジュロ ) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間( 徒歩 で約 0 時間)					
	4) 配属先の規模・事業内容 リタ小学校はマジュロ環礁内に7校ある公立小学校の一つである。マジュロで最も規模の大きな初等教育施設であり、2005年末に幼稚園の校舎が完成した。幼稚園から6年生(4歳~14歳)までの約850人の生徒が在籍し、教職員数は37名、1クラスあたりの生徒数は30~35人程度である。					
要請概要	1) 要請理由・背景 同国の子供達の学力低迷は深刻な問題であり、初等教育での算数の不理解がその後の中・高等教育における数学不振に大きく影響している。本問題の原因の一つは現地教師の基礎学力の低さと、技術力不足にあり、ボランティアは教師の養成とともに児童の算数学力向上を支援するよう協力が求められている。これまでは、ボランティアはマンパワーとして教室で直接生徒に教えていたが、今後は教師に対し指導法を伝える活動へと転換を図っていく。					
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ・リタ小学校の教員に対して助言や指導力向上に協力する。 具体的には以下の内容である。 ・学習の内容理解と教具活用方法等の理解を通して、教員の基礎的力量を高める。 ・現地教員に授業公開を軸にした研修会を企画・実施する。 ・他校配属(他グループ)の小学校教育隊員と協力して環礁内公立小学校統一テストを実施する。 ・ボランティアが作成したマーシャル語のワークブックを活用して、1年から8年までの授業支援を行う。					
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 コピー機、印刷機、コンピュータ(OS:Windows)					
要	4) 配属先同僚及び活動対象者 校長、女性、60代 副校長、男性、30代 教員 男性、11名(20代から40代) 女性 24名(20代から40代)			5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( その他 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: ■) 又は (レベル: )		
	資格条件等 条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 ( 小学校教諭 ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( ) ( ) 理由: 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVIは通年対象外		
地域概況	気候(海洋性熱帯気候) 気温( 28 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし ) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )					
特記事項						

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 27 年 2 月 12 日

要請番号( JL 112 - 15 - A - 06 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G182 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 6 代目	JOCV/SV	日系/短期
マーシャル	小学校教育			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	27 / 3
			27 / 4		
			28 / 1		

配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省
	2) 配属先名 (日本語) 教育省 <span style="float: right;"><input type="radio"/> NGO</span>
	3) 任地( マジュロ環礁ウオジャ地区 ) JICA事務所の所在地( マジュロ ) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間( バス で約 1.0 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 ウオジャ小学校とローラ小学校はマジュロ環礁内8校の公立小学校の2校である。両小学校とも幼稚園～8年生(5～14歳)までの生徒が通学している。ウオジャ小学校は約220名、ローラ小学校は約570名の生徒が在籍している、ウオジャ小学校の1クラスは16名～30名。ローラ小学校の1クラスは20名～40名。教職員はウオジャ小学校で16名、ローラ小学校で30名である。

要請概要	1) 要請理由・背景 同国の子供達の学力低迷は深刻な問題であり、初等教育での算数の不理解がその後の中・高等教育における数学不振に大きく影響している。本問題の原因の一つは現地教師の基礎学力の低さと、技術力不足にあり、ボランティアは教師の養成とともに児童の算数学力向上を支援するよう協力が求められている。これまでは、ボランティアはマンパワーとして教室で直接生徒に教えていたが、今後は教師に対し指導法を伝える活動へと転換を図っていく。そのためにマジュロ環礁内7校の小学校を3～4のグループ分けて、各グループごとにボランティアの派遣を行う。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ウオジャ小学校とローラ小学校の教員に対して助言を行うとともに指導力向上に協力する。 具体的には以下の内容である。 ・教材研究等を通じて、教員の教材を見る目を養い、指導力の向上を目指す。 ・現地教師向け研修会(オープンクラス)を企画・実施する。 ・他校配属(他グループ)の小学校教育隊員と協力して環礁内公立小学校統一テストを実施する。 ・ボランティアが作成したマーシャル語のワークブックを活用して、1年から8年までの授業支援を行う。
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 輪転機、プロジェクター、パソコン(windows7)、児童用コンピューター、プリンター、スピーカー、マイク
要	4) 配属先同僚及び活動対象者 【ウオジャ小学校】 校長、男性、50代、副校長 男性 40代 教員 男性8名(20～40代) 女性3名(30～60代) 【ローラ小学校】 校長、女性、50代、副校長 男性 40代 教員 男性12名(20～60代) 女性12名(20～60代)
	5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( その他 ) 7) 選考指定言語 英語 (イハール: <input checked="" type="checkbox"/> ) 又は (イハール: )

資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 ( <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">小学校教諭</span> ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( <b>大卒</b> ) ( ) 理由: 現地教員に助言するため必要 ・経験 ( ) ( ) 理由: 理由:	活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外

地域概況	気候(海洋性熱帯気候 ) 気温( 28 ℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	---

特記事項	
------	--

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 26 年 11 月 20 日

要請番号 ( JL 136 - 15 - A - 03 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G182 )	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 6 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期
バヌアツ	小学校教育			<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	27 / 4
				28 / 1	
				/	

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省
	2) 配属先名 (日本語) サントイースト小学校 <span style="float: right;"><input type="radio"/> NGO</span>
	3) 任地 ( サンマ州エスピリッツサント島ルーガンビル市 ) JICA事務所の所在地 ( ポートビラ市 ) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 ( 飛行機 で約 1 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 バヌアツ第二の都市であるルーガンビル市にある英語系、仏語系併設の大規模公立小・中学校で、幼稚園も併設している (1~6年生が小学生、7~8年生が中学生)。小学校の児童数は約600名、教員数約25名。英語系12クラス(1学年、各2クラス)、仏語系8クラス、年間予算は約240万円。授業は、語学(英語かフランス語)と算数を毎日行い、その他、社会や音楽などを行っている。域内中心校であるため教員の意識と熱意は高い。2008年には草の根・人間の安全保障無償資金協力により教室を拡充している。現在、米国ピースコープ 2名(コンピューター指導、英語教師)が活動している。

要 請 概 要	1) 要請理由・背景 算数は主要教科として位置づけられているが、低学年でのつまづきがみられ、高学年以降の内容に関する理解が進まないことが問題となっている。あわせて、算数の各単元(四則計算、図形、度量など)を、自信を持って指導できる教員が少ないのが現状である。バヌアツでは、小学校教員の算数の指導力向上を目指した隊員派遣を2003年から行っており、同僚教員との協働授業の実施、教員を対象とした研修会を実施するなど、教員の質の向上を目指した活動を展開している。また2012年~2013年にかけて、教育省とJICAボランティアが協力して生徒の基礎計算能力向上プロジェクト(100マス計算プロジェクト)が実施されるなど算数指導分野でJICAボランティア活動への理解は深い。配属校では、現在まで4代の隊員が音楽指導を中心に活動を行ってきた。5代目からは配属校教員の音楽の知識と指導力の向上にとまない、算数分野での支援を行っている。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ・同僚教員と共に算数の授業を担当し、児童の学力の向上を目指すと共に、同僚教員に対して児童が理解しやすい授業方法、指導方法を紹介、助言する。 ・校内研修会を企画・実施する。 ・州教育事務所などと協力し、ルーガンビル市算数教師会における研修会を企画、実施する。 ・音楽の授業にサポートや助言を求められた際に、支援を行う。また、校内音楽祭やルーガンビル市の学校が多数参加する市内の音楽祭の開催や運営に協力する。
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 オフィススペース、プリンター、プロジェクター、コピー機、会議室、教科書、楽器(キーボード、鍵盤ハーモニカ、リコーダーなど)
要	4) 配属先同僚及び活動対象者 校長:女性40歳代 配属校(小学校)同僚:25名(20歳~50歳代 全員 教員免許保持者、女性が多い) 算数教員協会関係者:市内周辺校教員(20歳~50歳代) 地区教育アドバイザー:約10名(40歳~50歳代)
	5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( その他 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: B) 又は (レベル: )

資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 ( 小学校教諭 ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( 教員経験 ) ( 3年以上 ) 理由:活動上必要なため 理由:	活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVIは通年対象外

地域概況	気候(熱帯雨林気候) 気温( 20~30 °C位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	---

特記事項 音楽授業での支援も想定されるため、同僚へ助言するための音楽の知識もあることが望ましい。



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 26 年 11 月 20 日

要請番号( JL 136 - 15 - A - 04 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G182 )	○ グループ型 ● 個別	○ 新規 ● 交替 5 代目	JOCV/SV	日系/短期
バヌアツ	小学校教育			● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	27 / 4 28 / 1 /
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省				
	2) 配属先名 (日本語) サラカタ小学校				○ NGO
	3) 任地( サンマ州エスピリッツサント島ルーガンビル市 ) JICA事務所の所在地( ポートビラ市 ) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間( 飛行機 で約 1 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 バヌアツ第二の都市、ルーガンビル市内にある公立英語系中規模小中学校。児童数約280名、教諭数10名。1~8年生、各学年1クラスの全8クラス(1~6年生が小学生、7~8年が中学生)。授業は、英語と算数を毎日行い、その他、社会や音楽などを行っている。2008年に日本大使館草の根無償資金援助により学校の校舎が増築されている。初代隊員は、音楽を指導。2代目以降は現地教員と共に算数と音楽を担当し、現在、配属先には4代目小学校教育JVが派遣されている。現在、米国ピースコープ(コンピューター指導)が活動している。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 算数は主要教科として位置づけられているが、低学年でのつまづきがみられ、高学年以降の内容に関する理解が進まないことが問題となっている。あわせて、算数の各単元(四則計算、図形、度量など)を、自信を持って指導できる教員が少ないのが現状である。バヌアツでは、小学校教員の算数の指導力向上を目指した隊員派遣を2003年から行っており、同僚教員との協働授業の実施、教員を対象とした研修会を実施するなど、教員の質の向上を目指した活動を展開している。また2012年~2013年にかけて、教育省とJICAボランティアが協力して生徒の基礎計算能力向上プロジェクト(100マス計算プロジェクト)が実施されるなど算数指導分野でJICAボランティアへの理解は深い。配属校では、現在まで4代の隊員の活動により教員の指導力の向上が見られるが、継続しての協力が必要とされ本要請となった。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ・同僚教員と共に算数の授業を担当し、児童の学力の向上を目指すと共に、同僚教員に対して児童が理解しやすい授業方法、指導方法を紹介、助言する。 ・校内研修会を企画・実施し、教員の算数知識の向上、指導力の向上を図る。 ・州教育事務所などと協力し、ルーガンビル市算数教師会における研修会に協力する。 ・音楽の授業にサポートや助言を求められた際に、支援を行う。また、校内音楽祭やルーガンビル市の学校が多数参加する市内の音楽祭の開催や運営に協力する。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 算数教科書、楽器(ピアノ約100台、リコーダー約80台)、共有PC4台(英語版Windows)、プリンター、プロジェクター、コピー機、会議室、執務室など				
要 件	4) 配属先同僚及び活動対象者 校長:女性40歳代 同僚教員:8名男女20~50代(20歳~50歳代 全員 教員免許保持者、女性が多い) 算数教員協会関係者:市内周辺校教員(20歳~50歳代) 地区教育アドバイザー:約10名(40歳~50歳代)			5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( その他 ) 7) 選考指定言語 英語 (ハハ: <span style="background-color: black; color: black;">■</span> ) 又は (ハハ: )	
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・ 免許/資格 ( <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">小学校教諭</span> ) 又は ( ) ・ 性別 ( ) 理由: ・ 学歴 ( ) ( ) 理由: ・ 経験 ( <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">教員経験</span> ) ( <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">2年以上</span> ) 理由:活動上必要なため 理由:			活動上の單車/自転車の必要性 ○ 單車 ○ 自転車 ● 不要  現職教員特別参加制度  ● 可 春募集時のみ適用 ○ 否 SVは通年対象外	
資 格 条 件 等	地域概況 気候(熱帯雨林気候) 気温( 20~30 ℃位) 電気(● 安定 ○ 不安定 ○ なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道(● 安定 ○ 不安定 ○ なし)				
	特記事項 音楽授業での支援も想定されるため、同僚へ助言するための音楽の知識もあることが望ましい。				



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 27 年 2 月 13 日

要請番号( JL 136 - 15 - A - 10 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード: G182 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	JOCV/SV	日系/短期
バヌアツ	小学校教育			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	27 / 3
				27 / 4	
				28 / 1	
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省				
	2) 配属先名 (日本語) カメワ小学校				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地( サンマ州エスピリッツサント島ルーガンビル市 ) JICA事務所の所在地( ポートビラ市 ) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間( 飛行機 で約 1 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 バヌアツ第二の都市ルーガンビル市に位置する、英語系・仏語系併設の大規模小・中学校。児童数約1000名。教員数38名。幼稚園を含み、1~8年生(1~6年生が小学生、7~8年生が中学生)まで各学年4クラスずつ(英語系2クラス、仏語系2クラス)。草の根・人間の安全保障資金協力により教室が拡充されている。授業は、語学(英語かフランス語)と算数を毎日行い、その他、社会や音楽などを行っている。算数は主要教科として位置づけられているが、低学年でのつまづきがみられ、高学年以降の内容に関する理解が進まない。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 算数の各単元(四則基礎計算、図形、度量など)を理解し、自信を持って指導できる教員は少ない。バヌアツでは、小学校教員の算数の指導力向上を目指した隊員派遣を2003年から行っており、同僚教員との協働授業の実施、教員を対象とした研修会の実施するなど、教員の質の向上を目指した活動を展開している。2012~13年にルーガンビル市内の小学校で活動していた小学校教諭隊員がルーガンビル市算数教師協会で行った算数の教員向け研修会に当校の教員が参加したことから、より継続的かつ密接に当校の児童の学力の向上及び、教員の算数に対する知識を向上させる人材が求められ、本要請となった。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ・同僚教員と共に算数の授業を担当し、児童の学力向上を目指す。 ・教員の算数に関する知識を向上させるため、校内研修会などを企画、実施する。 ・児童が理解しやすい授業方法などを紹介する。 ・音楽・図工・体育いづれかの授業を担当できればなお良い。 ・可能であれば、他の小学校教育隊員と協力し、ルーガンビル市算数教師協会を支援、研修会などを実施する。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 教科書、オフィススペース、コピー機 広大なグラウンド。ピアノ、リコーダーなどの楽器は、音楽教師協会から貸し出してもらうことが可能。				
要	4) 配属先同僚及び活動対象者 教員38名(内、女性31名、男性7名) 校長2名(英語系/仏語系)(50代) 教員免許保持者33名(20代~50代)。幼稚園教員4名。アシスタント教員1名。			5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( その他 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: <input checked="" type="checkbox"/> ) 又は (レベル: )	
	資格条件等 条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 ( 小学校教諭 ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経歴 ( ) ( ) 理由: ・ 児童への指導経験 理由: 低学年への指導スキルが必要			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況	気候(熱帯雨林気候 ) 気温( 25~30 ℃位)		電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)		
特記事項	異文化を楽しむことが出来る人物				





長期 ( **長期 JV** )

記入日:平成 27 年 2 月 13 日

要請番号( JL 136 - 15- A - 12 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G182 )	○グループ型 ●個別	○新規 ●交替 2 代目	JOCV/SV	日系/短期
バヌアツ	小学校教育			●2 年 ○1 年 ○ヶ月	27 / 3 27 / 4 28 / 1
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省				
	2) 配属先名 (日本語) タウトウ小学校				○ NGO
	3) 任地( マランバ州マレクラ島タウトウ村 ) JICA事務所の所在地( ポートビラ市 ) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間( 飛行機 で約 1 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 マクラ島の中心となるラカトロ町近郊の英語系中規模公立小学校で生徒数は132名、年間予算約100万円。教員数は校長を含め6名、1~6年生までで各学年1クラスである。授業は通常、午前中に語学(英語)と算数を90分ずつ行い、午後にはその他の科目が行われる。2014年3月まで、初代JV(小学校教諭)により算数と体育が指導されていた。配属先での外国人ボランティアはJVのほか、米国ピースコーが英語の指導を行っている。タウトウ小学校の校長は同州の算数教師協会のメンバーであり、同算数教師会には元JICA本邦研修参加者が4名在籍している。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 算数は主要教科として位置づけられているが、算数の各単元(四則基礎計算、図形、度量など)を、自信を持って指導できる教員は少ない。JICAのバヌアツ初等教育分野に対する協力は1994年(音楽・体育)に開始し、2003年から算数への協力を行っている。生徒の基礎計算能力の向上および、小学校教員の算数の指導力向上を目指して、同僚教員との協働授業の実施、教員を対象とした研修会の実施、現場教員の相互研修組織である算数教師会への支援・活性化などを行い、教育現場での、日々の授業、研修会を通して教員の質の向上を目指した活動を展開している。初代JVは、タウトウ小学校および近隣校を巡回し、模擬授業や研修会の実施、州の算数教師会の組織強化や運営支援を行っていた。児童の学力の向上及び、教員の算数に関する知識を向上、定着させるため継続した支援が求められ本要請となった。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ・同僚教員と共に算数の授業を担当し、児童の学力の向上を目指すとともに、同僚教員に対して、児童が理解しやすい授業方法、指導方法を紹介、助言する。 ・教員向け校内研修会を企画・実施し、教員の算数知識の向上、指導力の向上を図る。 ・他の小学校教育隊員や、州教育事務所、算数教師会などと協力して、域内の学校への巡回指導、教員向け研修会を実施する。 ・算数教育のほか、図画工作(特に「おりがみ」を希望されている)、音楽、体育のうち、自身で可能な教科を取り上げ、現地で入手可能なものを使って授業を実施、児童の創造性を育てる。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 オフィススペース、コピー機、プリンターなど				
要	4) 配属先同僚及び活動対象者 校長を含む教員6名、算数教師協会(島内教員20名)、他校教員、州事務所関係者数名			5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( その他 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: ■) 又は (レベル: )	
	資格条件等 条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 ( 小学校教諭 ) 又は ( ) ・性別 ( 男性 ) 理由: 浴室・水道が戸外のため ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経歴 ( ) ( ) 理由: ・ 児童への算数指導経験 理由: 低学年への指導スキルが必要			活動上の単車/自転車の必要性 ● 単車 ○ 自転車 ○ 不要 (小型自動二輪免許が必要) 現職教員特別参加制度 ● 可 春募集時のみ適用 ○ 否 SVは通年対象外	
地域概況	気候(熱帯雨林気候 ) 気温( 25~30 ℃位) 電気(● 安定 ○ 不安定 ○ なし) 通信( ☑ インターネット可 ☑ 電話可 ☐ 無線 ) 水道(○ 安定 ● 不安定 ○ なし)		特記事項 任地は首都のある島とは別の島の農村のため、途上国農村部で生活できる適応力が必要。		

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 27 年 2 月 13 日

要請番号( JL 139 - 15- A - 12 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G182 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	JOCV/SV	日系/短期
サモア	小学校教育			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	27 / 3
				27 / 4	
				28 / 1	
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育スポーツ文化省				
	2) 配属先名 (日本語) モアタア 小学校				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地(ウポル島 モアタア ) JICA事務所の所在地( アピア ) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間( バス で約 0.3 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 首都アピア市の外れにある公立小学校。生徒数約370名、教師数12名。サモアの小学校は1月開始、12月終了で、4学期制。8年制で5-12歳までの生徒が在籍する。授業は日本と同様、担任の教師が全教科を指導する。本校校舎は衛生上の問題により政府から建替えを命じられ、2012年6月に工事が終了した。本校は他の公立小学校と比較して敷地が狭く、運動などが十分できる状況にない。公立小学校は生徒1人に対し約4,000円/年の補助をニュージーランド・オーストラリアから受けており、年間予算は約140万円。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 サモアの小学校・中高等学校の共通問題として挙げられるのが、理科・算数(数学)の理解度の低さである。教師からの一方的な指導、そして生徒はそれを丸暗記するだけの教授法がサモアでは一般的である。そのため基礎計算を十分理解しないまま小学校を卒業する生徒が少なくない。それゆえに、この両科目を専門として指導できる教師は少なく、サモアでは慢性的な教師不足となっている。この課題を改善するため教育省では2006年より中等教育で、2009年より初等教育で教師の理数能力改善プロジェクトを開始した。本校には、2013年3月まで協力隊員が派遣されていたが、継続した支援のために本要請となった。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1. 理科及び算数を主に担当し、担任教師と共に(あるいは単独で)授業を行う 2. 理科及び算数の効果的な授業手法を教師に伝える 3. 教師の理科及び算数の知識/能力改善、向上に努める 4. 現在サモアの小学校に配属されている協力隊員と協力し、初等算数理科プロジェクトの支援として教育省と協働してワークショップを開催し、教師の能力向上・改善を行う				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 教室、黒板				
要	4) 配属先同僚及び活動対象者 校長(女性、50代)1名、副校長1名 同僚教師:10名			5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( その他 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: B) 又は (レベル: )	
	資格条件等 条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格( 小学校教諭 ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴( 大卒 ) ( ) 理由:教育省の方針に準拠 ・経験( ) ( ) 理由: 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況	気候(熱帯海洋性 ) 気温( 20~35 ℃位)		電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)		
特記事項	通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 )				



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 27 年 2 月 13 日

要請番号( JL 139 - 15- A - 13 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G182 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	2年	JOCV/SV
サモア	小学校教育			<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	27 / 3
				27 / 4	年月から
				28 / 1	
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育スポーツ文化省				
	2) 配属先名 (日本語) ラウリイ小学校				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地(ウポル島 ラウリイ ) JICA事務所の所在地( アピア ) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間( バス で約 0.5 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 サモアの小学校は1月開始、12月終了で、公立の学校は4学期制、8年制で5-12歳までの児童が在籍する。授業は日本と同様、担任の教師が全教科を指導する。サモアの公立学校はスクールコミティという学校のある(生徒の居住している)村が運営しており、教育省から教師が派遣されている。調査時の生徒数400名、教師数15名。公立小学校は生徒1人に対し約4,500円/年のオーストラリアの援助を受けており、年間予算は約180万円。				
要請概要	1) 要請理由・背景 サモアの小学校・中等学校の共通問題として挙げられるのが、理科・算数(数学)の理解度の低さである。教師からの一方的な指導と、生徒達に丸暗記させるだけの教授法がサモアでは一般的であり、そのことから基礎計算を十分理解しないまま小学校を卒業する生徒が少なくない。サモアでは慢性的な教師不足となっており、理科や算数を専門として指導できる教師も少ない。これを改善するため教育省では、2006年より中等教育で教師の理数科能力改善プロジェクトを開始し、JICAはボランティアを派遣してこれを全面的に支援してきた。これにより徐々にではあるが成果が現れていることから、2009年より初等教育でも同様の試み(初等算数理科プロジェクト)がスタートした。本校においても、算数・理科の教授法改善が必要とのことで今回の要請に至った。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1. 理科及び算数を主に担当し、授業を行う。 2. 理科及び算数の効果的な教授法を教師に助言し、改善を図る。 3. 教師の理科及び算数の知識/能力改善、向上に努める。 4. 近隣小学校配属の同職種JVと協調、各学校長の協力を得てワークショップを開催し同地域内の複数校の教師を対象にした活動も期待されている。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 職員室(個人用デスクはない)、コピー機				
要	4) 配属先同僚及び活動対象者 校長(女性、40代) 同僚教師14名			5) 活動使用言語 ( 英語 )	
				6) 生活使用言語 ( その他 )	
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 ( 小学校教諭 ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 大卒 ) ( ) 理由:教育省の方針に準拠 ・経歴 ( ) ( ) 理由: 理由:			7) 選考指定言語 英語 (レベル: B) 又は (レベル: )	
				活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要	
				現職教員特別参加制度	
				<input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況	気候(熱帯海洋性 ) 気温( 20~35 ℃位)		電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )		
	通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 )		水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )		
特記事項					

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 27 年 2 月 10 日

要請番号( JL 224 - 15 - A - 05 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G182 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	JOCV/SV	日系/短期
ドミニカ共和国	小学校教育			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	27 / 3

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省
	2) 配属先名 (日本語) フェリックス・エバリスト・メヒア教員養成校 <span style="float: right;"><input type="radio"/> NGO</span>
	3) 任地( サント・ドミンゴ ) JICA事務所の所在地( サント・ドミンゴ ) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間( 徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 当国に6校ある教員養成校のうちの1つ。全校生徒約1500名を約50名の教員で指導している。高校卒業者が入学試験を受けられ、3年間の課程を経て教員免許を取得する。当国では、大学、教員養成校、両方で教員免許を取得できるが、大学に比べ教員養成校は、教育実習に充てる時間を多く取っているため実際に教員になってからの評判が大学卒業生よりも良い。教員養成校では、就学前教育と初等教育の免許を取得できる。

要 請 概 要	1) 要請理由・背景 教員養成校に通う学生の多くが、算数に苦手意識を持っている。まず、将来の教員となる彼らが算数の面白さや楽しさを知り、苦手意識をなくすことが課題となっている。 同養成校では、JICAの研修員として日本の大学で特別教育の修士を取った教員がコーディネーターを務めており、JV1名(小学校教育)が常に相談をしながら活動を進めている。教育実習(主に算数科)を行う学生への指導助言、児童の意欲の高め方、効果的な学習教材の作成法などを紹介し、児童の興味を持続させるクラス作り等の指導を行っている。取組の継続の必要性が高く、後任ボランティアの要請に至った。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 教員養成校の教員と協力しながら、学生を対象に以下の活動を行う。 ①児童の算数に対する苦手意識をなくすため、教育実習時の授業展開の工夫・改善に向け指導・助言する。 ②自らが模範となり、教育実習を担当し、児童の興味を引き出す授業の組み立て方を指導・助言する。 ③効果的な学習教材の作り方、使い方を提案する。
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 コピー機、プロジェクター、コンピューター

4) 配属先同僚及び活動対象者 校長 50代 男性 実務経験約30年 コーディネーター 40代 女性 教員経験16年 JICA帰国研修員 カウンターパート(教育実習担当) 50代 女性 教員経験約30年	5) 活動使用言語 ( スペイン語 ) 6) 生活使用言語 ( スペイン語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: ■) 又は (レベル: )
--	--

資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・ 免許/資格 ( ) 又は ( 教諭免許 (種類は問わない) ) ・ 性別 ( ) 理由: ・ 学歴 ( ) ( ) 理由: ・ 経験 ( 実務経験 ) ( 3年以上 ) 理由: 経験に伴う指導が必要 ・ 小学校での実務経験 理由: 経験に伴う指導が必要	活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVは通年対象外

地域概況	気候(熱帯モンスーン気候) 気温( 18~34 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	---

特記事項	電気・水道・インターネット・電話などのインフラサービスは一応あるが、常時安定しているわけではない。
------	---

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 27 年 2 月 10 日

要請番号( JL 224 - 15 - A - 06 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G182 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	JOCV/SV	日系/短期
ドミニカ共和国	小学校教育			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	27 / 3
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省				
	2) 配属先名 (日本語) フアン・ピセンテ・モスコソ教員養成校				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地( サン・ペドロ・デ・マコリス市 ) JICA事務所の所在地( サント・ドミンゴ ) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間( バス で約 1 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 当国に6校ある教員養成校のうちの1つ。全校生徒約900名を約35名の教員で指導している。高校卒業者が入学試験を受けられ、3年間の課程を経て教員免許を取得する(感覚的に、日本の専門学校)。当国では、大学、教員養成校、両方で教員免許を取得できるが、大学に比べ教員養成校は、教育実習に充てる時間を多く取っているため、実際に教員になってからの評判が大学卒業生よりも良い。教員養成校では、就学前教育と初等教育の免許を取得できる。				
要請概要	1) 要請理由・背景 教員養成校に通う学生の多くが、算数に苦手意識を持っている。まず、将来の教員となる彼らが算数の面白さや楽しさを知り、苦手意識をなくすことが課題となっている。教員を目指す学生であっても、基礎学力が高いとは言えず、小学校や中学校で学習する内容を十分に理解していない学生も多い。特に算数の学力は低く、算数の成績が悪く進級出来ず、留年する学生もいる。 現在、JV 1名(小学校教育)が、算数の能力強化を目的に補習授業を実施している。また、近隣の小学校に出向いて教育実習をしている学生には、クラス運営の方法、児童の意欲の高め方、効果的な学習教材の作成法などの指導を行っている。取り組みの継続の必要性が高く、後任ボランティアの要請に至った。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 教員養成校の教員と協力しながら、学生を対象に以下の活動を行う。 ①学生自身の、算数に対する苦手意識をなくすための補習授業を実施する。 ②自らが模範となり教育実習を担当し、児童の興味を引き出す授業の組み立て方を指導・助言する。 ③効果的な学習教材の作り方、使い方を提案する。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 コピー機、プロジェクター、コンピューター				
要	4) 配属先同僚及び活動対象者 校長 50代 女性 実務経験約35年 カウンターパート(算数担当) 50代 女性 カウンターパート(教育実習担当) 40代 女性			5) 活動使用言語 ( スペイン語 ) 6) 生活使用言語 ( スペイン語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: <input type="checkbox"/> ) 又は (レベル: <input type="checkbox"/> )	
	資格条件等 条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 ( ) 又は ( 教諭免許 (種類は問わない) ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( 実務経験 ) ( 3年以上 ) 理由: 経験に伴う指導が必要 小学校での実務経験 理由: 経験に基づく指導が必要			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況	気候(熱帯モンスーン気候) 気温( 18~35 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記事項	電気・水道・インターネット・電話などのインフラサービスは一応あるが、常時安定しているわけではない。				



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 27 年 2 月 12 日

要請番号( JL 227 - 15 - A - 19 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G182 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV	
エルサルバドル	小学校教育			<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	27 / 3	年 月 から
					27 / 4	
			28 / 1			
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省					
	2) 配属先名 (日本語) サンティアゴ・オレジャナ・セラヤ学校				<input type="radio"/> NGO	
	3) 任地( ウスルタン県コンセプション・パトレス市 ) JICA事務所の所在地( サンサルバドル市 ) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間( バス、で約 2.0 時間)					
	4) 配属先の規模・事業内容 配属先は教職員16名、幼稚園から中等部まで全校児童生徒約350名が在籍する。2014年の同校予算は約4,000米ドルである。当国教育省は主要5科目に情操教育を新たに加えて、カリキュラムの拡充を図る全日制プログラムを推進しており、配属校はそのパイロット校のひとつとなっている。現在、ダンス、ギター、図工、コンピューター、スポーツの他、算数の補習や理科の実験が午後の課外授業として開催されている。なお、同校は2014年1月まで理数科教師JVが中等部への理科指導及び初等部への算数指導を行っていた実績がある。					
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 配属先の初等部は担任制であり、6名の教師が各学年の基礎教科5科目を指導している。2014年1月まで理数科教師JVが活動していたが、同校では初等部の算数の理解度が低い児童が多いために、中等部で理科の授業についていけないという事態が起きていた。このため、同JVは中等部の理科の支援を行うと共に、初等部の算数の指導も行っていった。学校側は午後の課外授業に算数の補習を加えるなど努力しているが、教師の指導法にも問題があるため根本的な解決に至っていない。また、初等部高学年の理科についても、教師の能力、経験不足により実験を行えておらず、生徒の理科の理解度は低い。このような状況において、配属先は、まず初等部における算数指導及び初等部高学年の理科指導の改善に取り組みたいとして、本要請を行うこととなった。					
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1.初等部の教師に対し、算数の学習指導力が向上するための指導、助言を行う。 2.初等部高学年の教師に対し、理科授業(観察・実験を基にした)ができるような指導、助言を行う。 3.前述の課外授業への関与、ボランティアの特性を生かした新しい授業の実施も期待されている。					
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 理科実験室、各種実験キット、教室					
要	4) 配属先同僚及び活動対象者 校長(男性、40代) 教職員16名(初等部算数教師6名、初等部高学年理科教師3名) 生徒350名(初等部低学年120名、高学年110名、中等部120名)			5) 活動使用言語 ( スペイン語 )		
				6) 生活使用言語 ( スペイン語 )		
			7) 選考指定言語 英語 (レベル: <input checked="" type="checkbox"/> ) 又は (レベル: <input type="checkbox"/> )			
資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります)			活動上の単車/自転車の必要性		
	・ 免許/資格 ( <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">小学校教諭</span> ) 又は ( )			<input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要		
	・ 性別 ( ) 理由: ・ 学歴 ( ) ( ) 理由: ・ 経歴 ( ) ( ) 理由: ・ 理由:			現職教員特別参加制度		
			<input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVは通年対象外			
地域 概況	気候(熱帯夏季少雨気候 ) 気温( 15~35 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記 事項	住居は原則としてホームステイとなる。					

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 27 年 2 月 12 日

要請番号( JL 227 - 15 - A - 20 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G182 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 3 代目	JOCV/SV	日系/短期	
エルサルバドル	小学校教育			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	27 / 3	年 月 から
					27 / 4	
			28 / 1			

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省
	2) 配属先名 (日本語) マルセリノ・ガルシア・フラメンコ学校 <span style="float: right;"><input type="radio"/> NGO</span>
	3) 任地 (モラサン県トローラ市 ) JICA事務所の所在地( サンサルバドル市 ) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間( バス で約 4.0 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 配属先は周辺地域の核となる公立学校で、教職員21名、幼稚園から高校まで全校児童生徒約400名が在籍する。当国教育省は主要5科目に情操教育を新たに加えて、カリキュラムの拡充を図る全日制プログラムを推進しており、配属校はそのパイロット校のひとつとなっている。同校で使用されている算数の国定教科書及び教員用指導書は、JICA技術協力プロジェクト「初等教育算数指導向上プロジェクト(2009年終了)」で作成、全国配布されたものであり、現在、本要請の前任者となるJV(2015年3月まで)が活動中である。2014年の同校予算は約8,000米ドルとなっている。

要 請 概 要	1) 要請理由・背景 配属先の算数科は、小学部は学級担任制、中学・高校は専科制であり、JVは小学部算数教師6名を同僚として活動を行っている。JVは当初、学習に遅れがある児童への特別支援教育、算数科指導の充実、午後の課外授業では得意とする音楽・美術教室開催を活動の中心に据え進めてきたが、高学年児童の多くが低学年の算数を理解していない等、学年に見合った学力を有していないこと、算数教師も担当学年の算数を理解していないことが問題点として確認された。このため、算数の能力向上を実現するには、教師が算数の理解度を高め、適切で分かりやすい指導法を修得することが必要であると関係者間で確認された。活動中のJVは、課題改善に向けた取り組みを行っており、提案する指導法や助言が、徐々に配属先教師にも取り入れ始められていることから、配属先も現在の取り組みを継続したいと考えており、後任の要請が行われることとなった。
------------------	---

要 請 概 要	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1.小学部の教師に対し、算数の理解度を高め、児童に適切で分かりやすい授業を実施するための指導を行う。 2.算数教師や配属先の教職員に対し、定期的に指導力向上に資する研修会や公開授業を行う。 3.学習進度の遅れている児童に対し、補習を実施するなど児童に対する学力向上支援活動も期待されている。 4.音楽科、図画工作科等の課外授業への支援を行う。
------------------	---

要 請 概 要	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 教室他、学校内施設全般
------------------	--

要 請 概 要	4) 配属先同僚及び活動対象者 学校長(女性・30代) 算数教師(小学部6名、中学・高校2名) 児童生徒約400名	5) 活動使用言語 ( スペイン語 )
		6) 生活使用言語 ( スペイン語 )
		7) 選考指定言語 英語 (レベル: <input checked="" type="checkbox"/> ) 又は (レベル: )

資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 ( 小学校教諭 ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経歴 ( 教員経験 ) ( 3年以上 ) 理由: 教員指導が活動の中心となるため 理由:	活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVIは通年対象外

地域 概況	気候(サバナ気候 ) 気温( 15~35 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
----------	--

特記 事項	住居は原則としてホームステイとなる。
----------	--------------------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 27 年 2 月 12 日

要請番号 ( JL 227 - 15 - A - 21 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G182 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	JOCV/SV	日系/短期
エルサルバドル	小学校教育			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	27 / 3
			27 / 4		
			28 / 1		
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省				
	2) 配属先名 (日本語) インヘニエロ・アントニオ・ヒーア学校				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 (サンミゲル県ロロティケ市) JICA事務所の所在地 (サンサルバドル市) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (バス で約 2.0 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 配属先は周辺地域23校の核となる公立学校で、教職員22名、幼稚園から高校まで全校児童生徒約620名が在籍する。当国教育省は主要5科目に情操教育を新たに加えて、カリキュラムの拡充を図る全日制プログラムを推進しており、配属校はそのパイロット校のひとつとなっている。同校で使用されている算数の国定教科書及び教員用指導書は、JICA技術協力プロジェクト「初等教育算数指導向上プロジェクト(2009年終了)」で作成、全国配布されたものであり、現在、本要請の前任者となるJV(2015年9月まで)が活動中である。2014年の同校予算は約5,000米ドルとなっている。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 配属先の算数科は、小学部低学年は学級担任制、小学校高学年、中学・高校は専科制を敷いている。活動中のJVは主に低学年の算数教師4名とともに生徒への算数指導を行っている。活動を進める過程で、教える側の教師も担当学年の算数を理解していないことが明らかとなった。今後の活動では、まず算数の授業観察を行いながら、空き時間を活用して教師を対象に勉強会を実施し、その後、算数の授業計画や板書などの本格的な教授法の指導を導入していく予定である。配属先では、現在派遣中のJVの任期終了後も、後任の派遣により活動が継続されることを希望しており、今回、後任ボランティアの要請が行われた。後任には、現在派遣中のボランティア同様に、学習進度に遅れのある児童への補習も含め、児童の算数学力の向上に向けた指導を行うことも期待されている。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1. 小学校低学年の算数教師を対象に算数能力向上のための勉強会を実施する。 2. 算数の授業観察を通じ、同僚教師が適切で分かりやすい授業実施ができるように支援を行う。 3. 算数の学習進度が遅れている児童に対する補習も含め、児童の学力向上に向けた指導を行う。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 教室、教員室他、学校内施設全般				
	4) 配属先同僚及び活動対象者 校長(女性、40代) 教職員21名、低学年担当算数教師4名(平均教師経験20年) 全校児童生徒 約620名(幼稚園、小学・中学)			5) 活動使用言語 (スペイン語 ) 6) 生活使用言語 (スペイン語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: ■) 又は (レベル: )	
資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・ 免許/資格 ( 小学校教諭 ) 又は ( ) ・ 性別 ( ) 理由: ・ 学歴 ( ) ( ) 理由: ・ 経験 ( ) ( ) 理由: 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要	
				現職教員特別参加制度	
				<input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況	気候(熱帯夏季少雨気候) 気温( 15~35 ℃位)		電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )		
特記事項	住居は原則としてホームステイとなる。				





長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 27 年 1 月 9 日

要請番号( JL 233 - 15 - A - 01 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G182 )	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 3 代目	JOCV/SV	日系/短期
グアテマ ラ	小学校教育			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	27 / 3
				27 / 4	
				28 / 1	
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省				
	2) 配属先名 (日本語) ケツアルテナンゴ県教育事務所				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地( ケツアルテナンゴ県カンテル市 ) JICA事務所の所在地( グアテマラシティ ) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間( バス で約 4 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 各県に設置された県教育事務所は教育省に属し、県内の教育行政責任を有する。カンテル市に設置されている教育学区長事務所は、同県教育事務所の出先機関であり、同市の22校(うち、公立小学校は17校)の教育全般に関する問題点の解決や教育システムの円滑な運営に取り組んでいる。 同県教育事務所にはこれまで複数のJVが派遣され、特に同県の算数指導力向上に貢献しており、同市教育学区長事務所では2015年12月まで前任となるJVが活動している。同県教育事務所の予算は年間約40万米ドルであるが、同市教育学区長事務所には自由裁量で使用できる予算はなく、大きなプロジェクト等への予算確保は困難な状態である。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 カンテル市の教育学区長事務所は統括する全小学校の教育の質向上を目指している。特に算数科においては、教育省が実施する算数教育国家プログラム「Contemos Juntos(一緒に教えようプログラム)」に基づき、我が国の協力のもと完成した国定教師用指導書及び児童用作業帳「Guatemala」の普及・定着をめざしており、同教材を用いた学習指導を行うように現地教師に指導している。前任および前々任JVが研修会等を通じてGuatemala教授法を普及させた結果、同地区の教師たちは同指導書による指導方法の理解・習得が進んでいるが、定着までに更なる協力が必要とのことから本要請がなされた。現在活動中の前任にあたるJVは授業参観及び研修会に加えて月1回のペースで授業研究を実施しており、現地教師の指導力向上に貢献している。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 日本の技術協力のもと完成し、当国の算数科国定教科書に認定された教師用指導書及び児童用作業帳「Guatemala」を使用した指導において下記の活動を同僚教師とともにを行う。 ①カンテル市内のモデル校5校の小学校における算数科授業の授業観察及び助言。 ②上記5校の教師を対象とした教材の作成や指導法に関する研修会の定期的な開催。 ③上記研修会の成果が通常の授業で活用されているか再度授業観察を行い、以後の研修会内容への反映。 ④可能であれば同市内全校の代表教師を対象とした研修会を実施。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 事務用品一般、Guatemala教師用指導書及び児童用作業帳				
要	4) 配属先同僚及び活動対象者 教育学区長 1名 男性 40代 同僚教師 女性 40代(C/P) 同市内モデル校5校(1校あたり平均 教師7名、児童250名)			5) 活動使用言語 ( スペイン語 )	
				6) 生活使用言語 ( スペイン語 )	
資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 ( <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">小学校教諭</span> ) 又は ( <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">教員免許</span> ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経歴 ( ) ( ) 理由: 理由:			7) 選考指定言語 英語 (レベル: <input checked="" type="radio"/> ) 又は (レベル: )	
				活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要	
				現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況	気候(熱帯夏季少雨気候) 気温( 5~20 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記事項					



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 27 年 1 月 9 日

要請番号 ( JL 233 - 15 - A - 02 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G182 )	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期
グアテマ ラ	小学校教育			<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	27 / 3
				27 / 4	
				28 / 1	
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省				
	2) 配属先名 (日本語) ソロラ県教育事務所				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 (ソロラ県サンティアゴアティラン市) JICA事務所の所在地 (グアテマラシティ) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (バス で約 4 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 各県に設置された県教育事務所は教育省に属し、県内の教育行政責任を有する。サンティアゴアティラン市に設置されている教育学区長事務所は、同県教育事務所の出先機関であり同市の50校(うち、公立小学校は32校)の教育全般に関する問題点の解決や教育システムの円滑な運営に取り組んでいる。同県教育事務所にはこれまで複数のJVが派遣され、特に同県の算数指導力向上に貢献しており、同市教育学区長事務所では2015年12月まで前任となるJVが活動している。同県教育事務所の予算は年間約25万米ドルであるが、同市教育学区長事務所には自由裁量で使用できる予算はなく、大きなプロジェクト等への予算確保は困難な状態である。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 サンティアゴアティラン市の教育学区長事務所は統括する全小学校の教育の質向上を目指している。特に算数科においては、教育省が実施する算数教育国家プログラム「Contemos Juntos(一緒に数えようプログラム)」に基づき、我が国の協力のもと完成した国定教師用指導書及び児童用作業帳「Guatemala」の普及・定着をめざしており、同教材を用いた学習指導を行うように現地教師に指導している。前任JVが研修会等を通じてGuatemala教授法を普及させた結果、同地区の教師たちは同指導書による指導方法の理解・習得が進んでいるが、定着までに更なる協力が必要とことから本要請がなされた。現在活動中の前任に当たるJVは主に研修会、授業観察、授業研究を実施しており、現地教師の指導力向上に貢献している。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 日本の技術協力のもと完成し、当国の算数科国定教科書に認定された教師用指導書及び児童用作業帳「Guatemala」を使用した指導において下記の活動を同僚教師とともに行う。 ①サンティアゴアティラン市内のモデル校4校(うち2校はその年の生徒数によっては複式学級となる可能性がある)の小学校における算数科授業の授業観察及び助言。 ②上記4校の教師を対象とした教材の作成や指導法に関する研修会の定期的な開催。 ③上記研修会の成果が通常の授業で活用されているか再度授業観察を行い、以後の研修会内容への反映。 ④可能であれば同市内全校の代表教師を対象とした研修会を実施。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 事務用品一般、Guatemala教師用指導書及び児童用作業帳				
要	4) 配属先同僚及び活動対象者 教育学区長 1名 男性 40代 同僚教師 男性 30代(C/P) 同市内モデル校5校(1校あたり平均 教師8名、児童120名)			5) 活動使用言語 (スペイン語 ) 6) 生活使用言語 (スペイン語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: ■) 又は (レベル: )	
	資格条件等 条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 ( <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">小学校教諭</span> ) 又は ( <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">教員免許</span> ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経歴 ( ) ( ) 理由: ・ 理由:			活動上の単車/自転車 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地 域 概 況	気候(熱帯夏季少雨気候 ) 気温( 5~25 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)			水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)	
	通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 )				
特 記 事 項					



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 27 年 1 月 9 日

要請番号( JL 233 - 15 - A - 03 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G182 )	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	JOCV/SV	日系/短期
グアテマ ラ	小学校教育			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	27 / 3
				27 / 4	
				28 / 1	
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省				
	2) 配属先名 (日本語) キチエ県教育事務所				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地( キチエ県サントクルスデルキチエ市 ) JICA事務所の所在地( グアテマラシティ ) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間( バス で約 4 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 各県に設置された県教育事務所は教育省に属し、県内の教育行政責任を有する。同配属先には所長以下10名の教育技官(大卒者、うち算数科は2名)及び各市に数名配置の教育学区長を統括し、教育効率・効果の向上に努めている。年間予算は約12万米ドル。現在は1名のJVが派遣され、同県の算数指導力向上に貢献しており、2015年12月まで活動予定である。 教育省は算数教育国家プログラム「Contemos Juntos(一緒に数えようプログラム)」では、各県教育事務所技官に対して研修を行い、その後各技官が地区代表教師等に研修を行うことで教師の指導力向上をめざしている。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 当国は中南米地域の中でも小学生の算数学力レベルは低く、15か国中11位(前回調査では14位)となっている。教育省は当国の主要教科と位置付けている算数能力の向上が重要であるとの認識を持っており、これまで日本の協力のもと算数科教師用指導書及び児童用作業帳の開発や、様々な研修会等により教師の指導力向上に努めてきた。前任JVが研修会等を通じてGuatemala教授法の普及に貢献した結果、同県の教師たちは同指導書による指導方法の理解・習得が進んでおり、配属先からも評価されている。しかしながら、同指導法の定着までに更なる協力が必要とのことから本要請がなされた。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 日本の技術協力のもと完成し、当国の算数科国定教科書に認定された教師用指導書及び児童用作業帳「Guatemala」を使用した算数科初等教育に関して県教育技官とともに下記の活動を行う。 ①各地区代表教師らに対する研修会において必要な教材の作成。 ②各地区代表教師らに対する研修会を企画・実施。 ③②の状況を分析し、各地区代表教師対象の研修内容の再検討。 ※研修会の企画等は主にデスクワークであり、小学校を巡回して授業観察することは基本的にはない。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 事務用品一般、Guatemala教師用指導書及び児童用作業帳				
要	4) 配属先同僚及び活動対象者 県教育事務所長 男性 50代 算数科技官 男性 30代 2名 その他技官 8名 県内の各地区代表教師			5) 活動使用言語 ( スペイン語 ) 6) 生活使用言語 ( スペイン語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: ■) 又は (レベル: )	
	資格条件等 条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 ( <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">小学校教諭</span> ) 又は ( <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">教員免許</span> ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">大卒</span> ) ( ) 理由: 一定レベルの知識が必要 ・経歴 ( ) ( ) 理由: 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況		気候(熱帯夏季少雨気候 ) 気温( 5~25 ℃位)		電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )	
特記事項					



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 27 年 1 月 9 日

要請番号( JL 233 - 15 - A - 04 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G182 )	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	JOCV/SV	日系/短期
グアテマラ	小学校教育			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	27 / 3
				27 / 4	
				28 / 1	
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省				
	2) 配属先名 (日本語) ソロラ県教育事務所				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地(ソロラ県サンタカタリナパロポ市) JICA事務所の所在地(グアテマラシティ) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間(バスで約 3.5 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 各県に設置された県教育事務所は教育省に属し、県内の教育行政責任を有する。パナハチェル市に設置されている教育学区長事務所は、同県教育事務所の出先機関であり同市および2校の公立小学校があるサンタカタリナパロポ市の教育全般に関する問題点の解決や教育システムの円滑な運営に取り組んでいる。同県教育事務所にはこれまで複数のJVが派遣され、同県の算数指導力向上に貢献しており、現在はサンティアゴアティラン市の教育学区長事務所です。小学校教育JVが活動中(2015年12月まで)。同県教育事務所の予算は年間約25万米ドルであるが、同市教育学区長事務所には自由裁量で使用できる予算はなく、予算確保は困難な状態である。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 サンタカタリナパロポ市の教育学区長事務所は統括する全小学校の教育の質向上を目指している。特に算数科においては、教育省が実施する算数教育国家プログラム「Contemos Juntos(一緒に数えようプログラム)」に基づき、我が国の協力のもと完成した国定教師用指導書及び児童用作業帳「Guatemala」の普及・定着をめざしており、同教材を用いた学習指導を行うように現地教師に指導している。これまで、派遣された小学校教育JVらが活動してきた同県の学校等では、研修会などを通じて一定の成果が見られており、今後サンタカタリナパロポ市においても同様の成果を期待し、今回の要請となった。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 日本の技術協力のもと完成し、当国の算数科国定教科書に認定された教師用指導書及び児童用作業帳「Guatemala」を使用した指導において下記の活動を同僚教師とともに行う。 ①サンタカタリナパロポ市内のモデル校2校の小学校における算数科授業の授業観察及び助言。 ②上記2校の教師を対象とした教材の作成や指導法に関する研修会を定期的な開催。 ③上記研修会の成果が通常の授業で活用されているか再度授業観察を行い、以後の研修会内容への反映。 ④可能であれば同市内全校の代表教師を対象とした研修会を実施。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 事務用品一般、Guatemala教師用指導書及び児童用作業帳				
要	4) 配属先同僚及び活動対象者 教育学区長 1名 男性 40代 小学校校長 男性 40代(C/P) 同市内モデル校2校(1校あたり平均 教師10名、児童370名)			5) 活動使用言語 (スペイン語 ) 6) 生活使用言語 (スペイン語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: ■) 又は (レベル: )	
	資格条件等 条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 ( <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">小学校教諭</span> ) 又は ( <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">教員免許</span> ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経歴 ( ) ( ) 理由: ・理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況	気候(熱帯夏季少雨気候) 気温( 5~25 °C位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記事項					



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 27 年 1 月 9 日

要請番号( JL 233 - 15- A - 05 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G182 )	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	JOCV/SV	日系/短期
グアテマ ラ	小学校教育			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	27 / 3
			27 / 4		
			28 / 1		
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省				
	2) 配属先名 (日本語) トニカパン県教育事務所				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地( トニカパン県モモステナゴ市 ) JICA事務所の所在地( グアテマラシティ ) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間( バス で約 4. 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 各県に設置された県教育事務所は教育省に属し、県内の教育行政責任を有する。モモステナゴ市に設置されている教育学区長事務所は、同県教育事務所の出先機関であり同市の33校(うち、公立小学校は23校)の教育全般に関する問題の解決や教育システムの円滑な運営に取り組んでいる。同県教育事務所はこれまでJVの受入経験はないが、隣接する3件の県教育事務所では現在計6名のJVが活動中。また、同県教育事務所の予算は年間約30万米ドルであるが、同市教育学区長事務所には自由裁量で使用できる予算はなく、大きなプロジェクト等への予算確保は困難な状態である。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 モモステナゴ市の教育学区長事務所は統括する全小学校の教育の質向上を目指している。特に算数科においては、教育省が実施する算数教育国家プログラム「Contemos Juntos(一緒に数えようプログラム)」に基づき、我が国の協力のもと、完成した国定教師用指導書及び児童用作業帳「Guatemala」の普及・定着をめざしており同教材を用いた学習指導を行うように現地教師に指導しているが、普及・定着が進んでいない。これまで、他県に派遣された小学校教育JVらが活動してきた学校等では、研修会などを通じて一定の成果が見られており、今般モモステナゴ市においても同様の成果を期待し、今回の要請となった。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 日本の技術協力のもと完成し、当国の算数科国定教科書に認定された教師用指導書及び児童用作業帳「Guatemala」を使用した指導において下記の活動を同僚教師とともに行う。 ①モモステナゴ市内のモデル校4校の小学校における算数科授業の授業観察及び助言。 ②上記4校の教師を対象とした教材の作成や指導法に関する研修会の定期的な開催。 ③上記研修会の成果が通常の授業で活用されているか再度授業観察を行い、以後の研修内容への反映。 ④可能であれば同市内全校の代表教師を対象とした研修会を実施。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 事務用品一般、Guatemala教師用指導書及び児童用作業帳				
要	4) 配属先同僚及び活動対象者 教育学区長 1名 男性 40代(C/P) 同市内モデル校5校(1校あたり平均 教師8名、児童250名)			5) 活動使用言語 ( スペイン語 )	
				6) 生活使用言語 ( スペイン語 )	
資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・ 免許/資格 ( <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">小学校教諭</span> ) 又は ( <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">教員免許</span> ) ・ 性別 ( ) 理由: ・ 学歴 ( ) ( ) 理由: ・ 経歴 ( ) ( ) 理由: 理由:			7) 選考指定言語 英語 (ハハ: <input checked="" type="checkbox"/> ) 又は (ハハ: )	
				活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要	
				現職教員特別参加制度	
				<input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況	気候(熱帯夏季少雨気候) 気温( 5~20 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)		通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)		
特記事項					



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 27 年 2 月 10 日

要請番号 ( JL 233 - 15 - A - 14 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G182 )	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	JOCV/SV	日系/短期
グアテマ ラ	小学校教育			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	27 / 3
			27 / 4		
			28 / 1		
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省				
	2) 配属先名 (日本語) ソロラ県教育事務所				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 (ソロラ県サンルカストリマン市) JICA事務所の所在地 ( グアテマラシティ ) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 ( バス で約 4.5 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 各県に設置された県教育事務所は教育省に属し、県内の教育行政に責任を有す。配属先であるサンルカストリマン市の教育学区長事務所は、同県教育事務所の出先機関であり同市の28校(うち、公立小学校は23校)の教育全般に関する問題の解決や教育システムの円滑な運営に取り組んでいる。 これまで同県の他地域で活動してきた同職種JVは複数いるが、同市への派遣は初めてとなる。同県教育事務所(サンティアゴアティラン市)にて小学校教育JVが活動中(2013年12月~2015年12月)。同県教育事務所の予算は年間約25万米ドル。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 サンルカストリマン市の教育学区長事務所は統括する全小学校の教育の質向上を目指している。特に算数科においては教育省が実施する算数教育国家プログラム「Contemos Juntos(一緒に教えようプログラム)」に基づき、我が国の協力のもと完成した国定教師用指導書及び児童用作業帳「Guatemala」の普及・定着をめざしており、同教材を用いた学習指導を行うように現地教師に指導している。これまで、派遣された小学校教育JVらが活動してきたソロラ市内の学校等では、研修会などを通じて一定の成果が見られており、今後サンルカストリマン市においても同様の成果を期待し、今回の要請となった。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 日本の技術協力のもと完成し、当国の算数科国定教科書に認定された教師用指導書及び児童用作業帳「Guatemala」を使用した指導において下記の活動を同僚教師とともに行う。 ①サンルカストリマン市内のモデル校4校の小学校における算数科授業の授業観察及び助言。 ②上記4校の教師を対象とした教材の作成や指導法に関する研修会の定期的な開催。 ③上記研修会の成果が通常の授業で活用されているか再度授業観察を行い、以後の研修会内容への反映。 ④可能であれば同市内全校の代表教師を対象とした研修会実施。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 事務用品一般、Guatemala教師用指導書及び児童用作業帳				
要	4) 配属先同僚及び活動対象者 教育学区長 1名 男性 40代 同僚教師 男性 30代(C/P) 同市内モデル校4校(1校あたり平均 教師10名、児童300名)			5) 活動使用言語 ( スペイン語 ) 6) 生活使用言語 ( スペイン語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: <span style="background-color: black; color: black;">■■</span> ) 又は (レベル: )	
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 ( <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">小学校教諭</span> ) 又は ( <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">教員免許</span> ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( ) ( ) 理由: 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
資 格 条 件 等					
地 域 概 況	気候(温暖冬季少雨気候) 気温( 5~25 °C位)			電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)	
	通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 )			水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)	
特 記 事 項					



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 27 年 2 月 10 日

要請番号( JL 233 - 15 - A - 15 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G182 )	● グループ型 ○ 個別	● 新規 ○ 交替 代目	JOCV/SV	日系/短期
グアテマ ラ	小学校教育			● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	27 / 3 27 / 4 28 / 1
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省				
	2) 配属先名 (日本語) ソロラ県教育事務所				○ NGO
	3) 任地(ソロラ県サンタマリアピシタシオン市) JICA事務所の所在地(グアテマラシティ) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間(バスで約 4.5 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 各県に設置された県教育事務所は教育省に属し、県内の教育行政に責任を有す。配属先のサンタマリアピシタシオン市の教育学区長事務所は、同県教育事務所の出先機関であり同市4校の公立小学校の教育全般に関する問題点の解決や教育システムの円滑な運営に取り組んでいる。 これまで同県の他地域で活動してきた同職種JVは複数いるが、同市への派遣は初めてとなる。同県教育事務所(サンティアゴアテイトラン市)にて小学校教育JVが活動中(2013年12月～2015年12月)。同県教育事務所の予算は年間約25万米ドル。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 サンタマリアピシタシオン市の教育学区長事務所は統括する全小学校の教育の質向上を目指している。特に算数科においては教育省が実施する算数教育国家プログラム「Contemos Juntos(一緒に数えようプログラム)」に基づき、我が国の協力のもと完成した国定教師用指導書及び児童用作業帳「Guatemala」の普及・定着をめざしており、同教材を用いた学習指導を行うように現地教師に指導している。これまで、派遣された小学校教育JVらが活動してきたソロラ市内の学校等では、研修会などを通じて一定の成果が見られており、今後サンタマリアピシタシオン市においても同様の成果を期待し、今回の要請となった。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 日本の技術協力のもと完成し、当国の算数科国定教科書に認定された教師用指導書及び児童用作業帳「Guatemala」を使用した指導において下記の活動を同僚教師とともに行う。 ①サンタマリアピシタシオン市内のモデル校2校の小学校における算数科授業の授業観察及び助言。 ②上記2校の教師を対象とした教材の作成や指導法に関する研修会の定期的な開催。 ③上記研修会の成果が通常の授業で活用されているか再度授業観察を行い、以後の研修会内容への反映。 ④可能であれば同市内全校の代表教師を対象とした研修会実施。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 事務用品一般、Guatemala教師用指導書及び児童用作業帳				
要	4) 配属先同僚及び活動対象者 教育学区長 1名 男性 40代 同僚教師 男性 30代(C/P) 同市内モデル校2校(1校あたり平均 教師10名、児童80名)			5) 活動使用言語 (スペイン語 ) 6) 生活使用言語 (スペイン語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: ■) 又は (レベル: )	
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 ( <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">小学校教諭</span> ) 又は ( <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">教員免許</span> ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経歴 ( ) ( ) 理由: 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 ○ 単車 ○ 自転車 ● 不要 現職教員特別参加制度 ● 可 春募集時のみ適用 ○ 否 SVは通年対象外	
地域概況	気候(温暖冬季少雨気候) 気温( 5~25 ℃位) 電気(● 安定 ○ 不安定 ○ なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道(● 安定 ○ 不安定 ○ なし)				
特記事項					



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 27 年 2 月 10 日

要請番号 ( JL 233 - 15 - A - 16 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G182 )	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	JOCV/SV	日系/短期
グアテマ ラ	小学校教育			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	27 / 3
			27 / 4		
			28 / 1		
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省				
	2) 配属先名 (日本語) ケツアルテナンゴ県教育事務所				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 (ケツアルテナンゴ県エルパルマル市) JICA事務所の所在地 (グアテマラシティ) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (バス で約 5 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 各県に設置された県教育事務所は教育省に属し、県内の教育行政に責任を有す。エルパルマル市に設置されている教育学区長事務所は、同県教育事務所の出先機関であり、同市の70校(うち、公立小学校は24校)の教育全般に関する問題点の解決や教育システムの円滑な運営に取り組んでいる。 同県教育事務所にはこれまで複数のJVが派遣され、同県の算数指導力向上に貢献しているが、同市教育学区長事務所への派遣は初めてとなる。同県教育事務所の予算は年間約40万米ドル。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 エルパルマル市の教育学区長事務所は統括する全小学校の教育の質向上を目指している。特に算数科においては、教育省が実施する算数教育国家プログラム「Contemos Juntos(一緒に数えようプログラム)」に基づき、我が国の協力のもと完成した国定教師用指導書及び児童用作業帳「Guatemala」の普及・定着をめざしており、同教材を用いた学習指導を行うように現地教師に指導している。しかしながら、同地区の教師たちには同指導書による指導方法の理解・習得が進んでいない。そのため、県教育事務所技官が行う研修を同市教員が正しく理解し、算数指導力をより効果的に向上させるため、日本の算数教育に関する知識を有するボランティアが必要とされ本要請がなされた。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 日本の技術協力のもと完成し、当国の算数科国定教科書に認定された教師用指導書及び児童用作業帳「Guatemala」を使用した指導において下記の活動を同僚教師とともに行う。 ①エルパルマル市内のモデル校4校の小学校における算数科授業の授業観察及び助言。 ②上記4校の教師を対象とした教材の作成や指導法に関する研修会の定期的な開催。 ③上記研修会の成果が通常の授業で活用されているか再度授業観察を行い、以後の研修会内容への反映。 ④可能であれば同市内全校の代表教師を対象とした研修会実施。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 事務用品一般、Guatemala教師用指導書及び児童用作業帳				
要	4) 配属先同僚及び活動対象者 教育学区長 1名 女性 50代 同僚教師 男性 40代(C/P) 同市内モデル校4校(1校あたり平均 教師30名、児童750名)			5) 活動使用言語 (スペイン語 ) 6) 生活使用言語 (スペイン語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: ■) 又は (レベル: )	
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 ( <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">小学校教諭</span> ) 又は ( <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">教員免許</span> ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経歴 ( ) ( ) 理由: 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地 域 概 況	気候(温暖冬季少雨気候 ) 気温( 15~30 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
	通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特 記 事 項					



事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 27 年 2 月 10 日

要請番号( JL 233 - 15 - A - 17 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G182 )	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 3 代目	JOCV/SV	日系/短期	
グアテマ ラ	小学校教育			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	27 / 3	27 / 4
28 / 1						
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省					
	2) 配属先名 (日本語) サンマルコス県教育事務所				<input type="radio"/> NGO	
	3) 任地( サンマルコス県コミタンシージョ市 ) JICA事務所の所在地( グアテマラシティ ) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間( バス で約 8 時間)					
	4) 配属先の規模・事業内容 各県に設置された県教育事務所は教育省に属し、県内の教育行政に責任を有す。本JVが直属するコミタンシージョ市の教育学区長事務所は、同県教育事務所の出先機関であり同市の2校の教育全般に関する問題点の解決や教育システムの円滑な運営に取り組んでいる。 現在、小学校教諭JVが活動(2015年6月まで活動予定)している他は外国からの援助はない。同県教育事務所の予算は年間約30万米ドル。					
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 コミタンシージョ市の教育学区長事務所は統括する全小学校の教育の質向上を目指している。特に算数科においては教育省が実施する算数教育国家プログラム「Contemos Juntos(一緒に教えようプログラム)」に基づき、我が国の協力のもと完成した国定教師用指導書及び児童用作業帳「Guatemala」の普及・定着をめざしており、同教材を用いた学習指導を行うように現地教師に指導している。しかしながら、同地区の教師たちは同指導書を使用しているが、定着まではさらなる協力が必要とのことから本要請がなされた。					
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 日本の技術協力のもと完成し、当国の算数科国定教科書に認定された教師用指導書及び児童用作業帳「Guatemala」を使用した指導において下記の活動を同僚教師とともに行う。 ①コミタンシージョ市内のモデル校2校の小学校における算数科授業の授業観察及び助言。 ②上記2校の教師を対象とした教材の作成や指導法に関する研修会の定期的な開催。 ③上記研修会の成果が通常の授業で活用されているか再度授業観察を行い、以後の研修会内容への反映。 ④可能であれば同市内全校の代表教師を対象とした研修会実施。					
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 事務用品一般、Guatemala教師用指導書及び児童用作業帳					
要 求	4) 配属先同僚及び活動対象者 教育学区長 男性 40代(C/P) 同市内モデル校2校(1校あたり平均 教師12名、児童220名)			5) 活動使用言語 ( スペイン語 ) 6) 生活使用言語 ( スペイン語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: ■) 又は (レベル: )		
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 ( <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">小学校教諭 教員免許</span> ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経歴 ( ) ( ) 理由: 理由:			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVは通年対象外		
資 格 条 件 等						
地 域 概 況	気候(温暖冬季少雨気候 ) 気温( 0~25 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特 記 事 項						



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 26 年 12 月 26 日

要請番号 ( JL 239 - 15 - A - 04 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G182 )	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 3 代目	JOCV/SV	日系/短期
ホンジュラス	小学校教育			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	27 / 3
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省				
	2) 配属先名 (日本語) レンピーラ県教育事務所				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 (レンピーラ県グラスアス市) JICA事務所の所在地 ( テグシガルパ市 ) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 ( バス で約 6 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 教育省の各県事務所では、県内の高等教育を除いた公教育の政策・予算・人事を管理・執行する。当国は基礎教育に重点を置き、各援助機関が協調して同分野を支援する中、JICAは教育省と共に算数の基礎教育強化をめざした「算数指導力向上プロジェクト(PROMETAM)」第1フェーズ2003年4月～2006年3月/第2フェーズ2006年4月～2011年3月」を実施した。同配属先はプロジェクト成果品の小学校算数科教師用指導書及び生徒用作業帳の効果的使用推進により、県内の算数教育の質の向上をめざしている。				
要請概要	1) 要請理由・背景 2011年3月に終了したPROMETAMは、プロジェクトで作成した教師用指導書及び生徒用作業帳(以下、教材)を用いて、新規教員養成、教材改定、全国の現職教員に対する研修を実施した。同教材は2005年に国定教材となったが、十分な数が全国配布されたのが2008年以降のため、教育現場での適正な使用は未だ徹底されていない。よってPROMETAMの成果を現場レベルで定着させるためには、モデル小学校や配属先で教員に対し、これら教材を用いた効果的な算数指導法を浸透させる必要がある。このため算数授業の改善を行うボランティアの継続派遣がプロジェクト終了後も求められており、本件が要請された。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 赴任当初は活動校における授業観察や授業補佐を通じて、教材や任国の教育事情の理解に努め、その後、ボランティアの語学習熟度や活動環境に応じて、配属先及びJICA事務所と協議の上、次のような活動を展開する。 1.モデル小学校やその他の学校において、教室レベルでの算数指導力向上にむけて、助言・指導を行う。 2.関係する教員に対し、配布教材の適切な使用法、学習指導法などを理解させる。 3.配属先や地域の実施する算数教育の教員研修において、教員指導およびモニタリングを行う。 4.同様の要請背景により派遣された他のボランティア等と、算数授業改善に向けて共通認識を高め、連携して副教材作成、教員研修等を実施する。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 特になし。				
要請概要	4) 配属先同僚及び活動対象者 県教育事務所: 所長(男性)、教育技術局長(男性)。 活動校: 校長、教員。ただし活動校はJICAホンジュラス事務所と県教育事務所との協議にて決定する。			5) 活動使用言語 ( スペイン語 ) 6) 生活使用言語 ( スペイン語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: <input checked="" type="checkbox"/> ) 又は (レベル: )	
	資格条件等 条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 ( 小学校教諭 ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経歴 ( ) ( ) 理由: 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況	気候(温暖湿潤気候) 気温( 15~30 °C位)		電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)		
特記事項	通信 ( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 )				

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( **長期 JV** )

記入日:平成 26 年 1 月 6 日

要請番号( <b>JL 248 - 15 - A - 01</b> )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G182 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	JOCV/SV	日系/短期
<b>ニカラグ ア</b>	<b>小学校教育</b>			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	<b>27 / 3</b> <b>27 / 4</b> <b>28 / 1</b>
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) <b>教育省</b>				
	2) 配属先名 (日本語) <b>レオン県教育事務所</b>				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地(レオン県レオン市 ) JICA事務所の所在地( <b>マナグア市</b> ) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間( <b>バス</b> で約 <b>2.5</b> 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 レオン県教育事務所では、初等・中等教育、複式教育、幼児教育を管轄しており、現在54名の職員が勤務している。うち8名は教育指導主事であり、学校経営や指導法に関するアドバイス、教員研修等を行っている。勤務時間は平日8:00~12:00及び13:00~17:00。また県内には580の学校が存在し、そのうち小学校は10市で501校(そのうち公立447校、私立21校、中立的校33校)、1,562名の小学校教員が勤務している。2015年1月まで、レオン市内の地域拠点校で小学校教諭JVが活動した。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 当国では板書を使った暗記中心の授業が多く、特に算数では学年が上がるにつれて学力が低下する傾向がみられる。その原因の一つが教員の指導力不足と考えられ、全国的に教員の指導力向上が求められている。レオン市内の地域拠点校で活動した上記JVは、主に2校で授業研究の実施、日々の宿題の導入、教員研修(月1回)の支援等を行った。その結果、同JVの配属校ではC/P主導で授業研究を実施できるまでになっており、その成果を他校にまで波及させることを目的として本要請がなされた。JICAボランティアには教員の算数指導力向上を目的とし、地域拠点校を中心とした教員研修の改善や授業研究の普及等の活動が期待されている。また、JICAの技術協力プロジェクト「初等教育算数指導力向上プロジェクト(2015年9月まで)」が作成した教科書・指導書を使用しているため、プロジェクトとの緩やかな連携も期待されている。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 県及び市の教育指導主事とともに、以下の活動を行う。 ①地域拠点校を中心とした模擬授業実施及び授業研究の実施・定着に関する助言 ②教員を対象にした月1回の研修会の内容改善への助言 ③学校巡回による教員への指導及びモニタリングの実施 ④教員が自主的に活動する算数研究会への支援 ⑤可能であれば現地で入手できる材料を用いた教材作成及び日本の教材紹介				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 デスクトップPC(Windows XP)、事務用品(模造紙、マーカー等)、プリンター(Xerox Phaser 3117)、インターネット、事務机、椅子、JICA作成の算数教科書及び指導書				
要	4) 配属先同僚及び活動対象者 ・事務所長(50代女性、経験35年) ・C/P①:レオン県指導主事(50代女性、経験7年) ・C/P②:レオン市指導主事(30代男性、経験4年) ・県内の小学校教員1,562名(女性1,350名、男性212名) ・児童数30,970名			5) 活動使用言語 ( <b>スペイン語</b> ) 6) 生活使用言語 ( <b>スペイン語</b> ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: <b>■</b> ) 又は (レベル: )	
	資格条件等 条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 ( <b>小学校教諭</b> ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( <b>実務経験</b> ) ( <b>2年以上</b> ) 理由:業務遂行上必要 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況	気候(サバナ気候 ) 気温( <b>25~35</b> °C位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記事項	県や市の教育指導主事、複数の学校教員との活動になるため、自主性・協調性が求められる。将来的にグループ派遣となる可能性あり。				

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 26 年 1 月 6 日

要請番号( JL 248 - 15 - A - 02 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G182 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	JOCV/SV	日系/短期
ニカラグ ア	小学校教育			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	27 / 3
				27 / 4	
				28 / 1	

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省
	2) 配属先名 (日本語) マタガルバ市教育事務所 <span style="float: right;"><input type="radio"/> NGO</span>
	3) 任地( マタガルバ県マタガルバ市 ) JICA事務所の所在地( マナグア市 ) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間( バス で約 3.0 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 マタガルバ市教育事務所は、国の機関として主に初等・中等教育、複式教育、幼児教育、識字教育等を管轄しており、子どもから大人を対象に教育機会を提供している。管理部、指導部、経営部の3部門で40名の職員が勤務。そのうちの12名は教育指導主事、学校経営や指導法に関するアドバイス、教員研修等を実施している。勤務時間は平日8:00~12:00及び13:00~17:00。市内には637名の小学校教員が勤務しており、小学生は13,256名。2015年3月まで、マタガルバ市内の地域拠点校で小学校教諭JVが活動中。

要 請 概 要	1) 要請理由・背景 当国では板書を使った暗記中心の授業が多く、特に算数では学年が上がるにつれて学力が低下する傾向がみられる。その原因の一つが教員の指導力不足と考えられ、全国的に教員の指導力向上が求められている。マタガルバ市内の地域拠点校で活動中の上記JVは、学校規律の導入、百マス計算の導入、授業研究の実施、教員研修(月1回)の支援等を行っている。その結果、計11回授業研究を実施するに至り、今回はその成果を市内全体に波及させることを目的として本要請がなされた。JICAボランティアには教員の算数指導力向上を目的とし、地域拠点校を中心とした教員研修の改善や授業研究の普及等の活動が期待されている。また、JICAの技術協力プロジェクト「初等教育算数指導力向上プロジェクト(2015年9月まで)」が作成した教科書・指導書を使用しているため、プロジェクトとの緩やかな連携も期待されている。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 市の教育指導主事とともに、以下の活動を行う。 ①地域拠点校を中心とした模擬授業実施及び授業研究の実施・定着に関する助言 ②教員を対象にした月1回の研修会の内容改善への助言 ③学校巡回による教員への指導及びモニタリングの実施 ④指導主事との月毎の活動計画の策定 ⑤可能であれば現地で入手できる材料を用いた教材作成及び日本の教材紹介
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 デスクトップPC(Hp Microsoft Office 2013)、事務用品(模造紙、マーカー等)、事務机、椅子、JICA作成の算数教科書及び指導書

4) 配属先同僚及び活動対象者 ・事務所長(30代男性、経験10年) ・C/P:指導主事(20代女性、経験4年) ・県内の小学校教員637名 ・児童数13,256名	5) 活動使用言語 ( スペイン語 ) 6) 生活使用言語 ( スペイン語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: <input checked="" type="checkbox"/> ) 又は (レベル: )
--	---

資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格( <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">小学校教諭</span> ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験( <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">実務経験</span> ) ( <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">2年以上</span> ) 理由:業務遂行上必要 理由:	活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVIは通年対象外

地域 概況	気候(サバナ気候 ) 気温( 15~32 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
----------	--

特記 事項	市の教育指導主事、複数の学校教員との活動になるため、自主性・協調性が求められる。将来的にグループ派遣となる可能性あり。
----------	---

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 26 年 1 月 6 日

要請番号( JL 248 - 15 - A - 03 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G182 )	○グループ型 ●個別	○新規 ●交替 3 代目	JOCV/SV	日系/短期
ニカラグ ア	小学校教育			●2 年 ○1 年 ○ヶ月	27 / 3 27 / 4 28 / 1
配 属 先 概 要	1)受入省庁名 (日本語) 教育省				
	2)配属先名 (日本語) ホセファ・トレド・デ・アゲリ第一小学校				○ NGO
	3)任地( マナグア県マナグア市 ) JICA事務所の所在地( マナグア市 ) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間( 徒歩 で約 0 時間)				
	4)配属先の規模・事業内容 同校は1968年創立され、首都中心部ウエンベス市場近くに位置する。地域拠点校ではないものの、マナグア教員養成校・教育省県事務所に隣接し、養成校からの教育実習生を毎年15名程度受け入れている。就学前教育、初等教育、中等教育を実施しており、教員50名、児童及び生徒数は約1,700名。うち小学校過程は教員数20名、児童数564名。小学校課程は午前のみで、午後は中高等課程となる。基本的に勤務時間は6:45～12:00。2015年3月まで前任者となる小学校教育JVが活動中で、本要請でJICAボランティア3代目となる。				
要 請 概 要	1)要請理由・背景 当国では板書を使った暗記中心の授業が多く、特に算数では学年が上がるにつれて学力が低下する傾向がみられる。その原因として教員の指導力不足や指導内容の理解不足が挙げられ、全国的に教員の指導力向上が求められている。前任者はこれまでかけ算九九の暗記指導、教員への情報提供、授業研究及び教員研修の実施等を行っている。その結果、カウンターパートが授業者となり、授業研究会を実施するに至った。今回はその活動を基に教員の更なる指導力向上、隣接する教員養成校の学生の育成を目的として本要請がなされた。JICAボランティアには教員研修内容の改善や授業研究の普及、教育実習の学生への支援等の活動が期待されている。また、JICAの技術協力プロジェクト「初等教育算数指導力向上プロジェクト(2015年9月まで)」が作成した教科書・指導書を使用しての活動となるため、プロジェクトとの緩やかな連携も期待されている。				
	2)予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 配属校の教員や教員養成校の教員及び学生とともに、以下の活動を行う。 ①教員や学生の実施する授業の補助、及び授業観察後の指導方法に関する助言(対象は1年から6年) ②「授業研究」や「問題解決型授業」をテーマにした教員研修の実施(月1回) ③「授業研究」実施における補助・助言 ④現地で入手できる材料を用いた教材作成及び日本の教材紹介 ⑤適宜、算数の指導内容に関する研修の実施				
	3)ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 デスクトップPC(Hp: Microsoft 2008)、インターネット、事務用品(模造紙、マーカー等)、事務机、椅子、JICA作成の算数教科書及び指導書				
要	4)配属先同僚及び活動対象者 ・事務所長(40代男性、経験20年) ・C/P①:(40代女性、経験10年) ・C/P②:(50代女性、経験26年) ・教員20名 ・児童数564名			5)活動使用言語 ( スペイン語 ) 6)生活使用言語 ( スペイン語 ) 7)選考指定言語 英語 (レベル: ■) 又は (レベル: )	
	資格条件等 条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 ( 小学校教諭 ) 又は ( ) ・性別 ( )理由: ・学歴 ( ) ( )理由: ・経験 ( ) ( )理由: 理由:			活動上の單車/自転車の必要性 ○單車 ○自転車 ●不要 現職教員特別参加制度 ●可 春募集時のみ適用 ○否 SVは通年対象外	
地域概況	気候(サバナ気候 ) 気温( 25~35 ℃位) 電気(●安定 ○不安定 ○なし) 通信( ☑インターネット可 ☑電話可 □無線 ) 水道(●安定 ○不安定 ○なし)				
特記事項	複数の学校教員、養成校の学生との活動になるため、自主性・協調性が求められる。将来的にグループ派遣となる可能性あり。				



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 26 年 1 月 6 日

要請番号 ( JL 248 - 15 - A - 04 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G182 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 3 代目	JOCV/SV	日系/短期
ニカラグ ア	小学校教育			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	27 / 3
				27 / 4	
				28 / 1	
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省				
	2) 配属先名 (日本語) エリアス・セラーノ・ヒメネス小学校				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 (カラソ県ヒノテペ市) JICA事務所の所在地 ( マナグア市 ) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 ( バス で約 1.5 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 同校は1956年創立。午前(7:00~12:00)・午後(13:00~17:00)の二部制で、就学前教育から6年生まで581名が通うヒノテペ市中心部に位置する小学校。様々なプロジェクト実施や制度導入のパイロット校となっており、現在は地域拠点校として、月に1度の教員研修(TEPCE)の実施校となっている。教員養成校や大学からの実習生受け入れあり。教員数26名、全15クラス。学級あたりの児童数は約45名。2015年3月まで、同配属先では2代目となる小学校教育JVが活動中。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 当国では板書を使った暗記中心の授業が多く、特に算数では学年が上がるにつれて学力が低下する傾向がみられる。その原因として教員の指導力不足や指導内容の理解不足が挙げられ、全国的に教員の指導力向上が求められている。前任者は、これまで「かけ算九九」を中心とした指導、授業後の担任への助言、教材紹介、授業研究及び教員研修(TEPCE)の実施等を行っており、最近では全国的に「授業研究」「問題解決型授業」が注目される中、現場での導入を目的として本要請がなされた。JICAボランティアには、これまでの活動の他、教員研修内容の改善や「授業研究」「問題解決型授業」の導入等の活動が期待されている。また、JICAの技術協力プロジェクト「初等教育算数指導力向上プロジェクト(2015年9月まで)」が作成した教科書・指導書を使用しているため、プロジェクトとの緩やかな連携も期待されている。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 配属校の教員とともに以下の活動を実施する。 ①担任とチームティーチングで算数科の授業を行う。授業後、授業手法について助言する。(対象は1年~6年) ②教員の作成や使用法及び算数の指導内容に関する研修の実施 ③校内研修及び周辺校との教員研修(TEPCE)の内容改善及び実施に関する助言 ④「授業研究」「問題解決型授業」実施における補助・助言 ⑤可能であれば、算数の指導内容や指導法に関するガイドの作成と共有				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 デスクトップPC(Hp: Microsoft 2013)、事務用品(模造紙、マーカー等)、事務机、椅子、JICA作成の算数教科書及び指導書				
要 求	4) 配属先同僚及び活動対象者 ・事務所長(30代男性、経験9年) ・C/P①:(50代女性、経験29年) ・C/P②:(50代女性、経験20年) ・教員26名 ・児童数581名(午前の部:393名、午後の部:188名)			5) 活動使用言語 ( ス페인語 ) 6) 生活使用言語 ( 스페인語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: <span style="background-color: black; color: black;">■■</span> ) 又は (レベル: )	
	資格条件等 条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 ( 小学校教諭 ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( ) ( ) 理由: 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVIは通年対象外	
地 域 概 況	気候(サバナ気候) 気温( 18~35 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
	通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特 記 事 項	複数の学校教員との活動であり、教育事務所や教員養成校との協働も想定されるため、自主性・協調性が求められる。将来的にグループ派遣となる可能性あり。				



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 27 年 1 月 5 日

要請番号 ( JL 318 - 15 - A - 01 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G182 )	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月 代目	JOCV/SV	日系/短期
エクアドル	小学校教育			<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替	27 / 3
				27 / 4	
				28 / 1	
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) シクチョス市役所				
	2) 配属先名 (日本語) 市立ファン・モンタルポ・ファジョス小中高一貫校				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地(コトバクシ県シクチョス市) JICA事務所の所在地( キト市 ) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間( バス で約 4 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 当国の教育課程は、就学前教育を含めて10年間であり、スペイン語と先住民族言語(キチュア語)の二言語教育を行っている。配属先である市立ファン・モンタルポ・ファジョス小中高一貫校は、2005年に青少年の持つ能力を伸ばし、社会において自律的に生きる基礎を培い、基本的な資質を養うことを目的として設立された市立学校である。2014年現在、就学前児童39名、小学生129名、中学生106名、高校生79名の生徒が通学しており、学校長をはじめ20名の教職員で構成されている。				
要請概要	1) 要請理由・背景 当国においては、普遍的初等教育の達成については量的拡大の観点からは順調に推移しており、2012年の純就学率は初等教育課程では全国平均93.2%と高い数値を示しているが、学級経営や授業づくりといった教育の質の向上が課題となっている。カリキュラムや指導要領などは存在するものの、教員の知識や指導力は十分とは言えず、現場レベルでは依然として課題が多く、教育の効果をより高める必要がある。そこで教員の指導力の維持・向上のため、算数教育を通じた授業観察や、教員間のコミュニケーション促進・助長のための公開授業、授業研究の実施が求められている。また、児童生徒の協調性・社会性の伸長のため、成長期にある青少年の健全な情操育成を目指して、体育科・音楽科の教科指導の充実と特別活動充実のための支援活動が求められる。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 同僚教員と協力し以下の活動を行う。 ①算数教育を中心とした教科指導の手法を紹介し、教員の知識、技術の向上を図る。 ②授業研究・研究協議を通じた校内研修体制の確立を図る。 ③児童生徒の健全な情操の育成に資するために、体育科・音楽科等の授業計画、実践活動の充実を図る。併せて、実践化への具体的な手法等を伝達するために講習会等を計画・実施する。 ④教員の学級経営や授業づくりといった意識を高めるため、日本の手法を紹介しながら、教育の質の向上を図る。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 教材一式(教室、黒板、プロジェクターなど)				
要請概要	4) 配属先同僚及び活動対象者 同僚:教員5名(女性4名、男性1名) 児童・生徒(主に小学1~6年生)			5) 活動使用言語 ( スペイン語 ) 6) 生活使用言語 ( スペイン語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: <input checked="" type="checkbox"/> ) 又は (レベル: )	
	資格条件等 条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 ( <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">小学校教諭</span> ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経歴 ( <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">実務経験</span> ) ( <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">3年以上</span> ) 理由: 同僚に対して指導が必要なため 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVIは通年対象外	
地域概況	気候(高地地中海性気候) 気温( 10~25 ℃位) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 )			電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)	
特記事項					



長期 ( 長期 JV )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 27 年 1 月 9 日

要請番号( JL 324 - 15 - A - 03 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G182 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	JOCV/SV	日系/短期	
パラグアイ	小学校教育			<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	27 / 3	年 月 から
					27 / 4 28 / 1	
1) 受入省庁名 (日本語) 教育省		2) 配属先名 (日本語) 第3946番小学校		<input type="radio"/> NGO		
3) 任地( カアグアス県ドクトール・ファン・E・エステガリビア市 ) JICA事務所の所在地( アスンシオン市 ) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間( バス で約 3.5 時間)		4) 配属先の規模・事業内容 就学前教育(5歳児)・基礎教育課程:第一サイクル(1~3年生)、第二サイクル(4~6年生)、中学(7~9年生)を擁する公立小中学校。生徒数は505名。教師数は30名。 政府からの予算は人件費のみで、学校運営費は父母会の寄付等で賄われている。 『技術協力プロジェクト「地域と歩む学校づくり支援プロジェクト」(2013年9月~2016年9月)ではカアグアス県を含む4県において、地域の特徴を活かした学校教育の実践に向けた学校運営管理の支援を行っている。』				
1) 要請理由・背景 パラグアイ教育省は、学校運営計画(PEI)において「学校カリキュラム計画(PCI)」が各小学校により策定、活用されることを目指し、米州開発銀行(IDB)やJICAの支援を受けて、PCIを含むPEIマニュアルの策定・改定や同マニュアルに沿った校長研修の実施等が行われている。PCIにおいては、地域の特徴を活かしたカリキュラムの作成、実践が求められている。しかしながら、パラグアイでは、地域の特徴を活かした学校カリキュラムの作成、授業における実践の経験に乏しく、優良事例の蓄積は十分でないため、各学校教員が試行錯誤しながら作り上げなければならない状況にある。PCIの策定及び授業における実践が促進されるためには、優良事例の蓄積及び共有が必要不可欠であることから、そのような授業における日本の経験を活かして、モデル小学校における実践の取り組みを支援するボランティアが要請された。						
2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ①地域の特徴を活かした学校カリキュラム(PCI)の作成・改定を支援する。 ②同計画に基づいた具体的な授業内容(例:学校菜園を活用した理科教育、地域の文化遺産への理解を深める社会教育、ゴミ分別等の環境教育、地域農業と関連した食農教育、総合学習等)の企画及び実践を支援する。 ③学校の教育計画に基づいて、地域の特徴を意識した教科・領域の授業を行う。 ④授業実践の成果確認をもとに教育課程改善への提言・提案を行う。						
3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 特になし						
4) 配属先同僚及び活動対象者 校長、教頭、教師(非常勤を含む 30名 25~50歳) 小学校1年生から9年生の生徒。 カウンターパート				5) 活動使用言語 ( スペイン語 ) 6) 生活使用言語 ( スペイン語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: ■) 又は (レベル: )		
条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格( ) 又は( ) ・性別( )理由: ・学歴( ) ( )理由: ・経験( ) ( )理由: ・理由: <b>教員免許取得者(小学校教諭にこだわらない)</b>				活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVは通年対象外		
地域概況 気候(亜熱帯性気候 ) 気温( 0~40 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)						
特記事項						



事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 27 年 1 月 9 日

要請番号( JL 324 - 15 - A - 04 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G182 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期
パラグアイ	小学校教育			27 / 3	27 / 4
1) 受入省庁名 (日本語) 教育省					
2) 配属先名 (日本語) ヘネラル・ベルナルディーニョ・カベジェリヨ小学校		<input type="radio"/> NGO			
3) 任地(アルト・パラナ県マジョルキン市 ) JICA事務所の所在地( アスンシオン市 ) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間( バス で約 4 時間)					
4) 配属先の規模・事業内容 同校は、就学前教育(5歳児)・基礎教育課程:第一サイクル(1年~3年生)第二サイクル(4年~6年生)、中学(7~9年生)を擁する公立小中学校。 生徒数は全校で275名、教師数は22名。 政府からの予算は人件費のみで学校運営費は父母会の寄付等で賄われている。 『技術協力プロジェクト「地域と歩む学校づくり支援プロジェクト」(2013年9月~2016年9月)ではアルト・パラナ県を含む4県において、地域の特徴を活かした学校教育の実践に向けた学校運営管理の支援を行っている。』					
1) 要請理由・背景 パラグアイ教育省は、学校運営計画(PEI)において「学校カリキュラム計画(PCI)」が各小学校により策定、活用されることを目指し、米州開発銀行(IDB)やJICAの支援を受けて、PCIを含むPEIマニュアルの策定・改定や同マニュアルに沿った校長研修の実施等が行われている。PCIにおいては、地域の特徴を活かしたカリキュラムの作成、実践が求められている。しかしながら、パラグアイでは、地域の特徴を活かした学校カリキュラムの作成、授業における実践の経験に乏しく、優良事例の蓄積は十分でないため、各学校教員が試行錯誤しながら作り上げなければならない状況にある。PCIの策定及び授業における実践が促進されるためには、優良事例の蓄積及び共有が必要不可欠であることから、そのような授業における日本の経験を活かして、モデル小学校における実践の取り組みを支援するボランティアが要請された。					
2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ①地域の特徴を活かした学校カリキュラム(PCI)の作成・改定を支援する。 ②同計画に基づいた具体的な授業内容(例:学校菜園を活用した理科教育、地域の文化遺産への理解を深める社会教育、ゴミ分別等を含む環境教育、地域農業と関連した食農教育、総合学習等)の企画及び実践を支援する。 ③学校の教育計画に基づいて、地域の特徴を意識した教科・領域の授業を行う。 ④授業実践の成果確認をもとに教育課程改善への提言・提案を行う。					
3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 特になし					
4) 配属先同僚及び活動対象者 校長、教頭、教師(非常勤を含む 22名 25~50歳) カウンターパート 1年生から9年生までの生徒				5) 活動使用言語 ( スペイン語 ) 6) 生活使用言語 ( スペイン語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: <input checked="" type="checkbox"/> ) 又は (レベル: )	
条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( ) ( ) 理由: 理由: <b>教員免許取得者 (小学校教諭にこだわらない)</b>				活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要	
				現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況 気候(亜熱帯性気候 ) 気温( 0~40 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項					



長期 ( 長期 JV )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 27年 1月 9日

要請番号( JL 324 - 15 - A - 05 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G182 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	日系/短期	
パラグアイ	小学校教育			<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	年 月 から
					27 / 3	
				27 / 4		
				28 / 1		

  

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省	
	2) 配属先名 (日本語) マリスカル・ロベス小学校	
	3) 任地(アルト・パラナ県イグアス市) JICA事務所の所在地(アスンシオン市)	
	任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間(バスで約 6 時間)	
要 請 概 要	4) 配属先の規模・事業内容 同校は、日系イグアス移住地内にあり、就学前教育(5歳児)・基礎教育課程:第一サイクル(1年~3年生)第二サイクル(4年~6年生)を擁する公立小学校。生徒数は全校で422名(就学前 99名、1~3年生 168名、4~6年生 155名)、教師数は 11名で、地域の中心校の1校として周辺5校の小学校を管轄している。政府からの予算は人件費のみで学校運営費は父母会の寄付等で賄われている。 『技術協力プロジェクト「地域と歩む学校づくり支援プロジェクト」(2013年9月~2016年9月)ではアルト・パラナ県を含む4県において、地域の特徴を活かした学校教育の実践に向けた学校運営管理の支援を行っている。』	
	1) 要請理由・背景 パラグアイ教育省は、学校運営計画(PEI)において「学校カリキュラム計画(PCI)」が各小学校により策定、活用されることを目指し、米州開発銀行(IDB)やJICAの支援を受けて、PCIを含むPEIマニュアルの策定・改定や同マニュアルに沿った校長研修の実施等が行われている。PCIにおいては、地域の特徴を活かしたカリキュラムの作成、実践が求められている。しかしながら、パラグアイでは、地域の特徴を活かした学校カリキュラムの作成、授業における実践の経験に乏しく、優良事例の蓄積は十分でないため、各学校教員が試行錯誤しながら作り上げなければならない状況にある。PCIの策定及び授業における実践が促進されるためには、優良事例の蓄積及び共有が必要不可欠であることから、そのような授業における日本の経験を活かして、モデル小学校における実践の取り組みを支援するボランティアが要請された。	
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ①地域の特徴を活かした学校カリキュラム(PCI)の作成・改定を支援する。 ②同計画に基づいた具体的な授業内容(例:学校菜園を活用した理科教育、地域の文化遺産への理解を深める社会教育、ゴミ分別等の環境教育、地域農業と関連した食農教育、総合学習等)の企画及び実践を支援する。 ③学校の教育計画に基づいて、地域の特徴を意識した教科・領域の授業を行う。 ④授業実践の成果確認をもとに教育課程改善への提言・提案を行う。	
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 特になし	
要	4) 配属先同僚及び活動対象者 校長、教頭、教師(非常勤を含む 11名 25~50歳) カウンターパート 1年生から6年生までの生徒	5) 活動使用言語 (スペイン語 ) 6) 生活使用言語 (スペイン語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: ■) 又は (レベル: )
	資格条件等 条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 ( ) 又は ( ) ・性別 ( )理由: ・学歴 ( ) ( )理由: ・経歴 ( ) ( )理由: ・理由: 教員免許取得者 (小学校教諭にこだわらない)	活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVIは通年対象外
地域概況	気候(亜熱帯性気候) 気温( 0~40 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)	
特記事項		



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 27 年 2 月 7 日

要請番号( JL 324 - 15 - A - 24 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G182 )	<input type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 3 代目	JOCV/SV	日系/短期
パラグアイ	小学校教育			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	27 / 4
1) 受入省庁名 (日本語) 教育文化省					
2) 配属先名 (日本語) アデラ・トレス・サンチェス小学校					<input type="radio"/> NGO
3) 任地(コルディジェラ県パレンスエラ市) JICA事務所の所在地( アスンシオン ) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間( バス で約 3 時間)					
4) 配属先の規模・事業内容 就学前教育(5歳児)・基礎教育課程:第一サイクル(1~3年生)、第二サイクル(4~6年生)、第三サイクル(7~9年生)を擁する公立小学校。1891年に創立され、授業は午前(7-11AM)、午後(1-5PM)で行われている。生徒数は全校で 198名(就学前 23名、1~6年生 108名、7~9年生 67名)、教師数は29名(2013年5月現在)で、地域の基幹校の1校として周辺校6校の小学校を管轄している。政府からの予算は人件費のみで、学校運営費は父母会の寄付等で賄われている。					
1) 要請理由・背景 同国では、就学前教育・基礎教育課程第一・第二サイクルは学級担任制、第三サイクルは教科担任制がとられている。授業内容は、担当教師が「板書したこと」を、児童生徒が「写し取る」授業が主であるため、児童生徒に学習内容を十分に習熟させるに至っていないというのが現状である。 コルディジェラ県は、県全体の教師のレベルと算数を中心とした生徒の基礎学力の向上を目指しており、現在4名の小学校教諭・理数科教師隊員が活動中である。同県内同職種ボランティアと協力しつつ合同講習会などを開催し具体的な教材を用いての教授法の指導を展開中であるが、地域全体に効果を定着させるため、継続した技術支援が求められているため要請に至った。					
2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。)					
1.同校の教師(1~6年生)が、生徒の算数への理解を深める工夫に富んだ授業が出来るよう支援する。 2.教授法の改善のために、同校の教師(1~6年生)を対象に算数の指導技術向上の研修会を開催する。 3.管轄区の教育指導主事と連携し、管轄地域内の教師を対象に研修会等を企画・実施し、算数の教授法や評価法の紹介を行う。また、周辺校を訪問し、研修後のモニタリングやフォローも期待されている。 4.県内の他地域に配属されている同職種隊員と積極的に情報交換を行い、県全体の生徒の学力、教師の指導力向上に尽力する。					
3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 コンピュータ、プリンタ、コピー機、プロジェクタ(イタクルビのペドロ・アギエラ小学校に同グループ型用の携行機材あり)					
4) 配属先同僚及び活動対象者 校長、教師(非常勤を含む 29名 25~45 歳) 指導対象:1~6年生の学級担当教師(9名 25歳~45歳)、各周辺校の教師 13名				5) 活動使用言語 ( スペイン語 ) 6) 生活使用言語 ( スペイン語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: <input checked="" type="checkbox"/> ) 又は (レベル: )	
条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 ( 小学校教諭 ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 大卒 ) ( ) 理由: 同僚教師が大卒のため ・経験 ( 実務経験 ) ( 3年以上 ) 理由: 教師への支援・指導が主活動 理由:				活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要	
				現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況 気候(亜熱帯気候) 気温( 0~40 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項 本案件はグループ型派遣であり、県内の他地域に派遣されている同職種隊員との連携活動を行うため、協調性のある人材を求む。					



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 27 年 2 月 7 日

要請番号( JL 324 - 15 - A - 25 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G182 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	JOCV/SV	日系/短期
パラグアイ	小学校教育			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	27 / 4
				28 / 1	
				/	
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育文化省				
	2) 配属先名 (日本語) マリスカル・ロベス小学校				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地(アルト・パラナ県イグアス市) JICA事務所の所在地(アスンシオン) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間(バスで約 5 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 同校は、日系イグアス移住地内にあり、就学前教育(5歳児)・基礎教育課程:第一サイクル(1年~3年生)第二サイクル(4年~6年生)を擁する公立小学校。生徒数は全校で422名(就学前 99名、1~3年生 168名、4~6年生 155名)、教師数は 11名(2012年6月現在)で、地域の中心校の1校として周辺5校の小学校を管轄している。政府からの予算は人件費のみで学校運営費は父母会の寄付等で賄われている。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 同国では、就学前教育・基礎教育課程第一・第二サイクルは学級担任制、第三サイクルは教科担任制がとられている。授業内容は、担当教師が「板書したこと」を、児童生徒が「写し取る」授業が主であるため、児童生徒に学習内容を十分に習熟させるに至っていないというのが現状である。 同市にあるイグアス地域振興協会で、2011年7月同地域に対するボランティア派遣のあり方が協議され、その結果、今後は中期的な視野に基づいた非日系パラグアイ人の人材育成に重点を置いた協力内容に方向転換し、特に教育分野の支援強化を目指すことで、広範囲での相乗効果を期待している。そのためには、1)授業及び指導体制の改善、2)学校運営・組織体制の改善をするための複数名のボランティア(コミュニティ開発、小学校教育)派遣が求められ、本要請に至った。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。)				
	1. 同校の教師(1~3年生)が、生徒の算数への理解を深める工夫に富んだ授業が出来るよう支援する。 2. 教授法の改善のために、同校の教師(1~3年生)を対象に算数の指導技術向上の研修会を開催する。 3. 管轄区の教育指導主事や先に派遣されている調整役の隊員(村落開発普及員)と連携し、管轄地域内の教師を対象に研修会等を企画・実施し、算数の教授法や評価法の紹介を行う。 4. 同職種隊員と積極的に情報交換を行い、担当地域の生徒の学力、教師の指導力向上に尽力する。 5. 日系社会との連携により、地域の発展に寄与する。				
要	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 特になし。				
	4) 配属先同僚及び活動対象者 校長、教頭、教師(非常勤を含む 11名 25~50歳) 指導対象者:1~3年生の学級担当教諭(5名 25~50歳) 各周辺校の教師			5) 活動使用言語 (スペイン語) 6) 生活使用言語 (スペイン語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: <input checked="" type="checkbox"/> ) 又は (レベル: )	
資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります)			活動上の単車/自転車の必要性	
	・免許/資格( <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">小学校教諭</span> ) 又は ( )			<input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要	
	・性別 ( ) 理由: ・学歴( <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">大卒</span> ) ( ) 理由: 同僚教師が大卒のため ・経歴( <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">実務経験</span> ) ( <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">3年以上</span> ) 理由: 教師への支援・指導のため 理由:			現職教員特別参加制度	
			<input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外		
地 域 概 況	気候(亜熱帯気候) 気温( 0~40 °C位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
	通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特 記 事 項	今後グループ型派遣を検討中のため、コミュニケーション能力が高く、協調性のある人材を求む。同時期募集の小学校教育隊員(第二サイクル担当)との連携活動となる。				

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 27 年 2 月 7 日

要請番号( JL 324 - 15 - A - 26 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G182 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	JOCV/SV	日系/短期
パラグアイ	小学校教育			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	27 / 4 28 / 1 /
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育文化省				
	2) 配属先名 (日本語) マリスカル・ロペス小学校				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地(アルト・パラナ県イグアス市) JICA事務所の所在地(アスンシオン) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間(バスで約 5 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 同校は、日系イグアス移住地内にあり、就学前教育(5歳児)・基礎教育課程第一サイクル(1年～3年生)第二サイクル(4年～6年生)を擁する公立小学校。生徒数は全校で422名(就学前 99名、1～3年生 168名、4～6年生 155名)、教師数は 11名(2012年6月現在)で、地域の中心校の1校として周辺5校の小学校を管轄している。政府からの予算は人件費のみで学校運営費は父母会の寄付等で賄われている。				
要請概要	1) 要請理由・背景 同国では、就学前教育・基礎教育課程第一・第二サイクルは学級担任制、第三サイクルは教科担任制がとられている。授業内容は、担当教師が「板書したこと」を、児童生徒が「写し取る」授業が主であるため、児童生徒に学習内容を十分に習熟させるに至っていないというのが現状である。 同市にあるイグアス地域振興協会で、2011年7月同地域に対するボランティア派遣のあり方が協議され、その結果、今後は中期的な視野に基づいた非日系パラグアイ人の人材育成に重点を置いた協力内容に方向転換し、特に教育分野の支援強化を目指すことで、広範囲での相乗効果を期待している。そのためには、1)授業及び指導体制の改善、2)学校運営・組織体制の改善をするための複数名のボランティア(コミュニティ開発、小学校教育)派遣が求められ、本要請に至った。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1. 同校の教師(4～6年生)が、生徒の算数への理解を深める工夫に富んだ授業が出来るよう支援する。 2. 教授法の改善のために、同校の教師(4～6年生)を対象に算数の指導技術向上の研修会を開催する。 3. 管轄区のエデュケーション・ディレクターや先に派遣されている調整役の隊員(村落開発普及員)と連携し、管轄地域内の教師を対象に研修会等を企画・実施し、算数の教授法や評価法の紹介を行う。 4. 同職種隊員と積極的に情報交換を行い、県全体の生徒の学力、教師の指導力向上に尽力する。 5. 日系社会との連携により、地域の発展に寄与する。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 特になし。				
要	4) 配属先同僚及び活動対象者 校長、教頭、教師(非常勤を含む 11名 25～50歳) 指導対象者:4～6年生の学級担当教諭(6名 25～50歳) 各周辺校の教師			5) 活動使用言語 (スペイン語 ) 6) 生活使用言語 (スペイン語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: ■) 又は (レベル: )	
	資格条件等 条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 ( <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">小学校教諭</span> ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">大卒</span> ) ( ) 理由: 同僚が大卒のため ・経歴 ( <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">実務経験</span> ) ( <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">3年以上</span> ) 理由: 教師への指導が主活動のため 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVIは通年対象外	
地域概況	気候(亜熱帯気候) 気温( 0～40 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記事項	今後グループ型派遣を検討中のため、コミュニケーション能力が高く、協調性のある人材を求む。同時期募集の小学校教育隊員(第一サイクル担当)との連携活動となる。				



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 26 年 12 月 1 日

要請番号( JL 506 - 15- A - 01 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G182 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	日系/短期
エチオピア	小学校教育			<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV
				27 / 3	
				28 / 1	
				/	
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) アディスアベバ市教育局				
	2) 配属先名 (日本語) サネ ゼテン小学校				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地(アディスアベバ市) JICA事務所の所在地(アディスアベバ市) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間(バスで約 1.5 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 配属先はアディスアベバ市教育局が管轄している10教区の中の1教区(ネファスシルクラフトサブシティ)に所在し、幼稚園、小学1年~中学2年相当(KG、G1~8)の約2000名の児童・生徒が通う学校。教員数約100名、年間予算は約24万円。同配属先は近隣小学校に対する中心校の役割を担っており、学校設備の充実や教育の質の向上だけではなく、近隣小学校に対する教育の質改善のサポートが期待されている。現在のところ外国からの直接的な経済援助はなく、同配属先へのJICAボランティア派遣は初めてとなる。				
要請概要	1) 要請理由・背景 同国では、初等教育の普及を国家計画として掲げており、過去10数年間で就学率は95%以上に改善された。しかし、小学校では、集団行動や規律の遵守など、「社会人」としての基礎的な素養の習得の重要性が認識されつつも、児童・生徒数の多さなどの問題で上記の能力開発や習慣の推進が困難な状況にある。また、小学校中学年までは体育・音楽・図工を一つにまとめた科目として確立されているが、同3教科を専門的に教えらるる教員が不足している。これらの授業を充実させ、道徳心、協調性、社会性をはぐむ教育手法および個性を生かし創造性を伸ばす教育手法を行える教員の育成をめざし、ボランティアが要請された。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1.同僚教員とのチームティーチングにより、小学1~6年生(G1~6)の児童に対し、体育、図工、音楽の授業を担当する。(G5・6の図工および音楽を中心に可能であれば他の科目や学年の指導が求められている。) 2.上記3科目について、身近な材料を利用した教材の制作や工夫した授業法の提案を行い、教員の技能向上に協力する。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 校庭、教室(黒板、机とベンチ椅子) 図工や音楽の教材はほとんどなく、ボールなどが数点あるのみ。				
要	4) 配属先同僚及び活動対象者 校長:男性 40代 副校長:3名 担当学科同僚:4名 20~40代			5) 活動使用言語 (英語) ) 6) 生活使用言語 (その他) ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: ■) 又は (レベル: )	
	資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 ( <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">小学校教諭</span> ) 又は ( <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">臨時免許状で小学校の実務経験</span> ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">指導経験</span> ) ( <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">2年以上</span> ) 理由: 同僚の指導が求められているため 理由:			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
			現職教員特別参加制度		
			<input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVは通年対象外		
地域概況	気候(ステップ気候) 気温( 10~30 ℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記事項	活動には英語に加え、アムハラ語によるコミュニケーションが必要となる。アムハラ語は現地語学訓練で学習する。				

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 26 年 12 月 1 日

要請番号( JL 506 - 15 - A - 02 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G182 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	2年	JOCV/SV
エチオピア	小学校教育			1年	27 / 3
			ヶ月	28 / 1	年 月 から

配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) アディスアベバ市教育局
	2) 配属先名 (日本語) フィタウラリ ハビット ギョルギス小学校 <span style="float: right;"><input type="radio"/> NGO</span>
	3) 任地(アディスアベバ市) JICA事務所の所在地(アディスアベバ市) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間(バスで約 2 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 配属先はアディスアベバ市教育局が管轄している10教区の中の1教区(コルフェカラニオサブシティ)に所在し、幼稚園、小学1年~中学2年相当(KG、G1~8)の約3900名の児童・生徒が通う学校。教員数122名、年間予算は約100万円。同配属先は近隣小学校に対する中心校および同サブシティのモデル校としての役割を担っており、学校設備の充実や教育の質の向上だけではなく、近隣小学校に対する教育の質改善のサポートが期待されている。現在のところ外国からの直接的な援助はなく、同配属先へのJICAボランティア派遣は初めてとなる。

要請概要	1) 要請理由・背景 同国では、初等教育の普及を国家計画として掲げており、過去10数年間で就学率は95%以上に改善された。しかし、小学校では、集団行動や規律の遵守など、「社会人」としての基礎的な素養の習得の重要性が認識されつつも、児童・生徒数の多さなどの問題で上記の能力開発や習慣の推進が困難な状況にある。また、小学校中学年までは体育・音楽・図工を一つにまとめた科目として確立されているが、同3教科を専門的に教えらるる教員が不足している。これらの授業を充実させ、道徳心、協調性、社会性をはぐくむ教育手法および個性を生かし創造性を伸ばす教育手法を行える教員の育成をめざし、ボランティアが要請された。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1. 同僚教員とのチームティーチングにより、小学5~8年生(G5~8)の児童・生徒に対し、体育、図工、音楽の授業を担当する。(体育および音楽を中心に可能であれば他の科目の指導が求められている。) 2. 上記3科目について、身近な材料を利用した教材の制作や工夫した授業法の提案を行い、教員の技能向上に協力する。

要	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 校庭、教室(黒板、机とベンチ椅子) 体育用具はほとんどないが、絵や地図などの教材がある。
	4) 配属先同僚及び活動対象者 校長:男性 30代 副校長:2名 担当学科同僚:4名 20~40代

5) 活動使用言語 (英語)	
6) 生活使用言語 (その他)	
7) 選考指定言語 英語 (レベル: <input checked="" type="checkbox"/> ) 又は (レベル: )	

資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格( <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">小学校教諭</span> ) 又は( <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">臨時免許状で小学校の実務経験</span> )	活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
	・性別( )理由: ・学歴( )理由: ・経験( <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">指導経験</span> )( <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">2年以上</span> )理由: 同僚の指導が求められているため 理由:	現職教員特別参加制度
		<input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVIは通年対象外

地域概況	気候(ステップ気候) 気温( 10~30 ℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	--

特記事項	活動には英語に加え、アムハラ語によるコミュニケーションが必要となる。アムハラ語は現地語学訓練で学習する。
------	--



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 26 年 12 月 1 日

要請番号 ( JL 506 - 15 - A - 03 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G182 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	JOCV/SV	日系/短期
エチオピア	小学校教育			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	27 / 3
				28 / 1	
				/	
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) アディスアベバ市教育局				
	2) 配属先名 (日本語) プラハン ザレ小学校				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 (アディスアベバ市) JICA事務所の所在地 (アディスアベバ市) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (バス で約 1 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 配属先はアディスアベバ市教育局が管轄している10教区の中の1教区(ボレサブシティ)に所在し、幼稚園、小学1年~中学2年相当(G0~8)の約800名の児童・生徒が通う学校。教員数56名、年間予算は約69万円。同配属先は地域のリソースセンターを併設しており、近隣小学校に対する中心校としての役割を担っているため、学校設備の充実や教育の質の向上だけでなく、近隣小学校に対する教育の質改善のサポートが期待されている。同配属先へのJICAボランティア派遣は初めてとなる。				
要請概要	1) 要請理由・背景 同国では、初等教育の普及を国家計画として掲げており、過去10数年間で就学率は95%以上に改善された。しかし、小学校では、集団行動や規律の遵守など、「社会人」としての基礎的な素養の重要性が認識されつつも、児童・生徒数の多さなどの問題で上記の能力開発や習慣の推進が困難な状況にある。また、小学校中学年までは体育・音楽・図工を一つにまとめた科目として確立されているが、同3教科を専門的に教えらるる教員が不足している。これらの授業を充実させ、道徳心、協調性、社会性をはぐくむ教育手法および個性を生かし創造性を伸ばす教育手法を行える教員の育成をめざし、ボランティアが要請された。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1.同僚教員とのチームティーチングにより、小学1~4年生相当(G1~4)の児童に対し、体育、図工、音楽の授業を担当する。 2.上記3科目について、身近な材料を利用した教材の制作や工夫した授業法の提案を行い、教員の技能向上に協力する。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 校庭、教室(黒板、机とベンチ椅子) 体育用具はほとんどないが、絵や地図などの教材がある。				
要	4) 配属先同僚及び活動対象者 校長:女性、30代 担当学科同僚:3名 20~40代			5) 活動使用言語 (英語) ) 6) 生活使用言語 (その他) ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: <input checked="" type="checkbox"/> ) 又は (レベル: )	
	資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 ( 小学校教諭 ) 又は ( 臨時免許状で小学校の実務経験 ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( 指導経験 ) ( 2年以上 ) 理由: 同僚の指導が求められているため 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
			現職教員特別参加制度		
			<input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVは通年対象外		
地域概況	気候(ステップ気候) 気温( 10~30 ℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記事項	活動には英語に加え、アムハラ語によるコミュニケーションが必要となる。アムハラ語は現地語学訓練で学習する。				





長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 26 年 12 月 1 日

要請番号( JL 506 - 15 - A - 04 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G182 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	2年	JOCV/SV
エチオピア	小学校教育			1年	27 / 3
				ヶ月	28 / 1
					年 月 から
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) アディスアベバ市教育局				
	2) 配属先名 (日本語) デジャスマチュ ウォンドラッド小学校				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地( アディスアベバ市 ) JICA事務所の所在地( アディスアベバ市 ) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間( バス で約 2 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 配属先はアディスアベバ市教育局が管轄している10教区の中の1教区(ヤカサブシティ)に所在し、幼稚園、小学1年~中学2年相当(KG、G1~8)の約2800名の児童・生徒が通う学校。教員数145名、年間予算は約119万円。同配属先は近隣小学校に対する中心校の役割を担っており、学校設備の充実や教育の質の向上だけではなく、近隣小学校に対する教育の質改善のサポートが期待されている。現在のところ外国からの直接的な経済援助はなく、同配属先へのJICAボランティア派遣は初めてとなる。				
要請概要	1) 要請理由・背景 同国では、初等教育の普及を国家計画として掲げており、過去10数年間で就学率は95%以上に改善された。しかし、小学校では、集団行動や規律の遵守など、「社会人」としての基礎的な素養の習得の重要性が認識されつつも、児童・生徒数の多さなどの問題で上記の能力開発や習慣の推進が困難な状況にある。また、小学校中学年までは体育・音楽・図工を一つにまとめた科目として確立されているが、同3教科を専門的に教えられる教員が不足している。これらの授業を充実させ、道徳心、協調性、社会性をはぐくむ教育手法および個性を生かし創造性を伸ばす教育手法を行える教員の育成をめざし、ボランティアが要請された。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1.同僚教員とのチームティーチングにより、小学1~4年生(G1~4)の児童に対し、体育、図工、音楽の授業を担当する。 2.上記3科目について、身近な材料を利用した教材の制作や工夫した授業法の提案を行い、教員の技能向上に協力する。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 校庭、教室(黒板、机とベンチ椅子) 図工や音楽の教材はほとんどなく、ボールなどが数点あるのみ。				
要	4) 配属先同僚及び活動対象者 校長:男性 40代 副校長:3名 担当学科同僚:4名 20~40代			5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( その他 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: ■) 又は (レベル: )	
	資格条件等 条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 ( 小学校教諭 ) 又は ( 随時免許状で小学校の実務経験 ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経歴 ( 指導経験 ) ( 2年以上 ) 理由: 同僚の指導が求められているため 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVIは通年対象外	
地域概況	気候(ステップ気候 ) 気温( 10~30 °C位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記事項	活動には英語に加え、アムハラ語によるコミュニケーションが必要となる。アムハラ語は現地語学訓練で学習する。				

平成 27 年度 春 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄

受験番号



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 27 年 2 月 12 日

要請番号( JL 506 - 15 - A - 24 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G182 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	日系/短期
エチオピア	小学校教育			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV
27 / 3					
28 / 1					
/					
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) アディスアベバ市教育局				
	2) 配属先名 (日本語) テスハコケブ小学校				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地( アディスアベバ ) JICA事務所の所在地( アディスアベバ ) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間( バス で約 0.5 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 配属先はアディスアベバ市教育局が管轄している10教区の中の1教区(リデタサブシティー)に所在し、小学1年～中学2年相当(G1～8)の約3000人の生徒が通う小学校。夜間には約500人の社会人が初等教育課程修了のために通っている。同配属先は近隣小学校に対する中心校としての役割を担っており、学校設備の充実や教育の質の向上が求められている。現在のところ外国からの直接的な援助はない。過去に理数科教師ボランティアが派遣されており、後任(理科教育)が2015年7月に着任予定。				
要請概要	1) 要請理由・背景 同国では、初等教育の普及を国家計画として掲げており、過去10数年間で就学率は95%以上に改善された。しかし、小学校では、集団行動や規律の遵守など、成人後社会で必要となる基礎技能の習得の重要性が認識されつつも、児童・生徒数の多さなどの問題で上記の能力開発や習慣の推進が困難な状況にある。また、小学校中学年までは体育・音楽・図工を一つにまとめた科目として確立されているが、同3教科を専門的に教えらるる教員が不足している。これらの授業を充実させ、道徳心、協調性、社会性をはぐむ教育手法および個性を生かし創造性を伸ばす教育手法を行える教員の育成をめざし、ボランティアが要請された。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1. 同僚教員とのチームティーチングにより、日本の小学1年生～6年生相当(G1～6)の児童に対し、体育、図工、音楽の授業を担当する。(体育もしくは音楽を中心に可能であれば他の科目の指導が求められている。) 2. 上記3科目について、身近な材料を利用した教材の制作や工夫した授業法の提案を行い、教員の技能向上に協力する。  ※任地での活動にはアムハラ語によるコミュニケーションが必要となる。アムハラ語は現地語学訓練で学習する。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 校庭、教室(黒板、机とベンチ椅子など) 体育用具はほとんどない。音楽・図工教材はなし。				
要請概要	4) 配属先同僚及び活動対象者 校長:男性、40代 担当学科同僚:7名 20～40代 ※教員の異動は多い			5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( その他 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: ■) 又は (レベル: )	
	資格条件等			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要	
条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります)			現職教員特別参加制度		
・ 免許/資格 ( 小学校教諭 ) 又は ( ) ・ 性別 ( ) 理由: ・ 学歴 ( ) ( ) 理由: ・ 経歴 ( 指導経験 ) ( 2年以上 ) 理由: 同僚との活動に必要な理由:			<input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVは通年対象外		
地域概況	気候(ステップ気候) 気温( 10～30 ℃位)		電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )		
	通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 )		水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )		
特記事項					



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 27 年 2 月 12 日

要請番号 ( JL 506 - 15 - A - 25 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G182 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	JOCV/SV	日系/短期
エチオピア	小学校教育			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	27 / 3
				28 / 1	/
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) アムハラ州教育局				
	2) 配属先名 (日本語) アヤレメコネン小学校				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 (アムハラ州ドルベテ ) JICA 事務所の所在地 ( アディスアベバ ) 任地から JICA 事務所までの交通手段、所要時間 ( 飛行機 で約 2.5 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 アムハラ州のウエストゴジャム県 (West Gojam Zone) ドルベテにある小学校。小学 1 年～中学 2 年相当 (G1～8) の児童・生徒に対して、理数科、社会、国語、体育、図工、音楽などの初等・中等初期教育を行っており、聴力障がいを持つ児童も受け入れている。生徒数約 3000、教員数約 50 名。年間予算は約 15 万円。過去に UNICEF からの支援があり、現在 NGO からの援助を受けている。現在、理科教育ボランティアが派遣中である。 ※任地から地方空港までバスで 1.5 時間、地方空港からアディスアベバまで飛行機で 1 時間				
要請概要	1) 要請理由・背景 同国では、初等教育の普及を国家計画として掲げており過去 10 数年間で就学率は 95% 以上に改善された。しかし、小学校では、集団行動や規律の遵守等、成人後社会で必要となる基礎技能の習得については、その重要性が認識されつつも、児童・生徒数の多さや教員の指導力不足の問題で、そういった能力開発や習慣の推進がむずかしい。また、小学校中学年までは体育・音楽・図工を一つにまとめた科目として確立されているが、同 3 教科を専門的に教えられる教員が不足している。これらの授業を充実させ、道徳心、協調性、社会性をはぐくむ教育手法および個性を生かし創造性を伸ばす教育手法を行える教員の育成をめざし、ボランティアが要請された。活動中の JV は、体育・音楽・図工の授業を現地教員と共に担当し、現地で入手できる材料を利用した教材の紹介や授業運営の工夫を通じた、児童の創造性や自主性を促す様な教授方法を提案している。				
	2) 予定されている活動内容 (最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1. 同僚教員とのチームティーチングにより、小学 1～4 年生相当 (G1～4) の児童に対し、体育、図工、音楽の 3 教科について授業を担当する (各学年クラス週 2 コマ: 4 時間)。 2. 上記 3 科目について、身近な材料を利用した教材の制作や工夫した授業法の提案を行い、教員の技能向上に協力する。 3. 授業などを通じて、社会性や協調性などの向上について支援する。 ※任地での活動にはアムハラ語によるコミュニケーションが必要となる。アムハラ語は現地語学訓練で学習する。 ※日本の文化紹介や交流の側面からの協力も期待されている。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 教室、黒板、校庭、ボール (バスケット、サッカー、バレーなど)、筆、インクなど。教科書 (教科書は生徒に配布されず、学校で貸出)。				
要	4) 配属先同僚及び活動対象者 校長: 男性 50 代 副校長: 男性 50 代 学科主任: 男性 60 代 担当学科同僚: 10 名 40～50 代			5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( その他 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: <input checked="" type="checkbox"/> ) 又は (レベル: )	
	資格条件等 条件及びその理由 (カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 ( <b>小学校教諭</b> ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( <b>指導経験</b> ) ( <b>2 年以上</b> ) 理由: 同僚との活動に必要な理由: ・			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVI は通年対象外	
地域概況	気候 (ステップ気候 ) 気温 ( 15～30 ℃位 )		電気 ( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし ) 水道 ( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )		
特記事項					



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 27 年 2 月 12 日

要請番号 ( JL 506 - 15 - A - 26 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G182 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	JOCV/SV	日系/短期
エチオピア	小学校教育			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	27 / 3
				28 / 1	/
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) アムハラ州教育局				
	2) 配属先名 (日本語) メラウィ小学校				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 (アムハラ州メラウィ ) JICA事務所の所在地 ( アディスアベバ ) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 ( 飛行機 で約 2 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 アムハラ州のウエストゴジャム県(West Gojam Zone)メラウィにある小学校。小学1年～中学2年相当(G1～8)の児童・生徒 に対して、理数科、社会、国語、体育、図工、音楽などの初等・中等初期教育を行う地方の小学校。生徒数約2000、教員数 56名。年間予算は約18万円。NGOから同校に通学する孤児などに対して支援が行われている。2014年9月まで理数科教 師ボランティアが派遣されており、後任(理科教育)を要請中である。 ※任地から地方空港までバスで1時間、地方空港からアディスアベバまで飛行機で1時間				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 同国では、初等教育の普及を国家計画として掲げており過去10数年間で就学率は95%以上に改善された。しかし、小学校 では、集団行動や規律の遵守等、成人後社会で必要となる基礎技能の習得については、その重要性が認識されつつも、 児童・生徒数の多さや教員の指導力不足の問題で、そういった能力開発や習慣の推進がむずかしい。また、小学校中学 年までは体育・音楽・図工を一つにまとめた科目として確立されているが、同3教科を専門的に教えらるる教員が不足して いる。これらの授業を充実させ、道徳心、協調性、社会性をはぐくむ教育手法および個性を生かし創造性を伸ばす教育手 法を行える教員の育成をめざし、ボランティアが要請された。活動中のJVは、5～6年生(G5～6)音楽・図工の授業を現地教 員と共に担当し現地で入手できる材料を利用した教材の紹介や授業運営の工夫を通じた、児童の創造性や自主性を促す 様な教授方法を提案している。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1. 同僚教員とのチームティーチングにより、小学5～6年生相当(G5～6)の児童に対し、体育、図工、音楽の3教科について 授業を担当する(図工もしくは音楽を中心に可能であれば他の科目の指導が求められている。) 2. 上記3科目について、身近な材料を利用した教材の制作や工夫した授業法の提案を行い、教員の技能向上に協力す る。 3. 授業などを通じて、社会性や協調性などの向上について支援する。 ※任地での活動にはアムハラ語によるコミュニケーションが必要となる。アムハラ語は現地語学訓練で学習する。 ※音楽クラブの運営も期待されている。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 教室、黒板、校庭、ボールなど体育手作り用具。図工教材はない。カバロという太鼓のような伝統楽器がある。教科書(教 科書は生徒に配布されず、学校で貸出)。教師用ガイド(部数は少ない)。				
要 求	4) 配属先同僚及び活動対象者 校長: 男性 50代 副校長: 男性 40代 担当学科同僚: 4名 25～50代		5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( その他 ) 7) 選考指定言語 英語 (ハール: <input checked="" type="checkbox"/> ) 又は (ハール: <input type="checkbox"/> )		
	資格条件等 条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 ( <b>小学校教諭</b> ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( <b>指導経験</b> ) ( <b>2年以上</b> ) 理由: 同僚との活動に必要 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="checkbox"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="checkbox"/> 否 SVは通年対象外	
地域 概況	気候(ステップ気候 ) 気温( 15～30 °C位)		電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )		
特記 事項	通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 )				

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 27 年 2 月 12 日

要請番号( JL 506 - 15- A - 27 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G182 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	JOCV/SV	日系/短期
エチオピア	小学校教育			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	27 / 3
年 月 から					
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) アムハラ州教育局				
	2) 配属先名 (日本語) シュンベット小学校				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地(アムハラ州バハルダール市) JICA事務所の所在地( アディスアベバ ) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間( 飛行機 で約 1 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 アムハラ州の州都にあり、小学1年～中学2年相当(G1～8)の児童・生徒に対して、理数科、社会、国語、体育、図工、音楽などの初等・中等初期教育を行う地方の小学校。生徒数約2700名、教員数約70名。年間予算約50万円。NGOから同校に通学する孤児などに対して支援が行われている。2014年9月まで理数科教師ボランティアが派遣されており、後任(理科教育)が2015年7月に着任予定。				
要請概要	1) 要請理由・背景 同国では、初等教育の普及を国家計画として掲げており過去10数年間で就学率は95%以上に改善された。しかし、小学校では、集団行動や規律の遵守等、成人後社会で必要となる基礎技能の習得については、その重要性が認識されつつも、児童・生徒数の多さや教員の指導力不足の問題で、そういった能力開発や習慣の推進がむずかしい。また、小学校中学年までは体育・音楽・図工を一つにまとめた科目として確立されているが、同3教科を専門的に教えらるる教員が不足している。これらの授業を充実させ、道徳心、協調性、社会性をはぐむ教育手法および個性を生かし創造性を伸ばす教育手法を行える教員の育成をめざし、ボランティアが要請された。活動中のJVは、体育・音楽・図工の授業を現地教員と共に担当し、現地で入手できる材料を利用した教材の紹介や授業運営の工夫を通じた、児童の創造性や自主性を促す様な教授方法を提案している。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1. 同僚教員とのチームティーチングにより、小学1～4年生相当(G1～4)の児童に対し、体育、図工、音楽の3教科について授業を担当する。 2. 上記3科目について、身近な材料を利用した教材の制作や工夫した授業法の提案を行い、教員の技能向上に協力する。 3. 授業などを通じて、規律や時間を守るなど、社会性や協調性などの向上について支援する。 ※任地での活動にはアムハラ語によるコミュニケーションが必要となる。アムハラ語は現地語学訓練で学習する。 ※日本の教育や文化に関する知識や経験の共有も期待されている。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 教室、黒板、校庭、紙、木材など。教科書(教科書は生徒に配布されず、学校で貸出)。体育用具はほとんどない。また、音楽教材はない。				
要	4) 配属先同僚及び活動対象者 校長: 男性 50代、 副校長: 男性 40代 担当学科同僚: 2名 50代			5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( その他 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: <input checked="" type="checkbox"/> ) 又は (レベル: )	
	資格条件等 条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 ( 小学校教諭 ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( 指導経験 ) ( 2年以上 ) 理由: 同僚との活動に必要 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況	気候(ステップ気候) 気温( 15～30 ℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記事項					



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 26 年 12 月 15 日

要請番号( JL 512-15-A-12 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G182 )	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 4 代目	JOCV/SV	日系/短期
ガーナ	小学校教育			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	27 / 4
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省				
	2) 配属先名 (日本語) ガーナ教育サービス アダンシ・ノース郡事務所				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 (アシャンティ州アダンシノース郡ドンポアセ ) JICA 事務所の所在地 ( アクラ ) 任地から JICA 事務所までの交通手段、所要時間 ( バス で約 5 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 アダンシ・ノース郡における学校教育全般にわたる管理、小・中学校の教員研修を管轄している。管轄下の小学校は 84 校、中学校は 56 校あり、7 のサーキット(学区)からなる。海外のボランティアは現在 JOCV のみ。同配属先には青少年活動の隊員も配属予定である。				
要請概要	1) 要請理由・背景 ガーナ政府が策定した教育戦略計画では、教育の質の向上、特に教員の能力の向上を目的の一つとしている。JICA では 2005-2013 年までの期間、現職教員政策実施支援計画(INSET プロジェクト)を実施し、同郡はプロジェクトのパイロット郡となっていた。ボランティア派遣によりプロジェクトとの相乗効果を狙うと共に、現在前任者が取り組んでいる小学校での理数科教授力の向上を継続的に行う。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ① 郡内の小・中学校を巡回し、現職教員に対し、理科及び数学の教材を使用して模範授業を行う。 ② 児童・生徒の理解を促し、興味を示すような授業を実施する為の授業指導案や教材を同僚と共に作成する。 ③ 児童・生徒の理解を助け、学習意欲を呼び起こす授業の提案を郡内小・中学校で行う。 ④ 同配属先のボランティアと連携し、郡内の教員向けに教材紹介や授業手法についての研修会を実施し、教育の質の向上に努める。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 教材および資料等(巡回先の学校による)				
	4) 配属先同僚及び活動対象者 指導対象者:小・中学校教員(20~50歳代)、児童・生徒(9歳~15歳程度)			5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( その他 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: <input checked="" type="checkbox"/> ) 又は (レベル: )	
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 ( ) 又は ( ) ・性別 ( )理由: ・学歴 ( 大卒 ) ( )理由: 同地教員の資格要件のため ・経験 ( ) ( )理由: 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input checked="" type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input type="radio"/> 不要 (小型自動二輪免許が必要) 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="checkbox"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="checkbox"/> 否 SVは通年対象外	
	地域概況 気候(熱帯モンスーン気候 ) 気温( 25~35 ℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input checked="" type="radio"/> なし)		特記事項		

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 27 年 2 月 5 日

要請番号( JL 512 - 15- A - 21 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G182 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 3 代目	JOCV/SV	日系/短期
ガーナ	小学校教育			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	27 / 4
				28 / 1	/

  

配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省
	2) 配属先名 (日本語) マザー・テレサ女子学校 <span style="float: right;"><input type="radio"/> NGO</span>
	3) 任地( セントラル州センヤ・ベラク ) JICA事務所の所在地( アクラ ) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間( バス で約 1.5 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 地方の漁村に1988年に設立された学校で、幼稚部・小学部・中学部から成る。生徒総数は約400名(幼稚部45名、小学部230名、中学部110名)、教員数は約20名である。これまで外国からの援助は受けたことがなく、2011年に初代青少年活動JVが派遣された。現在2代目JVが活動中。

  

要請概要	1) 要請理由・背景 学校が所在する漁村は貧困層が多い地域で、児童の未就学率が高い。このため様々な問題(若年妊娠、青少年の非行等)を抱えている。教育を通じて現状の問題を改善することが急務となっており、教育の質の向上、特に健全な情操育成のための教育活動の充実を目指すこととしている。配属先の教員数は充分ではなく、児童・生徒の健全な情操育成に焦点を置いた教育活動が十分に行われていない状況であったが、2011年初代JVの派遣以降計画的に教科授業に反映され始め、現在派遣中の2代目JVの活動によって特に体育においては定着化しつつある。学校長は、心身共に健全な青少年育成のため体育科をはじめとした強化活動定着と充実を目指して、今回のJV後任要請に至った。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 小学生クラスを対象に、 1.生徒の健康と体力増強を目的とした体育の授業を週6コマ実施し、定着させる 2.クリエイティブアート(図工・手芸等)の授業において、実技を週6コマ指導する 同僚教師と共に、 1.健全な情操育成のために、充実した授業内容に係る意見交換やチーム・ティーチングを行う 2 生徒の授業成果発表を披露するイベント(絵画コンクール、スポーツ大会、ダンス発表会等)を企画・実施する
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 黒板、机、グラウンド

  

要請概要	4) 配属先同僚及び活動対象者 校長 :女性、30代 同僚教師:合計約20名(男女:30~40代)	5) 活動使用言語 ( 英語 )
		6) 生活使用言語 ( 英語 )
		7) 選考指定言語 英語 (レベル: ■) 又は (レベル: )

  

資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( ) ( ) 理由: 理由:	活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVは通年対象外

  

地域概況	気候(サバナ気候) 気温( 25~35 ℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
特記事項	

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 27 年 2 月 5 日

要請番号 ( JL 512 - 15 - A - 27 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G182 )	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 3 代目	JOCV/SV	日系/短期
ガーナ	小学校教育			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	27 / 4
				28 / 1	/

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省
	2) 配属先名 (日本語) ガーナ教育サービス ジャシカン郡事務所 <span style="float: right;"><input type="radio"/> NGO</span>
	3) 任地 ( ボルタ州ジャシカン郡 ) JICA事務所の所在地 ( アクラ ) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 ( バス で約 3 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 ジャシカン郡における学校教育全般にわたる管理及び小中学校の現職教員研修を管轄している。管轄郡内の6学校群 (サーキット)に、小学校54校・中学校32校が区分されている。2011年よりJVが2代にわたり派遣されている。

要 請 概 要	1) 要請理由・背景 ガーナにおいては、特に公立学校における教員の質及び量の改善が喫緊の課題となっている。その中で、JV等は日本人が優位性を発揮しやすい小学校教員の理数科分野の指導力向上に協力することとなり、配属先の指導主事 (サーキット・スーパーバイザー) と協力しながら小学校巡回指導や教員研修開催することが求められている。 JICAはガーナにおいて2005年から2013年まで現職教員研修を支援するJICA技術協力プロジェクト(INSET)を2度、計約7年間実施しており、その中で取り上げられてきた研修手法などを活用することで、その協力効果の増大が期待できる。 前任者は4~5校の小学校を巡回し主に算数指導力向上に関する活動を行っており、教員が自ら教育事務所に足を運んで教材作成を学ぶようになる成果が出る等、教員の意欲向上に寄与している。
	2) 予定されている活動内容 (最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 指導主事などと協力のもと、以下の活動を行う。 ① 巡回先の小学校にて、教員と協力して理数科の授業を行う ② 理数科の授業手法に関する教員研修の内容を企画する ③ 現地で入手可能な材料を使った理数科教材を考案・作成し、教員に紹介する
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 特になし
要	4) 配属先同僚及び活動対象者 同僚:指導主事 6名 対象者:管轄内小学校教員及び児童
	5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( その他 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: B) 又は (レベル: )

資 格 条 件 等	条件及びその理由 (カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 ( 小学校教諭 ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経歴 ( ) ( ) 理由: 理由:	活動上の単車/自転車の必要性 <input checked="" type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input type="radio"/> 不要 (小型自動二輪免許が必要)
		現職教員特別参加制度
		<input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVは通年対象外

地域概況	気候 (サバナ気候 ) 気温 ( 25~35 ℃位 ) 電気 ( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし ) 通信 ( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道 ( <input type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input checked="" type="radio"/> なし )
------	--

特記事項	
------	--



事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 27 年 2 月 5 日

要請番号( JL 512 - 15- A - 28 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G182 )	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	JOCV/SV	日系/短期
ガーナ	小学校教育			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	27 / 4
				28 / 1	/
配 属 先 概 要	1)受入省庁名 (日本語) 教育省				
	2)配属先名 (日本語) ガーナ教育サービス 東カセナ・ナンカナ市事務所				<input type="radio"/> NGO
	3)任地( アッパーイースト州東カセナ・ナンカナ市 ) JICA事務所の所在地( アクラ ) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間( バス で約 13.5 時間)				
	4)配属先の規模・事業内容 東カセナ・ナンカナ市における学校教育全般にわたる管理及び小中学校の現職教員研修を管轄している。管轄郡内の11 学校群(サーキット)に、小学校57校・中学校41校が区分されている。2008年からJICAのINSETプロジェクト(現職教員の再 教育)が実施され、現在も各学校群を指導主事が巡回し、教材の有効活用などを目的とした教員研修も開催されている。 2013年10月より初代JVが活動している。年間予算は約9万米ドル。				
要 請 概 要	1)要請理由・背景 ガーナにおいては、特に公立学校における教員の質及び量の改善が喫緊の課題となっている。その中で、JV等は日本人 が優位性を発揮しやすい小学校教員の理数科分野の指導力向上に協力することとなり、配属先の指導主事(サーキット・ スーパーバイザー)と協力しながら小学校巡回指導や教員研修を開催することが求められている。 JICAはガーナにおいて2005年から2013年まで現職教員研修を支援するJICA技術協力プロジェクト(INSET)を2度、計約7年 間実施しており、その中で取り上げられてきた研修手法などを活用することで、その協力効果の増大が期待できる。 前任者は小学校2校を中心に理数科指導および教員研修のサポートを行い、必要に応じてその他の学校も訪問しサポート を行っている。				
	2)予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 指導主事などと協力のもと、以下の活動を行う。 ① 巡回先の小学校にて、教員と協力して理数科の授業を行う ② 理数科の授業手法に関する教員研修の内容を企画する ③ 現地で入手可能な材料を使った理数科教材を考案・作成し、教員に紹介する				
	3)ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 特になし				
要	4)配属先同僚及び活動対象者 同僚:指導主事 11名(各学校群に1名ずつ) 対象者 管轄内小学校教員及び児童			5)活動使用言語 ( 英語 )	
				6)生活使用言語 ( その他 )	
資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります)			活動上の単車/自転車の必要性	
	・免許/資格 ( 小学校教諭 )			<input checked="" type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input type="radio"/> 不要	
	又は ( )			(小型自動二輪免許が必要)	
・性別 ( )理由:			現職教員特別参加制度		
・学歴 ( )理由:			<input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用		
・経歴 ( )理由:			<input type="radio"/> 否 SVは通年対象外		
・理由:					
地 域 概 況	気候(サバナ気候 ) 気温( 25~40 ℃位)		電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )		
	通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 )		水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )		
特記事項					



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 27 年 2 月 5 日

要請番号 ( JL 512 - 15 - A - 40 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G182 )	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	JOCV/SV	日系/短期
ガーナ	小学校教育			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	27 / 4
				28 / 1	/
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省				
	2) 配属先名 (日本語) ガーナ教育サービス アスオジャマン郡事務所				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 ( イースタン州アスオジャマン郡 ) JICA事務所の所在地 ( アクラ ) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 ( バス で約 1.5 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 アスオジャマン郡における学校教育全般にわたる管理及び小中学校の現職教員研修を管轄している。事務所の管轄は7つのサーキット(学区)に、小学校68校・中学校36校が区分されている。職員の中に日本で教授法などについて研修を受けた指導主事などがいる。現在外国人ボランティアは配属されていない。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 ガーナで策定された教育戦略計画の中で「教育の質の向上」が求められている。特に小・中学校の教授力の向上が求められているが、教員の質は十分とはいえない。JICAでは2005年以降、現職教員政策実施支援計画(INSETプロジェクト)を実施し、小・中学校教員の質の向上、特に日本の優位性が認められる理数科目の向上を支援している。配属先の指導主事(サーキットスーパーバイザー)と協力して、管轄内にある小学校を巡回し、理数科のモデル授業の実演や教材の紹介を行うことで、当地教員の教科指導力の質を向上させる。またそれらの授業を通じ、児童・生徒の理数教科への興味を引き出す。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1.配属先が管轄する、複数の小学校を巡回し、算数または理科のモデル授業を行う。 2.指導主事、または各学校が企画する現職教員研修を理数科の教科面でサポートする。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 巡回先学校の設備。(ピーカーなど)				
要	4) 配属先同僚及び活動対象者 配属先同僚 56名 指導対象 巡回先小学校教員及び児童			5) 活動使用言語 ( 英語 )	
				6) 生活使用言語 ( その他 )	
			7) 選考指定言語 英語 (レベル: B) 又は (レベル: )		
資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 ( 小学校教諭 ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経歴 ( ) ( ) 理由: 理由:			活動上の單車/自転車の必要性 <input checked="" type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input type="radio"/> 不要 (小型自動二輪免許が必要)	
				現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域 概況	気候(サバナ気候 ) 気温( 25~35 °C位)		電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )		
特記 事項	通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 )				

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 26 年 11 月 21 日

要請番号 ( JL 527 - 15 - A - 01 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G182 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 3 代目	JOCV/SV	日系/短期
ナミビア	小学校教育			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	28 / 1

配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省	
	2) 配属先名 (日本語) マーセン小学校	<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 (クネネ州オジョ ) JICA事務所の所在地 ( ウインドフック ) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 ( 車 で約 4 時間)	
	4) 配属先の規模・事業内容 2009年に設立された公立小学校で、現在Grade7(10歳程度)までのクラスがある。生徒数約700人の通学制男女共学校。教員数は18名(男性5名、女性13名)。生徒は6歳から入学。年齢と学年の関係は日本とほぼ同じ。外国からの援助は現在活動しているJV(小学校教諭)のみ。1クラスの生徒数は約40~50名。Grade1~4の低学年はクラス担任制、Grade5~7は教科担任制をとっている。校舎の一部は、日本の援助によって建設された。	

要請概要	1) 要請理由・背景 1990年の独立以降、国造りの基礎として国民教育、特に次世代を担う若年層の基礎教育に重点がおかれている。初等教育の充実は不可欠と考えられるが、絶対的な人材難から良質な教員確保がままならないのが実情と言える。また最近では算数・理科・英語の主要科目以外の体育や図工にも力を入れる方針となった。しかし、多くのナミビア教員がそれらの教科の指導法を熟知しておらず、十分な指導がなされているとは言い難い。さらにナミビアでは体育・音楽・図工の専修免許がないため、カリキュラムには存在するが蓄積された資料もなく、手探りで指導を行っている。本件要請はボランティアの支援によりこの状況を改善し、教育の質向上を図る、また、日本という馴染みのない異文化に接する機会・刺激を得ることを目的とする。なお、2015年1月現在、2代目JVが同校にて活動中である。(2016年3月任期終了予定)	
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ・同校生徒(日本での小学校中・高学年)に対して体育、芸術及び算数の授業を担当。 ・サッカー、ネットボール、陸上などスポーツクラブなどの課外活動への協力(二学期のみ)。 ・放課後の補習授業の担当。(同僚からは特に算数が望まれている。) ・学校運営上のサポートも工夫の上、可能な範囲で行う。 (特にコンピュータを用いた成績作成の補助が望まれている。内容については着任後に様子を見ながら検討することとなる。)	
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 教科書、コンピュータ1台(コンピュータの調子は悪いため、持参のノートパソコンがあった方が活動が捗る。)	

要	4) 配属先同僚及び活動対象者 教員数は18名(男性5名、女性13名) 指導対象者:体育 Grade3~7 芸術(図画工作と音楽) Grade5~7 年齢8~13歳の児童	5) 活動使用言語 ( 英語 )
		6) 生活使用言語 ( 英語 )
		7) 選考指定言語 英語 (レベル: <span style="background-color: black; color: black;">■■■</span> ) 又は (レベル: )

資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 ( <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">小学校教諭</span> ) 又は ( )	活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
	・性別 ( ) 理由: ) ・学歴 ( ) ( ) 理由: ) ・経歴 ( ) ( ) 理由: ) ・ ) 理由: )	現職教員特別参加制度
		<input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVIは通年対象外

地域概況	気候 ( 砂漠気候 ) 気温 ( 10~40 ℃位) 電気 ( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし ) 通信 ( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道 ( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )
------	---

特記事項	
------	--



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 26 年 12 月 8 日

要請番号( JL 527 - 15 - A - 03 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期
ナミビア	(コード G182 ) 小学校教育			<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	27 / 3
				28 / 1	/
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省				
	2) 配属先名 (日本語) カメル高等小学校				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地(クネネ州オブワ ) JICA事務所の所在地( ウインドフック ) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間( 車 で約 8 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 牧畜を営むヒンバ族、ヘレロ族等の多人種が多数居住するクネネ州都にある公立小学校であり、3学年(Grade5~7、日本の小学5年生から中学1年生程度)を有する。地域の周辺人口は2万人程度である。全生徒数540名程度で1学年5クラスあり、教員数16名である。外国からの援助は、2003年より3人の米国ピースコーの受入経験がある。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 1990年の独立以降、国造りの基礎として国民教育、特に次世代を担う若年層の基礎教育に重点がおかれている。初等教育の充実は不可欠と考えられるが、絶対的な人材難から良質な教員確保がままならないのが実情と言える。また最近では算数・理科・英語の主要科目以外の体育や図工にも力を入れる方針となった。しかし、多くのナミビア教員がそれらの教科の指導法を熟知しておらず、十分な指導がなされているとは言い難い。さらにナミビアでは体育・音楽・図工の専修免許がないため、カリキュラムには存在するが蓄積された資料もなく、手探りでの指導を行っている。本件要請はボランティアの支援によりこの状況を改善し、教育の質向上を図る。また、日本という馴染みのない異文化に接する機会・刺激を得ることを目的とする。なお、2015年1月現在、初代JVが同校にて活動中である。(2016年1月任期終了予定)				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ・5~7年生(日本の小学5年生~中学1年生程度)への算数、芸術、体育、ICT(PCではなく「社会と情報」について)の授業のいずれかを担当。 ・生徒への日本紹介。 ・その他学校行事や課外活動等への協力。 担当教科はボランティア本人の経験と意思をふまえ、相談の上決定する。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 PC(インターネット/wi-fiあり)、スキャナー、コピー機、印刷機、プロジェクター、スクリーン、鍵盤キーボード				
要 求	4) 配属先同僚及び活動対象者 教員16名(24~54歳)全員教員資格あり。秘書1名。 指導対象: 5~7年生(小学校5年生~中学1年生程度)			5) 活動使用言語 ( 英語 )	
				6) 生活使用言語 ( 英語 )	
資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 ( <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">小学校教諭</span> ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">実務経験</span> ) ( <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">2年以上</span> ) 理由: 教師として指導するため 理由:			7) 選考指定言語 英語 (レベル: B ) 又は (レベル: )	
				活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要	
地 域 概 況	気候(砂漠気候 ) 気温( 10~40 ℃位 ) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし ) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )			現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
	特記事項 電気と水道は、雨期になると不安定になる。				

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 27 年 2 月 7 日

要請番号( JL 527 - 15- A - 16 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G182 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV
ナミビア	小学校教育			<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	27 / 3
					28 / 1
					/
年 月 から					
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省				
	2) 配属先名 (日本語) ンタラコンバインスクール				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地( カバongo州ンタラ地区 ) JICA事務所の所在地( ウイントフック ) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間( 車 で約 9 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 1940年に創立した公立小中一貫校。Grade1～10(日本の小学1年～高校1年生相当)を有する。生徒数は459人(男229人、女230人)。教員数16名。年間予算約80,000 円これまでに外国からの金銭的援助・専門家及びボランティア等の受入経験なし。				
要請概要	1) 要請理由・背景 1990年の独立以降、国造りの基礎として国民教育、特に次世代を担う若年層の基礎教育に重点がおかれている。初等教育の充実は不可欠と考えられるが、絶対的な人材難から良質な教員確保がままならないのが実情と言える。本件要請はボランティアの支援によりこの状況を改善し、教育の質向上を図ることを目的とする。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ・Grade5～7(日本の小学5年生～中学1年生程度)の生徒への算数と理科の授業を担当。 ・ワークショップ等による同僚教員の指導力強化の支援。 ・可能な範囲での課外のクラブ活動への協力。  ・その他学校から依頼される業務。(学校行事への参加等)				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 ナミビアのシラバス				
要	4) 配属先同僚及び活動対象者 配属先教員16名(20～50代歳) 指導対象者 Grade5(日本の小学5年生程度)			5) 活動使用言語 ( 英語 )	
				6) 生活使用言語 ( 英語 )	
			7) 選考指定言語 英語 (レベル: B) 又は (レベル: )		
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります)			活動上の単車/自転車の必要性	
	・免許/資格 ( 小学校教諭 )			<input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要	
	又は ( )			現職教員特別参加制度	
	・性別 ( ) 理由:			<input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用	
・学歴 ( 大卒 ) ( ) 理由: 専門的知識を求められるため			<input type="radio"/> 否 SVは通年対象外		
・経歴 ( 実務経験 ) ( 3年以上 ) 理由: 専門的知識を求められるため					
理由:					
地域概況	気候(砂漠気候) 気温( 10～40 ℃位)		電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)		
	通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 )		水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)		
特記事項	同僚職員とルームシェアをする可能性がある。				

平成 27 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期 ( 長期 JV )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 27 年 2 月 12 日

要請番号( JL 548 - 15- A - 15 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G182 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	JOCV/SV	日系/短期
タンザニア	小学校教育			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	27 / 3
				28 / 1	/
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育職業訓練省				
	2) 配属先名 (日本語) ラハレオ小学校				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地( ムトワラ州ムトワラ市 ) JICA事務所の所在地( ダルエスサラーム ) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間( バス で約 9 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 タンザニア南東部最大の都市ムトワラ市の小学校。聴覚障害児童のクラス、職業訓練校を併設している全校生徒約750名の小学校(1年生から7年生まで)。2013年、米国の援助機関の支援により算数と識字教育に活用できるコンピューターが2台導入されている。				
要請概要	1) 要請理由・背景 JICAは、基礎教育段階の理数教科目の学力向上を目指して、教育職業訓練省が実施する中等学校の現職理数科教師の質向上を目的とした教員研修の支援および理科・数学教育JVの派遣を行っている。しかし、依然として中等学校で生徒の学力レベルは十分に伸びていない。その背景として慢性的な教員不足、教具や教材の不足、教師中心的教育アプローチがとられていることなどが挙げられる。中等学校進学段階で小学校で学ぶ基礎を十分に修得しておらず、授業を理解できない生徒も多い。理数科教育分野が抱える状況に貢献するため、小学校高学年の算数(数学)教科を対象としたJVを、同地域の中等学校で活動中の理科・数学教育隊員の近隣校に派遣し、小学校から基礎学力向上を目指す活動を行う。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1.算数(数学)の授業を担当する。(現地教師とともに授業を行うことも想定) 2.状況に応じ、算数以外の教科・課外活動の実施。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 教科書、黒板				
要	4) 配属先同僚及び活動対象者 教師数 24名(校長1名、小学校教諭13名、特別支援学級教師5名、職業訓練校5名) 校長が主に理科・算数科目を専門で指導している。			5) 活動使用言語 ( スワヒリ語 ) 6) 生活使用言語 ( スワヒリ語 ) 7) 選考指定言語 英語 (ハール: <input checked="" type="checkbox"/> ) 又は (ハール: <input type="checkbox"/> )	
	資格条件等 条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格( 小学校教諭 ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴( 大卒 ) ( ) 理由: 同僚教員と同等以上の学歴 ・経歴( 実務経験 ) ( 2年以上 ) 理由: 同僚と同等の経験が必要 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況	気候(サバナ気候) 気温( 20~35 ℃位)		電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )		
特記事項	通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 )				

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 26 年 12 月 17 日

要請番号( JL 560 - 15 - A - 01 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G182 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期
ベナン	小学校教育			27 / 4	28 / 1
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 幼児・初等教育省				
	2) 配属先名 (日本語) ホエヨベ視学官事務所				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地(モノ県ホエヨベ市) ) JICA事務所の所在地( コトヌー ) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間( 車 で約 2.5 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 配属先は、ホエヨベ市内に点在する小学校(171校)と幼稚園(40園)を管轄している。業務として、管轄校の人事、財務管理、カリキュラム管理、小学校卒業試験の監督、教員研修の企画、運営等を行っている。2名の教育主事が管轄地域を分担し、定期的に巡回指導を行っている。年間予算は約240万円。他国からの援助は受けていない。				
要請概要	1) 要請理由・背景 ベナン国の初等教育就学率は、2007年に初等教育の無料化を受けて100%を超えているが、修了率は76%、留年率は13%(2013年)であり、その数値は就学児童の増加に伴う教員数の不足や指導力不足、学校設備の未整備等により改善されていない。その状況下でJICAは、2008年から学校保健を切り口とした学校環境改善に取り組むJVの派遣を開始し、ベナン国初等教育省から高い評価を得ている。2014年7月には、同省とJICAの間で教育分野のJICAボランティア派遣に関する覚書を取り交わし、学校保健及び教科教育(理科、算数、体育、図工、音楽等)に取り組むJVを、継続して複数の地域に派遣していくことに合意し、現在14名のJVがベナンで活動中である。配属先は、健全な情操育成に資する教科(特にデッサン、絵画、切り紙等の図画工作)の質向上を期待しているが、予算不足で教材は少なく、身近な物を活用する必要がある。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 配属先関係者、校長、教員、児童と協働しながら現場の状況を把握したのち活動校を選定し、以下の中から実施可能な活動を行う。 1. 身近にある物を活用した教材作成や授業改善に向けたアイデアの提案 2. 児童や教員への実技指導(特に図工、理科、算数、体育、音楽等も指導可) 3. 配属先、学校関係者が主体的に参加するようなアクティビティの紹介及び実施(例:視聴覚教材の作成、研修、発表会、コンクール、運動会、体験型学習等の実施)				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 特になし。現地にあるものを工夫して使用する。				
要請概要	4) 配属先同僚及び活動対象者 ・視学官1名(男性50代) ・教育主事2名(男性40代) ・視学官事務所総務スタッフ(秘書、会計、運転手等) ・各学校の校長、教員、児童			5) 活動使用言語 ( フランス語 ) 6) 生活使用言語 ( その他 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: <span style="background-color: black; color: black;">■</span> ) 又は (レベル: )	
	資格条件等 条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ) ・学歴 ( ) ( ) 理由: ) ・経歴 ( ) ( ) 理由: ) ・ <b>子供との活動経験</b> 理由: 日本でのアイデアを紹介するため			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input checked="" type="radio"/> 自転車 <input type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況	気候(熱帯雨林気候) 気温( 25~35 ℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記事項	学校巡回は徒歩或いは自転車等で行う。				

平成 27 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期 ( 長期 JV )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 26 年 12 月 17 日

要請番号( JL 560 - 15 - A - 02 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G182 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	2年	JOCV/SV
ベナン	小学校教育			1年	27 / 4
			ヶ月	28 / 1	年 月 から
1) 受入省庁名 (日本語) 幼児・初等教育省					
2) 配属先名 (日本語) コメ視学官事務所					<input type="radio"/> NGO
3) 任地(モノ県コメ市) ) JICA事務所の所在地( コトヌー ) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間( 車 で約 2 時間)					
4) 配属先の規模・事業内容 配属先は、コメ市内に点在する小学校(128校)と幼稚園(28園)を管轄している。業務として、管轄校の人事、財務管理、カリキュラム管理、小学校卒業試験の監督、教員研修の企画、運営等を行っている。3名の教育主事が管轄地域を分担し、定期的に巡回指導を行っている。年間予算は約190万円。他国からの援助は受けていない。					
1) 要請理由・背景 ベナン国の初等教育就学率は、2007年に初等教育の無料化を受けて100%を超えているが、修了率は76%、留年率は13% (2013年)であり、その数値は就学児童の増加に伴う教員数の不足や指導力不足、学校設備の未整備等により改善されていない。その状況下でJICAは、2008年から学校保健を切り口とした学校環境改善に取り組むJVの派遣を開始し、ベナン国初等教育省から高い評価を得ている。2014年7月には、同省とJICAの間で教育分野のJICAボランティア派遣に関する覚書を取り交わし、学校保健及び教科教育(理科、算数、体育、図工、音楽等)に取り組むJVを、継続して複数の地域に派遣していくことに合意し、現在14名のJVがベナンで活動中である。配属先は、健全な情操育成に資する教育の質の向上を期待しているが、予算不足で教材は少なく、身近な物を活用する必要がある。					
2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 配属先関係者、校長、教員、児童と協働しながら現場の状況を把握したのち活動校を選定し、以下の中から実施可能な活動を行う。 1. 身近にある物を活用した教材作成や授業改善に向けたアイデアの提案 2. 児童や教員への実技指導(理科、算数、体育、図工、音楽等の中から指導可能な教科) 3. 配属先、学校関係者が主体的に参加するようなアクティビティの紹介及び実施(例、視聴覚教材の作成、研修、発表会、コンクール、運動会、体験型学習等の実施)					
3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 特になし。現地にあるものを工夫して使用する。					
4) 配属先同僚及び活動対象者 ・視学官1名(男性、50歳代) ・教育主事3名(男性3名、40~50歳代) ・視学官事務所総務スタッフ(秘書、会計、運転手等) ・各学校の校長、教員、児童				5) 活動使用言語 ( フランス語 ) 6) 生活使用言語 ( その他 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: ■) 又は (レベル: )	
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格( ) 又は( ) ・性別( )理由: ・学歴( )理由: ・経歴( )理由: ・ <b>子供との活動経験</b> 理由: 日本でのアイデアを紹介するため			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input checked="" type="radio"/> 自転車 <input type="radio"/> 不要	
				現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVIは通年対象外	
地域概況	気候(熱帯雨林気候) 気温( 25~35 °C位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記事項	学校巡回は徒歩或いは自転車等で行う。				





長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 26 年 12 月 17 日

要請番号( JL 560 - 15 - A - 03 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G182 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV 27 / 4 28 / 1 /	日系/短期 年 月 から
ベナン	小学校教育					
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 幼児・初等教育省					
	2) 配属先名 (日本語) アジョウン視学官事務所				<input type="radio"/> NGO	
	3) 任地( ウェメ県アジョウン市 ) JICA事務所の所在地( コトヌー ) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間( 車 で約 2 時間)					
	4) 配属先の規模・事業内容 配属先は、アジョウン市内に点在する小学校(74校)と幼稚園(32園)を管轄している。業務として、管轄校の人事、財務管理、カリキュラム管理、小学校卒業試験の監督、教員研修の企画、運営等を行っており、2名の教育主事が管轄地域を分担し、定期的に巡回指導を行っている。年間予算は約200万円。他国からの援助は受けていない。2016年3月まで、前任にあたるJV(青少年活動)が学校保健衛生環境向上に取り組んでいる。					
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 ベナン国の初等教育就学率は、2007年に初等教育の無料化を受けて100%を超えているが、修了率は76%、留年率は13%(2013年)であり、その数値は就学児童の増加に伴う教員数の不足や指導力不足、学校設備の未整備等により改善されていない。その状況下でJICAは、2008年から学校保健を切り口とした学校環境改善に取り組むJVの派遣を開始し、ベナン国初等教育省から高い評価を得ている。2014年7月には、同省とJICAの間で教育分野のJICAボランティア派遣に関する覚書を取り交わし、学校保健及び教科教育(理科、算数、体育、図工、音楽等)に取り組むJVを、継続して複数の地域に派遣していくことに合意し、現在14名のJVがベナンで活動中である。前任者は、市内の小学校で簡易手洗い機器の設置の他、音楽や図工を取り入れた衛生に関する啓発活動、地域住民に対してもゴミやマラリアに関する啓発活動を行っている。					
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 配属先関係者、校長、教員、児童と協働しながら現場の状況を把握したのち活動校を選定し、以下の中から実施可能な活動を行う。 1.学校保健衛生啓発(手洗い、トイレの使用法・管理、ゴミ回収)の実施 2.身近にある物を活用した教材作成や授業改善に向けたアイデアの提案 3.児童や教員への実技指導(理科、算数、体育、図工、音楽等の中から指導可能な教科) 4.配属先、学校関係者が主体的に参加するようなアクティビティの紹介及び実施(例:視聴覚教材の作成、研修、発表会、コンクール、運動会、体験型学習等の実施)					
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 特になし。現地にあるものを工夫して使用する。					
	4) 配属先同僚及び活動対象者 ・視学官1名(男性50代) ・教育主事2名(男性40代) ・視学官事務所総務スタッフ(秘書、会計、運転手等) ・各学校の校長、教員、児童			5) 活動使用言語 ( フランス語 ) 6) 生活使用言語 ( その他 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: ■) 又は (レベル: )		
資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格( ) 又は( ) ・性別( )理由: ・学歴( ) ( )理由: ・経歴( ) ( )理由: ・ <b>子供との活動経験</b> 理由: 日本でのアイデアを紹介するため			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input checked="" type="radio"/> 自転車 <input type="radio"/> 不要		
				現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVは通年対象外		
地域概況	気候(熱帯雨林気候 ) 気温( 25~35 ℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項	学校巡回は徒歩或いは自転車等で行う。					



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 26 年 12 月 17 日

要請番号( JL 560 - 15- A - 04 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G182 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	JOCV/SV	日系/短期
ベナン	小学校教育			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	27 / 4
				28 / 1	
				/	
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 幼児・初等教育省				
	2) 配属先名 (日本語) サケテ視学官事務所				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地( プラトー県サケテ市 ) JICA事務所の所在地( コトヌー ) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間( 車 で約 2 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 配属先は、サケテ市内に点在する小学校(94校)と幼稚園(9園)を管轄している。業務として、管轄校の人事、財務管理、カリキュラム管理、小学校卒業試験の監督、教員研修の企画、運営等を行っており、3名の教育主事が管轄地域を分担し、定期的に巡回指導を行っている。年間予算は約180万円。ドイツ開発公社(GIZ)が人材能力強化のプログラムを実施中。2015年9月まで、前任者にあたるJV(青少年活動)が学校保健衛生環境向上と地域住民の生活改善に取り組んでいる。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 ベナン国の初等教育就学率は、2007年に初等教育の無料化を受けて100%を超えているが、修了率は76%、留年率は13% (2013年)であり、その数値は就学児童の増加に伴う教員数の不足や指導力不足、学校設備の未整備等により改善されていない。その状況下でJICAは、2008年から学校保健を切り口とした学校環境改善に取り組むJVの派遣を開始し、ベナン国初等教育省から高い評価を得ている。2014年7月には、同省とJICAの間で教育分野のJICAボランティア派遣に関する覚書を取り交わし、学校保健及び教科教育(理科、算数、体育、図工、音楽等)に取り組むJVを、継続して複数の地域に派遣していくことに合意し、現在14名のJVがベナンで活動中である。前任者は、1年目は79小学校を訪問し、衛生に関する聞き取り調査を実施。それを基に衛生環境に関する助言等を行った。2年目は地域住民の生活改善活動に力を入れている。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 配属先関係者、校長、教員、児童と協働しながら現場の状況を把握したのち活動校を選定し、以下の中から実施可能な活動を行う。 1. 学校保健衛生啓発(手洗い、トイレの使用法・管理、ゴミ回収)の実施 2. 身近にある物を活用した教材作成や授業改善に向けたアイデアの提案 3. 児童や教員への実技指導(理科、算数、体育、図工、音楽等の中から指導可能な教科) 4. 配属先、学校関係者が主体的に参加するようなアクティビティの紹介及び実施(例:視聴覚教材の作成、研修、発表会、コンクール、運動会、体験型学習等の実施)				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 特になし。現地にあるものを工夫して使用する。				
	4) 配属先同僚及び活動対象者 ・視学官1名(男性50代) ・教育主事3名(男性40代) ・視学官事務所総務スタッフ(秘書、会計、運転手等) ・各学校の校長、教員、児童			5) 活動使用言語 ( フランス語 ) 6) 生活使用言語 ( その他 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: ■) 又は (レベル: )	
資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経歴 ( ) ( ) 理由: ・ <b>子供との活動経験</b> 理由: 日本でのアイデアを紹介するため			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input checked="" type="radio"/> 自転車 <input type="radio"/> 不要	
				現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域 概況	気候(熱帯雨林気候 ) 気温( 25~35 ℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記 事項	学校巡回は徒歩或いは自転車等で行う。				



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 26 年 12 月 17 日

要請番号( JL 560 - 15- A - 05 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G182 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	日系/短期
ベナン	小学校教育			<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV
				27 / 4	年 月 から
				28 / 1	
				/	
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 幼児・初等教育省				
	2) 配属先名 (日本語) グラズエ視学官事務所				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 (コリン県グラズエ市) JICA事務所の所在地( コトヌー ) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間( 車 で約 5 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 配属先は、グラズエ市内に点在する小学校(165校)と幼稚園(30園)を管轄している。業務として、管轄校の人事、財務管理、カリキュラム管理、小学校卒業試験の監督、教員研修の企画、運営等を行っており、3名の教育主事が管轄地域を分担し、定期的に巡回指導を行っている。年間予算は約260万円。他国からの援助は受けていない。2016年6月まで、前任者にあたるJV(青少年活動)が学校保健衛生環境向上に取り組んでいる。				
要請概要	1) 要請理由・背景 ベナン国の初等教育就学率は、2007年に初等教育の無料化を受けて100%を超えているが、修了率は76%、留年率は13%(2013年)であり、その数値は就学児童の増加に伴う教員数の不足や指導力不足、学校設備の未整備等により改善されていない。その状況下でJICAは、2008年から学校保健を切り口とした学校環境改善に取り組むJVの派遣を開始し、ベナン国初等教育省から高い評価を得ている。2014年7月には、同省とJICAの間で教育分野のJICAボランティア派遣に関する覚書を取り交わし、学校保健及び教科教育(理科、算数、体育、図工、音楽等)に取り組むJVを、継続して複数の地域に派遣していくことに合意し、現在14名のJVがベナンで活動中である。前任者は、管轄地域の小学校で、衛生に関する調査を実施中である。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 配属先関係者、校長、教員、児童と協働しながら現場の状況を把握したのち活動校を選定し、以下の中から実施可能な活動を行う。 1. 学校保健衛生啓発(手洗い、トイレの使用法・管理、ゴミ回収)の実施 2. 身近にある物を活用した教材作成や授業改善に向けたアイデアの提案 3. 児童や教員への実技指導(理科、算数、体育、図工、音楽等の中から指導可能な教科) 4. 配属先、学校関係者が主体的に参加するようなアクティビティの紹介及び実施(例:視聴覚教材の作成、研修、発表会、コンクール、運動会、体験型学習等の実施)				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 特になし。現地にあるものを工夫して使用する。				
	4) 配属先同僚及び活動対象者 ・視学官1名(男性50代) ・教育主事3名(男性40代) ・視学官事務所総務スタッフ(秘書、会計、運転手等) ・各学校の校長、教員、児童			5) 活動使用言語 ( フランス語 ) 6) 生活使用言語 ( その他 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: ■) 又は (レベル: )	
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( ) ( ) 理由: ・ <b>子供との活動経験</b> 理由: 日本でのアイデアを紹介するため			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input checked="" type="radio"/> 自転車 <input type="radio"/> 不要	
				現職教員特別参加制度	
				<input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況	気候(熱帯雨林気候) 気温( 25~35 ℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記事項	学校巡回は徒歩或いは自転車等で行う。				



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 26 年 12 月 17 日

要請番号( JL 560 - 15 - A - 06 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G182 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	JOCV/SV	日系/短期
ベナン	小学校教育			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	27 / 4
				28 / 1	/
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 幼児・初等教育省				
	2) 配属先名 (日本語) ロコサ視学官事務所				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地(モノ県ロコサ市) JICA事務所の所在地( コトヌー ) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間( 車 で約 3 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 配属先は、ロコサ市内に点在する小学校(126校)と幼稚園(17園)を管轄している。業務として、管轄校の人事、財務管理、カリキュラム管理、小学校卒業試験の監督、教員研修の企画、運営等を行っており、3名の教育主事が管轄地域を分担し、定期的に巡回指導を行っている。年間予算は約240万円。ドイツ開発公社(GIZ)が人材能力強化のプログラムを実施中。2016年3月まで、健全な情操育成に資するの授業の質の向上に取り組むJV(小学校教育)が活動している。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 ベナン国の初等教育就学率は、2007年に初等教育の無料化を受けて100%を超えているが、修了率は76%、留年率は13% (2013年)であり、その数値は就学児童の増加に伴う教員数の不足や指導力不足、学校設備の未整備等により改善されていない。その状況下でJICAは、2008年から学校保健を切り口とした学校環境改善に取り組むJVの派遣を開始し、ベナン国初等教育省から高い評価を得ている。2014年7月には、同省とJICAの間で教育分野のJICAボランティア派遣に関する覚書を取り交わし、学校保健及び教科教育(理科、算数、体育、図工、音楽等)に取り組むJVを、継続して複数の地域に派遣していくことに合意し、現在14名のJVがベナンで活動中である。前任者は、市内の小学校で、健全な情操育成に資する授業の質の向上に取り組んでいる。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 配属先関係者、校長、教員、児童と協働しながら現場の状況を把握したのち活動校を選定し、以下の中から実施可能な活動を行う。  1. 身近にある物を活用した教材作成や授業改善に向けたアイデアの提案 2. 児童や教員への実技指導(理科、算数、体育、図工、音楽等の中から指導可能な教科) 3. 配属先、学校関係者が主体的に参加するようなアクティビティの紹介及び実施(例:視聴覚教材の作成、研修、発表会、コンクール、運動会、体験型学習等の実施)				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 特になし。現地にあるものを工夫して使用する。				
要	4) 配属先同僚及び活動対象者 ・視学官1名(男性50代) ・教育主事3名(男性40代) ・視学官事務所総務スタッフ(秘書、会計、運転手等) ・各学校の校長、教員、児童			5) 活動使用言語 ( フランス語 ) 6) 生活使用言語 ( その他 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: ■) 又は (レベル: )	
	資格条件等 条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: _____ ・学歴 ( ) ( ) 理由: _____ ・経歴 ( ) ( ) 理由: _____ ・ <b>子供との活動経験</b> 理由: 日本でのアイデアを紹介するため			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input checked="" type="radio"/> 自転車 <input type="radio"/> 不要  現職教員特別参加制度  <input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況	気候(熱帯雨林気候) 気温( 25~35 ℃位)		電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)	水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)	
特記事項	学校巡回は徒歩或いは自転車等で行う。 皮膚疾患となる虫(ブヨの一種)が一年中存在する。				

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 26 年 12 月 17 日

要請番号( JL 560 - 15- A - 07 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G182 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	JOCV/SV	日系/短期
ベナン	小学校教育			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	28 / 1

配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 幼児・初等教育省
	2) 配属先名 (日本語) サヴェ視学官事務所 <span style="float: right;"><input type="radio"/> NGO</span>
	3) 任地( コリン県サヴェ市 ) JICA事務所の所在地( コトヌー ) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間( 車 で約 5.5 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 配属先は、サベ市内に点在する小学校(111校)と幼稚園(36園)において、男子児童9339名、女子児童9324名と男性教員261名、女性教員114名を管轄している。業務として、管轄校の人事、財務管理、カリキュラム管理、小学校卒業試験の監督、教員研修の企画、運営等を行ってお、1名の教育主事が管轄地域を分担し、定期的に巡回指導を行っている。年間予算は約210万円。他国からの援助は受けていない。2016年9月まで、健全な情操育成に資する授業の質の向上に取り組むJV(小学校教育)が活動している。

要請概要	1) 要請理由・背景 ベナン国の初等教育就学率は、2007年に初等教育の無料化を受けて100%を超えているが、修了率は76%、留年率は13%(2013年)であり、その数値は就学児童の増加に伴う教員数の不足や指導力不足、学校設備の未整備等により改善されていない。その状況下でJICAは、2008年から学校保健を切り口とした学校環境改善に取り組むJVの派遣を開始し、ベナン国初等教育省から高い評価を得ている。2014年7月には、同省とJICAの間で教育分野のJICAボランティア派遣に関する覚書を取り交わし、学校保健及び教科教育(理科、算数、体育、図工、音楽等)に取り組むJVを、継続して複数の地域に派遣していくことに合意し、現在14名のJVがベナンで活動中である。前任者は、市内の小学校で、健全な情操育成に資する授業の質の向上に取り組んでいる。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 配属先関係者、校長、教員、児童と協働しながら現場の状況を把握したのち活動校を選定し、以下の中から実施可能な活動を行う。  1.身近にある物を活用した教材作成や授業改善に向けたアイデアの提案 2.児童や教員への実技指導(特に配属先は図工・体育の指導が期待している) 3.配属先、学校関係者が主体的に参加するようなアクティビティの紹介及び実施(例:視聴覚教材の作成、研修、発表会、コンクール、運動会、体験型学習等の実施)
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 特になし。現地にあるものを工夫して使用する。

4) 配属先同僚及び活動対象者 ・視学官1名(男性50代) ・教育主事1名(男性40代) ・視学官事務所総務スタッフ(秘書、会計、運転手等) ・各学校の校長、教員、児童	5) 活動使用言語 ( フランス語 ) 6) 生活使用言語 ( その他 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: <span style="background-color: black; color: black;">■</span> ) 又は (レベル: )
--	--

資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ( ) ・学歴 ( ) ( ) 理由: ( ) ・経験 ( ) ( ) 理由: ( ) ・ <b>子供との活動経験</b> 理由: 日本でのアイデアを紹介するため	活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input checked="" type="radio"/> 自転車 <input type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVは通年対象外

地域概況	気候(熱帯雨林気候) 気温( 25~35 ℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	--

特記事項	学校巡回は徒歩或いは自転車等で行う。
------	--------------------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 26 年 12 月 17 日

要請番号( JL 560 - 15 - A - 08 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G182 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	JOCV/SV	日系/短期
ベナン	小学校教育			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	27 / 4
				28 / 1	/
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 幼児・初等教育省				
	2) 配属先名 (日本語) オガンラ視学官事務所				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地(ウヰメ県ポルトノボ市) JICA事務所の所在地( コトヌー ) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間( 車 で約 1.5 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 配属先は、首都ポルトノボ市内に点在する小学校(198校)と幼稚園(70園)を管轄している。業務として、管轄校の人事、財務管理、カリキュラム管理、小学校卒業試験の監督、教員研修の企画、運営等を行っており、2名の教育主事が管轄地域を分担し、定期的に巡回指導を行っている。年間予算は約500万円。他国からの援助は受けていない。2016年3月まで、算数の授業の質の向上に取り組む前任JV(小学校教育)と2016年9月まで、学校保健衛生環境向上に取り組むJV(青少年活動)が活動している。				
要請概要	1) 要請理由・背景 ベナン国の初等教育就学率は、2007年に初等教育の無料化を受けて100%を超えているが、修了率は76%、留年率は13%(2013年)であり、その数値は就学児童の増加に伴う教員数の不足や指導力不足、学校設備の未整備等により改善されていない。その状況下でJICAは、2008年から学校保健を切り口とした学校環境改善に取り組むJVの派遣を開始し、ベナン国初等教育省から高い評価を得ている。2014年7月には、同省とJICAの間で教育分野のJICAボランティア派遣に関する覚書を取り交わし、学校保健及び教科教育(理科、算数、体育、図工、音楽等)に取り組むJVを、継続して複数の地域に派遣していくことに合意し、現在14名のJVがベナンで活動中である。同配属先では授業の質の向上に力を入れており、前任者は、市内の小学校を巡回し、算数の授業の質の向上に貢献している。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 配属先関係者、校長、教員、児童と協働しながら現場の状況を把握したのち活動校を選定し、以下の中から実施可能な活動を行う。 1.算数における、教員の指導力改善、児童の理解促進に向けた助言・授業補助 2.児童や教員への実技指導(算数以外にも、理科、図工などの実施も期待されている) 3.配属先、学校関係者が主体的に参加するようなアクティビティの紹介及び実施(例、視聴覚教材の作成、研修、発表会、コンクール、運動会、体験型学習等の実施) 4.青少年活動JVが実施している学校保健分野での活動(手洗いや学校環境に関する啓発活動等)も可能				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 特になし。現地にあるものを工夫して使用する。				
要	4) 配属先同僚及び活動対象者 ・視学官1名(男性50代) ・教育主事3名(男性40代、50代1名、女性50代1名) ・視学官事務所総務スタッフ(秘書、会計等) ・各学校の校長、教員、児童			5) 活動使用言語 ( フランス語 ) 6) 生活使用言語 ( その他 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: ■) 又は (レベル: )	
	資格条件等 条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格( ) 又は( ) ・性別( )理由: ・学歴( ) ( )理由: ・経歴( ) ( )理由: ・算数の指導経験 理由:教員も対象になるため			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input checked="" type="radio"/> 自転車 <input type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況	気候(熱帯雨林気候) 気温( 25~35 ℃位)		電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )		
特記事項	学校巡回は徒歩或いは自転車等で行う。				

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 27 年 2 月 10 日

要請番号( JL 560 - 15- A - 18 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G182 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期
ベナン	小学校教育			27 / 4	28 / 1
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 幼児・初等教育省				
	2) 配属先名 (日本語) ジュグー I 視学官事務所				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地(ドンガ県ジュグー市) JICA事務所の所在地( コトヌー ) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間( バス で約 8 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 配属先は、ジュグー市内に点在する小学校(161校)と幼稚園(22園)を管轄している。業務として、管轄校の人事、財務管理、カリキュラム管理、小学校卒業試験の監督、教員研修の企画、運営等を行っている。2名の教育主事が管轄地域を分担し、定期的に巡回指導を行っている。年間予算は約230万円。他国からの援助は受けていない。2012年6月まで、学校保健衛生環境向上に取り組むJV(村落開発普及員)が活動していた。また、配属先の同敷地内に村落部の学校を管轄しているジュグー II 視学官事務所がある。また、中心街から8km離れた場所に、日本の無償資金協力で建設されたジュグー教員養成学校がある。				
要請概要	1) 要請理由・背景 ベナン国の初等教育就学率は、2007年に初等教育の無料化を受けて100%を超えているが、修了率は76%、留年率は13%(2013年)であり、その数値は就学児童の増加に伴う教員数の不足や指導力不足、学校設備の未整備等により改善されていない。その状況下でJICAは、2008年から学校保健を切り口とした学校環境改善に取り組むJVの派遣を開始し、ベナン国初等教育省から高い評価を得ている。2014年7月には、同省とJICAの間で教育分野のJICAボランティア派遣に関する覚書を取り交わし、学校保健及び教科教育(理科、算数、体育、図工、音楽等)に取り組むJVを、継続して複数の地域に派遣していくことに合意し、現在14名のJVがベナンで活動中である。同配属先は、体育、図工等の健全な情操育成に資する教育の質の向上を期待し、本要請に至った。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 配属先関係者、校長、教員、児童と協働しながら現場の状況を把握したのち活動校を選定し、以下の中から実施可能な活動を行う。 1.身近にある物を活用した教材作成や授業改善に向けたアイデアの提案 2.児童や教員への実技指導(理科、算数、体育、図工、音楽等の中から指導可能な教科) 3.配属先、学校関係者が主体的に参加するようなアクティビティの紹介及び実施(例:視聴覚教材の作成、研修、発表会、コンクール、運動会、体験型学習等の実施) 4.余力があれば、ジュグー教員養成学校において、学生への実技指導も可				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 特になし。現地にあるものを工夫して使用する。				
要	4) 配属先同僚及び活動対象者 ・視学官1名 ・教育主事2名 ・視学官事務所総務スタッフ(秘書、会計、運転手等) ・各学校の校長、教員、児童		5) 活動使用言語 ( フランス語 ) 6) 生活使用言語 ( その他 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: ■) 又は (レベル: )		
	資格条件等 条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ( ) ・学歴 ( ) ( ) 理由: ( ) ・経歴 ( ) ( ) 理由: ( ) ・ <b>子供との活動経験</b> 理由: 日本でのアイデアを紹介するため			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input checked="" type="radio"/> 自転車 <input type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況	気候(熱帯雨林気候) 気温( 25~35 ℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記事項	学校巡回は徒歩或いは自転車等で行う。				

平成 27 年度 春 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 27 年 2 月 10 日

要請番号( JL 560 - 15 - A - 19 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G182 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	日系/短期
ベナン	小学校教育			<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV
				27 / 4	
				28 / 1	
				/	

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 幼児・初等教育省
	2) 配属先名 (日本語) アヴランクー視学官事務所 <span style="float: right;"><input type="radio"/> NGO</span>
	3) 任地( ウェメ県アヴランクー市 ) JICA事務所の所在地( コトヌー ) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間( 車 で約 1.5 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 配属先は、アヴランクー市内に点在する小学校(154校)と幼稚園(18園)を管轄している。業務として、管轄校の人事、財務管理、カリキュラム管理、小学校卒業試験の監督、教員研修の企画、運営等を行っている。2名の教育主事が管轄地域を分担し、定期的に巡回指導を行っている。年間予算は約300万円。他国からの援助は受けていない。2015年9月まで、前任にあたるJV(青少年活動)が学校保健衛生環境向上に取り組んでいる。

要 請 概 要	1) 要請理由・背景 ベナン国の初等教育就学率は、2007年に初等教育の無料化を受けて100%を超えているが、修了率は76%、留年率は13% (2013年)であり、その数値は就学児童の増加に伴う教員数の不足や指導力不足、学校設備の未整備等により改善されていない。その状況下でJICAは、2008年から学校保健を切り口とした学校環境改善に取り組むJVの派遣を開始し、ベナン国初等教育省から高い評価を得ている。2014年7月には、同省とJICAの間で教育分野のJICAボランティア派遣に関する覚書を取り交わし、学校保健及び教科教育(理科、算数、体育、図工、音楽等)に取り組むJVを、継続して複数の地域に派遣していくことに合意し、現在14名のJVがベナンで活動中である。前任者は、市内関係機関を巻き込んだ衛生に関する啓発活動や、栄養教育、体育の授業支援等、幅広く活動を展開している。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 配属先関係者、校長、教員、児童と協働しながら現場の状況を把握したのち活動校を選定し、以下の中から実施可能な活動を行う。 1. 学校保健衛生啓発(手洗い、トイレの使用法・管理、ゴミ回収)の実施 2. 身近にある物を活用した教材作成や授業改善に向けたアイデアの提案 3. 児童や教員への実技指導(理科、算数、体育、図工、音楽等)の中から指導可能な教科 4. 配属先、学校関係者が主体的に参加するようなアクティビティの紹介及び実施(例:視聴覚教材の作成、研修、発表会、コンクール、運動会、体験型学習等の実施)
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 特になし

要	4) 配属先同僚及び活動対象者 ・視学官1名 ・教育主事2名 ・視学官事務所総務スタッフ(秘書、会計、運転手等) ・各学校の校長、教員、児童	5) 活動使用言語 ( フランス語 )
		6) 生活使用言語 ( その他 )
		7) 選考指定言語 英語 (レベル: ■) 又は (レベル: )

資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格( ) !又は( ) ・性別( )理由: ・学歴( ) ( )理由: ・経歴( ) ( )理由: ・子供との活動経験 理由:日本でのアイデアを紹介するため	活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input checked="" type="radio"/> 自転車 <input type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVは通年対象外

地域概況	気候(熱帯雨林気候 ) 気温( 25~35 ℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし ) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )
------	---

特記事項	学校巡回は徒歩或いは自転車等で行う。
------	--------------------



事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 27 年 1 月 13 日

要請番号( JL 563 - 15- A - 05 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G182 )	● グループ型 ○ 個別	● 新規 ○ 交替 代目	JOCV/SV	日系/短期
ブルキナファン	小学校教育			● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	28 / 1 / /
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 国民教育・識字省				
	2) 配属先名 (日本語) 国民教育・識字省ウブリテンガ県事務所				○ NGO
	3) 任地( ダベロゴ ) JICA事務所の所在地( ワガドゥグ ) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間( 車 で約 0.8 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 県内にある11の基礎教育学区事務所(教育学区内の小学校に対して授業進捗状況の管理や指導方法に関する監督を行う機関)の上部機関である。JICAでは2008年より理数科現職教員研修改善(SMASE)プロジェクトを開始し、第1フェーズが2011年1月で終了、第2フェーズが2012年1月～2015年9月の期間で実施中である。同県は第1フェーズの対象県であり、第2フェーズでは、先進地域として位置づけられる。現在、管轄下にあるダベロゴ第1基礎教育学区事務所に配属されている初代JVが活動中であり、同JVが実質上の前任者となる。				
要請概要	1) 要請理由・背景 当国では、一方的な詰め込み型の教育方法に偏り、児童の考える力や学習意欲が引き出せていない。省や配属先は「児童中心の教育」を推進しているが、この児童の理解度を把握しながら能動的な学習を展開するというアプローチについて、現場レベルでは理解度が低く、実践方法も明瞭に提示されていない。このような課題を解消すべく、現在5か所の配属先で活動中の6名の小学校教育JVは、勉強会や上記SMASEプロジェクト専門家との情報共有・意見交換、あるいは共通の取り組みを通して、連携によるインパクトの拡大や活動効果の向上を図っているところである。軌道に乗しつつある連携を継続・展開し、活動成果を定着・普及させることを目的に、今回の要請が上がった。従って、今回は、活動対象小学校の範囲を広げるために、配属先を県事務所とするが、基礎教育学区事務所関係者との協働は継続される。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 初等教育の現場の現状・課題を把握した上で、他の小学校教育JV、配属先関係者、小学校校長、教員らと連携・協力しながら、以下の活動を展開する。 ①算数・理科の教科に関して、児童の能動的な学びを促すような教具の工夫や指導方法改善及び活動対象小学校への導入を図る。 ②教員間の勉強会等の自主的な実施・運営を支援しながら、①で導入した教材や指導方法の普及・定着を図る。 ③同職種隊員間の共同活動を通して、教員養成校の研修の質の向上に貢献する。 また、余力の範囲で他教科(特に体育、図工、衛生教育、環境教育など)の実践にかかる側面支援をサブ活動として行う。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 コピー機、パソコン				
要	4) 配属先同僚及び活動対象者 配属先:県事務所長(男性・40代) 基礎教育学区事務所(市内には2か所)各事務所に視学官1名、教育顧問2名 活動先:小学校校長、教員(2～6名)、児童1～6年生※村落部では混合クラスの所もある(1クラス30～70名)			5) 活動使用言語 ( フランス語 ) 6) 生活使用言語 ( フランス語 ) 7) 選考指定言語 英語 (V/N: <input checked="" type="checkbox"/> ) 又は (V/N: )	
	資格条件等 条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・ 免許/資格 ( 小学校教諭 ) 又は ( ) ・ 性別 ( ) 理由: ・ 学歴 ( ) ( ) 理由: ・ 経歴 ( 実務経験 ) ( 2年以上 ) 理由:但し教育に関連するもの 小学校教諭免許「又は」上記経験 理由:教育の質の改善に関わるため			活動上の単車/自転車の必要性 ○ 単車 ● 自転車 ○ 不要 現職教員特別参加制度 ● 可 春募集時のみ適用 ○ 否 SVは通年対象外	
地域概況	気候(スーダン・サヘル気候) 気温( 15～45 ℃位) 電気(○ 安定 ● 不安定 ○ なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道(○ 安定 ○ 不安定 ● なし)				
特記事項	住居は、同任地JVと同居の可能性もある。住居に水道がないため、近くのポンプ式井戸を利用する。				



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 27 年 2 月 10 日

要請番号 ( JL 563 - 15 - A - 20 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G182 )	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	JOCV/SV	日系/短期
ブルキ ナファソ	小学校教育			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	27 / 4
				28 / 1	
				/	
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 国民教育・識字省				
	2) 配属先名 (日本語) 国民教育・識字ウブリテンガ県事務所				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 (ウブリテンガ県ジニアレ市) JICA事務所の所在地 (ワガドゥグ)				
	任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (バス で約 1 時間)				
4) 配属先の規模・事業内容 県内にある11の基礎教育学区事務所(教育学区内の小学校に対して授業進捗状況の管理や指導方法に関する監督を行う機関)の上部機関である。JICAでは2008年より理数科現職教員研修改善(SMASE)プロジェクトを開始し、第1フェーズが2011年1月で終了、第2フェーズが2012年1月より開始。同県は第1フェーズの対象県であり、第2フェーズでは、先進地域として位置づけられる。現在、管轄下にあるジニアレ第1基礎教育学区事務所に配属されている2代目のJVが活動中であり、同JVが実質上の前任者となる。					
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 当国では、一方的な詰め込み型の教育方法に偏り、児童の考える力や学習意欲が引き出せていない。省や配属先は同問題を認識し、「児童中心の教育」を推進しているが、この児童の理解度を把握しながら能動的な学習を展開するというアプローチについて、現場レベルでは理解度が低く、実践方法も明瞭に提示されていない。このような課題を解消すべく、現在5か所の配属先で活動中の6名の小学校教育JVは、勉強会や上記SMASEプロジェクト専門家との情報共有・意見交換、あるいは共通の取り組みや共同イベントを通して、連携によるインパクトの拡大や活動効果の向上を図っているところである。軌道に乗って来ている同連携を継続・展開し、活動成果を定着・普及させることを目的に、今回の要請が上がった。従って、今回は、活動対象小学校の範囲を広げるために、配属先を県事務所とするが、基礎教育学区事務所関係者との協働は継続される。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 初等教育の現場の現状・課題を把握した上で、他の小学校教育JV、JICA専門家、基礎教育学区事務所関係者、小学校校長、教員らと連携・協力しながら、以下の活動を展開する。 ①算数・理科の教科に関して、児童中心の教育活動を具現するような、教材開発や指導方法改善を図り、それらを活動対象小学校に導入する。 ②既存の研修会を利用したり、勉強会を開催するなどして、①で導入に成功した教材や指導方法を普及・定着させる。他教科、特に体育、図工、衛生教育、環境教育などの実践支援も期待されているところ、余力があればサブ活動としてサポートする。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 特になし				
要	4) 配属先同僚及び活動対象者 配属先:県事務所長(男性・40代) 基礎教育学区事務所(市内には3か所):各事務所に視学官1名、教育顧問2名 活動先:小学校校長、教員(3~6名)、児童1~6年生※村落部では3学年の所もある(クラス30~90名)			5) 活動使用言語 ( フランス語 ) 6) 生活使用言語 ( フランス語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: <span style="background-color: black; color: black;">■</span> ) 又は (レベル: )	
	資格条件等 条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・ 免許/資格 ( 小学校教諭 ) 又は ( ) ・ 性別 ( ) 理由: ・ 学歴 ( ) ( ) 理由: ・ 経歴 ( 実務経験 ) ( 2年以上 ) 理由:但し教育に関連するもの ・ 小学校教諭免許「又は」上記経験 理由:教育の質の改善に関わるため			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input checked="" type="radio"/> 自転車 <input type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況	気候(スーダン・サヘル気候) 気温( 15~45 ℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)		水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)		
特記事項	住居は、同任地JVと同居の可能性もある。				

事務局記入欄

受験番号



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 27 年 2 月 10 日

要請番号( JL 563 - 15 - A - 21 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G182 )	● グループ型 ○ 個別	● 新規 ○ 交替 代目	JOCV/SV	日系/短期
ブルキナファソ	小学校教育			● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	27 / 4 28 / 1 /
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 国民教育・識字省				
	2) 配属先名 (日本語) 国民教育・識字テュイ県事務所				○ NGO
	3) 任地(テュイ県ウンデ市) JICA事務所の所在地(ワガドゥグ)				
	任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間(バスで約 1.5 時間)				
要請概要	4) 配属先の規模・事業内容 県内にある8の基礎教育学区事務所(教育学区内の小中学校に対して授業進捗状況の管理や指導方法に関する監督を行う機関)の上部機関である。JICAでは2008年より理科現職教員研修改善(SMASE)プロジェクトを開始し、第1フェーズが2011年1月で終了、第2フェーズが2012年1月より開始。同県は第1フェーズの対象県であり、第2フェーズでは、先進地域として位置づけられる。同配属先は、過去に短期の統計や委員(2010年10月~10カ月)を受け入れている。現在、管轄下にあるウンデ第1基礎教育学区事務所に配属されている2代目のJVが活動中であり、同JVが実質上の前任者となる。				
	1) 要請理由・背景 当国では、一方的な詰め込み型の教育方法に偏り、児童の考える力や学習意欲が引き出せていない。省や配属先は同問題を認識し、「児童中心の教育」を推進しているが、この児童の理解度を把握しながら能動的な学習を展開するというアプローチについて、現場レベルでは理解度が低く、実践方法も明瞭に提示されていない。このような課題を解消すべく、現在5か所の配属先で活動中の6名の小学校教育JVは、勉強会や上記SMASEプロジェクト専門家との情報共有・意見交換、あるいは共通の取り組みや共同イベントを通して、連携によるインパクトの拡大や活動効果の向上を図っているところである。軌道に乗って来ている同連携を継続・展開し、活動成果を定着・普及させることを目的に、今回の要請が上がった。従って、今回は、活動対象小学校の範囲を広げるために、配属先を県事務所とするが、基礎教育学区事務所関係者との協働は継続される。				
要請概要	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 初等教育の現場の現状・課題を把握した上で、他の小学校教育JV、JICA専門家、基礎教育学区事務所関係者、小学校校長、教員らと連携・協力しながら、以下の活動を展開する。 ①算数・理科の教科に関して、児童中心の教育活動を具現するような、教材開発や指導方法改善を図り、それらを活動対象小学校に導入する。 ②既存の研修会を利用したり、勉強会を開催するなどして、①で導入に成功した教材や指導方法を普及・定着させる。他教科、特に体育、図工、衛生教育、環境教育などの実践支援も期待されているところ、余力があればサブ活動としてサポートする。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 特になし				
要請概要	4) 配属先同僚及び活動対象者 配属先:県事務所長(女性・40代) 基礎教育学区事務所(市内には2か所):各事務所に視学官1名、教育顧問1名 活動先:小学校校長、教員(6~12名)、児童1~6年生(1クラス60~140名)			5) 活動使用言語 (フランス語)	
				6) 生活使用言語 (フランス語)	
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格(小学校教諭) 又は( ) ・性別( )理由: ・学歴( )理由: ・経歴(実務経験)(2年以上)理由:但し教育に関連するもの 小学校教諭免許「又は」上記経験 理由:教育の質の改善に関わるため			7) 選考指定言語 英語 (レベル: ■) 又は (レベル: )	
				活動上の単車/自転車の必要性 ○ 単車 ● 自転車 ○ 不要	
地域概況	気候(スーダン・サヘル気候) 気温(15~45 °C位) 電気(○ 安定 ● 不安定 ○ なし)			水道(○ 安定 ● 不安定 ○ なし)	
	通信(☑ インターネット可 ☑ 電話可 ☐ 無線)				
特記事項	住居は、同任地JVと同居の可能性もある。				



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 27 年 2 月 10 日

要請番号( JL 563 - 15 - A - 22 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G182 )	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期
ブルキ ナファン	小学校教育			27 / 3	年 月 から
	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別			27 / 4	
				28 / 1	
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 国民教育・識字省				
	2) 配属先名 (日本語) 国民教育・識字カディオゴ県事務所				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地(カディオゴ県ワガドゥグ市) JICA事務所の所在地(ワガドゥグ)				
	任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間(徒歩 約 0 時間)				
4) 配属先の規模・事業内容 県内にある8の基礎教育学区事務所(教育学区内の小学校に対して授業進捗状況の管理や指導方法に関する監督を行う機関)の上部機関である。JICAでは2008年より理数科現職教員研修改善(SMASE)プロジェクトを開始し、第1フェーズが2011年1月で終了、第2フェーズが2012年1月より開始。同県は第1フェーズの対象県であり、第2フェーズでは、先進地域として位置づけられる。同配属先は、過去に統計隊員(2010~2012年)を受け入れている。現在、管轄下にあるワガドゥグ第4基礎教育学区事務所に配属されているJV1名が活動中であり、同JVが実質上の前任者となる。					
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 当国では、一方的な詰め込み型の教育方法に偏り、児童の考える力や学習意欲が引き出せていない。省や配属先は同問題を認識し、「児童中心の教育」を推進しているが、この児童の理解度を把握しながら能動的な学習を展開するというアプローチについて、現場レベルでは理解度が低く、実践方法も明瞭に提示されていない。このような課題を解消すべく、現在5か所の配属先で活動中の6名の小学校教育JVは、勉強会や上記SMASEプロジェクト専門家との情報共有・意見交換、あるいは共通の取り組みや共同イベントを通して、連携によるインパクトの拡大や活動効果の向上を図っているところである。軌道に乗って来ている同連携を継続・展開し、活動成果を定着・普及させることを目的に、今回の要請が上がった。従って、今回は、活動対象小学校の範囲を広げるために、配属先を県事務所とするが、基礎教育学区事務所関係者との協働は継続される。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 初等教育の現場の現状・課題を把握した上で、他の小学校教育JV、JICA専門家、基礎教育学区事務所関係者、小学校校長、教員らと連携・協力しながら、以下の活動を展開する。 ①算数・理科の教科に関して、児童中心の教育活動を具現するような、教材開発や指導方法改善を図り、それらを活動対象小学校に導入する。 ②既存の研修会を利用したり、勉強会を開催するなどして、①で導入に成功した教材や指導方法を普及・定着させる。他教科、特に体育、図工、衛生教育、環境教育などの実践支援も期待されているところ、余力があればサブ活動としてサポートする。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 特になし				
要	4) 配属先同僚及び活動対象者 配属先:県事務所長(女性・40代) 基礎教育学区事務所(市内には19か所):各事務所に視学官1名、教育顧問2~5名 活動先:小学校校長、教員(6~12名)、児童1~6年生(1クラス60~140名)			5) 活動使用言語 (フランス語 ) 6) 生活使用言語 (フランス語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: ■) 又は (レベル: )	
	資格条件等 条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格( 小学校教諭 ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経歴 ( 実務経験 ) ( 2年以上 ) 理由:但し教育に関連するもの 小学校教諭免許「又は」上記経験 理由:教育の質の改善に関わるため				
地域 概況	気候(スーダン・サヘル気候) 気温( 15~45 ℃位)		電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )		
	通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 )		水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )		
特記 事項	住居は、同任地JVと同居の可能性もある。				

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 27 年 2 月 10 日

要請番号( JL 563 - 15 - A - 23 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G182 )	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV 27 / 3 27 / 4 28 / 1	日系/短期 年 月 から
ブルキ ナファソ	小学校教育					
配属先名 (日本語) クブリ基礎教育区事務所 <span style="float: right;"><input type="radio"/> NGO</span>						
3) 任地( カディオゴ県クブリ市 ) JICA事務所の所在地( <span style="float: right;">ワガドゥグ</span> ) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間( バス で約 0.5 時間)						
4) 配属先の規模・事業内容 配属先は、管轄する市内の小学校に対して授業進捗状況の管理や指導方法に関する監督を行っている。市内には公立校が30校、認可を受けている私立校が3校ある。JICAでは2008年より理数科現職教員研修改善(SMASE)プロジェクトを開始し、現在は第2フェーズが2012年1月より実施中(2015年9月終了予定)。同教育学区は第1フェーズの対象県に含まれ、第2フェーズ(全国展開)では、先進地域として位置づけられる。2013年10月より活動中の小学校教育JVが前任者となる。						
1) 要請理由・背景 当国では、一方的な詰め込み型の教育方法に偏り、児童の考える力や学習意欲が引き出せていない。省や配属先は同問題を認識し、「児童中心の教育」を推進しているが、この児童の理解度を把握しながら能動的な学習を展開するというアプローチについて、現場レベルでは理解度が低く、実践方法も明瞭に提示されていない。このような課題を解消すべく、現在5か所の配属先で活動中の6名の小学校教育JVは、勉強会や上記SMASEプロジェクト専門家との情報共有・意見交換、あるいは共通の取り組みや共同イベントを通して、連携によるインパクトの拡大や活動効果の向上を図っているところである。軌道に乗って来ている活動を継続・展開し、活動成果を定着・普及させることを目的に、今回の要請が上がった。						
2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 初等教育の現場の現状・課題を把握した上で、他の小学校教育JV、JICA専門家、配属先関係者、小学校校長、教員らと連携・協力しながら、以下の活動を展開する。 ①算数・理科の教材に関して、児童中心の教育活動を具現する教材開発や指導方法改善及び活動対象小学校への導入 ②既存の研修会や勉強会を通じ、①で導入した教材や指導方法の普及・定着 さらに、余力の範囲で他教科(特に体育、図工、衛生教育、環境教育など)の実践にかかる側面支援をサブ活動として行う。						
3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 コピー機						
4) 配属先同僚及び活動対象者 配属先:県事務所長(女性・40代)、教育顧問(男性2名・40代)、その他の職員8名 活動先:小学校校長、教員(1~6名)、児童1~6年生※学校によって、1学年又は3学年の所もある(1クラス50~100名)				5) 活動使用言語 ( フランス語 ) 6) 生活使用言語 ( フランス語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: <span style="background-color: black; color: black;">■</span> ) 又は (レベル: )		
条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 ( <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">小学校教諭</span> ) 又は ( <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">教育関連の実務経験2年以上</span> ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経歴 ( ) ( ) 理由: ・ 理由:				活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input checked="" type="radio"/> 自転車 <input type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVは通年対象外		
地域概況 気候(スーダン・サヘル気候) 気温( 15~45 ℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)						
特記事項 住居は、同任地JVとの同居の可能性もある。						



長期 ( **長期 JV** )

記入日:平成 27 年 2 月 10 日

要請番号( JL 563 - 15 - A - 24 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G182 )	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	JOCV/SV	日系/短期	
ブルキ ナファン	小学校教育			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	27 / 3	年 月 から
					27 / 4	
			28 / 1			
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 国民教育・識字省					
	2) 配属先名 (日本語) ルンピラ国立教員養成校				<input type="radio"/> NGO	
	3) 任地(ウブリンガ県ルンピラ市) JICA事務所の所在地(ワガドゥグ)					
	任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間(バスで約 0.75 時間)					
要 請 概 要	4) 配属先の規模・事業内容 全国に7校ある国立教員養成校の一つであり、現在、年間約800名の初等科教員を2年間の研修(1年目は養成校での理論課程、2年目は各地の指定小学校での実習課程)で養成している。JICAでは2008年より理数科現職教員研修改善(SMASE)プロジェクトを開始し、同配属先職員が研修に多数参加している。また、2013年8月より小学校教育JVが新規に配属され、隣接する付属小学校(日本の無償資金協力で建設された)でも活動を展開している。					
	1) 要請理由・背景 当国では、一方的な詰め込み型の教育方法に偏り、児童の考える力や学習意欲が引き出せていない。省や配属先は同問題を認識し、「児童中心の教育」を推進しているが、この児童の理解度を把握しながら能動的な学習を展開するというアプローチについて、現場レベルでは理解度が低く、実践方法も明瞭に提示されていない。このような課題を解消すべく、現在5か所の配属先で活動中の6名の小学校教育JVは、勉強会や上記SMASEプロジェクト専門家との情報共有・意見交換、あるいは共通の取り組みや共同イベントを通して、連携によるインパクトの拡大や活動効果の向上を図っているところである。軌道に乗って来ている同連携を継続・展開し、活動成果を定着・普及させることを目的に、今回の要請が上がった。新しい学びに対する意欲が高い養成校の研修生を活動対象に含むことで、活動成果の効率的な普及が期待される。					
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 教育現場の現状・課題を把握した上で、他の小学校教育JVやJICA専門家と連携しながら、以下の活動を展開する。 ①養成校付属小学校あるいは近隣の小学校の校長・教員の協力のもとに、算数・理科の教科に関して、児童中心の教育活動を具現するような、教材開発や指導方法改善を図り、それらを現場に導入する。 ②配属先関係者の協力のもと、①で導入に成功した教材や指導方法を、養成校の研修生に紹介するなどして普及・定着させる。また、理論に偏る養成校の研修内容の改善方法を関係者とともに模索し、導入する。					
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 コピー機、プロジェクター					
要	4) 配属先同僚及び活動対象者 配属先: 校長 50代男性、教育部門担当 40代男性、講師128名(うち正規雇用12名、非常勤116名)、研修生約800名 付属小学校: 校長 40代女性、教員7名、児童1~6年生(1クラス50~70名)			5) 活動使用言語 (フランス語 ) 6) 生活使用言語 (フランス語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: ■) 又は (レベル: )		
	資格条件等 条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格( 小学校教諭 ) 又は( ) ・性別( )理由: ・学歴( )理由: ・経歴( 教員経験 )( 3年以上 )理由:講師への提言が必要となるため 理由:			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input checked="" type="radio"/> 自転車 <input type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVは通年対象外		
地域概況	気候(スーダン・サヘル気候) 気温( 15~45 ℃位)		電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)			
待記事項	通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 )					

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 27 年 1 月 8 日

要請番号( JL 569 - 15 - A - 01 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G182 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 5 代目	JOCV/SV	日系/短期
カメルーン	小学校教育			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	28 / 1

配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 小学校教育
	2) 配属先名 (日本語) メフーアファンバ県初等教育事務所 <span style="float: right;"><input type="radio"/> NGO</span>
	3) 任地(中央州メフーアファンバ県ンフー市) JICA事務所の所在地( ヤウンデ ) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間( バス で約 1.0 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 県内の幼稚園及び小学校を管轄する初等教育省の県事務所で、運営指導、教育課程・計画の作成指導、教育統計の作成、教員の研修等を行っている。日本の無償資金協力により建設された小学校も同事務所が管轄している。配属先の年間予算は約1,000万円、職員数20名。幼児教育JV1名も要請されている。(派遣時期は未定)

要請概要	1) 要請理由・背景 初等教育省は教育分野の優先課題として、①初等教育の普遍化 ②教育の機会へのアクセスと公平性の改善 ③教育の質の改善 ④教育制度の管理運営の改善 ⑤教育関連機関とのパートナーシップの推進を掲げている。同省は、青少年の健全な情操育成に資する教科として、体育科、図画工作科、音楽科、生活実習活動の充実に取り組んでいる。しかし、学校現場の認識不足、教員の指導技術欠如、教材の不足等々の事情からほとんど実施されていない。この改善を目的に2006年より小学校教育JVが国内各地の学校で活動を始めたことから、「青少年の健全な情報育成に資する意図的・計画的活動」の重要性への理解が浸透し、現地教員の興味も高まってきた。今般、同教育の定着に向けて強い要望があり継続要請となった。関係者との信頼と協力関係の構築を重視しながら前任に引き続き活動内容の充実と普及が期待されている。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 県事務所及び活動先の学校関係者と協力して以下の活動を行う。 ①教育関係者に対し、初等教育における「青少年の健全な情操育成に資する意図的・計画的活動」の重要性の理解促進・定着を図る。 ②現地教員と協働で「体育科、音楽科、図画工作科」等の授業を行う。 ③教科等の授業研究会・研修会の企画、実施。 ④授業の効果を高める自作教具等の提案。 ⑤他の小学校教育等のJVと協力して活動の成果・向上を目指す。
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 教室(黒板、机、椅子) 他は特になし。

要	4) 配属先同僚及び活動対象者 県事務所長:男性50代、係長:男性30代、教育顧問:女性40代 視学官:女性50代 巡回活動先小学校(5校):校長・教員30~50代、約40名	5) 活動使用言語 ( フランス語 ) 6) 生活使用言語 ( フランス語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: ■) 又は (レベル: )
---	--	--

資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 ( <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">小学校教諭</span> ) 又は ( <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">音楽科、美術科、保健体育科免許保持者</span> ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">実務経験</span> ) ( ) 理由: 教員との協議・連携を図るため 理由:	活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVは通年対象外

地域概況	気候(熱帯性気候) 気温( 20~30 ℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	---

特記事項	
------	--

平成 27 年度 春 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄

受験番号



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 27 年 1 月 8 日

要請番号 ( JL 569 - 15 - A - 02 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G182 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 4 代目	JOCV/SV	日系/短期
カメルーン	小学校教育			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	28 / 1

  

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 初等教育省	
	2) 配属先名 (日本語) ンデ県初等教育事務所 <span style="float: right;"><input type="radio"/> NGO</span>	
	3) 任地 (西部州ンデ県バンガンテ市) JICA事務所の所在地 (ヤウンデ) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (バス で約 4.0 時間)	
	4) 配属先の規模・事業内容 県内の幼稚園及び小学校を管轄する初等教育省の県事務所で、運営指導、教育課程・計画の作成指導、教育統計の作成、教員の研修等を行っている。日本の無償資金協力により建設された小学校も同事務所が管轄している。配属先の年間予算は約700万円、職員数15名。幼児教育JV1名も要請されている。(派遣時期は未定)	

  

要 請 概 要	1) 要請理由・背景 初等教育省は教育分野の優先課題として、①初等教育の普遍化 ②教育の機会へのアクセスと公平性の改善 ③教育の質の改善 ④教育制度の管理運営の改善 ⑤教育関連機関とのパートナーシップの推進を掲げている。同省は、青少年の健全な情操育成に資する教科として、体育科、図画工作科、音楽科、生活実習活動の充実に取り組んでいる。しかし、学校現場の認識不足、教員の指導技術欠如、教材の不足等々の事情からほとんど実施されていない。この改善を目的に、2006年より小学校教育JVが国内各地の学校で活動を始めたことから、「青少年の健全な情操育成に資する意図的・計画的活動」の重要性への理解が浸透し、現地教員の興味も高まってきた。今般、同教育の定着に向けて強い要望があり継続要請となった。関係者との信頼と協力関係の構築を重視しながら前任に引き続き活動内容の充実と普及が期待されている。	
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 県事務所及び活動先の学校関係者と協力して以下の活動を行う。 ①教育関係者に対し、初等教育における「青少年の健全な情操育成に資する意図的・計画的活動」の重要性の理解促進・定着を図る。 ②現地教員と協働で「体育科、音楽科、図画工作科」等の授業を行う。 ③教科等の授業研究会・研修会の企画、実施。 ④授業の効果を高める自作教具等の提案。 ⑤他の小学校教育等のJVと協力して活動の成果・向上を目指す。	
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 教室(黒板、机、椅子) 他は特になし。	

  

要	4) 配属先同僚及び活動対象者 県事務所長:男性50代、係長:男性40代1名・男性50代2名、教育顧問:女性50代 視学官:男性50代 巡回活動先小学校(2校):校長・教員30~50代、約25名	5) 活動使用言語 (フランス語 ) 6) 生活使用言語 (フランス語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: ■) 又は (レベル: )
---	--	--

  

資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 ( <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">小学校教諭</span> ) 又は ( <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">音楽科、美術科、保健体育科免許保持者</span> ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">実務経験</span> ) ( ) 理由: 教員との協議・連携を図るため 理由:	活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVは通年対象外

  

地 域 概 況	気候 (熱帯性気候) 気温 ( 20~30 °C位) 電気 ( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし ) 通信 ( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道 ( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )
	特記事項



事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 27 年 1 月 8 日

要請番号 ( JL 569 - 15 - A - 03 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G182 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 4 代目	JOCV/SV	日系/短期
カメルーン	小学校教育			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	28 / 1

配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 初等教育省
	2) 配属先名 (日本語) オーンカム県初等教育事務所 <span style="float: right;"><input type="radio"/> NGO</span>
	3) 任地 ( 西部州オーンカム県バファン市 ) JICA事務所の所在地 ( ヤウンデ ) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 ( バス で約 5.0 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 県内の幼稚園及び小学校を管轄する初等教育省の県事務所、運営指導、教育課程・計画の作成指導、教育統計の作成、教員の研修等を行っている。日本の無償資金協力により建設された小学校も同事務所が管轄している。配属先の年間予算は約 900万円、職員数15名。幼児教育JV1名も要請されている。(派遣時期は未定)

要請概要	1) 要請理由・背景 初等教育省は教育分野の優先課題として、①初等教育の普遍化 ②教育の機会へのアクセスと公平性の改善 ③教育の質の改善 ④教育制度の管理運営の改善 ⑤教育関連機関とのパートナーシップの推進を掲げている。同省は、青少年の健全な情操育成に資する教科として、体育科、図画工作科、音楽科、生活実習活動の充実に取り組んでいる。しかし、学校現場の認識不足、教員の指導技術欠如、教材の不足等々の事情からほとんど実施されていない。この改善を目的に2006年より小学校教育JVが国内各地の学校で活動を始めたことから、「青少年の健全な情操育成に資する意図的・計画的活動」の重要性への理解が浸透し、現地教員の興味も高まってきた。今般、同教育の定着に向けて強い要望があり継続要請となった。関係者との信頼と協力関係の構築を重視しながら前任に引き続き活動内容の充実と普及が期待されている。
	2) 予定されている活動内容 (最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 県事務所及び活動先の学校関係者と協力して以下の活動を行う。 ①教育関係者に対し、初等教育における「青少年の健全な情操育成に資する意図的・計画的活動」の重要性の理解促進・定着を図る。 ②現地教員と協働で「体育科、音楽科、図画工作科」等の授業を行う。 ③教科等の授業研究会・研修会の企画、実施。 ④授業の効果を高める自作教具等の提案。 ⑤他の小学校教育等のJVと協力して活動の成果・向上を目指す。
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 教室(黒板、机、椅子) 他は特になし。

要	4) 配属先同僚及び活動対象者 県事務所長:女性40代、教育顧問:女性50代 視学官:男性40代 巡回活動先小学校(3校):校長・教員30~50代、約20名	5) 活動使用言語 ( フランス語 ) 6) 生活使用言語 ( フランス語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: ■) 又は (レベル: )
---	---	--

資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 ( <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">小学校教諭</span> ) 又は ( <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">音楽科、美術科、保健体育科免許保持者</span> ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">実務経験</span> ) ( ) 理由: 教員との協議・連携を図るため 理由:	活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVは通年対象外

地域概況	気候(熱帯性気候) 気温( 20~30 ℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	---

特記事項	
------	--



長期 ( **長期 JV** )

記入日:平成 27 年 1 月 8 日

要請番号( JL 569 - 15 - A - 04 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G182 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 5 代目	JOCV/SV	日系/短期
カメルーン	小学校教育			<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	28 / 1
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 初等教育省				
	2) 配属先名 (日本語) <b>ンヴィラ県初等教育事務所</b>				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地( <b>南部州ンヴィラ県エポロワ市</b> ) JICA事務所の所在地( <b>ヤウンデ</b> ) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間( <b>バス</b> で約 <b>3.0</b> 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 県内の幼稚園及び小学校を管轄する初等教育省の県事務所で、運営指導、教育課程・計画の作成指導、教育統計の作成、教員の研修等を行っている。日本の無償資金協力により建設された小学校も同事務所が管轄している。配属先の年間予算は約1,000万円、職員数25名。幼児教育JV1名が平成26年度3次隊で派遣中。				
要請概要	1) 要請理由・背景 初等教育省は教育分野の優先課題として、①初等教育の普遍化 ②教育の機会へのアクセスと公平性の改善 ③教育の質の改善 ④教育制度の管理運営の改善 ⑤教育関連機関とのパートナーシップの推進を掲げている。同省は、青少年の健全な情操育成に資する教科として、体育科、図画工作科、音楽科、生活実習活動の充実に取り組んでいる。しかし、学校現場の認識不足、教員の指導技術欠如、教材の不足等々の事情からほとんど実施されていない。この改善を目的に、2006年より小学校教育JVが国内各地の学校で活動を始めたことから、「青少年の健全な情操育成に資する意図的・計画的活動」の重要性への理解が浸透し、現地教員の興味も高まってきた。今般、同教育の定着に向けて強い要望があり継続要請となった。関係者との信頼と協力関係の構築を重視しながら前任に引き続き活動内容の充実と普及が期待されている。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 県事務所及び活動先の学校関係者と協力して以下の活動を行う。 ①教育関係者に対し、初等教育における「青少年の健全な情操育成に資する意図的・計画的活動」の重要性の理解促進・定着を図る。 ②現地教員と協働で「体育科、音楽科、図画工作科」等の授業を行う。 ③教科等の授業研究会・研修会の企画、実施。 ④授業の効果を高める自作教具等の提案。 ⑤他の小学校教育等のJVと協力して活動の成果・向上を目指す。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 教室(黒板、机、椅子) 他は特になし。				
要請概要	4) 配属先同僚及び活動対象者 県事務所長:男性40代、係長:女性40代、教育顧問:男性50代 視学官:男性40代、女性40代 巡回活動先小学校:校長(11校)・教員30~50代、約60名			5) 活動使用言語 ( フランス語 ) 6) 生活使用言語 ( フランス語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: <input checked="" type="checkbox"/> ) 又は (レベル: )	
	資格条件等 条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 ( <b>小学校教諭</b> ) 又は ( <b>音楽科、美術科、保健体育科免許保持者</b> ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経歴 ( <b>実務経験</b> ) ( ) 理由: 教員との協議・連携を図るため 理由:			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="checkbox"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="checkbox"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況	気候(熱帯性気候) 気温( 20~30 ℃位)		電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )		
特記事項	通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 )				

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 27 年 2 月 9 日

要請番号( JL 569 - 15 - A - 12 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G182 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	2年	JOCV/SV	
カメルーン	小学校教育			1年	27 / 3	日系/短期
				ヶ月	27 / 4	
				28 / 1	年 月 から	

配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 初等教育省
	2) 配属先名 (日本語) オーサンガ県初等教育事務所 <span style="float: right;"><input type="radio"/> NGO</span>
	3) 任地(中央州オーサンガ県ナンガエボコ市) JICA事務所の所在地( ヤウンデ ) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間( バス で約 3.0 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 県内の幼稚園及び小学校を管轄する初等教育省の県事務所で、運営指導、教育課程・計画作成指導、教育統計作成、教員研修等を行っている。日本の無償資金により建設された小学校も同事務所が管轄している。配属先の年間予算約630万円、職員数10名。幼児教育JV1名も要請中。

要請概要	1) 要請理由・背景 初等教育省は教育分野の優先課題として、①初等教育の普遍化 ②教育の機会へのアクセスと公平性の改善 ③教育の質の改善 ④教育制度の管理運営の改善 ⑤教育関連機関とのパートナーシップの推進を掲げている。同省は、青少年の健全な情操育成に資する教科として、体育科、図画工作科、音楽科、生活実習活動の充実に取り組んでいる。しかし、学校現場の認識不足、教員の指導技術欠如、教材の不足等々の事情からほとんど実施されていない。この改善を目的に2006年より小学校教育JVが国内各地の学校で活動を始めたことから、「青少年の健全な情操育成に資する意図的・計画的活動」の重要性への理解が浸透し、現地教員の興味も高まってきた。その実績が評価され当地への派遣要請がなされた。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 県事務所及び活動先の学校関係者と協力して以下の活動を行う。 ①教育関係者に対し、初等教育における「青少年の健全な情操育成に資する意図的・計画的活動」の重要性の理解促進・定着を図る。 ②現地教員と協働で「体育科、音楽科、図画工作科」等の授業を行う。 ③教科等の授業研究会・研修会の企画、実施。 ④授業の効果を高める自作教具等の提案。 ⑤他の小学校教育等のJVと協力して活動の成果・向上を目指す。
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 教室(黒板、机、いす)

4) 配属先同僚及び活動対象者 県事務所長:男性・40代 視学官:男性・40代 校長、教員 活動対象校:5~10ヶ所	5) 活動使用言語 ( フランス語 ) 6) 生活使用言語 ( フランス語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: <input checked="" type="radio"/> ) 又は (レベル: )
--	---

資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 ( <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">小学校教諭</span> ) 又は ( <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">音楽科、美術科、保健体育科免許保持者</span> ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">実務経験</span> ) ( ) 理由: 教員への指導・助言が必要 理由:	活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外

地域概況	気候(サバナ気候) 気温( 20~35 ℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	---

特記事項	
------	--



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 27年 2月 5日

要請番号( JL 569 - 15 - A - 13 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G182 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	JOCV/SV	日系/短期	
カメルーン	小学校教育			<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	27 / 3	年 月 から
					27 / 4	
			28 / 1			
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 初等教育省					
	2) 配属先名 (日本語) <b>ンバムイヌブ県初等教育事務所</b>				<input type="radio"/> NGO	
	3) 任地(中央州 <b>ンバムイヌブ県バフィア市</b> ) JICA事務所の所在地( <b>ヤウンデ</b> ) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間( <b>バス</b> で約 <b>2.5</b> 時間)					
	4) 配属先の規模・事業内容 県内の幼稚園及び小学校を管轄する初等教育省の県事務所で、運営指導、教育課程・計画作成指導、教育統計作成、教員研修等を行っている。日本の無償資金により建設された小学校も同事務所が管轄している。配属先の年間予算約1300万円、職員数26名。幼児教育ボランティア1名も要請中。					
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 初等教育省は教育分野の優先課題として、①初等教育の普遍化 ②教育の機会へのアクセスと公平性の改善 ③教育の質の改善 ④教育制度の管理運営の改善 ⑤教育関連機関とのパートナーシップの推進を掲げている。同省は、青少年の健全な情操育成に資する教科として、体育科、図画工作科、音楽科、生活実習活動の充実に取り組んでいる。しかし、学校現場の認識不足、教員の指導技術欠如、教材の不足等々の事情からほとんど実施されていない。この改善を目的に、2006年より小学校教育JVが国内各地の学校で活動を始めたことから、「青少年の健全な情報育成に資する意図的・計画的活動」の重要性への理解が浸透し、現地教員の興味も高まってきた。その実績が評価され当地への派遣要請がなされた。					
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 県事務所及び活動先の学校関係者と協力して以下の活動を行う。 ①教育関係者に対し、初等教育における「青少年の健全な情操育成に資する意図的・計画的活動」の重要性の理解促進・定着を図る。 ②現地教員と協働で「体育科、音楽科、図画工作科」等の授業を行う。 ③教科等の授業研究会・研修会の企画、実施。 ④授業の効果を高める自作教員等の提案。 ⑤他の小学校教育等のJVと協力して活動の成果・向上を目指す。					
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 教室(黒板、机、いす)					
要	4) 配属先同僚及び活動対象者 県事務所長:男性・50代 視学官:男性・40代 校長、教員 活動対象校:5~10ヶ所			5) 活動使用言語 ( <b>フランス語</b> ) 6) 生活使用言語 ( <b>フランス語</b> ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: <input checked="" type="checkbox"/> ) 又は (レベル: )		
	資格条件等 条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 ( <b>小学校教諭</b> ) 又は ( <b>音楽科、美術科、保健体育科免許保持者</b> ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経歴 ( <b>実務経験</b> ) ( ) 理由: 教員との協議・連携を図るため。 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input checked="" type="radio"/> 自転車 <input type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外		
地域概況	気候(サバナ気候) 気温( 20~35 °C位)		電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )			
特記事項						

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( **長期 JV** )

記入日:平成 27 年 2 月 9 日

要請番号( JL 569 - 15 - A - 14 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G182 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	2年	JOCV/SV
カメルーン	小学校教育			1年	27 / 3
			ヶ月	27 / 4	年 月 から
				28 / 1	
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 初等教育省				
	2) 配属先名 (日本語) ニヨン・ケレ県初等教育事務所				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地(中央州ニヨン・ケレ県エゼカ市) JICA事務所の所在地( ヤウンデ ) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間( バス で約 2.5 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 県内の幼稚園及び小学校を管轄する初等教育省の県事務所で、運営指導、教育課程・計画作成指導、教育統計作成、教員研修等を行っている。日本の無償資金により建設された小学校も同事務所が管轄している。配属先の年間予算約600万円、職員数10名。幼児教育ボランティア1名を要請中。				
要請概要	1) 要請理由・背景 初等教育省は教育分野の優先課題として、①初等教育の普遍化 ②教育の機会へのアクセスと公平性の改善 ③教育の質の改善 ④教育制度の管理運営の改善 ⑤教育関連機関とのパートナーシップの推進を掲げている。同省は、青少年の健全な情操育成に資する教科として、体育科、図画工作科、音楽科、生活実習活動の充実に取り組んでいる。しかし、学校現場の認識不足、教員の指導技術欠如、教材の不足等々の事情からほとんど実施されていない。この改善を目的に、2006年より小学校教育JVが国内各地の学校で活動を始めたことから、「青少年の健全な情報育成に資する意図的・計画的活動」の重要性への理解が浸透し、現地教員の興味も高まってきた。その実績が評価され当地への派遣要請がなされた。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 県事務所及び活動先の学校関係者と協力して以下の活動を行う。 ①教育関係者に対し、初等教育における「青少年の健全な情操育成に資する意図的・計画的活動」の重要性の理解促進・定着を図る。 ②現地教員と協働で「体育科、音楽科、図画工作科」等の授業を行う。 ③教科等の授業研究会・研修会の企画、実施。 ④授業の効果を高める自作教具等の提案。 ⑤他の小学校教育等のJVと協力して活動の成果・向上を目指す。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 教室(黒板、机、いす)				
要請条件等	4) 配属先同僚及び活動対象者 県事務所長:男性・50代 視学官:男性・50代 校長、教員 活動対象校:5~10ヶ所			5) 活動使用言語 ( フランス語 ) 6) 生活使用言語 ( フランス語 ) 7) 選考指定言語 英語 (ハル: ■) 又は (ハル: )	
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 ( 小学校教諭 ) 又は ( 音楽科、美術科、保健体育科免許保持者 ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( 実務経験 ) ( ) 理由:教員との協議・連携を図るため。 理由:			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況	気候(サバナ気候) 気温( 20~35 ℃位)		電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )		
特記事項					

平成 27 年度 春 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄

受験番号



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 27 年 2 月 9 日

要請番号( JL 609 - 15 - A - 09 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G182 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	日系/短期	
ガボン	小学校教育			2年	JOCV/SV	年 月 から
				1年	27 / 3	
		ヶ月	27 / 4			
			28 / 1			

  

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 国民教育・技術職業教育省	
	2) 配属先名 (日本語) オグエ・ロロ州アカデミー局	<input type="radio"/> NGO
	3) 任地(オグエ・ロロ州クラムトゥウ市 ) JICA事務所の所在地( リーブルビル市 ) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間( 鉄道 で約 15 時間)	
	4) 配属先の規模・事業内容 オグエ・ロロ州アカデミー局は州内の管轄する就学前・初等及び中等教育機関の運営全般に関する監督機関であり、運営指導、教育課程・計画の作成指導、教育統計の作成、教諭の研修等を行っている。同州には2つの学区(クラムトゥウ学区とラストールビル学区)があり、アカデミー局の下部機関として学区事務所が存在する。外国の援助なし。	

  

要 請 概 要	1) 要請理由・背景 当国においては2008年以降、幼児教育JVが派遣されており、巡回指導や講習会の開催を通じて教員の知識や能力向上に寄与しており、その活動が評価され、今回初等教育局からJV派遣の要請が打診された。国民教育省は初等教育のカリキュラムに体育、図工、音楽を組み込んでいるが、現場での認識不足や教員の技術欠如、教材不足などの理由であり実施されておらず、このような問題に対する改善を目的に要請がなされた。	
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) クラムトゥウ学区を担当する初等教育の指導主事等とともに主に以下の活動を実施。 ・クラムトゥウ市内の小学校(公立5校、その他にカトリック系4校、プロテスタント系1校)を中心に体育、図工、音楽の授業を現地教員と協働で実践しながら、知識及び指導技術向上に協力。 ・体育、図工、音楽に関するセミナーなど、現地教員を対象とした講習会の企画・実施。 ※初等教育は、1年生～6年生まで(6歳～12歳)で、就学率94%(2010年国連開発機関)。	
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 特になし	
	4) 配属先同僚及び活動対象者 局長(男性 50代)、初等教育担当指導主事4名(女性及び男性 40代)、教員(女性及び男性 20～50代)	5) 活動使用言語 ( フランス語 ) 6) 生活使用言語 ( フランス語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: ■) 又は (レベル: )

  

資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 ( <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">小学校教諭</span> ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( ) ( ) 理由: ・理由:	活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVは通年対象外

  

地 域 概 況	気候(熱帯雨林気候 ) 気温( 25～35 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
	通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)

  

特 記 事 項	住居は複数の同性ボランティアとルームシェアをしての生活となる。
------------------	---------------------------------

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 27 年 2 月 9 日

要請番号( JL 609 - 15- A - 11 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G182 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	JOCV/SV	日系/短期
ガボン	小学校教育			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	27 / 3
			27 / 4		
			28 / 1		

配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 国民教育・技術職業教育省
	2) 配属先名 (日本語) オート・オグエ州アカデミー局 <span style="float: right;"><input type="radio"/> NGO</span>
	3) 任地(オート・オグエ州フランスビル市) JICA事務所の所在地( リーブルビル市 ) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間( 鉄道 で約 18 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 オート・オグエ州アカデミー局は州内の管轄する就学前・初等及び中等教育機関の運営全般に関する監督機関であり、運営指導、教育課程・計画の作成指導、教育統計の作成、教諭の研修等を行っている。初等教育担当者が就学前教育も兼務しており、公立小学校の敷地には幼稚園も併設されている。今までに幼児教育ボランティアが2代派遣されている。その他、外国の援助なし

要請概要	1) 要請理由・背景 当国においては2008年以降、幼児教育ボランティアが派遣されており、巡回指導や講習会の開催を通じて教員の知識や能力向上に寄与しており、その活動が評価され、今回初等教育局からボランティア派遣の要請が打診された。国民教育省は初等教育のカリキュラムに体育、図工、音楽を組み込んでいるが、現場での認識不足や教員の技術欠如、教材不足などの理由であまり実施されておらず、このような問題に対する改善を目的に要請がなされた。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) フランスビル学区を担当する初等教育の指導主事等とともに主に以下の活動を実施。 ・フランスビル市内の公立小学校(公立15校、ミッション系2校)を中心に体育、図工、音楽の授業を現地教員と協働で実践しながら、知識及び指導技術向上に協力。 ・体育、図工、音楽に関するセミナーなど、現地教員を対象とした講習会の実施。 ※初等教育は、1年～6年まで(6歳～12歳まで)で、就学率94%(2010年UNDP)。
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 特になし
	4) 配属先同僚及び活動対象者 局長(男性50代)、学区長(男性50代)、初等教育担当指導主事、教員、生徒
	5) 活動使用言語 ( フランス語 ) 6) 生活使用言語 ( フランス語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: ■) 又は (レベル: )

資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格( <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">小学校教諭</span> ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: _____ ・学歴 ( ) ( ) 理由: _____ ・経験 ( ) ( ) 理由: _____ ・ _____ 理由: _____	活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVは通年対象外

地域概況	気候(熱帯雨林気候) 気温( 25~35 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	---

特記事項	住居は複数の同性ボランティアとルームシェアをしての生活となる。
------	---------------------------------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 26 年 12 月 23 日

要請番号 ( JL 642 - 15 - A - 05 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G182 )	<input type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 3 代目	JOCV/SV	日系/短期
セネガル	小学校教育			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	27 / 3
				28 / 1	/
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 国民教育省				
	2) 配属先名 (日本語) リンゲール県教育委員会				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 (ルーガ州リンゲール県リンゲール市) JICA事務所の所在地 (ダカール)				
	任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (車で約 6 時間)				
要請概要	4) 配属先の規模・事業内容 リンゲール県内の256小学校、25中学校、20幼稚園の運営全般に関する監督機関であり、授業や試験の内容、実施状況を監視している。JICAによる給食支援のための「学校給食プロジェクト」(2004年～06年)、2007年より学校運営強化のための「教育環境改善プロジェクト」、「理数科教育改善プロジェクト」による教員強化支援が継続されている。JICAとの関わりが深い同配属先には、2006年より複数の隊員が継続して派遣されている。リンゲール市内には小学校が7校あり、同じ要請内容で村落部の小学校を担当する「青少年活動」のJVが赴任予定である。				
	1) 要請理由・背景 セネガル国では2000年に約67.2%であった初等教育就学率が2011年には約93.9%に大きく向上したが、急速な就学者増加に対応するために、教員養成課程が4年間から段階的に9ヶ月まで短縮された結果、教員の質の低下が課題となっている。そのような状況下で、これまで派遣されてきたボランティアの発案により、教育省セネガル人専門家チームと共同で作成した図工・音楽・体育の指導書が2010年8月に教育省に公認され、同年10月には普及に関する合意書がJICAとセネガル教育省の間で締結された。2014年12月現在、体育、算数、理科、幼児教育等を含めた教育分野では計27名のボランティアが活動中であり、前任者は市内の小学校を巡回し、現地の教員とともに体育・図工・音楽・算数等の授業を実施している。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 市内小学校や県教育委員会において、校長や教員、学校運営委員会や視学官と協力しながら、小学校低学年児童を主な対象とし、以下の活動を行う。 ①図工・音楽・体育等の授業を実践しながら、管轄地域の教員に対し、図工・音楽・体育の指導書とアイデアを紹介するセミナー等を実施する。 ②学校運営委員会や地域住民を巻き込んだ学校行事(日本文化紹介や運動会、授業参観等)やレクリエーション活動等の提案や実施に協力する。 同任地には、森林局、水利局、農業局配属のJVも活動中であり、連携しての活動も可能である。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 図工・体育・音楽の指導書				
要	4) 配属先同僚及び活動対象者 配属先：視学官長1名(50代)、次官1名、視学官6名(男性30～40代)、秘書、職員 活動対象者：校長、教員、生徒、保護者、学校運営委員会			5) 活動使用言語 (フランス語) 6) 生活使用言語 (その他) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: ■) 又は (レベル: )	
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 ( ) 又は ( ) ・性別 ( )理由: ・学歴 ( ) ( )理由: ・経歴 ( ) ( )理由: ・指導経験(実習を含む) 理由:生徒を指導するため			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況	気候(ステップ気候) 気温( 15～45 ℃位)		電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )		
特記事項	通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 )				





長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 26 年 12 月 16 日

要請番号( JL 642 - 15 - A - 06 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G182 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 3 代目	JOCV/SV	日系/短期
セネガル	小学校教育			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	27 / 3
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 国民教育省				
	2) 配属先名 (日本語) テイエス州教員研修センター				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地( テイエス州ティエス県ティエス市 ) JICA事務所の所在地( ダカール ) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間( 車 で約 2 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 配属先は、従来の初等教員養成校と現職教員研修センターが一体化され、教員を目指す学生や現職教員、少数の中学校教員・幼稚園教諭、また学校の運営・管理を行う教育行政職の人材も養成する教育機関である。JVは、同センターの他、ティエス市内の指定実習校等においても活動を展開する。同州はJICA技術協力プロジェクト「理数科教育改善プロジェクト」(2015年8月終了予定)の対象地域であり、関係した人物らとの情報交換も可能であるほか、同配属先の理科教育JVと連携した活動も期待される。				
要請概要	1) 要請理由・背景 セネガル国では、2000年に67.2%であった初等教育就学率が2011年には93.9%に大きく向上したが、急速な就学者数増加に応じた教員養成のため、教員養成課程が4年間から段階的に1年間(実質9か月)まで短縮された結果、教員の質の低下が顕著となっている。これまで派遣された小学校教育JVからは特に算数の指導力の低さが指摘されている。また、情操育成に資する教科(図工、音楽等)はカリキュラムに含まれているが、実際にはあまり実施されていない問題がある。歴代ボランティアの発案により作成された指導書を基に、2009年教育省専門家チームとボランティアとの共同編纂作業が実施された。結果、図工、音楽、体育の指導書が2010年8月にセネガル教育省に認定され、これまで複数のJVが指導書の普及、学校における指導書を活用した授業支援や、州教員研修センターにおける教員対象のセミナーを実施している。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 技能、知識に応じて以下のような活動を行う。 ①配属先の教員養成課程において、常勤・非常勤講師等による算数、音楽、図工、体育の指導に協力する。 ②配属先の指定実習校において、研修センター学生による算数、音楽、図工、体育の授業実施を支援する。 ③指定実習校などで音楽・図工・体育の授業実施支援を行い、情操育成に資する活動の実施・定着を呼びかける。 ④指定実習校などで基礎的な計算、図形学習の質の向上を目指し、授業実施支援を行う。 ⑤教育分野JV等と協力し、児童・生徒の健全な情操育成のための教科指導書の活用普及に向けたセミナーを教員候補生や現職教員を対象に開催する				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 教室、校庭				
要	4) 配属先同僚及び活動対象者 配属先教員研修センター:センター長 活動先小学校:学校長、教頭、教師 指導対象:初等教員養成課程学生(20-30代)、小学生			5) 活動使用言語 ( フランス語 )	
				6) 生活使用言語 ( その他 )	
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります)			活動上の単車/自転車の必要性	
	・免許/資格 ( 小学校教諭 )			<input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要	
	又は ( )			現職教員特別参加制度	
	・性別 ( ) 理由:			<input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用	
・学歴 ( ) ( ) 理由:			<input type="radio"/> 否 SVは通年対象外		
・経歴 ( ) ( ) 理由:					
・理由:					
地域概況	気候(ステップ気候 ) 気温( 15~45 ℃位)		電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )		
	通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 )		水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )		
特記事項					



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 26 年 11 月 28 日

要請番号( JL 642 - 15 - A - 07 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G182 )	<input type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 3 代目	JOCV/SV	日系/短期
セネガル	小学校教育			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	27 / 3
				年 月 から	
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 国民教育省				
	2) 配属先名 (日本語) カオラック州教員研修センター				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地( カオラック州カオラック県カオラック市 ) JICA事務所の所在地( ダカール ) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間( 車 で約 4 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 カオラック州において、教員育成及び現職教員の研修を行っている機関である。通常の教員養成課程は9か月間であるが、例年始業準備に時間がかかったりストライキのために半年程度になっているのが現状である。同じくカオラック州視学官事務所傘下にあるカオラック市教育委員会配属の隊員(小学校教育、幼児教育、コミュニティー開発)が市内で活動中もしくは派遣予定である。なお教育分野のJICA技術協力プロジェクトとしては「理数科教育改善プロジェクト第2フェーズ」がセネガル国内で展開中である。				
要請概要	1) 要請理由・背景 セネガル国では初等教育に音楽、図工、体育がカリキュラムとして含まれているものの、算数やフランス語などの主要科目が優先されがちであり、かつ現場の教師の知識や経験は十分ではない。教員養成部門において、これらの科目に関する授業を担当するが、特に実践面での取り組みが不足している。現在2代目となるJVが特に図工科に力を入れ、教員養成課程の学生を対象とした授業の実践化に努めているところであり、教員のさらなる実践力の向上のために引き続きJV派遣を求められている。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ①教員養成課程の学生を対象に、音楽・図工・体育の実技指導を行う。 ②センター教員と協力し、より良い授業研究と実践を行う。 ③市内の実習指定校を巡回し、実習生の指導、授業の質改善への提案、地元教員と連携した活動を行う。 ④センターや同任地のJVと協力し、セミナーや各種学習イベント、発表会等を企画実行する。  本人の希望があれば他教科の活動も可能である。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 特になし				
要請概要	4) 配属先同僚及び活動対象者 配属先同僚:センター長、職員  活動対象者:教員養成課程学生、現職教員、実習指定校の児童			5) 活動使用言語 ( フランス語 ) 6) 生活使用言語 ( その他 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: ■) 又は (レベル: )	
	資格条件等 条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 ( 小学校教諭 ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経歴 ( ) ( ) 理由: 理由:			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要  現職教員特別参加制度  <input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況	気候(ステップ気候 ) 気温( 15~45 °C位)		電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )		
特記事項					

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 27 年 2 月 1 日

要請番号( JL 642 - 15 - A - 08 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G182 )	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 3 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV
セネガル	小学校教育		<input type="radio"/> 27 / 3 <input checked="" type="radio"/> 28 / 1 <input type="radio"/> /	年 月 から	
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 国民教育省				
	2) 配属先名 (日本語) ファティック州教員研修センター		<input type="radio"/> NGO		
	3) 任地( ファティック州ファティック県ファティック市 )		JICA事務所の所在地( ダカール )		
	任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間( 車 で約 3 時間)				
概要	4) 配属先の規模・事業内容 ファティック州において、教員育成及び現職教員の研修を行っている機関である。通常の教員養成課程は9か月間であるが、例年始業準備に時間がかかったりストライキのために半年程度になっているのが現状である。同じくファティック州視学官事務所傘下にあるファティック県教育委員会配属の隊員(小学校教諭、体育、幼児教育)が市内で活動中もしくは派遣予定である。なお、本センター施設はJICA無償資金協力により現在整備が進められているところである。また教育分野のJICA技術協カプロジェクトとして、「理数科教育改善プロジェクト第2フェーズ」がセネガル国内で展開中である。				
	1) 要請理由・背景 セネガル国では初等教育に音楽、図工、体育がカリキュラムとして含まれているものの、算数やフランス語といった主要科目が優先されがちであり、かつ現場の教師の知識や経験は十分ではない。教員養成部門において、これらの科目に関する授業を担当するが、特に実践面についての指導が求められている。初代に引き続き2代目JVが特に図工と音楽に力を入れ、カウンターパートとともに授業を進めているところで、継続して実践面の指導が必要であり、引き続きJVの派遣を求められている。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ①教員養成課程の学生を対象に、音楽・図工・体育の実技指導を行う。 ②センター教員と協力し、より良い授業研究と実践を行う。 ③市内の実習指定校を巡回し、実習生の指導、授業の質改善への提案、地元教員と連携した活動を行う。 ④センターや同任地のJVと協力し、セミナーや各種学習イベント、発表会等を企画実行する。  本人の希望があれば他教科の活動も可能である。				
要	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 特になし				
	4) 配属先同僚及び活動対象者 配属先同僚:センター長、職員  活動対象者:教員養成課程学生、現職教員、実習指定校の児童			5) 活動使用言語 ( フランス語 ) 6) 生活使用言語 ( その他 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: <input checked="" type="radio"/> ) 又は (レベル: )	
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 ( 小学校教諭 ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( ) ( ) 理由: 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要	
				現職教員特別参加制度	
				<input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況	気候(ステップ気候 ) 気温( 15~45 ℃位)		電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )		
特記事項	通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 )				



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 26 年 11 月 17 日

要請番号( JL 642 - 15 - A - 09 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G182 )	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 4 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期
セネガル	小学校教育			<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	27 / 3
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 国民教育省				
	2) 配属先名 (日本語) カフリン県教育委員会				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地(カフリン州カフリン県カフリン市) JICA事務所の所在地(ダカール)				
	4) 配属先の規模・事業内容 県内の幼稚園、小学校、中学校等の就学前・初等教育機関約200校の運営全般を監督している。県内の小・中学校教師を対象とした研修や学校巡回・指導のほか、JICA技術協力プロジェクト「教育環境改善プロジェクトフェーズ2」(2010～2015年)による学校運営強化支援、「理数科教育改善プロジェクトフェーズ2」(2011～2015年)による教員能力強化支援といったプロジェクトの推進を行っている。なお、同配属先からは、学校運営委員会(CGCE)の活性化を支援するコミュニティ開発JVの派遣も要請されている。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 セネガル国では、就学前教育・初等教育の重要性に関する認識が高まってきており、就学率も向上している。こどもセンター、保育園、幼稚園等の設置も進んでおり、初等教育の質の向上がより重要視される段階となっている。当国に派遣されている教育分野のJVは、セネガル教育省と共同で開発し、国民教育省の承認を得た指導書を活用しながら、学校における図工・音楽・体育の普及や算数教育の強化支援に取り組んでいる。本要請では、同配属先から派遣要請されている学校運営委員会(GCE)活性化支援を目的とするJVと協働して、小学校低学年を対象に、子供の豊かな感受性と発想・確かな学習能力育成への貢献、及び算数の基礎学力定着とその向上への支援が期待されている。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ①カフリン市内の小学校を巡回し、現場教師と共に、音楽、図工、体育、算数といった授業を支援し、主に低学年の健全な情操育成と、算数の基礎学力の定着・向上に貢献する。 ②現場教師と共に、運動会・音楽会・図工の展示会といった学校行事を企画・運営する。 ③現職教員を対象とした健全な情操育成に資する教科の指導手法等に関する研修会を企画・実施する。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 教育委員会内の事務所スペース、校舎、教室等				
要	4) 配属先同僚及び活動対象者 教育委員会:視学官5名、視学官補佐10数名 活動先小学校:校長、教頭、教員等 指導対象:小学生、教員養成校学生等			5) 活動使用言語 ( フランス語 ) 6) 生活使用言語 ( その他 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: ■) 又は (レベル: )	
	資格条件等 条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経歴 ( ) ( ) 理由: ・ <b>指導経験(実習を含む)</b> 理由:生徒を指導するため			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVIは通年対象外	
地域概況	気候(ステップ気候) 気温( 15~45 °C位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記事項					



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 26 年 12 月 23 日

要請番号( JL 642 - 15 - A - 10 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G182 )	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 5 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV 27 / 3 28 / 1 /	日系/短期 年 月 から
セネガル	小学校教育					
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 国民教育省					
	2) 配属先名 (日本語) ティエス県教育委員会				<input type="radio"/> NGO	
	3) 任地( ティエス州ティエス県ティエス市 ) JICA事務所の所在地( ダカール ) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間( 車 で約 2 時間)					
	4) 配属先の規模・事業内容 ティエス県教育委員会は県内の都市部の初等教育機関(幼稚園、小学校および中学校)の運営・管理に関する監督機関である。2013年度の予算は約350万円。授業や試験の内容、実施状況を管理している。学校運営強化のためのJICA技術協力プロジェクト「教育環境改善プロジェクト」、教員の能力強化のための「理数科教育改善プロジェクト」の対象地域である(双方とも2015年8月終了予定)。同市内には教員養成校があり、小学校教諭、数学教育、理科教育のボランティアが活動中である。					
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 セネガル国では1990年に約60%であった初等教育就学率が2010年には約90%に大きく向上したが、急速な就学者増加に対応するために、教員養成課程が4年間から段階的に9ヶ月まで短縮された結果、教員の質の低下が課題となっている。そのような状況下で、これまで派遣されてきたボランティアの発案により、教育省セネガル人専門家チームと共同で作成した図工・音楽・体育の指導書が2010年8月に教育省に認定され、普及に関する合意書がJICAとセネガル教育省の間で締結された。2014年12月現在、同国では体育、算数、理科、幼児教育等を含めた教育分野では計27名のボランティアが活動中である。前任者は市内の小学校を巡回し、現地の教員とともに図工・算数等の授業を実施した。「理数科教育改善プロジェクト」対象地域で、配属先から基礎算数能力強化支援も期待されている。					
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 市内小学校や県教育委員会において、校長、教員、視学官と協力しながら、以下の活動を行う。 ①算数・理科・図工・音楽・体育のいずれかの授業を、教員とともに実践する。 ②教員に対し、授業の質の向上を目指して、日本の授業方法やアイデアを紹介する。気が付いた点についてアドバイス(黒板の字は大きく、クラス全体の理解度を見る等、基本的な注意点)も行う。 同市内の教員養成校で小学校教諭、数学教育、理科教育JVが活動中であり、連携しての活動も可能である。					
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 図工・体育・音楽の指導書					
要	4) 配属先同僚及び活動対象者 配属先 : 視学官長1名(50代)、次官1名、視学官8名(男性30~40代)、秘書、職員 活動対象者: 校長、教員、生徒			5) 活動使用言語 ( フランス語 ) 6) 生活使用言語 ( その他 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: <span style="background-color: black; color: black;">■■■</span> ) 又は (レベル: )		
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・ 免許/資格 ( ) 又は ( ) ・ 性別 ( ) 理由: ・ 学歴 ( ) ( ) 理由: ・ 経歴 ( ) ( ) 理由: ・ <b>指導経験(実習を含む)</b> 理由: 生徒を指導するため			活動上の單車/自転車 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVは通年対象外		
地域 概況	気候(ステップ気候 ) 気温( 15~45 ℃位)		電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )			
待記 事項	通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 )					



長期 ( **長期 JV** )

記入日:平成 26 年 12 月 5 日

要請番号( JL 027 - 15 - A - 09 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G183 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	2年	JOCV/SV
ベトナム	幼児教育			1年	27 / 4
			ヶ月	28 / 1	年 月 から
1) 受入省庁名 (日本語) ベトナム女性連盟					
2) 配属先名 (日本語) ベトナム女性学院					<input type="radio"/> NGO
3) 任地 (ハノイ市(中央直轄市) ) JICA事務所の所在地 ( ハノイ市 ) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 ( 徒歩 で約 0 時間)					
4) 配属先の規模・事業内容 同学院は、ベトナム女性連盟の女性職員に対する研修、大学・大学院レベルの人材育成、男女平等化等、女性に関する研究・提言等を行う機関で11の部署で組織されている。 ボランティアが活動する幼稚園は、同学院の研修員や職員の子どもを受け入れることを目的に2009年に部署の1つである「女性のための研修・能力育成センター」に附属する形で設立され、教育訓練省の規定に基づき運営されている。入園資格は12ヶ月以上で、現在18ヶ月～76ヶ月までの乳幼児が計100名、年齢ごとに5クラスに分かれて収容されている。					
1) 要請理由・背景 同学院の幼稚園では、年間計画として月毎に定めた9つのテーマ(園、家族、交通、植物、動物、水と自然現象、職業、故郷、建国の父)に沿って毎週5つの内容(運動、人間関係、美的感覚、認識・発展、言葉・文学等)の教育を取り入れている。今後ゴミ捨て・分別・水の節約・片付け等の環境意識や自己肯定感、思いやり、協力といった人間性を育てる生活技術を個別の内容として確立を目指している。この生活技術については園内教諭の知識が不足しているため外部講師に依頼し、健康・安全(迷子・誘拐)・いじめ対策、環境(動植物・自然環境)、衣類・片付け等の生活習慣、家族・友達との関係作り等の内容を取り入れている状況である。園児にわかりやすく紹介できる教材もないため毎月のテーマに毎週5つの内容と生活スキルを取り入れた指導内容と教材を作成支援・紹介できる人材が求められた。最終的には同僚が自立して指導できるようになることを目指している。					
2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 赴任当初は配属先との関係構築と語学力向上に重点をおき、以下の活動を配属先の一員として行う。 ・写真・絵・ゲーム・クイズ等を用いた生活技術向上のための指導内容・教材を作成・紹介する。 ・その後、開発した教材を用いて2クラス(主に3歳/4、5歳)の園児に対して、同僚と共に指導する。 なお、活動後半は園内の同僚が自立して指導内容を実施できるよう、支援・協力を行う。					
3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 プリンター、コピー機等の一般事務機器。園の年間計画。外部が実施する指導内容。教材はない。					
4) 配属先同僚及び活動対象者 ・副センター長(女性/30代/修士) ・校長(女性/50代/学士/幼稚園管理) ・幼稚園教諭12名(女性/20代～30代/全員幼稚園教諭免許あり) ※ベトナムでは保育士も含めて「幼稚園教諭」と呼ばれている ・活動対象者は5クラス中2クラス(主に3歳/4、5歳クラス)				5) 活動使用言語 ( ベトナム語 ) 6) 生活使用言語 ( ベトナム語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: ■) 又は (レベル: )	
条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 ( 幼稚園教諭 ) 又は ( 保育士 ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経歴 ( 実務経験 ) ( 3年以上 ) 理由: 同僚への指導も含まれるため 園内の指導計画・教材作成経験 理由: 指導計画と教材作成支援を行うため				活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況 気候(温暖冬季少雨気候 ) 気温( 10~35 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項					

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 26 年 12 月 9 日

要請番号( JL 066 - 15 - A - 01 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G183 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	JOCV/SV	日系/短期
スリランカ	幼児教育			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	27 / 3

  

配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 北部州政府
	2) 配属先名 (日本語) 教育文化スポーツ省幼児発達局(マナー教育事務所) <span style="float: right;"><input type="radio"/> NGO</span>
	3) 任地(マナー県マナー ) JICA事務所の所在地( コロンボ ) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間( バス で約 8 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 幼児発達局は北部州5県の幼児教育を管轄する部門で、州都であるジャフナに位置している。幼児教育に関する法令制定、カリキュラム策定、幼稚園の登録、幼稚園教諭への助成金の支給、学位取得の奨励、教具・遊具の紹介、幼稚園の巡回指導、研修等を行っている。これまでにユニセフやNGOなどからカリキュラム策定、講習会実施、遊具の提供や幼稚園建設支援を受けている。スタッフは5名で、2014年8月から初代幼児教育隊員が活動中である。ボランティアの活動先となるマナー県の教育事務所の職員数は指導主事などの教職員約50名、その他の事務職員約50名で、2014年3月から初代幼児教育隊員と小学校教育隊員が活動中である。

  

要請概要	1) 要請理由・背景 長年の紛争で荒廃した同国北部地域は他地域に比べ経済・社会開発が遅れていることから、日本を含む各国からの復興支援が進められている。同国の幼児教育は安全・衛生・遊び・運動の軽視、読み書き・算数・英語教育重視の傾向が顕著である。各県の教育事務所には幼児教育担当者が各1名配置され、幼稚園の巡回指導を行うとともに、幼稚園数園をグループ化し、地域のリーダーとなる幼稚園教諭をコーディネーターとして指名し、幼児教育の質向上を目指している。同地域の幼稚園は全て私立で、小規模なものが多い。保護者からは読み書き・算数・英語への要望が高いが、配属先では遊びを通して幼児の発達を促すカリキュラムを推進している。初代幼児教育隊員は巡回指導、ワークショップでの歌、運動、衛生、折り紙などの紹介を行っており、更なる幼児教育向上支援のため後任が要請された。対象となるマナー島内の幼稚園数は約60園。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ボランティアはマナー教育事務所に配属され、同僚と協力して以下の活動を行う。 ①幼稚園を巡回し、担当地域の幼児教育の現状や子供を取り巻く状況を把握する。 ②選定したモデル幼稚園で幼児への直接指導を行いつつ、教諭への助言を行う。 ③配属先が主催するワークショップで基礎的保育技術に関する講習を行う。 ④他地域に派遣されている幼児教育隊員と連携して教材作成や講習会を行う。
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 コピー機

  

要請概要	4) 配属先同僚及び活動対象者 同僚: 幼児発達局 局長 女性 マナー教育事務所 幼児教育担当者  活動対象者: 幼稚園教諭 (20~50代女性 約100名、実務経験1~25年)	5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( その他 ) 7) 選考指定言語 英語 (いへん: <input checked="" type="checkbox"/> ) 又は (いへん: )
------	---	--

  

資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 ( 幼稚園教諭 ) 又は ( ) ・性別 ( 女性 ) 理由: 現地の文化・慣習による ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経歴 ( 実務経験 ) ( 3年以上 ) 理由: 教諭への助言も含まれるため 理由:	活動上の單車/自転車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input checked="" type="radio"/> 自転車 <input type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外

  

地域概況	気候(サバナ気候 ) 気温( 19~35 ℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	--

  

特記事項	任地での活動・生活の使用言語はタミル語であるが、訓練所での派遣前訓練では英語を学習し、任国に赴任後、現地語学訓練にてタミル語を学習する。
------	--



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 27 年 2 月 12 日

要請番号( JL 066 - 15- A - 06 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G183 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	JOCV/SV	日系/短期
スリランカ	幼児教育			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	27 / 3
				28 / 1	/
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 北部州政府				
	2) 配属先名 (日本語) 教育文化スポーツ省幼児発達局 (トゥヌカイ教育事務所)				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地(ムラティブ県マンクラン) JICA事務所の所在地( コロンボ ) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間( バス で約 9 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 幼児発達局は北部州5県の幼児教育を管轄する部門で、州都であるジャフナに位置している。幼児教育に関する法令制定、カリキュラム策定、幼稚園の登録、幼稚園教諭への助成金支給、学位取得の奨励、教具・遊具の紹介、幼稚園の巡回指導、研修等を行っている。これまでにユニセフやNGOなどからカリキュラム策定、講習会実施、遊具の提供や幼稚園建設支援を受けている。スタッフは5名で、2014年8月から初代幼児教育隊員が活動中である。ボランティアの活動先となるトゥヌカイ県の教育事務所の教務職員は約100名。同州のマナー県およびキリノッチ県の教育事務所にも幼児教育隊員が派遣されている。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 長年の紛争で荒廃した同国北部地域は他地域に比べ経済・社会開発が遅れていることから、日本を含む各国からの復興支援が進められている。同国の幼児教育は安全・衛生・遊び・運動の軽視、読み書き・算数・英語教育重視の傾向が顕著である。各県の教育事務所には幼児教育担当者が各1名配置され、幼稚園の巡回指導を行うとともに、幼稚園数園をグループ化し、地域のリーダーとなる幼稚園教諭をコーディネーターとして指名し、幼児教育の質向上を目指している。同地域の幼稚園は全て私立で、小規模なものが多い。保護者からは読み書き・算数・英語への要望が高いが、配属先では遊びを通して幼児の発達を促すカリキュラムを推進している。巡回指導やワークショップ開催による幼児教育向上支援のためにボランティアが要請された。トゥヌカイ教育区内の幼稚園数は92園。同教育事務所からは小学校教育隊員の要請も同時に提出されている。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ボランティアはトゥヌカイ教育事務所に配属され、同僚と協力して以下の活動を行う。 ① 幼稚園を巡回し、担当地域の幼児教育の現状や子供を取り巻く状況を把握する。 ② 選定したモデル幼稚園で幼児への直接指導を行いつつ、教諭への助言を行う。 ③ 配属先が主催するワークショップで基礎的保育技術に関する講習を行う。 ④ 他地域に派遣されている幼児教育隊員と連携して教材作成や講習会を行う。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 特になし				
要	4) 配属先同僚及び活動対象者 同僚: 幼児発達局 局長 女性 トゥヌカイ教育事務所 幼児教育担当者 男性1名(50代、実務経験25年) 各地区担当コーディネーター 3名 活動対象者: 幼稚園教諭 女性169名(20~50代、実務経験1~25年)			5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( その他 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: ■) 又は (レベル: )	
	資格条件等 条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格( 幼稚園教諭 ) 又は ( ) ・性別( 女性 )理由: 現地の慣習による ・学歴( )理由: ・経験( 実務経験 )( 3年以上 )理由: 教諭への助言も含まれるため 理由:			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況	気候(サバナ気候) 気温( 17~31 °C位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記事項	任地での活動・生活の使用言語はタミル語であるが、訓練所での派遣前訓練では英語を学習し、任国に赴任後、現地語学訓練にてタミル語を学習する。				



事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 27 年 1 月 13 日

要請番号( JL 130 - 15- A - 02 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G183 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	JOCV/SV	日系/短期
トンガ	幼児教育			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	27 / 3
			27 / 4		
			28 / 1		

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育訓練省
	2) 配属先名 (日本語) ババウ・フリーウェズリアン教会教育事務所 <span style="float: right;"><input checked="" type="radio"/> NGO</span>
	3) 任地( ババウ島ネイアフ市 ) JICA事務所の所在地( <span style="float: right;">ヌクアロファ</span> ) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間( 飛行機 で約 1 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 フリーウェズリアン教会教育事務所は教会傘下の幼児教育から中高等教育に至る教育事業を管轄している。幼稚園については国内各島で28か所を運営している。教育事務所全体の年間予算は約1,800万円で、資金は主に信者からの寄付に頼っている。同教会傘下の幼稚園では1月現在トンガタブ島で協力隊員が1名巡回指導を行っている。また、ハアパイ島にも以前協力隊員が一名配属されていた。

要 請 概 要	1) 要請理由・背景 トンガ国内の幼稚園では保育経験者などが専門知識のないまま業務に従事していることが多く、報酬も少ないため長続きせずに退職してしまうことも多い。トンガ政府は2008年に教員養成学校に幼児教育コースを開設し、幼児教育の義務教育化に向けた方針転換を進めている。FWCでは政府の方針を支援すべく幼稚園の増設を推進している。今回要請のあったババウ島においては現在4園を運営しているが2015年には3か所の幼稚園を開設する予定であり、幼児教育の質の向上を目指し教員への指導を行うための要請が挙げられた。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ①ババウ島内の教会傘下の幼稚園を巡回し現状および、幼児を取り巻く環境を把握する ②園児への指導を通して、巧緻動作の発達を促すための指導技術や身近にある素材を使った教材の紹介や普及。 ③島内の幼稚園教諭を対象にワークショップを開催する。 ④未就園児の保護者らを対象に幼稚園教諭とともに就園への啓発を行う。
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 幼稚園にある遊具類(ブロック、パズル、絵本など)
要 等	4) 配属先同僚及び活動対象者 配属先同僚(女性1名、60歳代、教育部門の責任者) 活動対象者(女性7~8名、30~50才代、教員経験者・幼児教育コース受講者)
	5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( その他 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: <span style="background-color: black; color: black;">■</span> ) 又は (レベル: )

資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格( <span style="float: right;">幼稚園教諭</span> ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験( <span style="float: right;">実務経験</span> ) ( <span style="float: right;">3年以上</span> ) 理由: 同僚への助言を行うため 理由:	活動上の単車/自転車/の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input checked="" type="radio"/> 自転車 <input type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外

地域概況	気候( 熱帯雨林気候 ) 気温( <span style="float: right;">15~32 ℃位</span> ) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	--

特記事項	保育士の資格はがあると望ましい。
------	------------------

平成 27 年度 春 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄

受験番号



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 27 年 2 月 13 日

要請番号 ( JL 130 - 15 - A - 06 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G183 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	JOCV/SV	日系/短期
トンガ	幼児教育			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	27 / 3
			27 / 4		
			28 / 1		
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育訓練省				
	2) 配属先名 (日本語) フリーウェズリアン教会教育事務所				<input checked="" type="radio"/> NGO
	3) 任地 (ヌクアロファ市内) ) JICA事務所の所在地 (ヌクアロファ ) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 ( 徒歩 で約 0.3 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 教育省、トンガ幼稚園協会やカソリック教会などが幼稚園(約70)を運営しているが、フリーウェズリアン教会もその一つで傘下の幼稚園が全国に27園ある。運営資金は主に寄付に頼っている。2015年3月末まで幼児教育JVが派遣されている。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 これまでほとんどの幼稚園では保育経験者などが専門知識が無いまま仕事に従事していて、報酬が少ないこともあり1~2年で職場を辞めてしまうケースが多かった。2008年、教員養成学校に幼稚園教育コースが初めて開設され、第1期生が2011年に卒業し幼稚園などに配属されるようになったり、サモアやフィジーで研修を受ける教師が増えてきたため、徐々に幼児教育の質の向上が期待できるようになってきた。フリーウェズリアン教会では、ワークショップ開催等を通じて傘下の幼稚園の教師の質向上を目指した活動を行っている。ワークショップと現場での実地指導で幼児教育の質向上を図るため、離島も含めた巡回指導が出来るJVが要請された。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ①教会傘下の幼稚園を巡回しアドバイスを行う。 ②幼稚園の教師を対象にしたワークショップ開催を支援・協力する。 ③同僚や関連職種のボランティアとともに幼児教育の課題に取り組む。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 各幼稚園にある文具、玩具(ブロック、ボール、絵本、パズル)				
要 等	4) 配属先同僚及び活動対象者 配属先同僚(女性1名、50才代、大卒、教育部門の責任者) 活動対象者(女性2~30名、30~50才代、幼稚園教育コース卒が多い)			5) 活動使用言語 ( 英語 )	
				6) 生活使用言語 ( その他 )	
資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 ( 幼稚園教諭 ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( 実務経験 ) ( 2年以上 ) 理由: 教師を指導するため 理由:			7) 選考指定言語 英語 (レベル: <span style="background-color: black; color: black;">■</span> ) 又は (レベル: )	
				活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input checked="" type="radio"/> 自転車 <input type="radio"/> 不要	
				現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況	気候 ( 熱帯雨林気候 ) 気温 ( 15~32 °C位 )		電気 ( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし ) 水道 ( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )		
特記事項					



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 27 年 1 月 11 日

要請番号 ( JL 463 - 15 - A - 04 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G183 )	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	JOCV/SV	日系/短期	
エジプト	幼児教育			<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	27 / 3	年 月 から
					27 / 4	
				28 / 1		

  

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 社会連帯省	
	2) 配属先名 (日本語) 社会連帯省カイロ支局家族・子供部	<input type="radio"/> NGO
	3) 任地(カイロ ) JICA事務所の所在地( カイロ ) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間( 車 で約 0.3 時間)	
	4) 配属先の規模・事業内容 社会連帯省は全国27県に支局と数か所の支所を置き、全国の障害者、孤児、保育園等の福祉分野NGOに対して支援と登録管理を行っている。同省各支局の家族・子供部は、NGOが運営する保育園で「遊びを通した学び」の実践による保育現場の改善、保育士能力の向上を目指している。同配属先の年間予算に関しては公開されていない。現在までJICA以外の外国からの支援はない。	

  

要 請 概 要	1) 要請理由・背景 エジプトの多くの保育現場では、技術・知識を持たない保育士が、子どもに自由な遊びの時間をとらずに指導するなど、必ずしもプログラムに基づいた保育が実践されてこなかった。そのためJICAと社会連帯省は、2008年9月から「実技から学ぶ保育改善プロジェクト」を実施、これまで5地域28名の幼児教育ボランティアが赴任し、保育現場の改善、保育士能力の向上を図り成果をあげてきた。上記プロジェクト成果をより広い地域に展開するため、2014年より新しい地域へ幼児教育ボランティア派遣が開始された。ボランティアはその1つであるカイロ支局に赴任し、これまでのプロジェクトの成果を支局職員や支局が管轄する保育園の保育士に伝え、同職種ボランティアとともに、保育関係者の技術向上と「遊びを通した学び」が保育現場や保護者に広く浸透し実践されるように支援する。	
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ・「遊びを通した学び」実践のためのモデル保育園での保育士への実技指導 ・支局主催の「遊びを通した学び」に関する保育士向けセミナーの開催支援 ・支局の管轄する保育園への視察、巡回指導 ・同職種JOCV間のグループ活動による情報の共有・活用、教材の作成、セミナーの開催など	
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 簡単なおもちゃ、遊具、机、イス、おもちゃ等の製作に使用する材料、過去のJOCVが作成した教材等	

  

要	4) 配属先同僚及び活動対象者 ・社会連帯省カイロ支局家族・子供部 部長、専門員 ・保育園 保育士(女性)、保育助手(女性)	5) 活動使用言語 ( アラビア語 )
		6) 生活使用言語 ( アラビア語 )
		7) 選考指定言語 英語 (レベル: <span style="background-color: black; color: black;">■</span> ) 又は (レベル: )

  

資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 ( 保育士 ) 又は ( ) ・性別 ( 女性 ) 理由: 保育現場が女性主体のため ・学歴 ( 専門学校卒 ) ( ) 理由: 現地保育士に指導を行うため ・経歴 ( 実務経験 ) ( 3年以上 ) 理由: 現地保育士に指導を行うため 理由:		活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
			現職教員特別参加制度
			<input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVは通年対象外

  

地 域 概 況	気候(砂漠気候 ) 気温( 5~40 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
	通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)

  

特記事項	
------	--



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 27 年 1 月 11 日

要請番号( JL 463 - 15 - A - 05 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G183 )	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	JOCV/SV	日系/短期
エジプト	幼児教育			<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	27 / 3
				27 / 4	
				28 / 1	
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 社会連帯省				
	2) 配属先名 (日本語) 社会連帯省カイロ支局家族・子供部				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地(カイロ) JICA事務所の所在地(カイロ) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間(車で約 0.3 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 社会連帯省は全国27県に支局と数か所の支所を置き、全国の障害者、孤児、保育園等の福祉分野NGOに対して支援と登録管理を行っている。同省各支局の家族・子供部は、NGOが運営する保育園で「遊びを通した学び」の実践による保育現場の改善、保育士能力の向上を目指している。同配属先の年間予算に関しては公開されていない。現在までJICA以外の外国からの支援はない。				
要請概要	1) 要請理由・背景 エジプトの多くの保育現場では、技術・知識を持たない保育士が、子どもに自由な遊びの時間をとらずに指導するなど、必ずしもプログラムに基づいた保育が実践されてこなかった。そのためJICAと社会連帯省は、2008年9月から「実技から学ぶ保育改善プロジェクト」を実施、これまで5地域28名の幼児教育ボランティアが赴任し、保育現場の改善、保育士能力の向上を図り成果をあげてきた。 上記プロジェクト成果をより広い地域に展開するため、2014年より新しい地域へ幼児教育ボランティア派遣が開始された。ボランティアはその1つであるカイロ支局に赴任し、これまでのプロジェクトの成果を支局職員や支局が管轄する保育園の保育士に伝え、同職種ボランティアとともに、保育関係者の技術向上と「遊びを通した学び」が保育現場や保護者に広く浸透し実践されるように支援する。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ・「遊びを通した学び」実践のためのモデル保育園での保育士への実技指導 ・支局主催の「遊びを通した学び」に関する保育士向けセミナーの開催支援 ・支局の管轄する保育園への視察、巡回指導 ・同職種JOCV間のグループ活動による情報の共有・活用、教材の作成、セミナーの開催など				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 簡単なおもちゃ、遊具、机、イス、おもちゃ等の製作に使用する材料、過去のJOCVが作成した教材等				
要	4) 配属先同僚及び活動対象者 ・社会連帯省カイロ支局家族・子供部 部長、専門員 ・保育園 保育士(女性)、保育助手(女性)			5) 活動使用言語 (アラビア語) 6) 生活使用言語 (アラビア語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: <input checked="" type="checkbox"/> ) 又は (レベル: )	
	資格条件等 条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格(保育士) 又は ・性別(女性) 理由: 保育現場が女性主体のため ・学歴(専門学校卒) 理由: 現地保育士に指導を行うため ・経歴(実務経験) (3年以上) 理由: 現地保育士に指導を行うため 理由:			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="checkbox"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="checkbox"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況	気候(砂漠気候) 気温(5~40℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線)		水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)		
特記事項					



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 27 年 2 月 12 日

要請番号( JL 463 - 15- A - 07 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G183 )	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	2年	JOCV/SV	
エジプト	幼児教育			1年	27 / 3	年 月 から
				ヶ月	27 / 4	
			28 / 1			
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 社会連帯省					
	2) 配属先名 (日本語) 社会連帯省ハルガダ支局家族・子供部				<input type="radio"/> NGO	
	3) 任地(ハルガダ) ) JICA事務所の所在地( カイロ ) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間( バス で約 7 時間)					
	4) 配属先の規模・事業内容 社会連帯省は全国27県に支局と数か所の支所を置き、全国の障害者、孤児、保育園等の福祉分野NGOに対して支援と登録管理を行っている。同省家族・子供部は、各県支局を支援し、NGOが運営する保育園で「遊びを通した学び」の実践による保育現場の改善、保育士能力の向上を目指している。配属先である同省ハルガダ支局家族子供部は、6名の職員が在籍する。同配属先の年間予算に関しては公開されていない。現在までJICA以外の外国からの支援はない。					
要請概要	1) 要請理由・背景 エジプトの多くの保育現場では、技術・知識を持たない保育士が、子どもに自由な遊びの時間をとらずに指導するなど、必ずしもプログラムに基づいた保育が実践されてこなかった。そのためJICAと社会連帯省は、2008年9月から「実技から学ぶ保育改善プロジェクト」を実施、これまでに5地域27名の幼児教育ボランティアが赴任し、保育現場の改善、保育士能力の向上を図り成果をあげてきた。上記プロジェクトの成果をより広く地域展開するため、2014年より新たにハルガダに幼児教育ボランティアの派遣が開始された。ボランティアはハルガダ支局に赴任し、これまでのプロジェクトの成果を支局職員や支局が管轄する保育園の保育士に伝え、同職種ボランティアとともに、保育関係者の技術向上と「遊びを通した学び」が保育現場や保護者に広く浸透し実践されるように支援する。					
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ・「遊びを通した学び」実践のためのモデル保育園での保育士への実技指導 ・支局主催の「遊びを通した学び」に関する保育士向けセミナーの開催支援 ・支局の管轄する保育園への視察、巡回指導 ・同職種JV間のグループ活動による情報の共有・活用、教材の作成、セミナーの開催など					
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 簡単なおもちゃ、遊具、机、イス、製作に使用する材料、過去のJVが作成した教材等					
要	4) 配属先同僚及び活動対象者 同省ハルガダ支局家族・子供部 部長(女性 50代) 職員(女性・男性 5名) 現地保育士(女性 20代~50代 人数は保育園により異なる)			5) 活動使用言語 ( エジプト語 ) 6) 生活使用言語 ( エジプト語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: ■) 又は (レベル: )		
	資格条件等			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVは通年対象外		
条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 ( 保育士 ) 又は ( ) ・性別 ( 女性 ) 理由: 保育現場が女性主体のため ・学歴 ( 専門学校卒 ) ( ) 理由: 現地保育士に指導を行うため ・経歴 ( 実務経験 ) ( 3年以上 ) 理由: 現地保育士に指導を行うため 理由:						
地域概況	気候(砂漠気候) 気温( 5~40 ℃位)		電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )			
特記事項	通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 )					

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 27 年 2 月 12 日

要請番号( JL 506 - 15 - A - 32 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G183 )	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	JOCV/SV	日系/短期
エチオピア	幼児教育			<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	27 / 3
				28 / 1	/
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) アディスアベバ市教育局				
	2) 配属先名 (日本語) グラレ・サブシティー教育事務所(BKS幼稚園)				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地(アディスアベバ ) JICA事務所の所在地( アディスアベバ ) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間( 徒歩 で約 0.5 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 グラレサブシティー教育事務所は、アジスアベバ市教育局が管轄している10教区の一つの教育事務所で、幼児教育から中等教育に係る運営・管理を行っている。活動先は同サブシティー内のBKS幼稚園となる。同園の園児数は、ナーサリー(年少)45名、KG1(年中)78名、KG2(年長)69名。ナーサリーは1クラス、KG1、KG2には2クラスが設置され、各クラスには教師2名が配置されている。3年前に韓国の個人が寄付をして建設された幼稚園。World Vision Ethiopiaからの机、椅子、文房具、ユニフォーム等の支援あり。				
要請概要	1) 要請理由・背景 2010年に改訂された就学前教育のカリキュラムでは、遊びを通じた学びを推進する教育方針が打ち出された。したがって、遊びの時間の導入や園児と共に行なう作業を重視した授業等、園児が楽しんで学べる環境作りの重要性が少しずつ浸透しては来ているものの、未だに幼稚園は小学校入学準備機関としての意味合いが強く、時間割が導入され、英語や算数など教室での学習授業が重要視される傾向にある。他のサブシティーで活動中の幼児教育隊員は、遊びや創作活動を通じた幼児教育を実践するため、園児たちの興味を引き出す様な授業内容の提案や新しい教材の作成等を行っている。また、配属先幼稚園での活動に加え、アディスアベバ市内の同職種隊員で協力し、サブシティー単位での幼稚園教員対象のセミナーも開催している。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1.同僚教員を対象として、体育や工作、音楽など、遊びを通じて学ぶための環境作りや授業方法について支援する。また、園児がとともにさまざまな作業を行うような実践的保育の実施に協力する。 2.同僚教員と共に、現地で入手できる材料を使った教材作りや教材マニュアル作成を行う。 3.教育事務所等の行政機関と連携し、同職種ボランティアと共に幼稚園教員を対象とした技能向上セミナーを開催する。 4.同教区内の幼稚園への巡回指導も期待されている。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 教室(幼児用椅子・机・黒板)、園庭(土)、遊具(滑り台、ブランコ、シーソー等)、手作り教材(文字・数字カード、ブロック等)				
要	4) 配属先同僚及び活動対象者 園長:女性、短大卒、20歳代、経験2年 同僚教師:女性10名、20~30歳代、経験2~12年			5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( その他 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: <input checked="" type="checkbox"/> ) 又は (レベル: )	
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 ( 幼稚園教諭 ) 又は ( 保育士 ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( 実務経験 ) ( 3年以上 ) 理由: 経験豊富な同僚を指導する為 理由:			活動上の単車/自転車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況	気候(ステップ気候 ) 気温( 10~30 ℃位)		電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )		
特記事項	通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 )				

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 27 年 2 月 12 日

要請番号( JL 506 - 15 - A - 33 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G183 )	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	JOCV/SV	日系/短期
エチオピア	幼児教育			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	27 / 3
				28 / 1	/
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) アディスアベバ市教育局				
	2) 配属先名 (日本語) アラダ・サブシティー教育事務所(ヒサノアレム幼稚園)				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地( アディスアベバ ) JICA事務所の所在地( アディスアベバ ) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間( 徒歩 で約 0.5 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 配属省庁である、アジスアベバ市教育局が管轄している10教区の一つの教育事務所で、幼児教育から中等教育に係る運営・管理機関。年間予算約90万円(175000ブル)。他国からの援助なし。活動先は、公立ヒサノアレム幼稚園。同国の公立幼稚園は市政府教育局からの予算配分はなく、地元コミュニティの支援と保護者からの月謝のみで運営されている。園児数約120名、教員数4名。年少、年中、年長クラス合わせて4クラス。				
要請概要	1) 要請理由・背景 2010年に改訂された就学前教育のカリキュラムでは、遊びを通じた学びを推進する教育方針が打ち出された。したがって、遊びの時間の導入や園児と共に行なう作業を重視した授業等、園児が楽しんで学べる環境作りの重要性が少しずつ浸透しては来ているものの、未だに幼稚園は小学校入学準備機関としての意味合いが強く、時間割が導入され、英語や算数など教室での学習授業が重要視される傾向にある。アディスアベバ市内で現在活動中の幼児教育隊員は、遊びや創作活動を通じた幼児教育を実践するため、園児たちの興味を引き出す様な授業内容の提案や新しい教材の作成等を行っている。また、配属先幼稚園での活動に加え、アディスアベバ市内の同職種隊員で協力し、サブシティー単位での幼稚園教員対象のセミナーも開催している。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1.同僚教員を対象として、体育や工作、音楽、遊び等を通じて学ぶための環境作りや授業方法について支援する。また、園児と共に様々な作業を行うような実践的保育の実施に協力する。 2.同僚教員と共に、現地で入手できる材料を使った教材作りや教材マニュアル作成を行う。 3.教育事務所等の行政機関と連携し、同職種ボランティアと共に幼稚園教員を対象とした技能向上セミナー開催する。 4.同教区内の幼稚園への巡回指導も期待されている。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 教室(幼児用椅子・机)、園庭(コンクリート・土)、テレビ、手作り教材(文字・数字カード、ブロック、絵など)、遊具(滑り台、ブランコ、シーソー等)それぞれ数は限られている。				
要	4) 配属先同僚及び活動対象者 園長: 女性、50代 担任教諭: 女性4名、30~50代 クリーナー: 女性5名(昼食や休憩時の教諭補助) 園児: 3~5歳			5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( その他 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: <input checked="" type="checkbox"/> ) 又は (レベル: <input type="checkbox"/> )	
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 ( 幼稚園教諭 ) 又は ( 保育士 ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経歴 ( ) ( ) 理由: ・実務経験(3歳児以上の保育) 3年以上 理由: 実践的、専門的な指導が必要			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況	気候(ステップ気候 ) 気温( 10~30 ℃位)		電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )		
特記事項	通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 )				



長期 ( **長期 JV** )

記入日:平成 26 年 12 月 17 日

要請番号( JL 560 - 15 - A - 09 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G183 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	JOCV/SV	日系/短期
ベナン	幼児教育			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	28 / 1
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 幼児・初等教育省				
	2) 配属先名 (日本語) アラダ幼児教育教員養成学校				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地(アトランティック県アラダ市) JICA事務所の所在地( コトヌー ) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間( 車 で約 1.5 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 配属先は、ベナンで唯一の幼稚園教員育成のための教員養成学校である。2007年にフランス開発庁(AFD)によって建設された。2学年制であり、現在約300名の学生が在籍している。年間予算は約1,300万円。教員養成学校の敷地内には、教室6棟、パソコン室、グラウンド、講堂、図書館等がある。他国の援助は受けていない。2016年9月まで、前任JV(幼児教育)が活動中である。				
要請概要	1) 要請理由・背景 ベナン国における幼児教育の現場では、教育の知識不足、経験不足などの理由から、幼児の興味・関心を引出したり、想像力や発想力を伸ばしたりという観点がありません。同教員養成学校の校長は、学生を指導する教授陣が、視学官事務所や省庁の管理職を経験している者ばかりで構成されているため、理論中心の講義であり、学生達の実践的な指導力の育成ができていないことを問題視している。また、学生が教育現場で即戦力として活躍し、幼稚園教員全体の指導力が向上することを望んでいる。特に、子供達の想像力や発想力を高めることができる健全な情操育成に資する教科の実技指導において隊員の支援が求められており、本要請に至った。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 学生達の実践的な指導力向上を目指し、以下の活動を行う。なお、同校の開校期間は11月～7月。 1.幼稚園現場にある道具や、身の回りの物・現象を活用した図画工作等、授業の提案・実施 2.園児が楽しみながら体を動かすことができるコミュニケーション遊び、リズム遊び等、運動の提案・実施 3.子供の想像力を高めるような手遊び歌、模倣遊び、劇等のアイデアの共有 4.近隣の幼稚園への巡回指導 5.学生や同僚と協働し、近隣の幼稚園・小学校の教員を対象とした講習会の実施				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 グラウンド・教室・大講堂				
要	4) 配属先同僚及び活動対象者 ・配属先同僚: 校長1名(女性・40歳代)、教頭1名、学監1名、会計役1名、教授約20名 ・活動対象者: 学生(約600名、19歳～30歳程度)			5) 活動使用言語 ( フランス語 ) 6) 生活使用言語 ( その他 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: ■) 又は (レベル: )	
	資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 ( 幼稚園教諭 ) 又は ( 保育士 ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経歴 ( 実務経験 ) ( 5年以上 ) 理由:教育実習生が対象となるため 理由:			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input checked="" type="radio"/> 自転車 <input type="radio"/> 不要
			現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVは通年対象外		
地域概況	気候(熱帯雨林気候) 気温( 25～35 ℃位)		電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )		
特記事項	通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 )				



事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 27 年 1 月 13 日

要請番号( JL 563 - 15- A - 06 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G183 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期
ブルキナファソ	幼児教育			28 / 1	/
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 国民教育・識字省				
	2) 配属先名 (日本語) 国民教育・識字省カディオゴ県事務所				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地(ワガドゥグ ) JICA事務所の所在地( ワガドゥグ ) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間( 徒歩 で約 0 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 県内にある8つの基礎教育学区事務所と5つの幼児教育学区事務所(それぞれ教育学区内の小中学校/幼稚園に対して進捗状況の管理や指導方法に関する監督を行う機関)の上部機関である。保育及び幼児教育に関してはこれまで社会行動・国民連帯省の管轄となっていたが、幼・小・中と一貫した教育を目指す新たな教育政策により、就学前教育セクターが国民教育・識字省に移管されたばかりである。幼児教育に関するJICAの本邦研修には、2006年から現在まで累計約20名が参加している。現在、社会行動・国民連帯省カディオゴ県事務所に派遣されたJV2名が(2013年7月～と2014年7月～)活動中であり、同JVが実質上の前任者となる。				
要請概要	1) 要請理由・背景 同国の幼児教育は小学校入学の準備期間という認識の下、仏語学習を重視した教育に偏っている。また、主要都市の幼稚園では園児数が過剰であり、教材不足や教員の経験不足などもあって、子供中心の教育が実施されていない。省や配属先は、これらの問題を認識しているが、現場レベルでは問題意識が低く、実践方法も明瞭に提示されていない。現在活動中の2名のJVは、配属先が管轄する幼児教育学区事務所の視学官や園長らの協力のもとに、市内の異なる地区の幼稚園において、遊びを通して子供の能動的な学びを実現するために、具体的な教育技法や教材の導入・定着を図っている。JV同士の連携による、活動インパクトの増大や活動効果向上をねらって、今後も最低限首都に2名のJV配置を維持する計画である。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 幼児教育の現場の現状・課題を把握した上で、子供中心の保育をめざし、視学官ら幼児教育学区事務所の関係者の協力のもと、他の幼児教育JVと連携しながら以下の活動を展開する。 ①市内の幼稚園で、園長や教員らと協働して、子供が楽しみながら学べる教材や活動を開発し定着させる(例えば資格教材やゲーム)。また子供が生活したり学んだりしやすい環境を整える(例えば衛生改善やコーナー遊びの充実化)。 ②上述のJICAの本邦研修の帰国研修員の協力を得ながら、子供の発達段階に応じた保育や遊びを通して子供の能動的な学びの重要性が教員によって意識され、そのための具体的な活動が実践されるように、効果的な支援や活動を模索する(例えば既存の教員研修における活動紹介)。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 幼稚園により種類や量は異なるが、室外遊具(ブランコ、ジャングルジム等)、製作道具(色鉛筆、絵具、はさみ)、絵本、積木、現地の楽器など				
要	4) 配属先同僚及び活動対象者 配属先:県事務所長(男性・50代) 幼児教育学区事務所(県内5カ所):各事務所に視学官1～2名、巡回指導等を担当する幼児教員2～4名 幼稚園:各園に園長1名、幼児教員2～20名、年少・中・長園児2～6クラス(1クラス20～90名)			5) 活動使用言語 ( フランス語 ) 6) 生活使用言語 ( フランス語 ) 7) 選考指定言語 英語 (イハール: <input checked="" type="radio"/> ) 又は (イハール: )	
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 ( 幼稚園教諭 ) 又は ( 保育士 ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( 実務経験 ) ( 2年以上 ) 理由: 経験に基づいた支援や提言が必要 理由: (幼児クラス経験)			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input checked="" type="radio"/> 自転車 <input type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
資格条件等					
地域概況	気候(スーダン・サヘル気候) 気温( 15～45 ℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記事項	住居は、同任地JVと同居の可能性もある。				



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 27 年 2 月 10 日

要請番号( JL 563 - 15 - A - 25 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G183 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	
ブルキナファソ	幼児教育				27 / 3	年 月 から
					27 / 4	
				28 / 1		
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 国民教育・識字省					
	2) 配属先名 (日本語) 国民教育・識字省カディオゴ県事務所				<input type="radio"/> NGO	
	3) 任地(カディオゴ県ワガドゥグ市) JICA事務所の所在地(ワガドゥグ)					
	任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間(徒歩 約 0 時間)					
要請概要	4) 配属先の規模・事業内容 県内にある8つの基礎教育学区事務所と5つの幼児教育学区事務所(それぞれ教育学区内の小学校/幼稚園に対して進捗状況の管理や指導方法に関する監督を行う機関)の上部機関である。保育及び幼児教育に関してはこれまで社会行動・国民連帯省の管轄となっていたが、幼・小・中と一貫した教育を目指す新たな教育政策により、就学前教育セクターが国民教育・識字省に移管されたばかりである。幼児教育に関するJICAの本邦研修には、2006年から現在まで累計約20名が参加している。現在、社会行動・国民連帯省カディオゴ県事務所に派遣されたJV2名が(2013年7月～と2014年7月～)活動中であり、同JVが実質上の前任者となる。					
	1) 要請理由・背景 同国の幼児教育は小学校入学の準備期間という認識の下、仏語学習を重視した教育に偏っている。また、主要都市の幼稚園では園児数が過剰であり、教材不足や教員の経験不足などもあって、子供中心の教育の実施が滞っている。省や配属先は、これらの問題を認識しているが、現場レベルでは問題意識が低く、実践方法も明瞭に提示されていない。現在活動中のJVは同課題を解消すべく、配属先が管轄する幼児教育学区事務所の視学官や園長らの協力のもとに、市内の幼稚園において、遊びを通した子供の能動的な学びを実現するために、具体的な教育技法や教材の導入・定着を図っている。2013年に2人目の幼児教育JVが派遣予定であり、これまでのJV活動の成果を効率的に普及させることが期待されている。					
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 幼児教育の現場の現状・課題を把握した上で、子供中心の保育をめざし、視学官ら幼児教育学区事務所の関係者の協力のもと、他の幼児教育JVと連携しながら以下の活動を展開する。 ①市内の幼稚園で、園長や教員らと協働して、子供が楽しみながら学べる教材や活動を開発し定着させる。また子供が生活したり学んだりしやすい環境を整える。 ②上述のJICAの本邦研修の帰国研修員の協力を得ながら、子供の発達段階に応じた保育や遊びを通した子供の能動的な学びの重要性が教員によって意識され、そのための具体的な活動が実践されるように、効果的な支援や活動を模索する。					
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 幼稚園により種類や量は異なるが、室外遊具(ブランコ、ジャングルジム等)、製作道具(色鉛筆、絵具、はさみ)、絵本、積木、現地の楽器など					
要請概要	4) 配属先同僚及び活動対象者 配属先:県事務所長(女性・40代) 幼児教育学区事務所(県内5カ所):各事務所に視学官1~2名、巡回指導等を担当する幼児教員2~4名 幼稚園:各園に園長1名、幼児教員5~20名、年少・中・長園児3~6クラス(1クラス20~90名)			5) 活動使用言語 ( フランス語 )		
				6) 生活使用言語 ( フランス語 )		
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります)			活動上の単車/自転車の必要性		
	・免許/資格 ( 幼稚園教諭 )			<input type="radio"/> 単車 <input checked="" type="radio"/> 自転車 <input type="radio"/> 不要		
	又は ( )					
資格条件等	・性別 ( ) 理由:			現職教員特別参加制度		
	・学歴 ( ) ( ) 理由:					
	・経歴 ( 実務経験 ) ( 2年以上 ) 理由: 経歴に基づいた支援や提言が必要 理由:			<input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVIは通年対象外		
地域概況	気候(スーダン・サヘル気候) 気温( 15~45 ℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
	通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項	住居は、同任地JVと同居の可能性もある。 省庁改編による一部事業移管後も、配属先の中の担当課の体制や業務内容はほとんど変わらない。					

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 27 年 2 月 9 日

要請番号( JL 569 - 15 - A - 05 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G183 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 3 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV
カメルーン	幼児教育			27 / 3	27 / 4
日系/短期 年 月 から					
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 初等教育省				
	2) 配属先名 (日本語) ジャ・ロボ県初等教育事務所				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地( 南部州ジャ・ロボ県サンメリマ市 ) JICA事務所の所在地( ヤウンデ ) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間( バス で約 3.0 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 県内の幼稚園及び小学校を管轄する初等教育省の県事務所で、運営指導、教育課程・計画の作成指導、教育統計の作成、教員の研修等を行っている。公立幼稚園は2年制(4歳児及び5歳児)で、園児数の増加に対する教室の不足が深刻化している。2013年11月にセネガルで開催された初等教育分野在外研修に前任者と共に幼稚園担当教育顧問が参加。年間予算約980万円、職員数17名。25-1幼児教育1名(延長予定)、26-3小学校教育JV1名、環境教育JV1名が活動中。				
要請概要	1) 要請理由・背景 初等教育省は、教育分野の優先課題として、①初等教育の普遍化 ②教育機会へのアクセスと公平性の改善 ③教育の質の改善 ④教育制度の管理運営の改善 ⑤教育関連機関とのパートナーシップの推進を掲げている。幼児教育に関しては、基礎教育の準備期間として学習中心のカリキュラムになっており、子供の発達段階に応じた適切な指導内容の確立が望まれている。この改善を目的に2006年より幼児教育JVが国内各地の学校で活動を始めたことから、「青少年の健全な情操育成に資する意図的・計画的活動」の重要性への理解が浸透し、現地教員の興味も高まってきた。今般、同教育の定着に向けて強い要望があり、継続要請となった。関係者との信頼及び協力関係の構築を重視しながら、前任者に引続き下記の業務を実施し、定着することが期待されている。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 県事務所及び活動先の幼稚園関係者と協力して以下の業務を行う。 ①現地教員と協働で遊戯・図画工作・音楽等の授業を行う。 ②授業の効果を高めるための自作教具等の提案。 ③授業研究会・研修会の企画実施。 ④他の幼児教育等のJVと協力して活動の効果・向上を目指す。 ⑤手洗いや清掃活動を通じて、衛生概念の普及を図る。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 教室(黒板・机・椅子)				
要	4) 配属先同僚及び活動対象者 県事務所長:男性・40代 視学官:女性・50代 園長、教員 活動対象園:5~10ヶ所			5) 活動使用言語 ( フランス語 ) 6) 生活使用言語 ( フランス語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: ■) 又は (レベル: )	
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 ( 保育士 ) 又は ( 幼稚園教諭 ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経歴 ( 実務経験 ) ( ) 理由: 教員との協議・連携を図るため。 ・ 幼児担当経験 理由: 指導対象が幼児のため			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況	気候(サバナ気候 ) 気温( 20~35 ℃位)		電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )		
特記事項	通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 )				



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 27 年 2 月 9 日

要請番号 ( JL 569 - 15 - A - 06 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G183 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 3 代目	JOCV/SV	日系/短期
カメルーン	幼児教育			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	27 / 3
			27 / 4		
			28 / 1		
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 初等教育省				
	2) 配属先名 (日本語) オー・ンカム県初等教育事務所				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 ( 西部州オー・ンカム県パファン市 ) JICA事務所の所在地 ( ヤウンデ ) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 ( バス で約 5.0 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 県内の幼稚園及び小学校を管轄する初等教育省の県事務所で、運営指導、教育課程・計画の作成指導、教育統計の作成、教員の研修等を行っている。公立幼稚園は2年制(4歳児及び5歳児)で、園児数の増加に対する教室の不足が深刻化している。2013年11月にセネガルで開催された初等教育分野在外研修に前任者と共に幼稚園担当教育顧問が参加。年間予算約900万円、職員数15名。平成26年度1次隊小学校教育JV1名、26年度3次隊環境教育JV1名が活動中。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 初等教育省は、教育分野の優先課題として、①初等教育の普遍化 ②教育機会へのアクセスと公平性の改善 ③教育の質の改善 ④教育制度の管理運営の改善 ⑤教育関連機関とのパートナーシップの推進を掲げている。幼児教育に関しては、基礎教育の準備期間として学習中心のカリキュラムになっており、子供の発達段階に応じた適切な指導内容の確立が望まれている。この改善を目的に2006年より幼児教育JVが国内各地の学校で活動を始めたことから、「青少年の健全な情操育成に資する意図的・計画的活動」の重要性への理解が浸透し、現地教員の興味も高まってきた。今般、同教育の定着に向けて強い要望があり、継続要請となった。関係者との信頼及び協力関係の構築を重視しながら、前任者に引続き下記の業務を実施し、定着することが期待されている。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 県事務所及び活動先の幼稚園関係者と協力して以下の業務を行う。 ①現地教員と協働で遊戯・図画工作・音楽等の授業を行う。 ②授業の効果を高めるための自作教員等の提案。 ③授業研究会・研修会の企画実施。 ④他の幼児教育等のJVと協力して活動の効果・向上を目指す。 ⑤手洗いや清掃活動を通じて、衛生概念の普及を図る。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 教室(黒板、机、いす)				
要	4) 配属先同僚及び活動対象者 県事務所長:女性・40代 教育顧問:女性・50代 園長、教員 活動対象園:5~10ヶ所			5) 活動使用言語 ( フランス語 ) 6) 生活使用言語 ( フランス語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: ■) 又は (レベル: )	
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 ( 幼稚園教諭 ) 又は ( 保育士 ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経歴 ( 実務経験 ) ( ) 理由: 教員との協議・連携を図るため。 ・ 幼児担当経験 理由: 指導対象が幼児のため			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域 概況	気候(サバナ気候 ) 気温( 20~35 °C位)		電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )		
特記 事項					

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 27 年 2 月 9 日

要請番号( JL 569 - 15 - A - 07 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G183 )	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 4 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期
カメルーン	幼児教育			<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	27 / 3
				27 / 4	
				28 / 1	
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 初等教育省				
	2) 配属先名 (日本語) ニヨン・ソー県初等教育事務所				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 (中央州ニヨン・ソー県ンパルマヨ市) JICA事務所の所在地( ヤウンデ ) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間( バス で約 1.5 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 県内の幼稚園及び小学校を管轄する初等教育省の県事務所で、運営指導、教育課程・計画の作成指導、教育統計の作成、教員の研修等を行っている。公立幼稚園は2年制(4歳児及び5歳児)で、園児数の増加に対する教室の不足が深刻化している。2013年11月にセネガルで開催された初等教育分野在外研修に前任者と共に幼稚園担当教育顧問が参加。年間予算約800万円、職員数10名。平成27年度1次隊で小学校教育JV1名がで着任予定。				
要請概要	1) 要請理由・背景 初等教育省は、教育分野の優先課題として、①初等教育の普遍化 ②教育機会へのアクセスと公平性の改善 ③教育の質の改善 ④教育制度の管理運営の改善 ⑤教育関連機関とのパートナーシップの推進を掲げている。幼児教育に関しては、基礎教育の準備期間として学習中心のカリキュラムになっており、子供の発達段階に応じた適切な指導内容の確立が望まれている。この改善を目的に2006年より幼児教育JVが国内各地の学校で活動を始めたことから、「青少年の健全な情操育成に資する意図的・計画的活動」の重要性への理解が浸透し、現地教員の興味も高まってきた。今般、同教育の定着に向けて強い要望があり、継続要請となった。関係者との信頼及び協力関係の構築を重視しながら、前任者に引続き下記の業務を実施し、定着することが期待されている。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 県事務所及び活動先の幼稚園関係者と協力して以下の業務を行う。 ①現地教員と協働で遊戯・図画工作・音楽等の授業を行う。 ②授業の効果を高めるための自作教具等の提案。 ③授業研究会・研修会の企画実施。 ④他の幼児教育等のJVと協力して活動の効果・向上を目指す。 ⑤手洗いや清掃活動を通じて、衛生概念の普及を図る。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 教室(黒板、机、いす)				
要	4) 配属先同僚及び活動対象者 県事務所長:女性・50代 教育顧問:女性・30代 園長、教員 活動対象園:5~10ヶ所		5) 活動使用言語 ( フランス語 ) 6) 生活使用言語 ( フランス語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: ■) 又は (レベル: )		
	資格条件等 条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 ( 幼稚園教諭 ) 又は ( 保育士 ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経歴 ( 実務経験 ) ( ) 理由: 教員との協議・連携を図るため。 ・ 幼児担当経験 理由: 指導対象が幼児のため		活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外		
地域概況	気候(サバナ気候) 気温( 20~35 ℃位)		電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )		
特記事項	通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 )				



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 27 年 2 月 9 日

要請番号 ( JL 569 - 15 - A - 08 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G183 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	JOCV/SV	日系/短期
カメルーン	幼児教育			<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	27 / 3
			27 / 4		
			28 / 1		
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 初等教育省				
	2) 配属先名 (日本語) オーサンガ県初等教育事務所				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 (中央州オーサンガ県ナンガエボコ市 ) JICA事務所の所在地 ( ヤウンデ ) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 ( バス で約 3.0 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 県内の幼稚園及び小学校を管轄する初等教育省の県事務所で、運営指導、教育課程・計画の作成指導、教育統計の作成、教員の研修等を行っている。公立幼稚園は2年制(4歳児及び5歳児)で、園児数の増加に対する教室の不足が深刻化している。年間予算約630万円、職員数10名。小学校教育ボランティア1名を要請中。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 初等教育省は、教育分野の優先課題として、①初等教育の普遍化 ②教育機会へのアクセスと公平性の改善 ③教育の質の改善 ④教育制度の管理運営の改善 ⑤教育関連機関とのパートナーシップの推進を掲げている。幼児教育に関しては、基礎教育の準備期間として学習中心のカリキュラムになっており、子供の発達段階に応じた適切な指導内容の確立が望まれている。この改善を目的に2006年より幼児教育JVが国内各地の学校で活動を始めたことから、「青少年の健全な情操育成に資する意図的・計画的活動」の重要性への理解が浸透し、現地教員の興味も高まってきた。その実績が評価され当地への派遣要請がなされた。				
	2) 予定されている活動内容 (最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 県事務所及び活動先の幼稚園関係者と協力して以下の業務を行う。 ①現地教員と協働で遊戯・図画工作・音楽等の授業を行う。 ②授業の効果を高めるための自作教具等の提案。 ③授業研究会・研修会の企画実施。 ④他の幼児教育等のJVと協力して活動の効果・向上を目指す。 ⑤手洗いや清掃活動を通じて、衛生概念の普及を図る。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 教室(黒板、机、いす)				
要	4) 配属先同僚及び活動対象者 県事務所長:男性・40代 視学官:男性・40代 園長、教員 活動対象園:5~10ヶ所			5) 活動使用言語 ( フランス語 ) 6) 生活使用言語 ( フランス語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: ■) 又は (レベル: )	
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 ( <b>保育士</b> ) 又は ( <b>幼稚園教諭</b> ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経歴 ( <b>実務経験</b> ) ( ) 理由: 教員との協議・連携を図るため。 ・ <b>幼児担当経験</b> 理由: 指導対象が幼児のため			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVIは通年対象外	
地域 概況	気候(サバナ気候 ) 気温( 20~35 ℃位)		電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )		
特記 事項					

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 27 年 2 月 9 日

要請番号( JL 569 - 15 - A - 09 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G183 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	JOCV/SV	日系/短期
カメルーン	幼児教育			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	27 / 3
			27 / 4		
			28 / 1		

配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 初等教育省
	2) 配属先名 (日本語) <b>ンバムイヌブ県初等教育事務所</b> <span style="float: right;"><input type="radio"/> NGO</span>
	3) 任地(中央州 <b>ンバムイヌブ県パフィア市</b> ) JICA事務所の所在地( <b>ヤウンデ</b> ) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間( <b>バス</b> で約 <b>2.5</b> 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 県内の幼稚園及び小学校を管轄する初等教育省の県事務所で、運営指導、教育課程・計画の作成指導、教育統計の作成、教員の研修等を行っている。公立幼稚園は2年制(4歳児及び5歳児)で、園児数の増加に対する教室の不足が深刻化している。年間予算約1300万円、職員数26名。小学校教育ボランティア1名を要請中。

要請概要	1) 要請理由・背景 初等教育省は、教育分野の優先課題として、①初等教育の普遍化 ②教育機会へのアクセスと公平性の改善 ③教育の質の改善 ④教育制度の管理運営の改善 ⑤教育関連機関とのパートナーシップの推進を掲げている。幼児教育に関しては、基礎教育の準備期間として学習中心のカリキュラムになっており、子供の発達段階に応じた適切な指導内容の確立が望まれている。この改善を目的に2006年より幼児教育JVが国内各地の学校で活動を始めたことから、「青少年の健全な情操育成に資する意図的・計画的活動」の重要性への理解が浸透し、現地教員の興味も高まってきた。その実績が評価され当地への派遣要請がなされた。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 県事務所及び活動先の幼稚園関係者と協力して以下の業務を行う。 ①現地教員と協働で遊戯・図画工作・音楽等の授業を行う。 ②授業の効果を高めるための自作教具等の提案。 ③授業研究会・研修会の企画実施。 ④他の幼児教育等のJVと協力して活動の効果・向上を目指す。 ⑤手洗いや清掃活動を通じて、衛生概念の普及を図る。
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 教室(黒板、机、いす)

要	4) 配属先同僚及び活動対象者 県事務所長:男性・50代 視学官:男性・40代 園長、教員 活動対象園:5~10ヶ所	5) 活動使用言語 ( フランス語 ) 6) 生活使用言語 ( フランス語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: <input checked="" type="radio"/> ) 又は (レベル: )
---	--	--

資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 ( <b>保育士</b> ) 又は ( <b>幼稚園教諭</b> ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( <b>実務経験</b> ) ( ) 理由: 教員との協議・連携を図るため。 理由: 指導対象が幼児のため	活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外

地域概況	気候(サバナ気候 ) 気温( 20~35 ℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし ) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )
------	--

特記事項	
------	--



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 27 年 2 月 9 日

要請番号( JL 569 - 15 - A - 10 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G183 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	JOCV/SV	日系/短期	
カメルーン	幼児教育			<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	27 / 3	年 月 から
					27 / 4	
			28 / 1			
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 初等教育省					
	2) 配属先名 (日本語) ニヨン・ケレ県初等教育事務所				<input type="radio"/> NGO	
	3) 任地(中央州ニヨン・ケレ県エゼカ市) JICA事務所の所在地( ヤウンデ ) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間( バス で約 2.5 時間)					
	4) 配属先の規模・事業内容 県内の幼稚園及び小学校を管轄する初等教育省の県事務所で、運営指導、教育課程・計画の作成指導、教育統計の作成、教員の研修等を行っている。公立幼稚園は2年制(4歳児及び5歳児)で、園児数の増加に対する教室の不足が深刻化している。年間予算約600万円、職員数10名。小学校教育ボランティア1名を要請中。					
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 初等教育省は、教育分野の優先課題として、①初等教育の普遍化 ②教育機会へのアクセスと公平性の改善 ③教育の質の改善 ④教育制度の管理運営の改善 ⑤教育関連機関とのパートナーシップの推進を掲げている。幼児教育に関しては、基礎教育の準備期間として学習中心のカリキュラムになっており、子供の発達段階に応じた適切な指導内容の確立が望まれている。この改善を目的に2006年より幼児教育JVが国内各地の学校で活動を始めたことから、「青少年の健全な情操育成に資する意図的・計画的活動」の重要性への理解が浸透し、現地教員の興味も高まってきた。その実績が評価され当地への派遣要請がなされた。					
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 県事務所及び活動先の幼稚園関係者と協力して以下の業務を行う。 ①現地教員と協働で遊戯・図画工作・音楽等の授業を行う。 ②授業の効果を高めるための自作教具等の提案。 ③授業研究会・研修会の企画実施。 ④他の幼児教育等のJVと協力して活動の効果・向上を目指す。 ⑤手洗いや清掃活動を通じて、衛生概念の普及を図る。					
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 教室(黒板、机、いす)					
要	4) 配属先同僚及び活動対象者 県事務所長:男性・50代 視学官:男性・50代 園長、教員 活動対象園:5~10ヶ所			5) 活動使用言語 ( フランス語 ) 6) 生活使用言語 ( フランス語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: ■) 又は (レベル: )		
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格( 保育士 ) 又は( 幼稚園教諭 ) ・性別( )理由: ・学歴( )理由: ・経験( 実務経験 )理由:教員との協議・連携を図るため。 幼児担当経験 理由:指導対象が幼児のため			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外		
地域 概況	気候(サバナ気候) 気温( 20~35 ℃位)		電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )			
特記 事項						



事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 27 年 2 月 9 日

要請番号( JL 569 - 15- A - 11 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G183 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 3 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV 27 / 3 27 / 4 28 / 1	日系/短期 年 月 から
カメルーン	幼児教育					
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 初等教育省					
	2) 配属先名 (日本語) メフーアファンバ県初等教育事務所				<input type="radio"/> NGO	
	3) 任地(中央州メフーアファンバ県ンフー市) JICA事務所の所在地( ヤウンデ ) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間( バス で約 1.0 時間)					
	4) 配属先の規模・事業内容 県内の幼稚園及び小学校を管轄する初等教育省の県事務所で、運営指導、教育課程・計画の作成指導、教育統計の作成、教員の研修等を行っている。公立幼稚園は2年制(4歳児及び5歳児)で、園児数の増加に対する教室の不足が深刻化している。年間予算約900万円、職員数12名。小学校教育JV1名が活動中。					
要請概要	1) 要請理由・背景 初等教育省は、教育分野の優先課題として、①初等教育の普遍化 ②教育機会へのアクセスと公平性の改善 ③教育の質の改善 ④教育制度の管理運営の改善 ⑤教育関連機関とのパートナーシップの推進を掲げている。幼児教育に関しては、基礎教育の準備期間として学習中心のカリキュラムになっており、子供の発達段階に応じた適切な指導内容の確立が望まれている。この改善を目的に2006年より幼児教育JVが国内各地の学校で活動を始めたことから、「青少年の健全な情操育成に資する意図的・計画的活動」の重要性への理解が浸透し、現地教員の興味も高まってきた。今般、同教育の定着に向けて強い要望があり、継続要請となった。関係者との信頼及び協力関係の構築を重視しながら下記の業務を実施し、定着することが期待されている。					
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 県事務所及び活動先の幼稚園関係者と協力して以下の業務を行う。 ①現地教員と協働で遊戯・図画工作・音楽等の授業を行う。 ②授業の効果を高めるための自作教具等の提案。 ③授業研究会・研修会の企画実施。 ④他の幼児教育等のJVと協力して活動の効果・向上を目指す。 ⑤手洗いや清掃活動を通じて、衛生概念の普及を図る。					
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 教室(黒板、机、いす)					
	4) 配属先同僚及び活動対象者 県事務所長:男性・50代 係長:男性30代 教育顧問:女性40代 視学官:男性・50代 園長、教員 活動対象園:5~10ヶ所			5) 活動使用言語 ( フランス語 ) 6) 生活使用言語 ( フランス語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: ■) 又は (レベル: )		
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 ( 保育士 ) 又は ( 幼稚園教諭 ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( 実務経験 ) ( ) 理由: 教員との協議・連携を図るため。 幼児担当経験 理由: 指導対象が幼児のため			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要		
				現職教員特別参加制度		
				<input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外		
地域概況	気候(サバナ気候) 気温( 20~35 ℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項						



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 27 年 2 月 9 日

要請番号( JL 569 - 15- A - 15 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G183 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	JOCV/SV	日系/短期	
カメルーン	幼児教育			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	27 / 3	年 月 から
					27 / 4	
			28 / 1			
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 初等教育省					
	2) 配属先名 (日本語) ンデ県初等教育事務所				<input type="radio"/> NGO	
	3) 任地( 西部州ンデ県バンガンテ市 ) JICA事務所の所在地( ヤウンデ ) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間( バス で約 3.5 時間)					
	4) 配属先の規模・事業内容 県内の幼稚園及び小学校を管轄する初等教育省の県事務所で、運営指導、教育課程・計画の作成指導、教育統計の作成、教員の研修等を行っている。公立幼稚園は2年制(4歳児及び5歳児)で、園児数の増加に対する教室の不足が深刻化している。JICAの幼児教育に関する地域別本邦研修に2009年に視学官が参加している。年間予算約700万円、職員数15名。平成26年度1次隊小学校教育JV1名が活動中。					
要請概要	1) 要請理由・背景 初等教育省は、教育分野の優先課題として、①初等教育の普遍化 ②教育機会へのアクセスと公平性の改善 ③教育の質の改善 ④教育制度の管理運営の改善 ⑤教育関連機関とのパートナーシップの推進を掲げている。幼児教育に関しては、基礎教育の準備期間として学習中心のカリキュラムになっており、子供の発達段階に応じた適切な指導内容の確立が望まれている。この改善を目的に2006年より幼児教育JVが国内各地の学校で活動を始めたことから、「青少年の健全な情操育成に資する意図的・計画的活動」の重要性への理解が浸透し、現地教員の興味も高まってきた。今般、同教育の定着に向けて強い要望があり、継続要請となった。関係者との信頼及び協力関係の構築を重視しながら、前任者に引き続き下記の業務を実施し、定着することが期待されている。					
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 県事務所及び活動先の幼稚園関係者と協力して以下の業務を行う。 ①現地教員と協働で遊戯・図画工作・音楽等の授業を行う。 ②授業の効果を高めるための自作教具等の提案。 ③授業研究会・研修会の企画実施。 ④他の幼児教育等のJVと協力して活動の効果・向上を目指す。 ⑤手洗いや清掃活動を通じて、衛生概念の普及を図る。					
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 教室(黒板、机、いす)					
要	4) 配属先同僚及び活動対象者 県事務所長:男性・50代 係長:男性40代、男性50代2名 教育顧問:女性50代 視学官:男性・50代 園長、教員 活動対象園:5~10ヶ所			5) 活動使用言語 ( フランス語 ) 6) 生活使用言語 ( フランス語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: ■) 又は (レベル: )		
	資格条件等 条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 ( 保育士 ) 又は ( 幼稚園教諭 ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( 実務経験 ) ( ) 理由: 教員との協議・連携を図るため。 理由: 指導対象が幼児のため			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVIは通年対象外		
地域概況	気候(サバナ気候 ) 気温( 20~35 ℃位)		電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )			
特記事項						



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 27 年 1 月 12 日

要請番号( JL 609 - 15 - A - 05 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G183 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	2年	JOCV/SV	
ガボン	幼児教育		<input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	28 / 1	日系/短期	
1) 受入省庁名 (日本語) 国民教育・技術職業教育省						
2) 配属先名 (日本語) オグエ・ロロ州アカデミー局					<input type="radio"/> NGO	
3) 任地( オグエ・ロロ州クラムトゥ市 ) JICA事務所の所在地( リーブルビル市 ) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間( 鉄道 で約 15 時間)						
4) 配属先の規模・事業内容 オグエ・ロロ州アカデミー局は州内の管轄する就学前・初等及び中等教育機関の運営全般に関する監督機関であり、運営指導、教育課程・計画の作成指導、教育統計の作成、教諭の研修等を行っている。同州には2つの学区(Circonscription Scolaire、クラムトゥ学区とラストウールビル学区)があり、アカデミー局の下部機関として学区事務所が存在する。外国の援助なし。						
1) 要請理由・背景 初等教育課程での留年率が高かったことから、2000年に就学前教育の所管を社会省から教育省に移し、それ以降、就学前教育を基礎教育の一部とみなし同学習課程の質の向上を目指している。しかしながら、初等教育の準備期間として学び中心のカリキュラムになっていることから、子供の発達段階に応じた適切な指導内容や方法の確立が望まれており、カリキュラムの改善及び現地教員への技術的な支援を行うべく要請があげられた。						
2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) クラムトゥ学区を担当する就学前・初等教育の指導主事等とともに主に以下の活動を実施。 ①クラムトゥ市内の幼稚園(公立5園、私立3園)を中心とした巡回及び教室環境や授業の改善支援。 ②巡回視察・指導を通じて指導内容等の問題点を探り、現地教員を対象とした講習会の実施。 ③現地教員の知識及び能力向上を目的に、身の回りにあるものを活用した教材づくりや日本で用いられている遊戯法等の紹介・指導。 ※多くの幼稚園は4・5歳児の年齢別編成(一部混成あり)、園児数20~40名に対し担当教諭1名。						
3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 特になし。						
4) 配属先同僚及び活動対象者 局長(女性50代)、就学前教育担当視学官1名(女性40代)、就学前教育担当指導主事1名(男性30代)、教員(女性及び男性20~40代)				5) 活動使用言語 ( フランス語 ) 6) 生活使用言語 ( フランス語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: <input checked="" type="checkbox"/> ) 又は (レベル: )		
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 ( 幼稚園教諭 ) 又は ( 保育士 ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経歴 ( ) ( ) 理由: ・実務経験(幼児クラス経験)3年以上 理由: 経験に基づいた指導が必要				活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要	
					現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況	気候(熱帯雨林気候 ) 気温( 25~35 ℃位)		電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)			
特記事項	住居は複数の同性JICAボランティアとルームシェアをしての生活となる。					



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 27 年 2 月 9 日

要請番号( JL 609 - 15 - A - 08 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G183 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	JOCV/SV	日系/短期
ガボン	幼児教育			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	27 / 3
				27 / 4	
				28 / 1	
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 国民教育・技術職業教育省				
	2) 配属先名 (日本語) モワイエン・オグエ州アカデミー局				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 (モワイエン・オグエ州ランバレネ市) JICA事務所の所在地( リールビル市 ) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間( バス で約 4 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 モワイエン・オグエ州アカデミー局は州内の管轄する就学前・初等及び中等教育機関の運営全般に関する監督機関であり、運営指導、教育課程・計画の作成指導、教育統計の作成、教諭の研修等を行っている。同州には2つの学区(ランバレネ学区とンジョレ学区)があり、アカデミー局の下部機関として学区事務所が存在する。外国の援助なし。				
要請概要	1) 要請理由・背景 初等教育課程での留年率が高かったことから、2000年に就学前教育の所管を社会省から教育省に移し、それ以降、就学前教育を基礎教育の一部とみなし同学習課程の質の向上を目指している。しかしながら、初等教育の準備期間として学び中心のカリキュラムになっていることから、子供の発達段階に応じた適切な指導内容や方法の確立が望まれており、カリキュラムの改善及び現地教員への技術的な支援を行うべく要請があげられた。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ランバレネ学区を担当する就学前の指導主事等とともに主に以下の活動を実施。 ・ランバレネ市内の幼稚園(公立8園、私立2園)を中心とした巡回及び園の改善支援。 ・巡回視察・指導を通じて指導内容等の問題点を探り、現地教員を対象とした講習会の実施。 ・現地教員の知識及び能力向上を目的に、身の回りにあるものを活用した教材づくりや日本で用いられている遊戯法等の紹介・指導。 ※多くの幼稚園は4・5歳児の年齢別編成(一部混成あり)、園児数20~40名に対し担当教諭1名。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 特になし				
要	4) 配属先同僚及び活動対象者 局長(男性 50代)、就学前教育担当視学官1名(女性 40代)、就学前教育担当指導主事2名(女性及び男性 40代)、教員(女性及び男性 20~40代)			5) 活動使用言語 ( フランス語 )	
				6) 生活使用言語 ( フランス語 )	
			7) 選考指定言語 英語 (レベル: <input checked="" type="checkbox"/> ) 又は (レベル: )		
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 ( 幼稚園教諭 ) 又は ( 保育士 ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( 実務経験 ) ( 3年以上 ) 理由: 経験に基づいた指導が必要 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要	
				現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況	気候(熱帯雨林気候) 気温( 25~35 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記事項	住居は複数の同性ボランティアとルームシェアをしての生活となる。				

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 27 年 2 月 9 日

要請番号( JL 609 - 15 - A - 10 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G183 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 4 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期
ガボン	幼児教育			27 / 3	27 / 4	年 月 から
				28 / 1		

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 国民教育・技術教育省
	2) 配属先名 (日本語) ニヤンガ州アカデミー局 <span style="float: right;"><input type="radio"/> NGO</span>
	3) 任地(ニヤンガ州チバンガ市) ) JICA事務所の所在地( リーブルビル市 ) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間( バス で約 12 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 ニヤンガ州アカデミー局は州内の管轄する就学前・初等及び中等教育機関の運営全般に関する監督機関であり、運営指導、教育課程・計画の作成指導、教育統計の作成、教諭の研修等を行っている。同州には2つの学区(Circonscription Scolaire、チバンガ学区とマユンバ学区)があり、アカデミー局の下部機関として学区事務所が存在する。前任となる幼児教育ボランティア(3代目)が活動中。その他、外国の援助なし。

要 請 概 要	1) 要請理由・背景 初等教育課程での留年率が高かったことから、2000年に就学前教育の所管を社会省から教育省に移し、それ以降、就学前教育を基礎教育の一部とみなし同学習課程の質の向上を目指している。しかしながら、初等教育の準備期間として学び中心のカリキュラムになっていることから、子供の発達段階に応じた適切な指導内容や方法の確立が望まれており、カリキュラムの改善及び現地教員への技術的な支援を行うべくボランティアの要請があげられた。前任者は市内の公立幼稚園を中心に巡回指導を行い、教材づくり、遊戯法などの紹介や指導、定期的に研修会を開催しつつ、教員養成校において絵画や工作の授業を担当した。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) チバンガ学区を担当する就学前教育担当の指導主事や視学官とともに主に以下の活動を実施。 ・チバンガ市内の公立幼稚園8園を中心とした巡回及び園の改善支援。 ・巡回視察・指導を通じて指導内容等の問題点を探り、現地教員を対象とした講習会の実施。 ・現地教員の知識及び能力向上を目的に、身の回りにあるものを活用した教材づくりや日本で用いられている遊戯法等の紹介・指導。 ・(可能であれば、2年目に)教員養成校において絵画や工作の授業を担当。 ※多くの幼稚園は4・5歳児の年齢別編成(一部混成あり)、園児数20~40名に対し担当教諭1名。
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 特になし
4) 配属先同僚及び活動対象者 局長(女性50代)、就学前担当州視学官(女性40代)、就学前担当指導主事(女性30代)、教員(女性及び男性20~40代)	5) 活動使用言語 ( フランス語 ) 6) 生活使用言語 ( フランス語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: ■) 又は (レベル: )

資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・ 免許/資格 ( 幼稚園教諭 ) 又は ( 保育士 ) ・ 性別 ( ) 理由: ・ 学歴 ( ) ( ) 理由: ・ 経歴 ( 実務経験 ) ( 3年以上 ) 理由: 経歴に基づいた指導が必要 理由: 幼児を担当するため	活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外

地域概況	気候(熱帯雨林気候) 気温( 25~35 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	---

特記事項	住居は複数の同性ボランティアとルームシェアをしての生活となる。
------	---------------------------------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 26 年 11 月 20 日

要請番号( JL 642 - 15 - A - 13 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G183 )	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期
セネガル	幼児教育			<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	27 / 3
1) 受入省庁名 (日本語) 国民教育省					
2) 配属先名 (日本語) ルーガ県教育委員会		<input type="radio"/> NGO			
3) 任地(ルーガ州ルーガ県ルーガ市)		JICA事務所の所在地( ダカール )			
任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間( 車 で約 4 時間)					
4) 配属先の規模・事業内容		同教育委員会は県内の幼稚園98園、小学校325校、中学校18校を管轄し、JICA技術協カプロジェクト「教育環境改善プロジェクトフェーズ2」(2010～2015年)による学校運営強化支援、「理数科教育改善プロジェクトフェーズ2」(2011～2015年)による教員能力強化支援、また、同教育委員会や同市にある州教員研修センターへJV(小学校教育、体育、理数科教師)の派遣が行われる等、セネガルにおける教育分野への日本の支援の重点地域のひとつとなっている県の教育行政機関である。			
1) 要請理由・背景					
セネガル国では、就学前教育・初等教育の重要性に関する認識が高まってきており、就学率も向上している。こどもセンター、保育園、幼稚園等の設置も進んでいる中、教育の質の向上がより重要視される段階となっている。当国に派遣されてきている教育分野のJVは、セネガル政府と共同で開発した指導書を活用しながら、学校における図工・音楽・体育の普及や算数教育の強化支援や、幼児教育支援に取り組んでおり、幼児教育分野のJV及びSVは、遊びを取り入れた授業の実施や学習環境改善支援を行っている。本要請では同地域で活動する小学校教育JVと協力しつつ、初等教育学習への準備段階である幼稚園、あるいは小学校低学年にて、低年齢層の子供たちを対象に、学びの要素をふまえた遊戯や発達段階に合わせた教育指導内容を充実させ、新たな発想、豊かな感受性と確かな学習能力を持つ子供の育成に貢献することが望まれている。					
2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。)					
技能、知識に応じて以下のような活動が期待されている。市内の就学前教育施設・小学校等を巡回しながら、以下のような活動を行う。なお対象園・校は配属先と相談しながら決定する。					
① 学びの要素に配慮した遊びやレクリエーション活動を提案する。 ② 教材作成や新しいアイデアを活かした教材の紹介と導入を図る。 ③ 教員を対象とした研修会等を実施し、学ぶ力を引き出す授業手法の普及と定着を図る。					
3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 特になし					
4) 配属先同僚及び活動対象者				5) 活動使用言語	
配属先:視学官長代理、視学官4名、秘書、他職員(計30名程度)				( フランス語 )	
活動先:小学校:校長、教頭、教員、児童、学校運営委員会、保護者				6) 生活使用言語	
				( その他 )	
				7) 選考指定言語	
				英語 (レベル: ■)	
				又は (レベル: )	
条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります)				活動上の単車/自転車の必要性	
・免許/資格( 幼稚園教諭 )				<input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要	
又は( 保育士 )					
・性別( )理由:				現職教員特別参加制度	
・学歴( )理由:					
・経歴( 実務経験 ) ( 3年以上 )理由:教員への指導が必要なため					
・ ( 幼児クラス経験 )理由:				<input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVIは通年対象外	
地域概況		気候(ステップ気候 ) 気温( 15~45 °C位)		電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )	
		通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 )		水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )	
特記事項 同任地ボランティアが同性の場合は、同居する時期が発生する可能性がある。					

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 27 年 1 月 6 日

要請番号( JL 763 - 15 - A - 01 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G183 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	JOCV/SV	日系/短期
ウズベ キスタン	幼児教育			<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	27 / 3
				27 / 4	
				28 / 1	
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 保健省				
	2) 配属先名 (日本語) 血液学小児病院				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地(タシケント州タシケント市) JICA事務所の所在地(タシケント市) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間(徒歩で約 0 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 総予算8千8百万円にて運営されている国立の血液学・輸血研究所の中にある小児科病院。入院病棟は50床を有し、0歳～15歳の白血病患者への治療サービスを行っている。ウズベキスタン国内の個人ボランティアによる協力が一部行われているが組織的なものではない。2012年、日本の無償資金協力により医療機材が導入された。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 同病院は0歳～15歳の白血病患者に対して理学的な治療を行う施設である。患者が入院治療中の余暇を有効に過ごすためのレクリエーションが限られており、免疫力をつけるための精神的な支援をどのように行うかが課題である。病棟内の一室がプレイルームとなっており、療養状態の良い患児が絵本やTVを観覧できるようになっている。現在、青少年活動としての2代目隊員が活動中。折り紙や絵遊び、簡単な工作のほか、入院治療中に学校に通うことができない子どもたちに対し、遊びと教育を取り交ぜた教室を開催している。これまでの活動実績を通じ院内の理解が得られ、協働できる体制が徐々に整いつつあることから、今後もボランティアによる継続した支援が求められる。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1. 専属の保育士と共にプレイルームを利用して、折り紙や工作等のレクリエーション活動を実施する。 2. 自室を出ることが困難な患児に対して、病室内でできるレクリエーション活動を実施する。 3. 看病にあたる家族にもレクリエーションを指導し、治療中の子供たちへの実践を促す。 4. 病棟内の環境改善に取り組む。 5. 新年、子供の日などに向けた院内イベントを企画・実施する。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 プレイルーム(3mx4.5m)、PC、TV、机、椅子、本棚、ホワイトボード、おもちゃ等				
要	4) 配属先同僚及び活動対象者 主な同僚: 保育士1名(女性 経験25年、50代) 医師5名 看護師約30名(女性 経験2年～5年、20～30代) 活動対象者:(2015年1月末現在) 白血病患者(0歳～2歳:5名、3歳～6歳:27名、7歳～12歳:10名、13歳～15歳:3名)			5) 活動使用言語 (ウズベク語 ) 6) 生活使用言語 (ウズベク語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: ■) 又は (レベル: )	
	資格条件等 条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格( 保育士 ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( ) ( ) 理由: ・ 病棟保育士経験 理由:			活動上の單車/自転車の必要性 <input checked="" type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input type="radio"/> 不要 (小型自動二輪免許が必要) 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域 概況	気候(ステップ気候 ) 気温( -20～40 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記 事項					



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 27 年 2 月 12 日

要請番号 ( JL 548 - 15 - A - 09 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G201 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	JOCV/SV	日系/短期
タンザニア	機械工学			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	27 / 3
				28 / 1	/
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 科学技術情報省				
	2) 配属先名 (日本語) ムベヤ工科大学				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 (ムベヤ州ムベヤ市) ) JICA事務所の所在地 ( ダルエスサラーム ) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 ( 飛行機 で約 2 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 ムベヤ工科大学は、工業系6学科のディプロマ課程(高校2年生程度の生徒を対象)とディプロマ課程修了者を対象とした学士課程の2課程を扱う国立大学である。通常クラスに加え、夜間クラスも行っている。全校生徒数は約3500名、教員数約250名、年間予算は約7800万円。過去に韓国ボランティア、米国ピースコーの受入実績があるが、現在は、JICAボランティアのみである。				
要請概要	1) 要請理由・背景 ムベヤ工科大学では、現在機械科でJVが活動中である。過去にもJICAボランティアが派遣実績があり、配属先のJICAボランティアへの評価は高い。同大学は産業分野で活躍できる人材を輩出するため、より高度で良質な教育を目指しており、JICAボランティアが有する技術と知識、そして、実践を意識した教授法に期待が寄せられている。現在活動中のJVに引き続き機械科で指導できる人材が求められており、後任案件として本要請が上げられた。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1. 機械工学科の講義の実施及びアシスタント(理論、実習) 担当科目: 機械理工学、機械工学備品、自動車技術、製造技術など(週2~4コマ) ※2014年にメカトロニクス科を新しく開設したため、この分野の経験があるとより良い。 2. 教材や授業の参考資料などの作成				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 プロジェクター、AUTO CAD、旋盤、フライス盤、プレス機、切断機、溶接機、図面台など				
要	4) 配属先同僚及び活動対象者 同僚: 学科長(男性、50歳)教員数:12名 活動対象者: ディプロマ課程在籍生徒(中学2年~高校2年程度) 学士課程在籍生徒(ディプロマ課程修了者)			5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( スワヒリ語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: B) 又は (レベル: )	
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 大卒 ) ( 機械工学 ) 理由: 同僚の教育水準と合わせる ・経験 ( ) ( ) 理由: 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVIは通年対象外	
地域概況	気候(ステップ気候 ) 気温( 15~30 °C位)		電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )		
特記事項					



事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( **長期 JV** )

記入日:平成 27 年 2 月 10 日

要請番号( JL 018 - 15 - A - 20 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G202 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期
タイ	電子工学			27 / 3	年 月 から
			27 / 4		
			28 / 1		

配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省
	2) 配属先名 (日本語) チョンブリー科学技術高等専門学校 <span style="float:right"><input type="radio"/> NGO</span>
	3) 任地( チョンブリー県パントーン郡 ) JICA事務所の所在地( バンコク ) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間( 車 で約 2 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 男女共学の高等専門学校(高等学部3年間、短期大学部2年間)。電子工学、電気、自動車工学、産業技術、経理、ビジネスコンピュータ等の学科がある。教師数約40名、学生数約800名。学生は高等学部を卒業後、就職又は短期大学部に進学するが、そのうちの100名については科学分野のカリキュラムを組み込んだ科学技術クラスとして独自の教育を行っており、全員が大学へ進学する。

要請概要	1) 要請理由・背景 タイでは、製造業の発展に伴い労働者の需要が急増し、慢性的に労働者が不足している。特に工業系の知識と技術をもった人材の需要は高く、工業系高等専門学校では、電子工学、機械工学、自動車工学等の製造業関連の人材育成に努めている。同校は、1998年に工業系高等専門学校として設立されたが、2008年に科学技術分野のカリキュラムを組み入れたエリート人材を育成する特別クラスを設置し、学校の名称も現在のものとなった。同校は、アマタナコーン工業団地の中心部に位置していることから、JICAボランティアを派遣し、学生のスキル上達、日本理解を通し、工業団地への就職意識を高めることは十分に意義があり、かつ人材育成の観点においても熱心であることも併せ、今回の要請に至った。	
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1 電子工学の授業の改善、教材開発を補佐する。 2 電子工学の実習において同僚教師とともに学生をサポートする。 3 工場実習において学生の状況を観察し、コメントを述べるとともにアドバイスをを行う。 4 課外活動において簡単な日本語を教える。	
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 メカトロニクス、デジタル実習キット、マイクロコントロールキット、PLC、MATVセット等	
要	4) 配属先同僚及び活動対象者 電子工学科 講師 女性 20代	5) 活動使用言語 ( タイ語 ) 6) 生活使用言語 ( タイ語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: ■) 又は (レベル: )

資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 専門学校卒 ) ( 電気・電子 ) 理由: 専門知識が求められるため ・経験 ( 実務経験 ) ( 5年以上 ) 理由: 実践的な技術・知識が必要なため 理由:	活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVIは通年対象外

地域概況	気候(熱帯モンスーン気候 ) 気温( 22~38 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	--

特記事項	
------	--

平成 27 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期 ( 長期 JV )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 27 年 2 月 6 日

要請番号( JL 018 - 15 - A - 25 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G202 )	○ グループ型 ● 個別	○ 新規 ● 交替 2 代目	○ 2 年	JOCV/SV
タイ	電子工学			○ 1 年	27 / 3
		○ ヶ月	27 / 4	年 月	
				28 / 1	から
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省				
	2) 配属先名 (日本語) チョンブリー技術高等専門学校				○ NGO
	3) 任地( チョンブリー県パーンブン郡 ) JICA事務所の所在地( バンコク ) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間( 車 で約 2 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 男女共学の高等専門学校(高等学部3年間、短期大学部2年間)。電子工学、電気、自動車工学、メカトロニクス、溶接、製図、農業、建設、IT等の学科がある。教師数約120名、学生数約2,130名。学生は高等学部を卒業後、就職または短期大学部に進学する。電子工学科の教師数は12名、学生数は高等学部約220名、短期大学部約80名。電子学科の年間予算は約560,000円。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 タイでは、製造業の発展に伴い労働者の需要が急増し、慢性的に労働者が不足している。特に工業系の知識と技術をもった人材の需要は高く、工業系高等専門学校では、電子工学、生産機械、自動車工学等の製造業関連の人材育成に努めている。しかし、授業は理論が中心であり、企業で役に立つ実践的な演習、実習の強化が求められている。このような背景のもと、高等専門学校を管轄している教育省職業訓練局と協議し、特に工業団地の多いバンコク近郊の高等専門学校に対し、実習の改善を目的に現在ボランティアを派遣し活動中である。日系企業も多く所在する工業団地に人材を多く輩出する本件配属先へのボランティアの継続派遣が求められたものである。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1 同僚教師とともに電子工学の実習を中心とした授業(指導科目は電子デバイス(トランジスタ、汎用IC等)、産業電子工学(センサー、モーター制御等)及び学生のグループ研究への助言を行う。 2 パワーエレクトロニクス、PLC、及び産業用ロボット分野の学習用ボードを製作する。ロボットについては、各種センサーやモーターなどを組み合わせ、製品を検査、搬送、分配するような生産設備のデモ機を製作する。 3 県内にある日系企業に就職するため、現場で利用する道具や挨拶程度の日本語指導、日本文化を紹介をする。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 オシロスコープ等の各種測定機器、安定化電源、各種工具、実習用産業ロボット(垂直多関節型、DENSO製VP-6242) PLC(三菱製FX1s-30 MT)				
要 件	4) 配属先同僚及び活動対象者 電子工学科 教員12名(男12名、女0名) 30~50代 工学系大学または大学院卒 カウンターパートの専門は、電子デバイスのハードウェア分野			5) 活動使用言語 ( タイ語 ) 6) 生活使用言語 ( タイ語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: ■) 又は (レベル: )	
	資格条件等 条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 専門学校卒 ) ( 電気・電子 ) 理由: 専門知識が求められるため ・経歴 ( 実務経験 ) ( 3年以上 ) 理由: 実践的な知識、技術が必要 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 ○ 単車 ○ 自転車 ● 不要 現職教員特別参加制度 ● 可 春募集時のみ適用 ○ 否 SVIは通年対象外	
地域概況	気候(熱帯モンスーン気候) 気温( 22~38 °C位) 電気(● 安定 ○ 不安定 ○ なし) 通信( ☑ インターネット可 ☑ 電話可 □ 無線 ) 水道(● 安定 ○ 不安定 ○ なし)				
特記事項					



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 27 年 2 月 13 日

要請番号( JL 503 - 15- A - 08 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G202 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV 27 / 3 27 / 4 28 / 1	日系/短期 年 月 から
ポツワナ	電子工学					
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育技能開発省職業教育訓練局					
	2) 配属先名 (日本語) ハポロネ技術短期大学				<input type="radio"/> NGO	
	3) 任地( ハポロネ ) JICA事務所の所在地( ハポロネ ) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間( 徒歩 で約 0 時間)					
	4) 配属先の規模・事業内容 全国に8校ある国立技術短大の一つであり、ボランティアが配置予定の電気機械科の他、情報通信科、一般教養学科等の8科と身障者対象の養護学級がある。日本での高専や専門学校の位置づけに近い。毎年400名の新規学生を受け入れており、2年以内に1000名の受け入れを目指している。講師数は80名。電気機械科は電子工学、電気工学、冷凍空調学の3つの分野で、講師9名、助手が3名。					
要請概要	1) 要請理由・背景 当短大では授業を受け持つ講師数が不足し、講師の質も一律ではない。過去にSVが電子工学の授業を受け持っていたが、電子工学を学ぶための学生の基礎的な数学知識が欠けている状況が改善されておらず、その強化も必要となっている。学科内での議論の結果、高度なSVの授業を行うよりも、現在のカリキュラムも見直し、JVIによる基礎的な理論と実習の授業強化が必要との結論に至った。また、カリキュラムについても見直す方向であり、そのための助言等も必要としている。					
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ボランティアは電子工学のアドバンスコースの授業(3年生で学生数10~20人)を受け持ち(最大20時間/週)、学生が修了証を得るレベルに教育を行うことが期待されており、授業に付随する一連の準備・作業のほか以下の業務が主に期待されている。 1、科内での技術的知識の共有 2、授業用機器調達のアドバイスと機器の保守管理 3、新規授業のための教材作り					
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 オシロスコープ、発振機、簡易テスター等各種教材。					
要請概要	4) 配属先同僚及び活動対象者 25~48歳までの9名の講師。学科長は工学修士取得。2名は工学士取得。8名は10年以上の経験を有する。			5) 活動使用言語 ( 英語 )		
				6) 生活使用言語 ( 英語 )		
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります)			活動上の単車/自転車の必要性		
	・免許/資格 ( ) 又は ( )			<input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要		
	・性別 ( ) 理由: ・学歴( 大卒 ) ( 電気・電子 ) 理由:短期大学での授業実施のため ・経験( 実務経験 ) ( 2年以上 ) 理由:実践的知識と技術が必要 理由:			現職教員特別参加制度		
			<input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVは通年対象外			
地域概況	気候(サバナ気候 ) 気温( 0~40 °C位)		電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)			
特記事項	通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 )					